

紙の70レス

RADICAL

闘いはここからだ!
目指せ、黄金郷(エルドラド)!!

猪木
過激なる引退!

そして
U.F.O.
発進!!

No. 9

一見の面

高阪剛
Jリーグにもプロ野球にもない
この顔はマント界の宝だ!!!

RADICAL 衝撃宣言
さらばプロレスマスコミ!
いまこそ業界病を撃滅せよ!

アントニオ猪木
4・4闘魂連鎖大特集
前田日明 / 石川雄規
ターザン山本 / 高田文夫
グレート・サスケ / 春一番

谷津嘉章

佐野友飛

インタビュー &
話題騒然人生相談!!
前田日明

鮮烈シリーズ第2弾
「格闘家から見たプロレス」

朝日 昇

女子プロ・ザ・タフネス!
下田美馬 & 三田英津子

ニエガジン社 定価: 本体648円 + 税
発行元: (株)ニエガジン社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1番地 電話/03-3357-2911
発行元: (株)タニックス 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702 電話/03-3403-5188

マイレーベンで、
ボクには自信が
彼女には笑顔が戻った。



米ヌカからヒントを得て、
13年以上の歳月をかけて
研究開発された、
驚異の育毛効果!

米ヌカに多く含まれる
ビタミン類“ナイアシンアミド”
が育毛の常識を変えた!

ナイアシンアミドとは人体の成長促進因子として作用するビタミンです。このナイアシンアミドをはじめ米ヌカにはビタミン類が豊富に含まれており細胞の新陳代謝(=育毛)に不可欠な栄養素が含まれています。

TV・雑誌・新聞で取り上げられた話題の育毛剤

MYLEBEN
育毛剤 マイレーベン

医薬部外品 承認番号(07D)第0068号

製造元:(株)ノムラ 宮崎県宮崎郡清武町大字今泉丙1864-16



口コミで広がったウワサの育毛剤!

75ml
12,000円
(税抜)

資料請求および
商品のお申し込みは
お電話かFAX、
おハガキで。

●お電話の場合

[電話受付時間(月~金) 9:00~18:00 (土) 9:00~12:00]

☎ 03-3711-5447

●FAXの場合(24時間受付)

FAX. 03-5704-0700

●おハガキの場合

(オモテ面)

(ウラ面)

1520004
50円
マイリス・モリ
アクションカメラ増刊号係

マイレーベン購入希望

●金額/数量
(12,000円(税込)※ 本)

●ご住所(フリガナ)

●お名前(フリガナ)

●お電話番号/FAX番号

■お支払いは商品到着時に代金引換で
お願いします。

■商品到着後7日以内で未開封の物の
み返品・交換ができます。ただし返品
送料はご負担下さい。

効き目を実感! マイレーベン1本を無料進呈

無料モニター大募集!

応募者の中から抽選で10名様に“マイレーベン1本(約1ヵ月分)”を無料にてご提供致します。ただし、ご使用1ヵ月後に、感想等を記入した簡単なレポートをご提出頂きます。

無料モニター応募要項

抽選で10名様に進呈。ご応募はハガキかFAXで今すぐ!

FAXかハガキに(1)ご住所・電話番号・FAX番号(2)氏名(3)性別(4)年齢(5)他社育毛剤使用経験の有無(有の場合商品名もご記入下さい)をご記入の上、下記までお申し込みください。なお当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。

■FAX送付先/03-5704-0700 ■ハガキ郵送先/〒152 東京都目黒区鷹番3-1-3 朝日生命ビル5F オフィス・モリ「マイレーベン モニター募集(アクションカメラ増刊号)」係宛

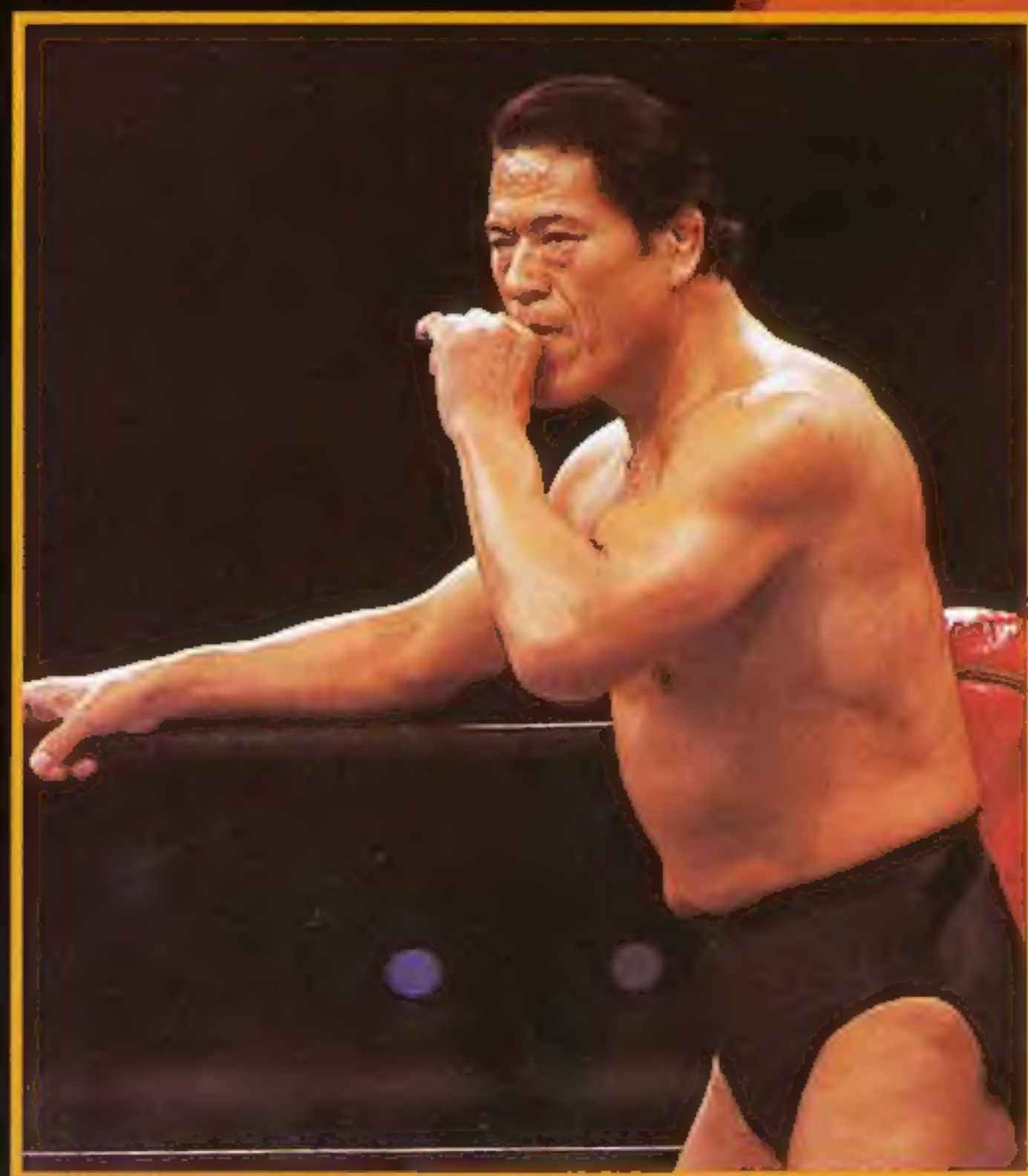
1998年4月4日、猪木引退——。

今度は、我々自身が
闘魂のかけらをたずさえて
旅に出なければならない！
その乗り物は、

UFOだ!!



もう我々は、
闘魂に癒^{いや}されながら
時代の砂漠を



さまよってははいられない

闘う旅人・アントニオ猪木――。

いま、相手のいないリングに猪木はたった一人であらずんでいます。

思えば38年に及ぶプロレス人生、旅から旅への連続であり、そして猪木の精神も旅の連続であった。

安住の地を嫌い、突き進んでは出口を求め、飛び出しては次なる場所に歩を進め、ドン底からの新日旗

揚げ、世界王者とのストロング・マッチ、大物日本人対決、格闘技世界一決定戦、IWGP、巖流島、人

質開放、国会に仕詰め、魔性のスリーパー――!

決して人生に保険を掛けることなく、その刹那、刹那を燃やし続けねばよいという生き様。

猪木は、この後の舵をどの方向にとろうというのか。一人ひとりのファンの胸には、いまだんな闘いの情

景が映し出されているか。猪木は、すべての人間が内包している闘う魂をリング上で体現する宿命にあ

った。我々は猪木が闘いの果てに見せる表情に己自身を投影させてきたのだ!

しかし、この瞬間をもって猪木はリングから姿を消す。我々はどうやって灯をともしていけばいいのか。

物質に恵まれた世紀末――。

商業主義に踊る世紀末――。

情報が豊かでとても心が貧しい世の中――。

一人で闘うことを忘れかけた人々――。

もう我々は、闘魂に癒されながら時代の砂漠をさまよってははいられない。我々は今日をもって猪木から

自立しなければいけない。闘魂のかけらを携えて、今度は我々が旅に出る番だ!

闘魂は連鎖する!!

1943年2月20日、鶴見に生まれし、おのこ一人の男。姓名・猪木寛至、闘魂の火種。あなたを見続けるこ

とができたことを光榮に思います。

燃える闘魂に感謝!

ANTONIO



〈リング上からの猪木最後の挨拶前に場内に流れた、古館伊知郎のナレーション〉

ANTONIO INOKI
RIDE ON
UFO



猪木引退
闘魂棒を
いまこそ
心に
持つて!!



猪木がコロセウムの幕の向こうに消えた瞬間、心が筋肉痛のようになつた。それだけエネルギーを使って見ていたということである。

非常に心地いい。

エネルギーというのは「ムキ」という言葉に置き換えてもいい。

プロレスはムキになって見ている方が断然面白い。

こつちがムキになっている頃は、リング上で闘っているレスラーもムキになって見ている者に闘いを刻み込んでいた。

その最たる存在がアントニオ猪木である。

猪木はいつもムキになって闘っていたのだ。

「闘魂とは己に打ち克つこと。そして闘いを通じて己の魂を磨いていくことだ」と思います」



現役最後となったリング上からのメッセージで猪木はこう言った。

猪木はムキになって己に打ち克とうとした。それと同時にムキになって人々に感動を与えようとした。

猪木がムキになればなるほど、我々もムキになって「闘いを見る」という行為を通して己に打ち克とうとし、己の魂を少しでも磨こうとした。そして、ムキになって猪木から与えてもらった感動を細

胞にスリこんでいったのだ。

いつしか、プロレスをムキになって見ることが少なくなつた。ムキにならないということとは、エネルギーの垂れ流しをしているということである。

ムキになって見れるのは猪木しかないのだろうか。

それでは「プロレスというジャンル」は「猪木というジャンル」に永久に勝てない。

猪木の試合の二つ前。

西村修が現在の新日本の中では、明らかに異質なクラシックなプロレスを展開し、鈍い光を放った。

一つ前。

猪木登場の前にオーロラ・ビジョンに映し出された数々の歴史を感じさせる名勝負たち。まるで、その画面から飛びだしたかのような試合ぶりを見せた藤波辰爾が7万人を熱狂させた。

その瞬間、歴史がリングから立ち昇った。

西村、藤波の往年のストロング・スタイルへの回帰は、超アメリカン・スタイルを貫く現在の新日本への警笛だと言ったファンもいた。

西村、藤波の試合があり、その繋がりがあったから猪木の試合もまだ見れたといった人もいた。

それに比べてメインの猪木の試合は時代を突き放していた。

しかし、この日のドームは明らかにいつものドームとは雰囲気違っていた。

1Fスタンドの後方が開放された立ち見スペースには人が何重にも織りなしていた。休憩時間に新聞紙を敷いて寝る人や、5、6人のグループで歌ってる人たちもいた。まるで野外ライブの会場である。アリーナ席にも関わらず自分が発してる熱のせいで裸になつてお兄ちゃんも数多く見かけた。

この日のドームは、「自然」に囲まれた島に、心が開放された人々が集まつてきたと錯覚するくらい風景があちこちで見られた。

まさに「イノキ・アイランド」である。

自然の中には人々の想像もつかないような「偶然」が起こることがある。

この日集まつた人

たちは圧倒的な偶然を期待していたのだ。

人間の脳味噌では起こしようもない瞬間瞬間の偶然を猪木は味方にしてきた。

小川直也がドン・フライに敗れた瞬間、ドーム内にいる猪木ファンの細胞が叩き起こされた。ドームという巨大な無菌空間に、「アントニオ猪木という自然」が偶然の渦を巻き起こしたのだ。その偶然さえも猪木は味方につけた。

“燃える闘魂” アントニオ猪木

引退試合



猪木は、現代プロレスから見ると淡泊に映る4分9秒の中で、力道山も、日本プロレスも、新日本プロレスも、ストロング・スタイルも、異種格闘技戦も、UWFも、そしてアルティメットさえも自ら斬って捨てたのだ。

この日、アントニオ猪木は「既成のアントニオ猪木」をも今世紀最高の笑顔とともに叩きつけ、一休和尚の『道』を読み上げた後にUFOに乗り込んだ。

さらば脳化プロレス！猪木は自分の過去にも保険を賭けず新しい道を選んだ。

黄金郷にたどり着くには、ムキになつて地中を掘り起こし、身体をすり減らして歩いていくしかない。

アントニオ猪木は、未確認飛行物体の中から、室内でゲームを楽しむ私たちに、闘魂棒を突きつけながら「トレーニングでもしますか——」と微笑んでいるのだ。

プロレスファンよ、いまこそ心に闘魂棒を持て!!そして旅に出ろ!

(N・Y)

元・猪木の付き人、現・リングス総師

前田 日明

プロレスの

**俺がリングサイドで試合を見て、
佐山聡がセコンドにいてね。
妙に不思議な気持ちにさせられたね。**

〈アリのサイン〉

もう俺の宝箱にしまっておくよ。へっへっへ。(前田日明がアリのサインを貰う様子はP134「人生は語らず」参照) 何? え、アリが聖火台に火をつけたの? へえ、知らなかった。

〈4・4当日の感想〉

猪木さんとはリング上以外では何も話してないね。でもね、猪木さんのコーナーに佐山聡と小川直也でセコンド付いたでしょ。そのセコンドに付いている佐山聡を見て、一瞬気持ちが20年前にパッと移ったね。彼は昔、猪木さんの付き人やってたでしょ。猪木さんは、佐山聡を付き人として一番気に入ってたからね。で、佐山聡がマーク・コストロとの格闘技戦に参加するっていうことになって、俺と付き人を交代したんだよね。

その佐山聡が、猪木さんのセコンドに付

いている20年前の光景とまったく同じ光景だったからね。昔のことを思い出して懐かしいというのとちよっと違うんだけど、妙になんか不思議な気持ちだったね。

俺がリングサイドで猪木さんの試合を見て、佐山聡がセコンドにいてっていう光景は、旧UWFの頃からは誰も想像できなかったでしょう。

〈自分の引退試合のプランに参考になるところはあったか〉

そういうのは自分でああしてくれ、こうしてくれとか言うもんじゃないからね。もし言ったからといって、そのままやったらみっともないでしょ。「二こんとこで、涙を誘うような演出で」って、アホかお前はってね(笑)。引退試合には道場開いた頃に、野菜を安くしてくれた近所の八百屋のオジサンとか、そういう人たちもたくさん呼びますよ。

〈アントニオ猪木の試合で一番印象深いのは〉

俺が入門したシリーズの最終戦が猪木さんとモンスターマ

ンとの試合で、それが一番印象に残ってるね。技術的には当然、昔と今では隔世の感があるんだけど、面白かったね。猪木さんはプロレスやらせたら最高の天才だから。プロレスだったら誰もかなわないよ。

〈UFOとリングス〉

UFOって何? ああ、格闘技連盟。全然わからないね。格闘技連盟っていうのが、何をどうやるっていうのがわからないし。ただ言ってることを聞いたなら、ハッキリいって俺らの理念と似たようなこと言ってるしね。

でも、猪木さんはいつものことだけど、何やるかわかんない人だから。猪木さんは人をその気にさせることは上手いんだけど。それにヘタに乗っかっちゃうと、この齡になつてあっち振り回され、こっち振り回されて口デオの力ウボーイみたいになっちゃったらボクちゃんイヤだもんってね(笑)。

〈最後にアントニオ猪木にはなむけの言葉を〉

現役生活が38年に及ぶって聞いて、単純に俺が生まれて、1歳の時からやってるわけでしょう。

それ聞いてビックリしたよ。それだけでも凄いいことですよ。ドームでも言ったけど、誰もやらなかったことを人柱となってやってきた人だろうね。

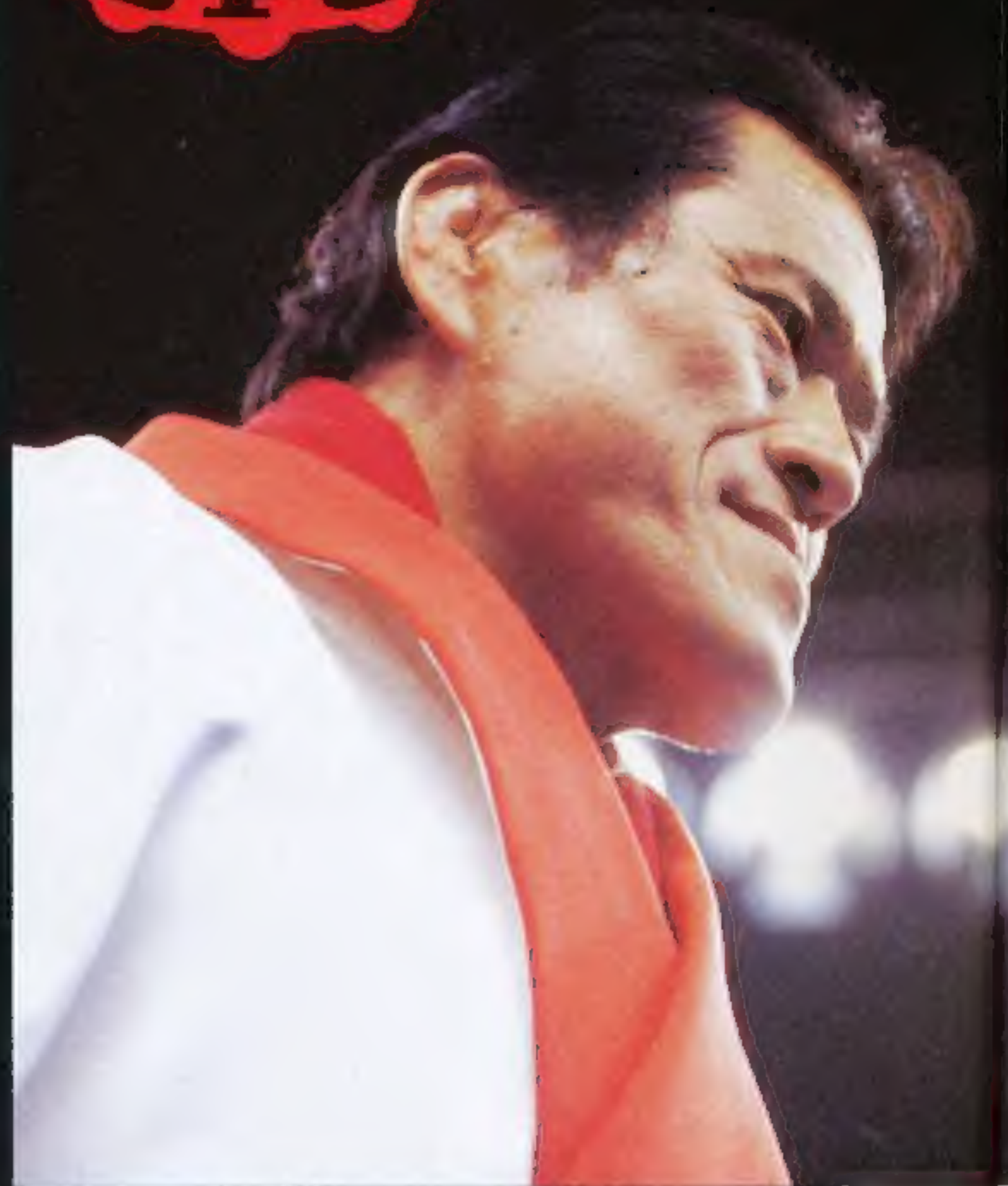
長い間、お疲れさまでした。

猪木さんは口スに住んでしょ? 俺もそのうちそっちに住もうと思ってるから、向こうで猪木さんと揉めたりしたら、家と土地をムスタングで襲うよと(笑)。



引退セレモニーで猪木に花束を渡した前田。声援の大きさはゲストの中で一番の反応だった。リングスとUFOの邂逅はありえるのだろうか――

ANTONIO INOKI
RIDE ON
UFO



果たしていま何人のレスラーの体の中に猪木イズムが流れているのか問いたいね

を背負ってしまったと(笑)。しかしそれは、ファンと夢を共有したいという一念だけでやったと。スケールは違うかもしれないけど、俺はやっぱり猪木さんの遺伝を受け継いでるんじゃないかと。これは自信もって言えるね。

やっぱりね、猪木さんは、ただ単にプロレスラーだけじゃなくて生きる教科書だね。他のプロレスラーには出来ないことですよ。俺は真似したいね、どんどん。果たしていま何人のレスラーの体の中に猪木イズムが流れてるのかと。ねえ？俺はやっぱり言いたいよね、それは。全プロレスラーに問いたいよね、教えてね。

猪木イズムとは不可能に立ち向かう、敢えて逆境を選ぶというね。じゃあ果たして逆境を敢えて選ぶレスラーが何人いるだろうかと。

西村修は「ファンはバカだ」って言ったけど、俺から言わせれば、みちのくプロレスのレスラーがバカですよ(笑)。「何やってんだ、みんな」と。「もっと猪木さんを見習えよ」と。古舘さんのナレーションじゃないけど、ホントに我々が旅に出る番ですよ、うん。

1 今後は俺なりに、世界平和を考えていきたいね。いやいや、これは真剣に考えて

るね。でもその前に、日本があまりにも病んでいって。まずは青少年の問題ね。いまはホントに大人がナメられてるんだよね。もっとね、若者の中に飛び込んでいって、「オマエら目を覚ませ」と言ってみて。ね。いま若者が曲がった方向にいつてるというのは、猪木さんのような存在がいらないからですよ！

我々が若い頃っていうのは、猪木さんがゴールデンタイムで活躍してたんで、無意識のうちに学んでいたと。ねえ。ところがいま、生き様をもって教える人がいないんですよ。

俺はやっぱり、生き様で若者に示していきたい。俺はねえ、もう燃えてるよ！

やっぱり内乱が続いてる国にドンドン飛び込んでいってね、鉄砲の弾とかが飛び交う中で試合をやりたいよね。鉄砲の弾が飛び交う中でも、俺は飛ぶよ！ガハハハハハ！

猪木さんは実際やってきたからね、あの人は。北朝鮮に行ったりね。普通はやらないって。だからその精神をみちのくのサスケとしてバトンタッチしますよ。

みちプロ内部？そんなことは、どうでもいーんですよ。ガハハハハハ！ついでにきたいヤツだけついてくるがいいと。

そんな小っちゃいことはどうだっていいんですよ。確かにいまは東北に引っ込んでるけど、あくまでも俺の目は世界を向いてますからね。

手始めにイスラエルで俺は試合をやりたいね。キリスト教のルーツはイスラエルにあると思うんですよ！聖地エルサレムでやって内乱を鎮めると。次の第三次世界大戦が、もし始まるとすればね、イスラエルが中心になりますよ、うん。だから、それを未然に食い止めるのは俺じゃないと。

さしあたって俺の復帰後は、イノキ・アイルランドのパラオ！ね。あそこでやってみたい。人はいるんですかね、パラオって？いや、よくわかんないんですよ。ガハハハハ！ね、俺はパラオの地を踏みしめて、あらためて闘魂を連鎖して胸を張りたいなど。

それとUFO！あの名称もいやー、一本取られたと(笑)。UFO好きな俺としては。ホント悔しいよ俺は。マジで悔しい(笑)。でも、UFOの前座でもいいから、俺らで良ければどんどん使ってほしいですよ。世界平和のために闘いますよ！

でもホントにね、夢をありがとございまして。引退後の猪木さんの生き様も、僕はずっと注目していきたいんでね。僕らに生きる指針をくださいと。

サスケ

覆面闘魂連鎖



TPGの産みの親(笑)

高田文夫

**TPGはたけちゃんが悪い
んじやなくて、私が悪い。
悪かったよ、謝ります(笑)**

高田 「紙プロ」かこれは?

いや、別に「ユリイカ」でもいいんですけど(笑)。猪木引退試合は(浅草)キッドと一緒に見てたんですか?

高田 うん。博士と玉ちゃんと。もう近所のバカみたい。二人で鼻たらしで泣いてんだよ。情けないよ、オレは。子供引き連れてヨシヨシしてもんだよ。大変だよ、お父さんは(笑)。オレはグッと涙を呑み込んだからね。そこは大人だよ、お前。子供と大人の差だな。

どの場面でグッと来たんですか?

高田 もう、入った時点からだね。ドームに入った時点から。もう、グググググだよ。こみ上げたな、オレは。嗚咽。嗚咽同舟ってな。なに、今度は猪木特集? いいねえ。それでな、人から言われて見つけたんだけど、「魚からダイオキシ」ってさ、いまから9年前の映画があるんだよ。そこでさ、たけし、オレ、景山民夫が共演してるんだよ、唯一の。

見ましたよ。いまとなっちゃあ夢の顔合わせですね。

高田 猪木を語ってんだろ、オレが。

猪木さんがバグダッドで平和の祭典やった話題が出て、先生が「猪木は凄えなー。ジャイアント馬場とは違うんだよ! たけ

ちゃんに聞いてみる」って言うやつですよ(笑)。

高田 そうそう。

アレいいな。オレはオレを見直したよ。あの頃からオレはそう言ってるんだから。「バカヤロ!」とか言ってるんだよな。「な

にイ? 猪木vsアリが茶番だとコノヤロ、掛かってこい」ってな。オレなんか9年前からそういうフリがあつたんだよ。気がつけよ(笑)。トンチが利かないんだから、もう。オレは9年早いな、世の中より。

先生本人も覚えてなかったって噂がありますけどね(笑)。

高田 思わずビデオ借りてこいだって(笑)。

で、先生が選ぶ猪木さんのベストバウトってなんですか?

高田 まあオレが仕掛けたTPGだな。暴動起きたヤツね。仕掛人のオレとしては……悪かったよ。謝っておくよ。ドン・キングとしては。アレはホントにすみませんでした。私ちよつとヤンチャだったもんで。たけしさんが悪いんじゃないかって、私が悪いん

です、裏にいた。タケちゃんは、なんにも知らずに当日国技館に呼ばれて来ただけで、あんな凄えことになるってわかってなかったんだから。全部オレが悪いんです。な(笑)。

1万人から、実に盛大なブーイングを受けちゃいましたからね。

高田 オレは逃げたもん(笑)。マジでやばいと思って逃げたもん。脱出したもん。怖かったー。殺されると思ったもん。

アントニオ猪木といえばTPGですよ、マニアックなところは(笑)。あの暴動は歴史に残りますよ。

高田 たけしプロレス軍団な。アレはタブーだからね。テレビ局的にもなかったことになってるから(笑)。カサブタ剥がすんじゃないっての。その頃は世間知らずでね、オレもね。若さゆえだよ。暴走してしま

ったんだな。

でも、カサブタ剥がすときって気持ちいいんですよ

(笑)。

高田 オレにもそんな間違いがあつたんだよ。オレともあろうものがさ。タケちゃんにとつてのバイク事故みたいなもんだな、オレにとつてのTPGは。

でもいま、たけしと

猪木だけですな、世界に羽ばたいてるのは。

高田 ホントだよな。とこでさー。テリー伊藤が、この前、郷ひろみとサウナで会ったんだと。お互いフルチンで「どうも」だって(笑)。運がいいよなあ、テリー伊藤。生ダディだよ、お前。天

才は運がいいんだよ。「魚からダイオキシ」撮った、(内田)裕也さんも天才だよな。たけちゃん、オレ、景山民夫を競演させたんだから。運がいいんだよ。猪木も天才。

偶然を味方につける才能ってやつですかね。

高田 それだよ、それ。大衆芸術は常に客の意表をつかなきゃな。予定調和って絶対ダメなんだよ、大衆芸術はな。猪木さんは格



闘家だからそういうことを体で知ってるんだよ。今度はUFOだろ。怪しいじゃねえか、お前。阿久悠かと思つたもん、オレ。ピンクレディーかコノヤローって(笑)。ゆうほうも、ゆうほうってシャレあるよな。

ガハハハハハ! 抜群ですね。

高田 このネタをあげよう、君に。ボンバイエ(笑)。



4月4日東京ドーム、最後に ピンタをもらったのは、西村 選手ではなく、私、春一番だ!

手になるのか?」それが酒の席でのもつぱらの話題だ。ある人は、「ホーガンだよ」と言い、またある人は「タイガー・J・シンじゃないの?」と問い、「馬場だ!」「いや小川だ!」と、様々な選手の名前が挙がったが、みんなの予想は外れ結局8人によるトーナメントという形になった。

4・4は必ずドームに行きたい! 猪木さんの最後の闘魂をこの目で見なくちゃ。早速チケットを手配した。

が……。僕はテレビ朝日の「リングの魂」という番組で仕事として行くことになった。

前日から興奮して眠れずにいた僕は、猪木さんのビデオを見まくり、早くも涙が溢れて、4当日は、パンパレとくもませた何とも情けない顔で、14時30分に東京ドーム入りした。引退試合は、第1試合に組まれていた。第2試合、第2試合でトーナメント

準決勝が行われ、第7試合で決勝戦が行われた。その結果、ドン・フライが猪木さんの対戦相手となった。

テーマ曲にのってドン・フライ

が花道から入場、リング・インし今大会3度目のアピールをした。

いよいよ炎のファイターだ! と思った「アリ・ボンバイエ」が流れた。聖火台に火をつけるアリ。ああ猪木さんの登場だ! 大イノキコール! 炎のファイター! 花道に現れた猪木さんの白地に赤襟、背中に金色の闘魂の文字のガウン姿! 鳥肌が立った。

「カッコ良すぎる!!」

胸が熱くなり、喉元が苦しいような、カラダ中をザワザワと沸き立たせる血。自然と涙が溢れてきた。TVカメラが回っているのも忘れ、まるでその時自分が猪木さんのオーラに包まれているような、何とも不思議な気持ちになった。だから正直言って、試合内容はあまり覚えていない。

すべてが終わって、猪木さんの控室ヘイスタビュールに行くことになった。あまり時間が無いとのことなので、「リング魂」一同は、猪木さんの控室の前で待つことになった。待つことしばらくし、僕たちの前に猪木さんが現れた。

南原さんと僕で花束を渡し「長い間、夢をありがとうございます」と言った。そし

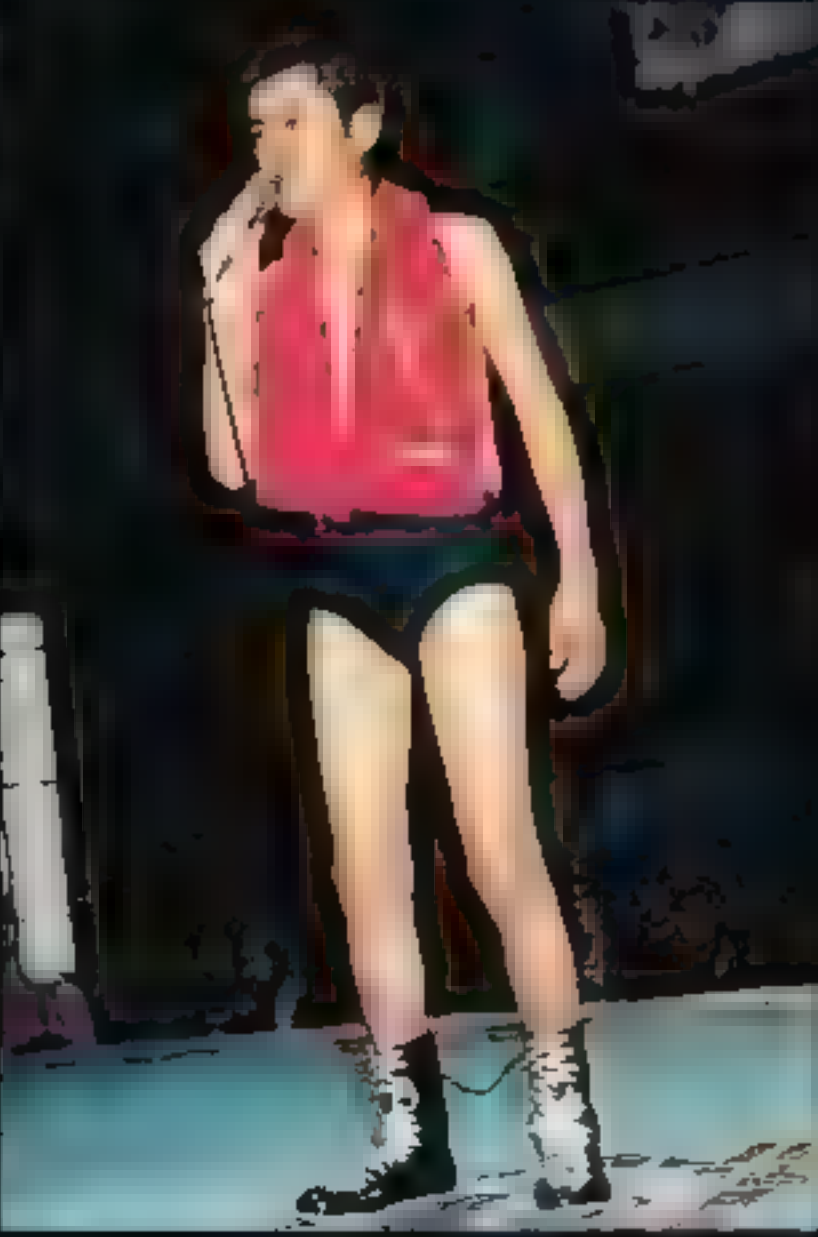
て最後に、「活を入れて下さい」とお願いすると、猪木さんは鋭い顔になり「いいかい」と言い、返事をする。バコーンと一発気合いを入れて下さった。4月4日東京ドーム、アントニオ猪木引退試合、最後にピンタをもらったのは、西村修選手ではなく、私、春一番だ!

4月6日に放映された「アントニオ猪木引退試合」を見た。ドン・フライに放った延髄斬りを見て、まだまだいけるんじゃないかと思った。

これからもちろん、僕は一生猪木信者でいます。

1、2、3、ダーツ!!

(筆)



「はるいちばん」本名、春花直樹、昭和41年8月13日生まれ。プロレス戦歴25年。インテキ芸人歴14年。飲酒歴16年。インテキ芸では他の追随を許さない超猪木信者。

春一番

猪木信者を越えた猪木信者

ANTONIO INOKI
RIDE ON
OF

オノノ
猪木は
木し
いよ
なう
にに
生れ
きて
たか
くし
た

10 YEAR
SPECIAL

聞き手／坂井ノブ
Interview by Nobu Sakai
撮影／斉藤ユーリ
photographs by Yuri Saito

Yuuki Ishikawa

猪木信者と公言してはばからない石川雄規は猪木イズムの産物、いわば燃える闘魂の落とし子である。最近、その石川雄規のファイトスタイルが著しく猪木化している。「猪木のバッタもん?」「頭を打ちすぎておかしくなったのか?」「あいつは狂ってる!」「ダァーッ!(ヨダレを垂らしながら)」といった大論争がファンや関係者のあいだで巻き起こっているほどだ。そして迎えた4・4猪木引退試合。石川雄規は闘魂最後の晩餐をどのように見たのだろうか?

4 4、よかったですねえ。

石川 よかったですよ。というのは猪木さんの試合で泣けた最大の理由はセミアイナルにあったんですよ。

セミでしたか。

石川 セミの藤波さんの試合で、あの頃のオレに、あの頃の新日本にタイムスリップさせてもらったんですよ。藤波さんがあの音楽で、白いソックスをちよつと出した、まさにあの頃の感じが出て来られて、フィニッシュもそういう感じで。だからこそ、7万人が総立ちになってドラゴンゴールをしたんじゃないですかね。

——凄かったですよね（笑）。ドラゴンでまさかあんなわくとは思いませんでした。やっぱりでも、ボクなんか完全に平成のファンなんです。だから猪木さんの試合を見て凄いなと思っただけですけど、藤波さんの試合には首を傾げちゃったんですよ、正直言って。石川 そうでしょう。だから、そういう人間はダメなんです。奥深さがわかんないんですよ（笑）。

——利口ぶってわかってるつもりでいたけど、ダメでした。時間の壁を痛感しましたよ。

石川 でも、それは仕方ないですよ。その時代を過ごしてないわけだから。オレたちが江戸時代の人間の気持ちや価値観がわかんないのも同じだから。そうですね。

石川 あのムード作りは、猪木さんの弟子だった藤波さんの最大のはなむけだったんじゃないのかな。メインに繋げるための。だから、花道で入ってくる猪木さんで、「炎のファイター」で泣けた

んですね、ボロボロボロボロ。

——そうなんですか。

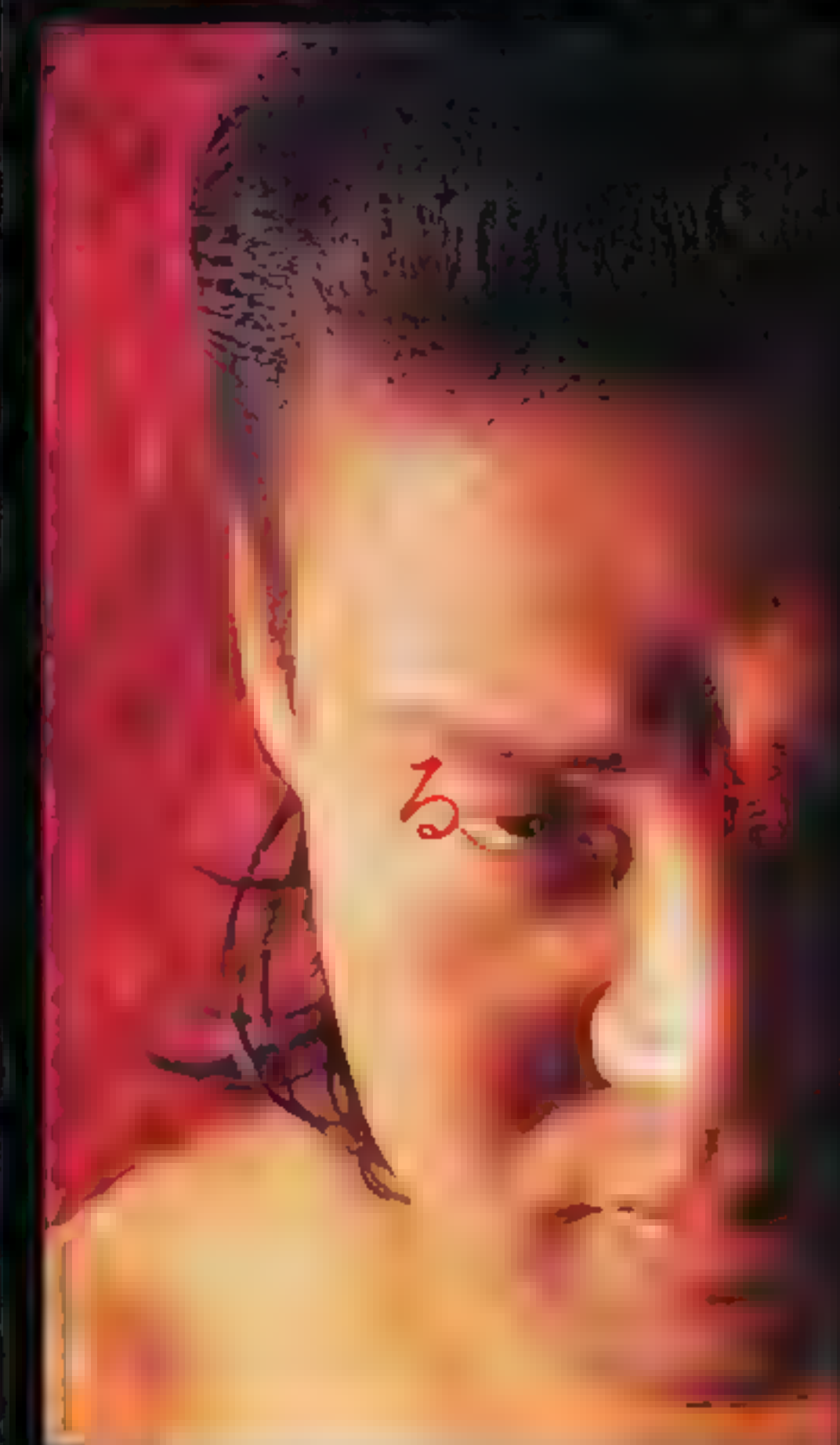
石川 ただ猪木さんが最後なんだって感慨だけじゃなくて自分があの頃の気持ちになっちゃったんですね。もはや。

——ドームが巨大なタイムスリップ空間だったと。その前の西村さんの試合とかはどうでした？

石川 そんなにピンと来なかったね。

——ボクなんかは西村さんの試合の方が逆にピンときたんですよ。

石川 なるほどね。やっぱりボクはメイソンとセミ。もし、セミがなかったら、メイソンもああい



最近、アゴが出てきたと言われている石川。これも情念の成せるワザである

う感じ感動しなかったかもしれない。だから、そう

言った意味で闘魂を継ぐ者というか、

一番そばにいた人間。藤波さんであり、長州さんでありね。ドワーフってくる

コールとしては前田さん。

——声援が大きかったですよ。

ね。

石川 この引退興行は、久しぶりに心に届きましたね。

——最後に猪木さんからメッセージがありましたけど、ボクはあれにグッと来ちゃったんですよ。

石川 「この道は行けばどう

石

川

なるものか、危ぶむなけれ、危ぶめば道はなし。踏み出せばその一足が道となる。迷わず行けよ。行けばわかる」でしょ。その前の古館さんのフリもよかったですよ。——闘魂の伝承者たちへ。」「猪木から自立しなければいけない」とかね。たまんないですね。それで猪木さんが「アリガトソー」って言った瞬間にコロシアムの絵がバースと降りたでしょ。一歩を出した瞬間に、「なんだあ？」って思うくらいもの凄く険しい顔をしてい

ね。たまらないですよ。

太陽のような笑顔でしたよ。

石川 今のファンで表情を追ってるファンって、います？ まボクが

覚えてるのは、どんなビッグネームとやったとか、どんな試合したとか、そんなじゃないやなくて、猪木さんがなんかの時にフツとよぎるね、素の顔なんです。はい。

石川 凄切ないような悲しげなような狂ったような、なんかそういう表情をずっと思い出して

てるんですよ。ずっと心から離れない。

——アリのセレモニもよかったですね。生アリを見て感激しましたよ。

石川 アリさんにボクは遭遇しましたんで（笑）。

——そうなんですか！ うらやましいなあ！

石川 でしょ（笑）。試合が終わってから、控室の方に歩いてたら、ちようどアリスさんの一行が来たわけですよ。で、俺たちが道を開けますわね。なんの病気でしたっけ、アリスさんはもう震えちゃってて。

——パーキンソン病ね。

石川 そう。で、ふと俺と目が合ったんですよ。その瞬間、アリスさんがファイトイングポーズをとるんですよ！俺たちも挨拶したら、グーッと近付いてこられて、右手を差し伸べてきた。

——あら！ すっごいなあ……。

石川 俺が握手したんだよ（笑）。

島田（大声で）ん！、その時、ボクもいたんですよ。

——いきなり誰かと思えば島田さんです。すか。

島田 「闘魂伝承だ！」って思ったね。その時はかりは、これからも社長についていこうと思ったね（笑）。

石川 本能で感じたのか何なのか。それは石川社長に猪木遺伝子を感じたからですよ。

石川 アリスさんはまず俺のことを知ってるわけないし。普通よりはでかいけど、こいつレスラーだってわかんないじゃないですか。

島田 においがわかったんだよ、猪木のにおいが。俺なんか目もくれられな

かったからね。「グッドレフェリー！」
といわれることもなく(笑)。

——あたりまえですよ(笑)。あの前川
日明でさえ、自分で控室に乗り込んで
いったらしいですからね(笑)。でも、
凄いなあ。巡り合わせですね。

石川 だって、前にルスカさんと闘っ
た時(96・12・1、代々木第二体育館)
に、試合前に挨拶した時はただのグリー
ンボーイと思ったんでしょね。「O
H！」ってぐらいだったけど、試合が
終わったら、藤原さんがきて、「おい、
石川よ。ルスカが言ってたぞ、「ヨシア
キ、ひょっとしてあのボーイはお前の
弟子なのか」って」。なんの知識もなく
て試合だけで。

——なんですかね。闘魂の感性をアリ
もルスカも持ってたんですね。

石川 いいですね。そういう人間の感
性って。闘う者にしかわからない。

——あの日は、歴史が、一気にドーンと
押し寄せてきた感じがしましたよね。

石川 歴史を感じる心って日本には、
独特にあるじゃないですか。アメリカ
って歴史が浅いから、ただ単に古いモ
ノに憧れるんですよ。それは切ない部
分だよ。古いモノが愛しいんですよ。
う。逆に言うと日本はアメリカナイズ
されちゃって、「先代が日本を守ってき
たんだなあ」とか、そういうものを敏
感に感じる心があるにも乾いてる感
じがする。

——4・4はボクの周りの観客が、わ
りと平成のファンが多かったんですよ。
だから、「ダァーッ！」が終わったら
「さあ帰ろう」みたいなファンが多くて。
石川 俺たちが見てきたのは、闘い終

わってヘロヘロになってヨダレたらし
ながら叫んでた、その「ダァーッ！」
なんですよ。猪木さんはもうキ●ガイ
じゃないかと思われるぐらいね、ホン
トに狂い人ですよ。でも、それを知ら
ない人間が、「1、2、3、ダァーッ！」
をやってるんです。まあ、猪木さんを
応援する気持ちは同じなんだから、そ
れはいいんだけど、もつと凄い猪木さ
んを俺は知ってるんで、伝えたくて仕
方ないです。でも時間が違うから仕方
ないよね。

——そういうプロレスがあるんだとい
うことを、今の世の
中に残そうとしてる
のが石川社長の今の
プロレスなんですね。

最近、石川社長が猪
木化したとよく言わ
れてて、かなりアゴ
が出てきてますよね。

石川 なんかね(笑)。

島田 「ナーシャー」っ

ていう石川の雄叫び
も無意識に言ってるんですよ。たぶん
猪木さんの「ダァーッ！」っていうの
を無意識にやってるんですよ。ね？

石川 声にならない声なんですよ、心
の叫びなんです。感情の底から湧き
出てくるもの。儀式じゃないですよ。

——「いきますかァーッ！」じゃない
んです。猪木さんはもうひとつ夢追
い人の側面も持ってますよね。

石川 そうですね。

——夢のスケールがものすごい人です
よね。石川社長は、世界格闘技連盟改
めUFOには興味ありますか。



リングに上がってからの仕草も猪木
化している。石川の愛はかくも深い

石川 興味あります。猪木さんのやる
ことだったら面白いですよ。ボクたち
も、少しでもお手伝いできればね。馳
せ参じますよ。

——UFOっていう名前もちょっとビ
リしましたね。

島田 んー、あれも猪木さんが考えた
らしいですね。みんな反対したのに

——でも、UFOっていう名前ですよ
ね。なんか忘れかけてたドキドキ感が
あるじゃないですか。

石川 だから、ものつていうのはそう
いうものなんですよ。最初、カッコ悪
いものも、いずれ、
しっかりやってれば
カッコよく見えちゃ
うんですよ。猪木さ
んの名前だってアン
トニオだからね(笑)。

——冷静に考えてみ
たらねえ(笑)。

石川 これがべらば
うにカッコよくなっ
ちゃうんですよ。結
局、カッコよくするのは自分なんです。

モハメド・ヨネも頑張ってたらしいです
ね。(笑)

島田 んー、マッハ純子もね。

——あれもギャグじゃないんですよ。

石川 真剣なんです。嘘から出た
誠というかね。

——試合中にアゴが出ちゃったりとか、
弓を引くナックルパートやっちゃった
りとかいうことを社長は大真面目にや
るじゃないですか。

石川 そうですよ。

——それは単なるコピーじゃないし、も

う石川オリジナルになってますよね。
石川社長の場合は心というか猪木さん
へのリスペクトが見えますから。

石川 オレは生きてく間で、どんな分
岐点でも必ず猪木信者として、猪木さ
んに恥ずかしくないように、それをい
つも肝に銘じてきたんですよ。

——どんな時も猪木さんに恥ずかし
くないように。もの凄いい価値観ですよ。

石川 ヨダレ垂らしながら「ダァー
ッ！」ってやった猪木さんを見て、涙
流した男たちはそうやって生きてるん
ですよ。そういう生き方してなかった
ら、まだまだ猪木信者じゃない！

——「わかったかあ、コッがァ！」っ
て感じですか(笑)。

石川 そう！ でもね、そうやって今
からでも猪木さんを好きになって憧れ
てくれる人たちは、その可能性があ
るから、そうやって生きた方がいいん
じゃないかな。猪木信者の先輩として
は、そう思う(笑)。そういう意味で、
ボクは幸いにも猪木さんに何度か触れ
させていただいている。その後、パトラ
ーツも旗揚げした。そういうことで言
うと闘魂のカケラをもって、自立し始
めたのかなあって思う。

——石川社長は、以前「猪木信者の国
があったら面白い」とかいう話をして
ましたよね(笑)。

石川 ガハハハ！ そうですね(笑)。

島田 統制がとれないっしょ(笑)。

石川 とれないけど、ナイフを持つ中
学生なんかいないよ。どっかのバカが
持ち物検査をしっかりとるべきだとか
言ってるじゃないですか。バカが！

ANTONIO INOKI
RIDE ON
G.F.O.

こんな世の中、
貴れちまえばいいんですよ！



猪木さんはバトラーツ的な闘いをやりたかつたんじゃないのかな

なんであそこでね、「お前、オレを刺してみろ！」って言えねんだってーバカ！

島田 んー、グレート・サスケさんも言っていました。「そのナイフでオレを刺しに来い！」って（笑）。

石川 素晴らしいね！ 猪木さんだったら、それぐらい言いますよ。その心意気ですよ！ それでもし、ホントに刺しに来たら偉いですよ。そういう心意気のあるヤツは刺したりしませんよ、人を。ハートがクズのヤツがそんなことをやってるんですよ！ だから、ハートのクズを作ったのはそんなバカなんです！ ゴー

ルデントタイムからハズすからいけないんですよ、新日本プロレスの中継を。
なるほど、敵は大きいんですね。

すね。

石川 あれを見れば自然に身に付いちやうですよ、本当の強さ、男のカッコ良さが！ あんなに鍛えた人間だって血を流すし、追い込まれてヨダレ垂らしちやうし。

——舌出して、口から泡吹いたり。

石川 だから、命の大切さとか知ってれば、あんなナイフ使おうなんて思うわけないんだよ！ だってナイフで人を切るよりも、ナイフを持ってる何百人を相手に、拳一つでブツ殺す『北斗』



の拳』のラオウの方がカッコイイよ！ 男だったら、それに憧れなきやウソですよ！ なんてそういう感性を育てないんですか、今の大人は！

——知ってますか？ 最近は暴力シーンになると自動的に映らなくなるテレビを開発してるらしいですよ。

石川 バカじゃないですか、そんなモンは！ だから、狂ってるんですよ、だいたいいろんなもんを規制する、ヘアーとかね、性器露出を規制するとかね、だから狂ってくるんですよ！

あつ、性器もダメですか（笑）。

石川 当たり前ですよ！ 性犯罪が起きたのは、なぜかって言えば

1993年12月5日、藤原組のリングで憧れの猪木とスパーリングを実現させた石川。夢はかなうのだ



江戸時代に混浴がなくなったからですよ！ 隠すから、見なくなつて狂ってくるんですよ！ バカですよ！ 混浴を復活させなきゃいけない！

——混浴の復活（笑）。ポルノを解禁してる国は性犯罪が少ないっていいですよ。

石川 なんて逆転の発想ができないんですかね。その逆転の発想をし続けたのが猪木さんですよ。世の中のお偉方はバカだから、わかんない！ ケツ！ バカだから！ 字をデカくして書いていいよ！ バカだ！ あいつらは！

——ガハハハハ！ 世の中のお偉方の皆さん、「バカ！」だそうです（笑）。

石川 だいたいね、猪木さんを選挙で落としてしまったでしょ。だから、世の中が狂ってきたんですよ！ もう放つときゃいいですよ、日本なんかア！ 猪木王国を作りましょうよ。それをやんなきゃ手遅れですよ。こんな世の中、潰れちまえばいいんですよ！

猪木さんは永住権とってカリフォルニアに移住するらしいですね。これから猪木さんはどうなつてくと思ひますか。

石川 想像だにできない。

——いつも期待や予想を裏切りますからね。

石川 だから、4・4は引退式じゃないんですよ。オレたちの卒業式なんですよ、本当は。

——でも、当然これからも猪木さんを見ていきますよね。

石川 見ていきますけど、違うんだよ。みんな自立しなきゃ、オレがバトラーツを立ちあげたみたいに。バトラーツの中で闘魂を育ててみたいに、みんなの人生の中で、もらった闘魂のカケラを育てなきゃいけない。何があつても猪木信者。「オレはオレの中の猪木になる！」って思わなければいけない。

——一人一人が猪木（笑）。凄い世の中になりそうですね。

石川 それが世の中を変えることになるんですよ。オレはバトラーツファンだけ、ノアの方舟に乗つけて、パラダイスに連れていきますよ。

——バトラーツ王国に連れてきますか（笑）。

石川 いかにして魂の救済をするか、バカを撲滅してね。クズですよ！ ク

ズー クズ以下ですよ！ クズだって、燃せばエネルギーになるけど、肥溜めの糞の方がまだ、役に立ちますよ。だって野菜育てるもん。そういう人らは糞以下ですよ！ もうホント、糞以下ですよ！ ダアッ！

——手だてはないんですかね

石川 バトラーツをTVのゴールデンタイムに流すだけでしょ。それだけです、世の中が救われるのは！

それだけ（笑）

石川 悔しかったら、やってみろ！ バカ野郎！ それだけの金をつぎ込んでみろ！ 畜生オ……そのうちね、やつとそいつらが気付いたときにはオレたちの体はブツ壊れてますよオ！ やつてほしいって言ったってこんな闘いできる団体ないんだから！

島田 そこまで、こんな闘いをやろうって言う若者は今いませんよ、キミイ。

——痛い思いして、苦勞して。

石川 苦勞と思わないんです。カイ・カンなんですよ、自分の体がブツ壊れるのがあ（笑）。優越感ですよ（笑）。

——凄いなあ（笑）

島田 マスコミも猪木さんの引退なのに一面で扱ったのは『デイリースポーツ』だけだよ、キミイ。

石川 号外を出さなきゃダメだよ！ 配んなきゃダメですよ、こんなのに猪木さんの引退なんだから、ふざけやがつてエー オレが新聞社の社長だったら、すぐに配りますよ！ オレが配りますよオ！

安室が妊娠したときは号外が出ましたよね。



石川 ふざけんなッ！ 猪木さんの引退なのに、バカッじゃねえかッて！

（この時点で3人とも朝日新聞が号外を配っていたことを知らなかった 後日、

石川は「朝日はいいよ。ブツブツ：世界征服……」とうわごとのようにつぶやいていた）プロ野球全員が束になってかかってもらえないもんよッ！ どんだけの人間の心を動かしてると思ってるんですかッ！ オレは王、長嶋に憧れてたけど、猪木さん知った途端人生変わったちゃったもの、その時点で超えてますよ

島田 国民栄誉賞が当たり前だよ、キミイ。

石川 猪木さんの引退を国民的トップニュースにしないような、こんな日本、潰れてしまえッ！

——じゃあ、新聞は『デイリー』以外受け付けないとか？（笑）

石川 それはダメ！ ボクは載せてね

（笑）

島田 これ見てくださいよ！ 記念パンプの猪木史に石川雄規とのスパarringして出てるんですよ。

——最近のレスラーで猪木さんと肌合わせたレスラーって少なくなってますよ。ますよね。感慨はありますか

石川 スパarringが特に印象深いですね。いわゆる情念の世界ですよ。猪木さんを信じてたことは間違いないっていうか。

お母さんから「お母さんと猪木とどっち取るの」って言われたこともあるんですよ（笑）

石川 ホントにもう、人間としては極限状態ですよ、それは 闘ってました、猪木信者としては。

猪木さんが最近、格闘芸術という言葉を出してますよね。

石川 それ、うちじゃないですか（笑）。まるつきりそうなんですよ。

石川 猪木さんが昔、じつという概念を打ち出して、その中の一部分が結晶化されて、いわゆるUWFが出てきたけれど、本来猪木さんがやりたかったことはバトラーツ的な闘いじゃねえかなあ。

——格闘ケンカプロレスですか

石川 ケンカだけじゃ芸術ですよ ケンカだけじゃ美しいっていうね。だから、きつとロープに何回逃げてとかっていうようなのじゃないような気がしてならないんですよ。というのは、そういう概念が打ち出る前にストロング小林戦ってというのがあって、その時点で実をいうとUWFの走りみたいな試合をしてたわけじゃないですか

猪木さんが考えたUを石川社長が独自に解釈したのがバトラーツ？

石川 そうなんです。勝手に独自に解釈してるだけなんです。きつとそうじゃないかなと思って勝手にやってることが闘魂伝承ですよ。

格闘文化を伝えていきたいと、よく猪木さんは言ってますよね。

石川 心の文化ですね、一番大事なものは、お互いのリスペクトがなかったら、美しい闘いじゃないんですよ。尊敬があるからこそですよ。それがなんにも知らないバカどもは、ただ殴ってるとしか見えない。その奥が見えない。バカだから！ 拳の先に何があるのか見えないようなヤツは死んでしまえ！

——そのせいか、一般マスコミの論調は「いじめにはプロレス技が使われて……」って感じですよ。

石川 泥棒捕まえたたら、柔道技や空手技で捕まえたとか。人が死にやあ、

己の生き様で人の人生を変えちやう男になりてえな

プロレス技。ふざけるな！ キックボクシングだって蹴ってるじゃねえか！ 投げ技だって相撲からきてるじゃねえか！ テメエはビクターボムを喰らったのか！ 喰らいたかったらビクターをドイツから呼んでやるよ！ ふざけやがってクズばっかりだよ！ 長州さんはまだ優しいですよ。墓にクソをぶっかけますからね。オレなんか骨董開けて、骨董の中にクソを入れてやりますよ。死んでもクソと一緒に！

——ガハハハ！ クソと一緒に（笑）。それだけ情念は深いんですね。

石川 金とか権力で人を動かすことは簡単だけど、己の生き様で人の人生を変えちやうとか、人の心を動かすことの凄さ。そんな男になりてえなと思っ

てね。

石川 そうですね。

——猪木さんも以前うちのインタビュで「LOVEとかってあるでしょ」って言ってましたけど、好きになるってことはどういうことなのかなって考えてしまいますね。

石川 全てを捧げてしまうこと。例えば暖簾に対してキャッチボールするみたいなもの。

——投げるだけ？

石川 それでもいいと。周りから見たら、暖簾にやっけて返ってくるわけねえのになって思うかもしれない。だけど、投げることが幸せなんです。だってオレは猪木さんが「夢はかなう」とか人生の教訓を言ってくれた。ところが、ある1人の大人が「できるわけない」と言ったんですよ。それが悔しい。「猪木さんが言ったことはウソじゃねえんだよ！ オレが人生賭けて証明してやる！」って。それでレスラーになった。

だから、それを証明して、そのバカどもに唾を吐きかけてやるまではギブアップするわけ



情念とは愛であり呪いである。ポジティブであるがゆえにネガティブでもある。石川の情念エネルギーはものすごい振り幅を持っている

にはいかなかったんですよ。それが情念ですよ。猪木さんのことをバカにするヤツは許さない。墓の中まで追いかけていつてやる。仮にそいつが地獄に行つて、オレが天国に行つても、オレは地獄まで追いかけて行つてブン殴んなきゃ気が済まない。自らを地獄に落とすとして、そいつをブン殴んなきゃ気が済まない。

——しつこい愛ですね（笑）。ボクは、よく愛がないって人から言われるんですよ。

石川 ガハハハハハ！ いいなあ（笑）。

わかんないですよ、やっぱ（笑）。形がないもんだから。

愛とはこういうものかって、また1つ石川社長に教わりました。

石川 いえいえ（笑）。愛は強しです。

投げかけるのも愛なら、呪うのも愛なんです。深いなあ。

石川 情念とは愛であり、その裏側の呪いである。愛が深ければ深いほど、その愛を理解しないヤツを呪うんですよ。「いつか見てろよ」って薬人形に釘を打つようなもんです。スクワット1回や腕立て1回が伏せが釘を打つ行為なんですよ。

——復讐は達成され

たんですよ。

石川 世の中全部を変えらるまでは、まだまだ。

石川社長の世界

征服と、猪木さんの世界戦略は共通点ありますよ。

石川 実は同じことじゃねえかなって思いますね。スケールは違えど、真の意味ではね。

——石川社長って他のプロレス団体のことは興味ありますか。

石川 ないですね。猪木さんも世界格闘技連盟といいつつ、「最近のプロレス見てねえからさあ」って言ってますからね。そんなもんですよ。だって、己の団体を巨大化させ、それで世間を巻き込むためには、別に周りなんてどう

ってことないんですよ。

——小さなプロレス村の中にいる必要はまったくないですね。

石川 巻き込む前から負けることを考えるヤツがいるかよ！ だから、巻き込んでいけば、あとからついてくるよ。

ほんとに何も考えてないんだなっ

て思う時もありますけどね（笑）。

石川 ガハハハ！ そういふのと同居して、鈴木京香を呼ぶためにはどうしたらいいかって真剣に考えるんですよ。その辺はみんな別個に考えて、ジョークとして考えるでしょ。オレは真剣に考えてしまっ

たんですよ。バカだから。

——パトラーツも3年目に突入しましたよね。団体の方針というのは、1年

目は地域密着型で、2年目に他団体に

出て輪を広げていつて。年ごとに戦略

が決まってるんですか。

石川 別にいいですよ。目の前にあるモノをうまくかわすというか、自然に流れていくだけ。レスリングもそうですよ。視覚じゃないんですよ、触覚なんです。昔、藤原さんが目隠してスパ

ーリングやってましたけど、触って

さえいれば、相手の態勢とか、すべて

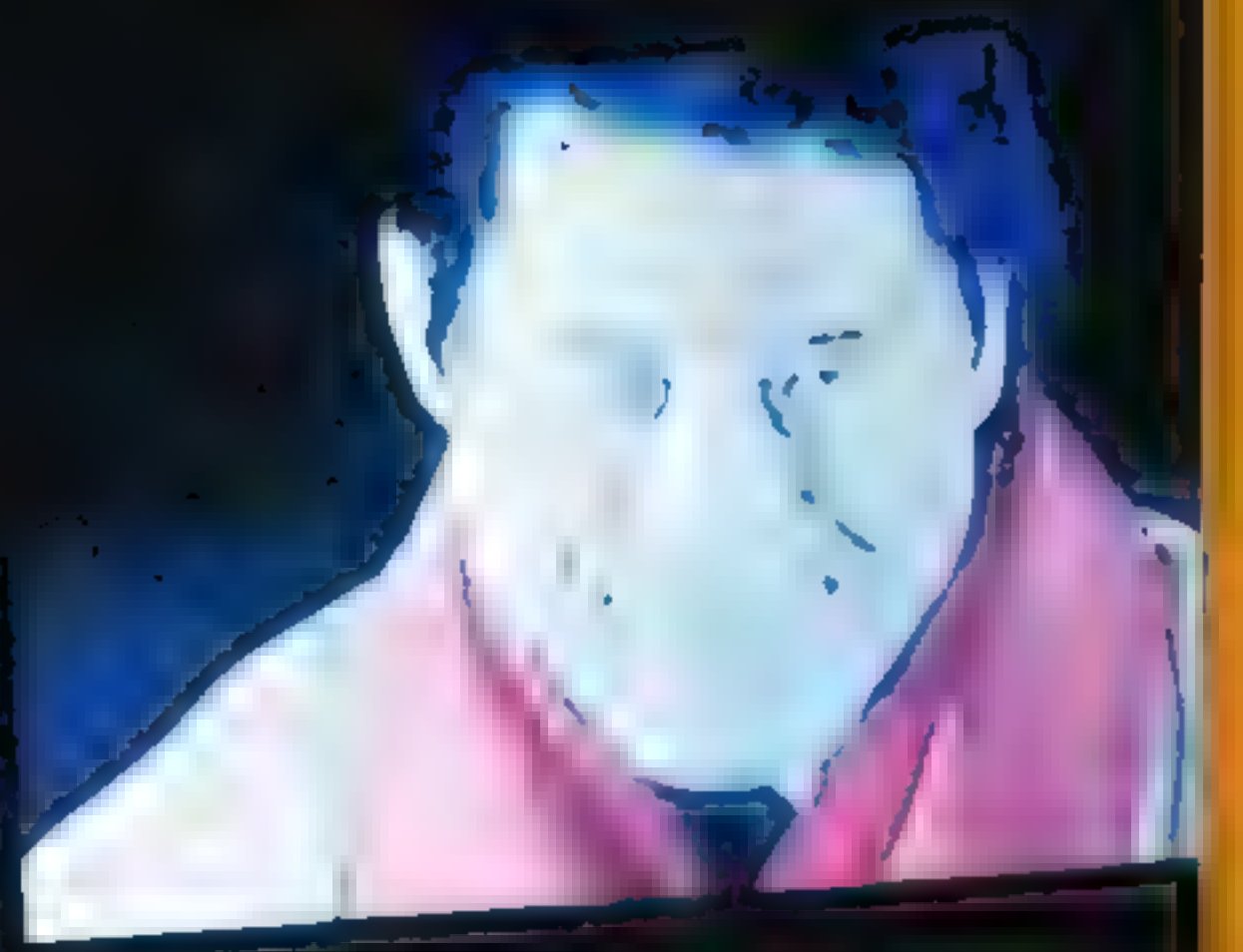
わかるんですよ。経営も同じです。

——目隠し経営なんですか（笑）。

石川 なんにも考えてないんじゃないんですよ、すべてのことに反応すればいいんですよ。ただ単に目を閉じてたらダメだよ。心の目が開いてないと。

——心眼ですね。

石川 流れていくんですからしょうがないですよ。無理に作るもんじゃないんですよ。自然をどのように見極めて、それにゆだねるか。調和なんです。



道

この道を行けば

どうなるものか

危ぶむなかれ。

危ぶめば道はなし

踏み出せば

その一足が道とな

迷わずにゆけよ

ゆけばわかる。



誰もか度肝を抜かれたコロシアムの絵 それを上回るインバクトの猪木さんの顔！
我々は猪木から自立しなければならないが、猪木と一緒にUFOに乗ってみたいものである



妥協とか、支配とかじゃなくて調和するんです。経営もそうです。でも、これが一番難しいです。みんな世の中の価値観に流されてるから世の中が崩れると自分も崩れちゃうんです。

——自分の羅針盤を持って、と。

石川 例えば、ノーパンしゃぶしゃぶ事件。どうして謝罪するの。世間はホントにいけないと思ってバッシングしちゃいけませんよ。うらやましいと思ってるだけです。バカどもは！ だから、そんなバカどものために謝ってちゃダメなんです。『ノーパンしゃぶしゃぶ』ってのはテーマがノーパンになっちゃぶしゃぶ食うんだ、この野郎！って言うって、ヒールになっちゃまえばいいんですよ！ その方が面白いじゃないですか。

ガハハハハ！ ムチャクチャだ。

石川 どうせ謝ったって地位とか全部なくなっちゃうんだから。悪いことは悪いけど、バッシングしてるバカな世間の人間の9割方うらやましいなと思ってるはずですよ。オレだってうらやましいもん！

——非常に同感ですね(笑)。

石川 ノーパンしゃぶしゃぶ屋やろうかな ナイフ屋もやろう。オレを刺すナイフ」専門店。

ガハハハ！

石川 でも、これから新たな展開として、大学のサークルでアマチュアバトラーツを作ってくれねえかな。それでオレたちが週に1回でも講師として行けたらいいですね。実は1つ、2つ

プランが動き出してるんですよ。

修斗とか、パンクラスもアマチュア育成してますよね。石川社長にとつてのアマチュアバトラーツは純粹に競技なんですか、それとも人の輪として考えてるんですか？

石川 どっちかって言うと、人の輪ですよ。

——そういう意味では、これも世界征服のひとつですね。

石川 そうですよ。プロレスファンはいずれ、取り尽くされちゃいますから。バトラーツというブランドじゃなくて、総合格闘技をやりたい人が「じゃあ、近所にバトラーツという道場があるから、そこで学ぼうか」って。それでいいと思う。

格闘文化のひとつなんです。

石川 だって、アマチュアの空手道場だって100人からいますからね。オレたちだってやれねえはずなんですよ。それであちこちにジムみたいなもんを作っておいて、選手がダメになったら、「そっちで独立採算して」って、退職金としてジムをあげようかと思って(笑)。「はい、さよならあ」って感じで(笑)。

——そういう意味じゃ、猪木さんのアントン・ハイセルも老後のレスラーの保証のために作ろうとしたわけですから、コンセプトは同じですよ。

石川 そうですよ。ある程度いったら、それぞれにリングを持たしちゃって、それを近くにきた団体に貸すプランもあるんですよ。運送屋バトラーツもやろうかな(笑)。

「98年4月6日、バトラーツおんぼろ道場にて収録」

猪木最大の笑み あの大木が 謎を解け !!の切せりた!

今夜は無礼講!!

マツト界を追放された落武者が猪木引退試合に喧嘩を売った!!



聞き手/山口日昇
interview by Noboru Yamaguchi
撮影/長尾迪
photographs by Susumu Nagao





語り手

ターザン山本

95年に新日本プロレスの取材拒否事件がきっかけで、週刊プロレス編集長を辞任。マット界の浮浪者もとい落武者となる。その憤念が爆発したときの面白さは他の追随を許さない。

——もうしゃべりたくてウズウズしてるみたいです
ね。「迷わず語れ、語ればわかるさ」ということで、
どうぞー！(笑)。

山本 あかね、ハッキリ言うと、当日は、ドームに集
まった7万人の全ての人たちが、猪木の引退興行の歴
史的瞬間の歴史的証人になるために、予定調和して感
動して満足しようという形のムードができあがってた
んだよね。だから、ボクから言わせると答えが最初か
ら決まった世界ですよー。でも、最初から答えを出し
てる人は、ボクからすると猪木ファンとは言えないん
だよー。

——ガハハハハ！ 言い切りますね。

山本 そうすると、この人たちは、お祭りに参加しに
来て、縁日の気分であって、いわゆる「猪木テーマパー
ク」みたいところに来たなっていう感じなんだよね。
ボクは4日前に、「アントニオ猪木とは何か？」って
ことについて村松(友視)さんに電話したんだよね、
朝村松さんは猪木について「猪木のアイデンティテ
イというのはファンに喧嘩を売ったプロレス人生
だった」と言うんだよね。

ファンに喧嘩を売ったプロレス人生！

山本 だから、喧嘩を売ったから、暴動とかいろ
いろあったわけでしょ。例えばベイダーが出てきたア
レとか、海賊が出てきたアレとか、あるいはホーガン

のIWGPとか。つまり、あの時に怒ったファン、暴
動を起こしたファンが、番記憶が鮮明なんだよね。喧
嘩を売ったってことに猪木イズムの真髓があるわ
けじゃない。だから、喧嘩は買わなきゃいけないわけ
よー！

——買わなきゃ猪木に失礼だと。

山本 そう。ということは、ボクはあそこに一人だけ、
あらかじめ決められた感動を味わいに行っただけな
しに、猪木と緊張感のある関係の中で喧嘩を売りに行
ったんですよオオオ。

——しかし、喧嘩を買ったり売ったり忙しいですね。
引退試合なんだから黙って見てればいいじゃないです
か。ズバリ言って、ビョーキですね。

山本 そう！ 要するに、猪木ファンって言うよりも、
ボクは「猪木病」なんですよー！(テールを興奮して
ドンドン叩く。しかも喫茶ルノワールの)。

——ガハハハ！「猪木病」(笑)。

山本 「猪木病」こそ、猪木ファンのテーマというか
真髓なんですよオオオ！ だから、「猪木病」と「猪
木ファン」あるいは「猪木チルドレン」はゼーセン
違うんだよー！「猪木ファン」は感動したっていいわけ
よ。ボクは「猪木病」にかかってるんですよオオオ！
喧嘩を売ってくる猪木さんとの関係を受け入れてる。
この俺こそが真の猪木ファンなんですよオオオ！

A猪木病こそ最強のウイルス！ A猪木を額縁化するな！！

—その真の猪木ファンが記者席にいない、追放されてネットの向こう側の観客席にいたと（笑）。

山本 おい、なんで俺だけが追放されなきゃいけないんだよ。俺には7万人の中で唯一の「猪木病」にかかった男としての特権があったはずなんだよ！（ドン）。だから、一番ボクがシラけたのがね、みーんな「猪木さん、ありがとう。猪木さん、ご苦労さん」って言うてるんだよな（ドンドン）。でも、「ご苦労さん」とか、「ありがとう」とか「お疲れさん」とかは、喧嘩を売り続けた猪木に対して、最も失礼な言葉なんだよ！

—最も失礼ですか！
山本 その言葉を言うということは、ボクからすればアントニオ猪木という存在を最も平凡なものにさせてしまうんだよ！「猪木病」にかかった人間にとっては「ご苦労さん」とか「ありがとう」とか「お疲れさん」という言葉は禁句だし、絶対に言わないよ。

—でも7万人の中で「猪木病」にかかっているのは山本さん一人なわけでしょ。
山本（まったく人の話を聞かず）言ってしまったら、アントニオ猪木が平凡になるし、自分も平凡になるし、猪木とボクの関係もまったく日常的な平凡な関係になるということですよ！

あの日の観客は、猪木さんを額縁に入れて家に持って帰ることをあらかじめ決めていたと。それが



れが気に入らないわけですね。

山本 要するに、平凡なスターだとか、普通のレスラーが、最後に自分以上の輝きを見せるのが引退興行なんです！でも、猪木さんは「引退」とか「引退興行」というものに納まりきらない輝きと涙みを持ってから、「引退」という額縁の中にハマりきらないんだよ！

平凡なスターレスラーだけが最後に引退興行をやって輝けばいいんですよ！で、おい！あの日の中で一番いけないのが、あのセレモニーだよ！

—え、あの誰もが感動したセレモニーの一体どこがいけないんですか！

山本 あのセレモニーは、その「額縁の思想」の中に猪木さんをハマ込もうとしてるわけ。猪木さんっていうのは引退という力を借りなくても輝くものが初めからドカンッとするんだから、引退そのものがしゃらくさいんですよ、俺からしたらアァー（ドンドン）。

—いまさら、猪木さんを額縁という器にハマ込むなと。

山本 そう！ハメ込んで、猪木さんを額縁化するなど言いたいんですよ！

—額縁化！（笑）。

山本 アントニオ猪木を額縁化させたんだよ！違う？みんな猪木さんを額縁に納めようとして、そして家に飾ろうとしたんだよ！みーんな、セ

レモニーが良かったって言うんだよ。でも、俺は違うんだよ！（ドン）。アントニオ猪木は試合で何かを感じさせてくれるのが猪木じゃないの！試合で喧嘩を売ってこい！つまり、図らずも小川が勝たなかった瞬間に、俺は猪木ウイルスがボカンッてきたわけよ！

—ボカンッてきた（笑）。猪木ウイルスが目覚めちゃったわけですね。

山本 完全に目覚めた！これで猪木はドン・フライにメチャクチャにやられてグシャグシャに負けて、引退興行という額縁さえも破壊されて、セレモニーもなくなってしまうような形になって、猪木の最大の裏切りが起こって、これで「猪木病」がドーム中に大発生すると！ファンを裏切り続け、ファンに挑戦し続け、ファンに喧嘩を売り続けた猪木がここで大爆発すると、これこそが猪木だ！と席の周りの知らない人間に「こりゃ！面白いイー！」って叫んだんだよ！みーんな俺の顔をみたよォー！（ドンドン）。

—ああ、山本さんと一緒に行かなくて良かった。「クソ食らえ、額縁化」ってところですか。

山本 額縁なんてクソくらえ！（ドン）。俺がナイフで突き刺してやるよ！（ドンドン）。グサグサですよォー（ドンドン）。だから、ハッキリ言って、ボクから言わすと、猪木さんが引退興行でさらし者になったと思う！

—うわあ！言い切りますね。

山本 でも、そこで、猪木さんはみんなが知らない裏切りをやったわけですよ。

それは面白そうですね！一体どういことですか？

山本 これが一番大きなテーマだね。ホントは引退興行をやることによって等身大以上の輝きで

きる人たちにこそセレモニーという額縁が必要なんだよな(笑)。だから、ボクはセレモニーがイヤだったんだよ。猪木さんに、リング上でレスラーが握手したり花束を渡すのもイヤだったしさ。あ、あいうことはアントニオ猪木という存在に対してやってはいけないことなんだよ。猪木さんはあれに全部付き合ってたんだよ、俺から言わせたら。

——受けきってたわけだ。

山本 だから、これは猪木と新日本の離婚がうまく成立して、和解による離婚ですよって

演出してるわけよ。新日本側は傷つかない形で、いい形で離婚したと演出したいと思ってるわけよ。それがシャクに合うわけですよ。「畜生！ こんな離婚調停しやがって」っていう感じですよ。セレモニーに行った人たちは、実は離婚調停のために呼ばれた人たちですよ。それが遠藤幸吉であり、音楽評論家のなんとかが言う人たちですよ。

音楽評論家のなんとか？ 小室哲哉のこと？

山本 そうそう。モハメド・アリが一番いい額縁に入ってた。違う？ あれは引退という名の額縁ですよ！ だけど、みんなはそれに感動してるわけね。そんな猪木さんを見て、「猪木はこれでホントに極小化された、さらし者にされたな」って思ってたねえ、「イヤだなあ、俺、アントニオ猪木に失望したな」って思ってた。あの場から逃げたくてしようがなかったわけさ。ところが猪木が最後にやってくれたんだよ！ クックック。

——なにをやってくれたんですか、猪木さんは！
山本 その時、ホントに猪木というの人は人をダメす天才だと思った(笑)。いや、いい意味で。猪木

も古館伊知郎が詩を読んだ時とか悲しい顔、沈んだ顔をしてるわけ。それで全部のセレモニーに付き合ってるわけでしょ。それで長い花道を帰っていくわけでしょ。で、フェードアウトするその瞬間に振り向いてパーーーッと笑顔を出したでしょ！ その笑顔は「いままでやってたことは全部ウソなんだよ、俺は単にセレモニーに付き合ってたんだよ」ってことなんだよ！ つまり、猪木が「あっかんべえ」したんだよオ！(笑)。



まさに今世紀最高の笑顔を見せた猪木。これからは佐山、小川を引き連れ、UFOに乗りこんで世界中に「闘魂の欠片」を撒く旅に出る。世界中に闘魂の火種が生まれ落ちることを願おう

山本 あの瞬間に俺は「やったァー」って思ってたガッツポーズだよ！(笑)。あの笑顔の中で、猪木が舌を出したと思ったもの。瞬間的に喧嘩を売ったと思った。

笑いながら舌を出す人(笑)。

山本 お前ら勝手にセンチメンタルな気分沈んでくっ感じて舌出してるんだよ！「あっかんべえ」だよ！ それに釣られて7万人が集まったんだよ！(笑)。

——いやあ、面白い！

山本 それが猪木の猪木たる所以じゃないの。俺が一番言いたいことは、「プロレスというジャンル」があってプロレスがあるんじゃない！ プロレスというジャンルには何も根拠がないんだよ、世間から八百長だなんて言われてるんだから、ただ、この30年間、何があったかといったら「アントニオ猪木というジャンル」があつたんだよオ！(ドン)。俺たちはアントニオ猪木というジャンルと関わって燃えたんだよオ！(ドン)。これからは「猪木というジャンル」がなくなるんだから、プロレスもなくなりますよ。これが一番言いたいことだよ。

それは自分を追放したプロレス界への怨念から出た言葉ですか(笑)。

山本 それもあるよね。でも！ 人間の思想っていうのは、全部個人的な怨念と挫折と絶望と裏切りと、そういう下劣な、卑劣な、下品な感情のもとに、それが根になって地上の上に昇華された芸術、作品、思想が咲くんだよオオ！(ドンドン)。

——しかし、こと猪木のことになると炎上しますね。

猪木の「博愛」と「あつかんべー」 今世紀最高の笑顔に乾杯!



試合後、記者会見に臨む猪木。「悔いはありません」と言い切った猪木だが、イノキはイノチある限り「燃える闘魂」である

山本 俺は病んでる!「猪木病」に!

——ガハハハ! そりゃ、病んでる時は心が卑しくなりますとも(笑)。

山本 だからこれも、一種の卑劣、下劣な見方だよ。でもね、潜在的なものを自分の中で掘み出せなかったら、外側からの概念で自分を調和して、あの興行に予定調和していくしかないんですよ。その予定調和していくことが猪木は「ダメなんだよ」と言ってるんだよね。もっと自分の中の劣というか、エゲツなさというか、そういうものを引っ張り出せと言ってるわけですよ。俺は自分の

中から引っ張り出してるわけですよ! だから、あの興行を「NO」と言うわけよ。でも、みなさんは「YES」って言うっちゃうわけ。猪木は「YES」になることがいけないことだよ、と言ってるんだよ。だから笑って舌を出したんだよね。あれこそ最大の裏切りじゃないの。あの時、イヤでイヤでしかなかった引退興行から猪木さんが解放されたからこそ、あの笑顔が出たんだよ。

——じゃあ、あの笑顔は7万人に対して「はい、ご苦労さん!」って言うてるわけですか?(笑)。

山本 そうそうそうそう。「みなさん、ご苦労さんでした」って言うてるわけよ。だって猪木さんは終わってないんだから、一つの通過点に過ぎないわけですよ。

しかし、この笑顔は今世紀最高の笑顔ですよ。みんなが縁に入れて持って帰りたいくなるのはわかりますよ。(笑)。

山本 そうだよ。でも、みなさんはその笑顔の謎が解けなかったんだよね。だから、村松さんが「月刊スポーツ」で「猪木はどんなスフィックスの謎を仕掛けてきたのか」とかなんとか書いてたけど、これですよ。この笑顔じゃないの。猪木さんが「道」とかいう言葉を手帳から言ったでしょ。なんかわけのわからん言葉を。

——わけのわからん言葉(笑)。みんなアレで感動したんですよ。



山本 ここに書いてあるよ(と『東スポ』をめくる)。この道を行けばどうなるものか、危ぶむなかれ。危ぶめば道はなし。踏み出せば、その一歩が道になる。迷わずいけよ、いけばわかる! ってね。猪木の一番の哲学を表してるんだけど、これもオレから言わしたら猪木さんのフライングなんですよ。みーんなフライングに引っかかってるわけ(笑)。わかる?

全っ然わかりません。

山本 あのね、もう、個言うと、さっきの『道』をみなさんは、もの凄く道徳的かつ美的に受け取ってるわけよ。

——はいはい。

山本 でも違うんだよ、これは! いい加減に、行き当たりばったりで、見切り発車で人生を生きなさいって言うてるんだよ。そうした時にホントに未来がありますよと。行き当たりばったり、野垂れ死にしているからさ、そうした人生を選んだ時に本当の自由と道があるよ!」って言うんだよ、この言葉は。どちらかというと不道徳な言葉なんだよ。でも、誰も行き当たりばったりになれないでしょ。その日暮らして、それになった時に初めて何かを掴めるんだよって言うてるんですよ。でも、それは怖いからできないでしょ、みなさん。「迷わず行けよ!」ってことは行き当たりばったりで賭けてみる!」って言うてるわけですよ。だって猪木さんの人生、行き当たりばったりじゃない。

だからUFOなんですよりばったりじゃない。

(笑)。

山本 そうそうそう(笑)。未確認だから。行き当たりばったりなのがUFOだから。不

確定要素だからゼーンプ

でも猪木さんの場合、行き当たりばったりが等身大じゃないんですね。ズバリ言って過剰も過剰なんです

山本 うん。行き当たりばったりにやっついて、それが結果的に道になったわけだから、道が最初から決まってる等身大にしかありませんよ

ところで、「猪木病」にかかってない山本さん以外の6万9999人は、あそこで引退という名の額縁を持って帰って、猪木さんに区切りを付けようと思っただけですかね

山本 そう！ ピリオドを打とうとした。この後も猪木と付き合っていこうというエネルギーが残ってないんだよ！ 長い間、「猪木というジャンル」に付き合ってきた疲れ果てて残ってないわけ。だから額縁にするしかないわけ。猪木さんもそれに納まってるんじゃないか。ほしいと思ってるわけ。感じるエネルギーもないから、綺麗に終わらせようと。自分も、一緒に額縁の中



猪木の試合後の会見を凝視する古館伊知郎 この日、古館はまさにアントニオ猪木そのものだった VIVA古館！

に入って綺麗に飾ろうと、家に。しかし、過剰なものの見方をしますね。相変わらず

山本 だから、猪木というものを過剰に感じることも、それが猪木ファンの特権だよ。過剰に感じるということは、ねじ曲げて感じることもあるし、屈折して感じることもあるし。まったく事実と正反対のことを感じるかもしれないけど、でもそこにリアリティがあればいいんだよ！ だから、ボクたちは、村松さんもそうだけど、過剰に物事を解釈する、裏読みするっていうプロレスファンの一つの典型でも、これは猪木さんが教えてくれたことなんだよ！ つまり猪木さんしか過剰な解釈をさせてくれないんだよ！！ それが「猪木というジャンル」なんですよ。ここまで狂った見方をさせる猪木さんはやっぱり凄いと言いたい方がないですね（笑）

山本 だけども……（なぜかヒソヒソ声で）実は、あの笑顔の中にもう一つ最大の裏切りがあるんだよ。ゲ！ 裏切りの二重構造ですか。

山本 そう！ あの笑顔にはもう一つの意味がある。これはハッキリ言って大発見なんだよ！ 猪木さんというのは博愛主義者なんです！ 人々を挑発して喧嘩を売ると同時に、すべての人に愛を分け与えてきた「博愛」というのは、すべての者を同時に愛すること。っていう意味なんだよね。猪木も、同じ時間、同じ時代を共有しているすべての人に愛を与えてきたわけ。人に感動を与えることが、すなわち博愛主義そのものなんだよ。猪木を見てきた者に与えたものが、プラスもマイナスも含め最大級に凄かった。つまり、猪木は今世紀史上最大の博愛主義者なんです。オオオオオオ！！

つまり、あの笑顔は「あっかんべえ」と舌を出した猪木と、博愛主義者の猪木の二つの顔が、もの凄い早さで回転しているということになりますね

たりののがUFOだから。不



我々は猪木を額縁に入れて部屋に飾ってはならない猪木と共に新たな旅に出るのだ！ 行きますかー！

山本 そうそう。ダイナミックにクロスしたから、あの誰にもできない笑顔が出たわけ。猪木さんは、スキヤンダルを起こしたり、利己主義だとか言われてきた裏で博愛主義者でもあった。つまり、時代を共有した人々をダイナミックに裏切ると同時に、ダイナミックに愛を与え続けていたのがアントニオ猪木ということになるね。だから、ボクらは猪木さんから喧嘩の売られがいもあるし、愛しがいもあるんじゃないの？

史上最大の二刀流ですね。

山本 うん。つまり、猪木という弁証法だよ。そこにダイナミズムがあるわけよ。だからドームは成功したわけでしょ。猪木ファンの中には猪木を愛した自分と裏切られて怒った自分が二つあるわけ。とすると、猪木ファンはこれからどうすればいいわけですか。

山本 離れられない！ ということだよ。つまり、猪木は最強ということですよオオオオ！！

「俺は猪木だ」と言った山本さんも博愛主義でいかなきゃなりませんね。

山本 おい、俺は最強なんだよオオオオ
狂ってる

「4月8日、水道橋の喫茶店・ルノワールにて収録」

前 ラスト メッセージ

引退試合に向けラストスパーク!!
リング・オブ・ファイターズの
言葉の中の沈黙を読み解く!!

前

田

田

田



聞き手／山口昇
interview by Noboru Yamaguchi
撮影／遠藤政文
photographs by Masafumi Endo



前田日明 300人アンケート

前田日明になら何を言っても許されるのか!?

Q1 「前田日明」が落とし前をつけなければならぬ相手は誰ですか?

第1位・ヒクソン・グレイシー46票

●前田なら勝てる!! (島海太郎/18歳/高校生) ●コンディションを見ると難しいが、ファンとしてやってもらいたい。(島田正之/26歳) ●やれば前田が勝ったのに。選ばれるヒクソン。(山宮典子/23歳/OL) ●なめられたままでは悲しい。つぶせるのは前田だけ(ハート)。(百瀬啓一/25歳/フリーター) ●口ばかりで前田戦をやらなかったから、日明兄さんにホコホコしてもらいたい(古河芳裕/25歳/会社員) ●あんなに言っただけでやんないのはダメだ。あきらめたらしくない。借金してまでやるっていったのに。(橋本敦也/25歳/ギタリスト)

第2位・鈴木みのる27票

●陰であらそわないでリングであらそえ(子安進英/23歳/フリーター) ●やっぱやらなアカンでしょう。TOP同士(染谷浩慶/22歳/学生) ●最後は握手を望みます。(久保涼子/23歳/地味な事務員) ●前田に失礼なことを言う人とはきっちり落とし前つけにやあ。(照倉一志/19歳/学生) ●リングとバンクラスの問題が不透明だったため(宮城英人/20歳/学生)

第3位・船木誠勝25票

●個人的にイヤだから(本木茂之/23歳/会社員) ●殺えば、わかりあえるはず。(鍋高貴/22歳/Jリーガー) ●ホンクス発言の落とし前は? (山口哲/29歳/自営) ●どちらの方向性が正しいか? 僕は知ってるけど(浪岡翔太/25歳/コンビニ店員)

第4位・高橋義生24票

●例の騒ぎのケリをつけてほしいデス……。 (田中美子/22歳/会社員) ●高橋さんは強いですよ。(石川みのる/22歳/フリーター) ●1度試合はムリでも雑誌の対談でもいいから二人一緒の場面を見てみたい。仲直りの場面なら一番いい。(岡崎明博/24歳/サラリーマン)

第5位・安生洋二22票

●前田は嫌がりそうだけど(堀嶋哲平/24歳/無職・元編集者) ●「本当に残酷なことは何か」を教えてください。中学生に観せたいね。(原田幸治/32歳/フリーライター) ●今ならできるでしょ。キングダムも無くなっちゃった。(佐々木亜由美/22歳/バー)

第6位・佐山聡20票

●落とし前ついたら佐山でしょ。試合前にマイク合戦もしてほしい。(後藤雅彦/25歳/リーマン) ●カンベンしてよ!(A・K・A SAHARA/30歳/ライター) ●とりあえず対談してほしい。恐すぎか? (石軍龍/28歳/マンガ家) ●総合格闘技を始めた人だから(原光孝/26歳/フリーター)

第7位・高田延彦18票

●これだけしてもらって、勝手なことばかりしてるから。どちらかという高田が落とし前をつけるべき。前田さんに(金子阿佐美/19歳/フリーター) ●ヒクソンを取られたから(荒井幸一/25歳/会社員) ●ホントの高田はどこに行っちゃったんだろうね。(高城次正/26歳/販売業)

第8位・長井満也16票

●長井の立場がないから(武田和安晃/18歳/高校生) ●ファンの関知しないところの話だから(岡島裕広/34歳/会社員) ●長井がもったいないし、納得いかないから。(中川雅博/20歳/大学2年)

第9位・田村潔司15票

●あんなにあっさり負けていいのか!(本下正弥/20歳/学生) ●昨年の暮れに負けたから(橋本貴志/21歳/大学生) ●絶対やるべき!(板垣亮/23歳/公務員・戦う男)

第10位・アントニオ猪木13票

●そりゃそうでしょ(若月智之/22歳/学生) ●海外で一試合やってほしい。落とし前ではないが見たい。(佐藤/23歳/会社員)

その他

●ターザン山本・ターザン山本が言う前田に対する意見も、前田が言うターザンに対する意見も、客観的にみるとどちらも正しい。ということはリング上で決着をつけたらええんや。(武上康夫/22歳/紅茶鑑定人) ●ボイス・グレイシー・ヒクソンが駄目でもとりあえず弟は絞め落として丁度よくあわせてほしい。(山? 淳/27歳/会社員) ●「格闘技通信」100号記念企画でも無視されていた。今まで十分売り上げに貢献しているだろうに。(吉岡隆二/20歳/会社員) ●天龍源一郎・マスコミがやりそうなことを書きまくっている割には、いっこうに実現しない。(平松祐一/32歳/会社員) ●佐竹雅昭(K-1)・今やってもつまんないと思うけど客は入るんじゃないですか(徳永伸/18歳/学生) ●スーパーストロングマシーン・菅ストンピングやられていた(林/23歳/ツアー・コンダクター) ●セットン・まだ対戦していないから(杉山浩司/26歳/フリーター) ●ケンドー・ナカサキ・かつて苦戦したから(新聞ひすわし/28歳/会社員) ●星野勲太郎・ケンカマッチの決着(加藤穂/29歳/板前) ●鈴木健キングダム取締役&バンクラス尾崎社長・前田のほうが正しいから(清水貴史/28歳)

前田 飯島はね、『千代乃光』っていう新湯の秘蔵の酒があつてね。

飯島女史 (リングス広報) あー、すいません!

前田 あの名酒『越乃寒梅』を水のように飲んでる人が『千代乃光』だけはどんなことをしてもぜび欲しいっていうほどの酒やねん。それを苦労して手に入れたんだけど、割りやがるの(笑)。

前田 ガハハハハハ! 割った! 一滴も飲んでないんですか? (笑)。

飯島女史 す、すいません!

訴えますか(笑)。ところで、3月28日のNKホール大会は、試合はなかったものの前田日明の喜怒哀楽がよく出ていた大会でした(笑)。

前田 そう? なんて? 喜怒哀楽っていえば、飯島も怒った怖いで、『千代乃光』を割っちゃうから(笑)。

飯島女史 も、申し訳ございません!

—— 当分言われますね(笑)。で、そのNK大会を総括してください。

前田 まずね、始まった早々、段取りが悪くて俺がスタッフを怒鳴ることになつてね。

—— 激怒してたらしいですね。

前田 高阪がアルティメットで勝ったってことと、北沢(幹之)レフェリーさんが最後の試合になつたってことをね……。

リング上から報告するはずだったんですよ。

前田 報告するはずも何も、そんな言うのは当たり前やんけ! 俺が指示せんでもやることや!!

裏の通路で前田さんがスタッフを怒つてるところを通りかかった島田裕二・レフェリーが、前田さん、プレスとかカメラマンがいるんで奥に……」って言ったなら「うるせえ! ブチ殺すぞ!!」って怒鳴つたらいいですね。

前田 え、ホント? 俺が怒鳴つたの? — もちろんです(笑)。

前田 覚えてない覚えてない。へっへっへっへ(その様子を頭に描いてるのか、うつむいて笑う)。

島田レフェリーは「ボクがせっかく気が

を使つて言つてあげたのに「ブチ殺すぞ!!」って言われちゃいましたよ」って言つてました。不運な男ですね、よりによって前田さんに怒鳴られるとは(笑)。

前田 デヘヘヘ

だから、前田さんはあの日、終始ご機嫌斜めなかつて思つてたら、割とリングサイドでは落ちついてましたね。

前田 関係あらへんもん、だって。

—— 瞬にして忘れると(笑)。

前田 瞬間に生きてる、中途半端は辛いことだよ。生懸命怒つて、生懸命笑つて、そういうことで、島田くん、カンベンして(笑)で、質問なんだつけ?

Message from

AKIRA MAEDA

瞬間に生きてる。中途半端は辛い。一生懸命怒つて一生懸命笑つてね

Q2 「前田日明」より強いと思う選手は誰ですか？

第1位・いない34票

●前田日明が最高(岡崎明博/24歳/サラリーマン)●今はいない(井田武揚/22歳/国家公務員)●地球上に存在しません。地上最強の生物前田日明(大川原英毅/22歳/U-FILE-CAMPER)●いるわけない(湯野川智則/22歳/フリーター)●本当に前田と、これから、リンク上で戦う気があって、尚かつ、勝つ奴。だから、いない。(裏夢首領/33歳/会社員)

第2位・ヒクソン・グレイシー27票

●キャラが高いから(原田正巳/21歳/学生)●450戦無敗だから(吉田竜樹/23歳/JR職員)

第3位・田村潔司25票

●そうでないこれからこまる。(田中和子/23歳/会社員)●ほとんど差はないけど(川村/22歳/公務員)

第4位・船木誠勝18票

●プロレス界で強そうなのは船木ぐらい(若月智之/22歳/学生)●他にもたくさんいると思いますが、とりあえず1人(宮崎博輝/26歳/学生)●船木(でも自分は前田ファン)(岸本拓也/21歳/学生)

第5位・アントニオ猪木14票

●プロレスラーとしてのアントニオ猪木。プロレスラーとしたら猪木さんは誰にも負けない(中村充/23歳/大学生)●2人で並んだ写真から前田の「トホホ」って声が聞こえた。(武田いづみ/17歳/学生)●もちろん全盛期のアントニオ猪木(松宮隆光/36歳/自営業)

第6位・女性12票

●美人で、巨乳な18~36才の女の子全て、矢野/24歳/子育て)●未来の前田さんの妻(金子阿佐美/19歳/フリーター)

第7位・たくさんいる10票

●大勢いると思う(大塚満/26歳/フリーター)●たくさんいると思う。誰とは言えない。(伊藤由夏/24歳/会社員)●前田選手をそんなに強いとは思わないので挙げられません(橋本貴志/21歳/大学生)

第8位・わからない8票

第9位・ヴォルク・ハン7票

●そう思うんだけど(安田光徳/29歳/書店勤務)

第9位・三沢光晴7票

●プロレスでなら三沢(堀嶋哲平/24歳/無職・元編集者)

第10位・大山倍達6票

●前田は牛を殺していないから(田原博巳/20歳/考中)

第10位・橋本真也6票

●今のコンディションでは、さすがの前田も、橋本にはかなわないだろう。(大原由樹/16歳/高校生)

その他

●カール・ゴッチのみ(桑谷昌彦/22歳/学生)●山本小鉄(谷内田敏行/30歳/会社員)●3年後の小川・5年後の藤田(恒遠聖文/24歳/就職浪人生)●天りゅう、三沢、こばし、川田、田上、あきやま、ハンセン、ケリー・オフサイト(福田貴泰/15歳/中3)●武蔵丸光洋(中川雅博/20歳/大学2年)●桜庭和志(細田和也/28歳/学生)●藤原直明(寺島千歳/22歳/OL)●ドン荒川、グラン浜田(ペガサス木村/33歳/レコード店店主)●マサさん(監獄闘めでタップとったから)(後藤雅浩/25歳/リーマン)●池田大輔(武田和晃/18歳/高校生)●マーク・ケア(島田尚弥/28歳/ホクサー)●天龍源一郎・天龍チョップを耐えられるかな?(WAR-OB/36歳/会社員)●スコット・ノートン・文句なし!(行方と臣/18歳/専門学生)●ストーン・コールド・スティープ・オースチン(杉山浩司/26歳/フリーター)●ジャン・ホセ・タリエル・大不評ではあるが、あの回まわし回転蹴りがあたられば前田はマットに崩れ落ちる。(熊倉一志/19歳/学生)●華やなぎさん(内藤宏治/22歳/会社員)●アレキサンダー・カレン(清水貴史/25歳)

Q3 「前田日明」の好きなおところをあげてください

◎好きなおところ

●真っ直ぐなおところ。自己中心なようで結構気配りなおところ。強さを求めるところ(島田正之/26歳)●一途で素直、ユーモアがあり、常に前を見つめているところ(森原義弘/27歳/会社員)●何でも隠さずに物事を言う。言ったことはやる。ウソつかないところ(瀬川/25歳/会社員)●あつところ。純なおところ。かなり哲学入っているところ(石橋豊/20歳/大学生)●戦人氣質なおところ(伊藤由夏/24歳/会社員)●期待を裏切らないところ。ドラマチックだね(原田幸治/32歳/フリーライター)●大きいところ●(中川雅博/20歳/大学生)●人に対して誠実。強い。いつ、何時でもキレる用意がある。ASKAが葬司屋で、「隣の客が真面目に音楽の話をしている、がたいがよくてもミュージシャンとは思えない奴が、何年のギターかとうのこうとか、けっこうなるほどってこと言ってるな」って見たら、日明兄サンだったところ。その上ASKAはプロレスの話をして日明兄サンは音楽の話をしたところ(武田いづみ/17歳/学生)

これからです(笑)。そのNK大会といえ、まずはキングダムから来た山本健・選手 リングス初見参でいきなり凄絶な試合になりましたね(vsヴァレンタイン・オーフレイム戦)。

前田 第1試合で初参戦ってこともあったと思うけど、ちょっとカタいなと思ってるうちに、ロープ際でフツと気を抜いた瞬間に膝蹴りが入っちゃったよね。

はいはい。

前田 本人に聞いたたら、全然覚えてないらしいけど。ああいう連中っていうのはタックルが来たら、渾身の力で、これしかないって感じで首を絞めにくるからね。アマチュア・レスリングの選手はタックルに対して必ず当たってから対処するってやり方。だけど、オランダの選手はまずステッパバックする。だから、ちょっと失敗して手を付いたりすると、ガブられて首絞められて終わってしまうね。だけど、あの膝蹴りがなかったら、もうちょっといけたのかもわかんないね。膝を、発もらって、わけがわかんなくなっちゃった。

出血もしたし。

前田 人間、ボーツとしちゃうとアゴが浮いちやうんだよ、アゴが。顔が浮いちやうからさ。だから、スタミナとかなんとかよりも、あの膝、発でいかれちゃったね。まあ、ヤマケンはまだ21歳だしね、これからまだ10年やっても31歳でしょ。ある意味じゃ、大いに楽しみな選手だからね。

前田さんが「通ってきた道筋が似てる」ってヤマケンに対して言ってた記憶があるんですけど。

前田 あいつのプロレス入り前夜っていうか、プロレス入りする前の逸話を聞いたんだけど、けっこう似た境遇にあったんじゃないかなあとね

前田さん好みのフアイターではあるんじゃないですか(笑)

前田 そうやね そのうちジャパン勢もヤマケンらもひっくり返るめて、総当たり戦みたいな感じになつていくでしょ 全員当てて、その闘いぶりを見ながらマッチメイクとか

ランキングが決まってくからね。

ーでは、ヤマケンとはまた違ったタイプの金原弘光選手。同じくキングダムからの初参戦ですけど(vsイリュージョン・ミシーヤ戦)前田さんが「ここまでやるとは思わなかった」と試合後に言っていましたね。

前田 スタンドがいついていうのはわかってたからね。だからグラウンドでもついていくところか、押し込んだりとかしたから面白かったね。後半ちょっとスタミナが切れてたけど。せっかくスタンディングに戻ったのに、いい展開にもっていかなくて。あそこでバーツとスタミナを消耗させてグラウンドにもってけばいいのに、できな

ヤマケンはまだ21歳だしね。10年やってもまだ31歳でしょ。大いに楽しみだね。



あい〜や。21世紀のパワー・オブ・ドリームを実現させるべくリングスマットにやっつけてきたヤマケン。だが歯が下唇を貫通し18針縫い、鼻にも裂傷を負ってしまった。(3・28NK)

ったから最後は金魚状態になってたね。口をパクパクさせて。

金魚状態ですか(笑)。

前田 ここが勝負どころだって所で体が全然動いてないんだよね。顔はそういう顔になってるんだけど、体が全然動いてないんだよ(笑)。それでね、ミドル・ハイが肩口にあたるっていうのがどういことかっていうと、ハイを狙ったんだけど足がそこまできかなかった(笑)。金原はこの間の試合はそういう蹴りが多かったね。それは相手のミーシャもうまくグラウンドで引きずりまわして、スタミナを奪う作戦に出たからうまかったんだけどね、でも金原は良くなる可能性は持ってるね。

で、アルティメットでキモに勝った高阪選手には「前田さん亡きあと」ってリング上から言われちゃいましたけど、感想はいかがですか(笑)。

前田 別にいい。いいもんいいもんってね(いじける)。

すね

前田 高阪はなんだかんだいって、いつも目標を立ててやってるんだよね。とりあえず、いまはUFC系とかに挑戦してるんだけど、目標までの一環だと思ってるんだよね。海外での知名度を上げることと、自分が海外に出た時にどのくらい通用するのかっていうのを試してるんじゃない。高阪はいろんな意味で冷静な男じゃないかな。よく見ると己の価値観をしっかりと持っていて、そういう部分ではいいと思うけど、俺が高阪の年齢の時は、長州力の顔を蹴飛ばしてたからね(笑)。

ガハハハ。血気盛んもはなはだし

前田 俺の場合はそうならざるをえない状況だったからね。俺らの世代っていうのは、自分のやりたいことがあっても、まず場所から作らなかんってのがあったでしょ。で、いまの若い連中っていうのは、すでにその場所があるんだよね。その中でどうす

るかってことだから、単純に俺らの時代とは比べられないところもあるけどね。

でも、場所を作らなければいけないっていうのが、前田さんの場合、強力なエネルギーになった部分ってないですか。

前田 ああ、あったね。自分の居場所なんかどこにもなかったからね。ブルドーザーでジャングルを開墾していったようなもんだから。ああいうのは消耗戦だから粘り勝ちなんだよ。粘り勝ったというのは気持ちの部分だよ。ハートですよ、ハート。

だから例えば、バトラーツの選手はマッソ界の中では居場所作りをしている段階じゃないですか。

前田 うーん、だから、うちの選手が負けたっていうのは悔しいね(坂田巨が3・3後楽園大会でアレクサンダー大塚に判定で敗れる)。

アレク選手は、当日リングの組み立て、解体をやって、試合直後に自分の団体のチケットまで売ってましたからね、ド貧乏団体だから(笑)。

前田 へえ、ホンマ。うちの選手はそんなことしなくていいんだからね。選手としては、もの凄く恵まれてると思うよ。トレーナー常駐でマッサーもできて、何が不服なのって感じやね。

不服がある選手がいるんですか。

前田 いや、不服っていうか、なんでそれなのに負けるのっ



参戦記者会見で「前田さんと聞きたい」というほどの強心臓で鳴らす金原だが、リングス第1戦はランキング1位のミューシャにタップ・アウト。ジャパン勢との対決はいつか。(3・28NK)



3・3後楽園で坂田巨から勝利を奪ったバトラーツの急成長株・アレク。ジャパン勢とのつばぜり合いはもちろんだが、ヤマケン・金原とのボ・ダレス対決にも期待大。

Message from
**AKIRA
MAEDA**

ていうこっちゃね。坂田も連戦続いて、きつかったと思うけどね。

前田さんは選手の環境を整えることに力を注いできましたからね。

前田 環境を整えてあげたいっていうのが一番ですよ。そうしないといつまでたっても前に進めないでしょ。だから団体運営っていうのが、ここ10年ぐらいの間に違うような形になってきてね。でも、アマチュア組織がちゃんと確立されるようになったらマット界の団体運営っていうのは必要なく



「俺は掃除当番ですか？」 納得のいかない相手との連続に苛立ち気味の成瀬。トナメント21王者の風格も漂ってきたが、今年はルール系への出陣はあるのか。(3/28NK)

なってくるよね。KRS的なマッチメイク方式でいけるからね。

——ああいうイベント形式の大会は考えたことないんですか。

前田 ハッキリ言って、あんなのは前から考えてたよ。だから、アマチュアの底辺を広げていくことによって、あとはプロモーション方式でやっていけると思うんだよね。そうなったら団体経営っていうわずらわしいことからは抜けていけるからね。

——じゃあ、前田さんがリングスという名

前を残したいっていうのは、別に団体経営にこだわってるわけじゃないんですね。

前田 でも、リングスを設立した91年の時点で、「プロモーション方式でやります。選手のみなさん、来てください」って言ったも出てこないですよ。UWF、リングスっていう段階を踏んで、その最終的な目標としてのちゃんと置いておいて、そこに行くまでの時点で実際の状況を鑑みながら、どうやっていくのがベストなのかって、いつも悩んでるところやね。まだ、いまの状況なら団体運営方式でやってくしかない。いろんな意味でアマチュアっていう下部組織の地盤固めをやらないとね。

——なるほど。で、話を戻すとNKでは成瀬(昌由)選手の「消化試合ばかり。俺は掃除当番ですか！」っていう試合後の発言がありましたけど。

前田 でもね、アレは消化試合じゃないんだよ。つづえるのは、なんでトナメント21っていうのを作ったかっていうと、リングスを作ったかっていうと、リングスネットワーク内で95キロ級以下のいい選手がいっぱいいるんだよ。まだ未発掘の。その部分を吸い上げるにはどうしたらいいかっていうんで、敢えてジュニアヘビー級っていうのを作ったんだよね。で、成瀬がその初代チャンピオンにな

ってリングを引っ張っていきなさいってなんだけど。成瀬はいま、いろんな意味で修業期間中なんだよね。だけど、成瀬がどーのじゃなしに、いまの若い奴らってリングはリング、私生活は私生活って分けてるでしょ、ビシッと。田村(潔司)だって成瀬だって、なんかカッコつけてる部分があ

ると思うね。その分、爆発力に欠けるんだよね。みんな頭の中は冷静で、それはそれでいいんだけど、エネルギーの出し方が全然違うんだよね。小出しに小出しに出して。いっぱい出しちゃったら後でバテちゃうからさ。そんなしょうもない計算してるんだよね(笑)。なんか優等生っぽい試合なんだよね。「凄いな」とか「怖いな」とかいうものが、もっとストレートに出てもいいと思うんだけどね。

NKのフライ戦の時の田村選手は怖かったですよ。前田さんとは別種の怖さを持つてると思うんですけどね。

前田 そう？ もっとシバき倒してもよかったと思うけどね。いけいけ——って(笑)。でもホントに爆発力がない、マット界とか格闘技界とかだけじゃなく、ボクシングの世界でも、それぞれ、面白い時の爆発力には全然及ばないね。なんかつまらなくなったねえ。トンパチがいなくなったね。トンパチ待望論やな。

——トンパチ待望論(笑) それは大賛成です。

前田 何考えてるか分からない、わけのわからん奴が出てほしいね。

——いいですね。若き日の前田日明のような(笑)。

前田 俺はわけはわかってましたよ！

——失礼しました(笑)。だけど、猪木さんも引退し、猪木さんのファンも去り、前田日明も引退して前田ファンも去りと……。

前田 ヲ魔法使いサリイって感じやね。みんな去りましたあ。オサリイちゃーん



「前田さん亡き後、若い世代の幕開けだと思ってくれ」 UFCでキモに勝ったことをファンに報告する際、力強い宣言をした成瀬。世界に羽ばたけNK。(3/28NK)

って感じやね。

ガハハハ！ 歌いますか？で、前田さんは、いま言った若い世代に、どう前田イズムを叩き込んでいくのかという……。

前田 (遮って) 前田イズムを叩き込むつもりは全然ない！

ー ないんですか！

前田 見るなら自分を見ろと。俺を見るな、自分を見ろ！ そんなもんやね。みんな子供じゃないんだから。

じゃあ、ズバリ言って選手として前田さんがやり残したことはないんですか？

前田 まあ、まだあと2、3試合あるからね。俺なんか、いま考えてみたら、25歳のユニバーサルの中から、選手じゃなかったよ。妙なもんを背負わされてズツとなんかあがいてた感じだよ。背負い込んだっていうか、みんな何にも言わないから、しょうがなしにわめいてたらさ、お前、行け！ってなってる。気付いたら誰もいませんでしたって(笑)。そういうのばかりだったから。だから、やり残したととかそういうのは完全に終わってかわかることで、いまどうのこうの言ってもね。これが

猪木さんだったらいろいろなこと

言えるんだろうけど。俺思うんだけど、猪木さんの、人をその気にさせる凄さっていうのは、(倍賞) 美津子さんの影響だね

絶対そう思うよ。女優って人た

ちには独特なムードがあつてね、

猪木さんの持つてるムードって

それにそっくりなんだよね。役

者という職業の人が持つてるム

ードっていうのがあるんだよ。

ー そう考えると前田日明っていう人は役

者のムードは皆無ですね

前田 俺はドキュメント(笑)

猪木さんは巨大なフィクションです

よ

前田 巨大なフィクションがアントニオ

猪木だったら、俺はドキュメンタリー・前

田日明だから(笑)

ガハハハ！ となると、今年は巨大な

フィクション人間と巨大なドキュメンタリ

ー人間が終わるエポックメイキングな年じ

やないですか

前田 そうそうそう

巨

俺はドキュメンタリーだね

巨大なフィクションが

アントニオ猪木なら

巨大なフィクションと巨大なドキュメ

ンタリーがなくなっちゃったら何が残るん

ですか、マッド界に……グスン

前田 わかんない。そんな時はそんな時でしょ、

あのさ、今日のインタビューはなんかジユ

クジユクしてないか？

いや、柄にもなく専門誌っぽいことを

やろうかなと思ったから失敗しちゃいました

(笑)

前田 でしょ？ 専門誌っぽいという

か、山口君の言葉の発し方にね、なんかウ

ルウルした感じがあつたね。なんか辛いこ

とあつたんじゃないの？(笑) 普通にや

ればええやん。ムリにそんなわけのわから

「前田日明」のベストバウトを一試合あげてください。

第1位・アンドレ・ザ・ジャイアント戦 (86・4・29) 25票

●プロレスそのものを問いかけた。そして新生UWFやリングスから生まれたと思う。(島田正之/26歳) ●今、「いいいいんですか？」って言って、ホントにいける人か何人いますか。最高だ!! (武田いつみ/17歳/学生) ●見てないから。想像ではものすごい事になっている。(寺島千歳/22歳/OL) ●最も緊張感があった。(三好智之/26歳/会社員) ●「前田らしい試合」だったと思う。(斎藤良史/25歳/フリーター)

第2位・藤波辰爾戦 (86・6・12) 22票

●大車輪キックをもう一度(安部敏雄/26歳/町工場つとめ) ●魂のぶつかりあいだった。(藤野武夫/26歳) ●UWF対新日本の中で納得いった試合だった。(三浦/23歳/会社員) ●ビデオで見てても迫力が伝わるから(能登俊介/17歳/学生) ●文句なし! たつたんだ流血(久保涼子/23歳/地味な事務員)

第3位・ドン・中矢・ニールセン戦 (86・10・9) 21票

●異種格闘技戦の正統にして最後の試合だったと思うので(石原真/28歳/マンガ家業) ●前田がスリムでかっこよかった(後藤雅浩/25歳/リーマン) ●その日の猪木よりおもしろい試合をやったから(杉山浩司/26歳/フリーター) ●結構音にみたのに印象に残っているため。(伊藤由夏/24歳/会社員) ●あの試合は感動しました。(徳永伸/18歳/学生)

第4位・田村潔司戦 (97・3・28) 19票

●見に行き感動したから。(山口哲/29歳/自営) ●一言、前田の強さが一番感じられた。田村の今ある試合だったと思う。田村かのぼりつめるために必要な壁だった。(茂山永介/22歳/学生) ●リアルタイムでみた中では一番残っている。(山下淳/27歳/会社員)

第5位・ディック・フライ戦 (94・7・14) 17票

●前田が10年分キレた(半澤大/21歳/学生) ●前田の後半のベストバウトといえばフライ。その中でも生の前田が見られた試合だった。(行方利和/18歳/専門学校生) ●ブチきた時、カッコよかった(小坂真吾/22歳/会社員)

第6位・ヴォルク・ハン戦 (94・1・25) 12票

●いつもいい試合になる(川田/29歳/会社員) ●ハンなくて今のリングスは絶対ない。(本田慎二/24歳/接客業)

第7位・田村潔司戦 (97・12・23) 10票

●まさか前田が負けるとは……(横森圭司/17歳/高校生) ●田村さんになら負けても納得できる(黒江賢次/19歳/アルバイト)

第8位・ディック・フライ戦 (91・5・11) 9票

●リングスの方向性が決定付けられた素晴らしい試合(結城大地/24歳/無職) ●UWF時代よりも良かった。(真藤誠/21歳/学生)

第9位・田村潔司戦 (89・10・25) 7票

●デビュー5戦目の田村さんを骨折させた試合には改めてスゴミを感じた。(大川原英毅/22歳/U-FILE-CAMPER) ●デビュー5戦目の新人相手に執拗なヒザ蹴り。生の前田がほんの少し見えた気がした(熊倉一志/19歳/学生)

第10位・長井満也戦 (97・11・20) 6票

●プロレスっぽかったから。いろんな意味で(飯田光信/21歳/大学生) ●うしろ姿であんなに恐ろしいと思ったのは初めてだった(金子阿佐美/19歳/フリーター)

その他

●UWF対新日本のイリミネーションマッチにおける、馬之助とのからみ。前田のキックにたじろがなかった上田がかっこよく光ったから。上田ファンとしては最高!(恒達聖文/24歳/就職浪人生) ●ポール・オンドーフ戦(新日凱旋帰国試合)・ニールセンのインパクトとスープレックスの華麗さ(山本純一/27歳/新聞配達) ●長州力戦・プロレスの究極の形だと思ふ。(木村/18歳/学生) ●猪木VS藤原戦後のハイキック・スッキリしました。(松井収/27歳/ガテン) ●クリス・ドールマン戦(「週プロ」のドーム興行)・あの前田コールは凄かった。(宮崎博博/26歳/学生) ●ミスター・ボーゴ、ケンドー・ナガサキ組との試合・ボーゴ、ナガサキの強さが見られた試合(PAI/33歳/会社員) ●タリエル戦(平成6年・1・21)・リングス旗揚げ以来の1つの区切り。内容もよかったしトーナメント優勝もめでたかった。(新聞ひすし/28歳/会社員) ●船木誠勝戦・試合後のリング上での会話が印象深いから。(岡崎明博/24歳/サラリーマン)

●アンケート収集地 2・28全日本(日本武道館)3・3無我(恵比寿303)3・8新日本(後楽園ホール)3・3リングス(後楽園ホール)3・10WAR(後楽園ホール)3・13IWA(後楽園ホール)3・15ライア(クラブチッタ川崎)3・15PRIDE2(横浜アリーナ)3・18バンクラ(後楽園ホール)3・20キングダム(横浜文化体育館)3・21LLPW(後楽園ホール)3・21全日本(後楽園ホール)3・28リングス(東京ベインクホール)その他(一部読者)

Message from
**AKIRA
MAEDA**

んことするからや

飯島女史 山口さん、ビョーキなんですよ

ビョーキって何、その言い方！(怒)

飯島女史 高熱を出した後だから元気がないんですよ。

前田 恥ずかしがり屋の子供に「歌を歌え」って言ったら、息を吸いながら歌うやんあんな感じやね。息を吐きながら歌ってる声出てない(笑) で、あんまり言ったら泣き出すし

泣いちゃおうかな、俺(笑)。そこまでのいうならズバリと言います。NK大会の時の前田さんを見てて、なんであんなに怒ったり笑ったりしてるんだろう、この人って思ってたんですよ。

前田 生懸命怒って、生懸命笑う シンブル・イズ・ベスト

でも問題は前田日明の喜怒哀楽は見えるのに、肝心のリングの闘いの中から選手の喜怒哀楽が最近見えにくいじゃないかと思っただけですよ、正直なところ

前田 みんなバカ正直なんだよ。

等身大しか見せてくれないってところがありますよ

前田 あいつらがカッコつけようとしたら、等身大に着飾っちゃうんだよ 本能的なセンスの問題。

リングスは掛け値なしに面白いんですよ。でも、本能を引き起こされるような闘いに出会えないんですよ、なかなか、前田 一つ言えるのはね、山本(宣久)とかはそういうのがよくわかってきたと思うんだけど、格闘技っていうのはそんなカッコイイことじゃないんだよ！ 人の前でなんかやるってことはカッコイイことじゃない、それをみんな勘違いしてカッコつけようとする、凄く落とし穴があるんだよ。

カッコつけなくていいためにトレーニングしたりするわけじゃない

地力というか、その人から湧き出る部分で勝負できるように

前田 そう それをまたカッコつけようとする余計なことしちゃうんだよ 余計なことをしちゃうし、その選手が持つてくる強さも弱さもわかんない 無個性になるしカッコつけるんだったらアメリカ人だろうが、日本人であろうが、韓国人であろうが、台湾人であろうが、パプアニューギニア人であろうが、みんな同じ。老い若きもので、個性ってなんだろうかって言ったら、カッコ悪いことなんだよ

——カッコ悪いこと！

前田 カッコ悪いことに個性があるんだよ。だから、この間のNKで一番個性的な、そういう予感を感じた試合は、ヤマケンの試合だよ。

ああ、そうですね。

前田 血い出してわけがわからなくなつて「なんじゃあ！」ってね(笑) ちよつと目は危ないかなとは思ってたけど、まさか飛んでるとは知らなかったから、だから、もつとみんな、そういうひたむきさがほしいんだよ。勝とうとする意思は当然必要なんだけど、そんなことよりも、一発当てられただけで返してやろうとか、投げられただけで返してやろうとか、そういう小競り合いの結果として勝ち負けがあるわけですよ。いまはもう、まず「勝ち」っていうことが頭にあって「ああやろう、こやろう」って思ってるんだけど、あんまりそ

れに捕られすぎると、自分がイメージできる力しか出ないんだよ、人間って

なんか今日のインタビューのことを言われてるようですね(笑)。

前田 そう。だから、そういうことをあんまり気にしていると今日の山口君みたいに息を吐きながらスーハー質問しちゃうと(笑)

そういうことですね(笑)

前田 ああ、はいはい

ああ、はいはい

前田 ある意味でね。技術もちゃんとするんだよ あるんだけど、その瞬間瞬間に小爆発するじゃない、あいつら。それが凄く面白いんだよ

だから、そういう小爆発力とかエネルギーのぶつけ方とかを前田日明に残り2、3試合で伝えてほしいっていうことをたぶん言いたかったんじゃないかと思ひます、僕は(笑)

前田 だから、俺みたいなのわけのわからんのがいたら、みんな俺の後ろに隠れちゃうんだよ。

前田さんは大いすから

前田 だから、衝立がなくなった方が早いんだよ 剥きだしになるから まずはそ

格闘技ってカッコイイも

すると落とし穴がある

Message from
AKIRA
MAEDA

からやね

「なんか最近、前田さんも試合で爆発を
見せてくれないんで、引退ロードはどうな
るか分からないとか言っているに、ゼヒ爆
発してほしいなということす

前田 なんて！ 俺が爆発してもしやあな
いやないか（笑）

ガハハハハハ！ 泣いてどうするんで
すか

前田 「千代乃光」も割られちゃったし
（笑）

飯島女史 なんでエー、私に来るのオ……
あ、す、すいません（笑）

この号が出る頃には大阪でのV・ハン

戦（1・16）が終わっ
てますけど、やっぱり

素敵で怖い前田日明を
見たいんですよ。最近

はプロデューサー・前
田日明の発言が多かつ

たんで、リング上で爆
発する前田日明をゼヒ

見たいというインタビ
ューでした（笑）。

前田 でもね、ハッキ
リ言ってる、もうあと1

試合、2試合って言っ
てる人間に対して、そ

ういう期待されても、
うちの業界はよくな

いんだよね
——それは猪木さんに

も言われました。「も
う俺は隠居の身なんだ

から期待するな」って
確かに過渡期ですよ

ね、いまは

前田 過渡期っていうよりも、実際まだま
だこれからでしょ

——では、前田さん、最後のシメで、引退
試合ではこういう闘いを見せてやるぜ、つ

ていうことを言ってく下さい。ピシッと、
前田 へっへっへ。安っぽい選挙活動じゃ
あるまいし（笑）。俺が25歳とかだったら

いいけど、30歳になったらそんなもん言っ
てられへん

年は関係ないですよ（笑）

前田 相手が誰になるにしてもね、優しく
してくれなきゃ、俺も優しくしないよと

おお 前田日明の優しくない試合は非
常に見たいですね

前田 その前に息の吸い方と吐き方を練習
してきた方がええで（笑）。

「俺を見るな、自分を見る！」
前田日明がよく言うセリフである。

しかし、俺を見るな、と言われても、見
たいものはしかたがない。それほど前田日

明の存在は、我々の本能を引っかかり回す存
在なのだ。

そして前田日明のラスト・ビッグバンが
起こることを想像してドキドキすると同時

に、ワクワクして見なければならぬのは
次世代のファイターたちである。

マット界では地図の塗り替えがものすご
い早さで始まっている。一番顕著なのは、

次世代を背負う選手の意識の変化である。
彼らの中では確実に何かが動いている。

彼らはいま、闘いを通じて、マット界の
地ならしをしている段階である。

しかし、前田日明がいみじくも言うよう
に、今年は巨大なドキュメンタリー・アン

ト二オ猪木と巨大なドキュメンタリー・前
田日明がリングを去るといふ劇的な年であ

る。

次世代のファイターたちが、その劇的な
年に、いかに衝撃的な大爆発を起こしてく

れるのか。それをしっかりと見ていくしか
ない。でしょ？



7月20日横浜アリーナで引退試合を行う前田日明 とうとうこの時が来てしまった 秋にはリンクスと別ワクのラストマッチがあるかもしれない！ ラスト・ゴントだ、前田！！

RINGS Schedule

5・29 (金) 『FIGHTING INTEGRATION 3rd.』

札幌中島体育センター 開始19:00 ●高阪剛VSヴォルク・ハン他

6・20 (土) 『BATTLE GENESIS VOL.4』

東京・後楽園ホール 開始19:00

6・27 (土) 『FIGHTING INTEGRATION 4th.』

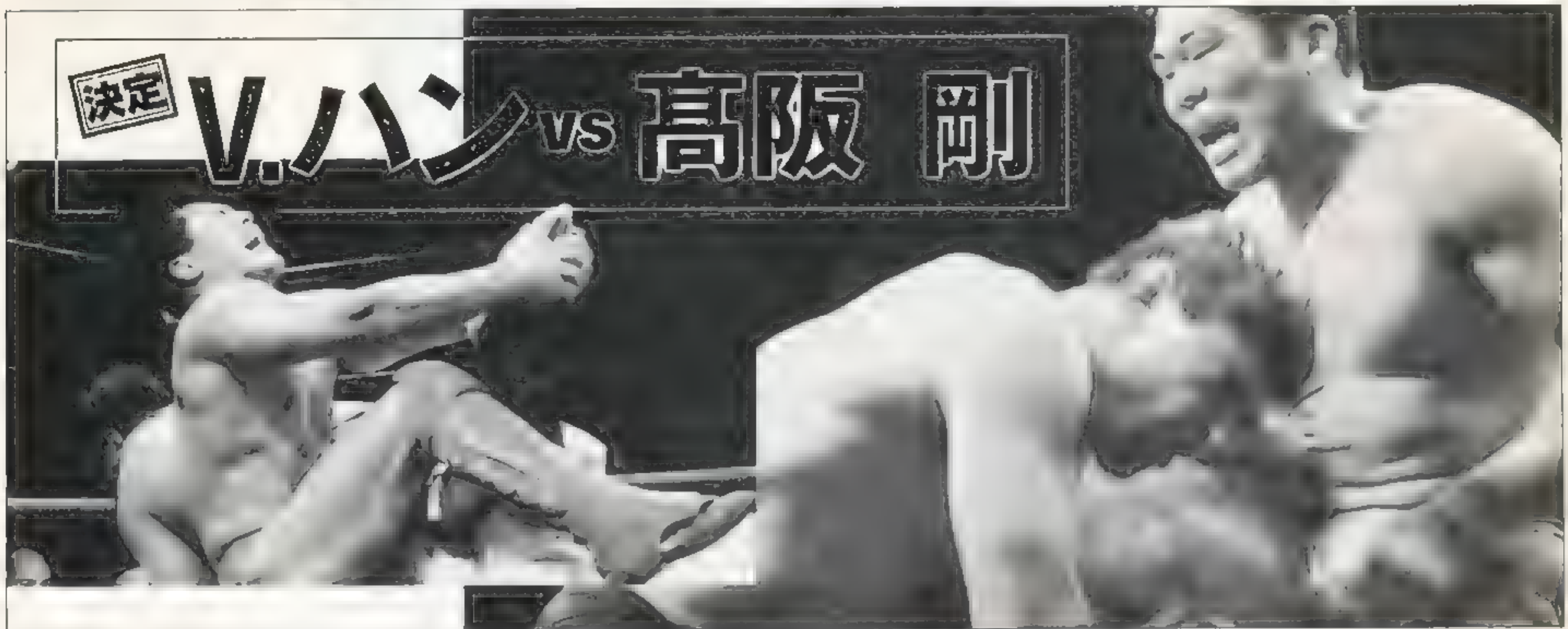
東京ベイN・Kホール 開始18:30

お問い合わせ RINGS ☎03-3461-0257



≡ 5.29(FRI.) 札幌・中島体育センター ≡

● OPEN 17:00 START 19:00 ●



● 入場料金
ロイヤルリングサイド…¥20,000 / アリーナリングサイド…¥15,000
リングサイド…¥10,000 / アリーナSS…¥6,000
スタンドS…¥7,000 / スタンドA…¥5,000 / スタンドB…¥3,000
学生特別優待席A…¥2,000 / 学生特別優待席B…¥1,000

● 発売場所
チケットセゾン ☎011-232-9999 / プロレスショップ リンクバレス ☎011-261-5580
チケットぴあ(電話予約) ☎03-5237-9999 / 4プラブレイガイド ☎011-251-5574
大丸プレイガイド ☎011-221-3900 / チケット24(24h電話予約) ☎011-232-1192
(チケット番号※7777) / ローソンチケット ☎011-737-4649(Lコード11174)

● お問い合わせ
リングス札幌大会事務局

☎011-832-0489

チケット 絶賛 発売中!!

≡ 6.27(SAT.) 東京ベイN.K.ホール ≡

● OPEN 17:00 START 18:30 ●

● 入場料金
ロイヤルリングサイド…¥20,000 / アリーナリングサイド…¥15,000
リングサイド…¥10,000 / スタンドS…¥7,000
スタンドA…¥5,000 / スタンドB…¥3,000
学生特別優待席A…¥2,000 / 学生特別優待席B…¥1,000

● 発売場所
チケットぴあ ☎03-5237-9999 / チケットセゾン ☎03-3250-9999 / CNプレイガイド ☎03-5802-9999 / ローソンチケッ
ト ☎03-3569-9900(Lコード39080) / オデッセー ☎03-3796-9999 / 後樂園ホール ☎03-5800-9999 / レッスル渋谷店
☎03-3464-0078 / レッスル池袋店 ☎03-3989-0056 / 書泉ブックマート ☎03-3294-0011 / 大山アメリカン ☎03-3962-
6443 / ビデオショップ・チャンピオン ☎03-3221-6237 / フィットネスショップ水道橋店 ☎03-3265-4646

● お問い合わせ
オデッセー

☎03-3796-9999

5月10日(日) 発売開始!

BATTLE GENESIS VOL.4 6.20(SAT.) 後樂園ホール

● OPEN 18:00 START 19:00 ●

● 入場料金
特別席(3列目以内)…¥10,000 / S席…¥8,000 / A席…¥6,000

● 発売場所
チケットぴあ ☎03-5237-9999 / チケットセゾン ☎03-3250-9999
CNプレイガイド ☎03-5802-9999 / ローソンチケット ☎03-3569-9900(Lコード39079)
オデッセー ☎03-3796-9999 / 後樂園ホール ☎03-5800-9999
レッスル渋谷店 ☎03-3464-0078 / レッスル池袋店 ☎03-3989-0056
書泉ブックマート ☎03-3294-0011 / 大山アメリカン ☎03-3962-6443
ビデオショップ・チャンピオン ☎03-3221-6237
フィットネスショップ水道橋店 ☎03-3265-4646

● お問い合わせ
オデッセー

☎03-3796-9999

4月29日(水・祝) 発売開始!



FIGHTING NETWORK

RINGS

主 催

BS-5ch
W@WOW

FIGHTING NETWORK RINGS

紙のプロレス RADICAL

1998 NO.9

信じられない～
ことばかりあるの
もしかしたらもしかしたら
そうなのかしら……UFO!

紙のプロレス・ラディカル

CONTENTS

●NO.9 MAIN-EVENT



過激なる引退! そしてUFO発進!!

アントニオ猪木 闘魂連鎖 大特集!!!

ANTONIO INOCHI RIDE ON UFO

【猪木引退試合観戦記】

前田日明/ザ・グレート・サスケ/高田文夫/春一番6

BATTLARTS

“燃える情念”が“燃える闘魂”を語る!

石川雄規

10

YUKI ISHIKAWA

OCHIMUSHA

追放された落武者が無礼講で猪木引退試合を語る!

ターザン山本

18

TAZAN YAMAMOTO

NIHON PRO-WRES OB

猪木引退の日に日本プロレスOBが今世紀最後の座談会

吉村道明/ユセフ・トルコ/遠藤幸吉/駿河海

81

OB no MINASAN

RINGS

21世紀のフリー・ファイト王!

高阪 剛

121

TSUYOSHI KOSAKA

RINGS

引退ロードいよいよ本番!

前田日明

24

AKIRA MAEDA

TAKADA DOJO

グレイシーを飛び越えろ!

佐野友飛

73

YUHI SANO

STG OMIYA

格闘家から見たプロレス!

朝日 昇

65

NOBORU ASAHI

RINGS

ときめきの殺りく連続!

前田日明の人生相談

『人生は語らず』

134

AKIRA MAEDA JINSEIWA KATARAZU

衝撃! アマレス王ってこんなヤツ!

谷津嘉章

57

YOSHIKI YATSU

●SCANDAL&SCOOP

RADICAL衝撃宣言!

さらばプロレスマスコミ
食い止める、業界病!!

38

「女子プロとは何か?」

ラスカチヨ姉さん(下田美馬&三田英津子)と
女子プロにおける上下関係を考える

89

●RADICAL FIGHT

RADICAL名物・すいません、観戦記です!

「RADICAL BOUT REVIEW」

49

めざせ黄金郷!

「何を書くかまったく決まってる巻頭ページ」

34

唐突に始まった、カレンダー式? マット界トピックス

「ちょうの出来事」

54

●SPECIAL NOVELS

格闘プロレス小説第9回『無比人』

102

真樹日佐夫

●COLUMNS

マット外からマット界を撃つページ「突撃! 隣のマット界」

花くまゆうさく/椎名基樹&せきしろ/雨空トッポライボ

読者勝ち抜き作文ページ

113

RADICAL MYSTERY TOUR

全女の謎の倉庫&SUN族に潜入!

106

金髪鬼・吉田豪の「プロレスマスコミ観察雑記」

47

必読! 石川雄規の「闘いの美術館」

100

毒々! 吉田文豪人生劇場「書評の星座PART2」

97

●ANOTHER

白黒つけに行くんだよ! 「ハガキ道場」

108

UPO～ユニバーサル・プレゼント・オーガニゼーション

140

※ピンポンバンポーン。T印刷の大杉様、大杉様、太りすぎでしたらこちらにおいてください。版下入れ何時でしょうか? ピンポンバンポーン

Art Director
出田さん●San Ideta

Design/two-three
村松さん●San Muramatsu
ヒサくん●Kun Hisa
マツ●Matsu
古川ふるーる●Furuuru Furukawa

表紙モデル/高阪 剛
撮影/松永源さん(本名・勉)
スタイリング/Tsuyoshi Kosaka
ヘア&メイク/Tsuyoshi Kosaka

※この道を行けばどうなるものか危ぶまなれ。
「RADICAL」は「根源的」「根的」という意味
でとらえてくれると非常に嬉しいというカ!

山口 日昇
(やまぐち・ひかのぼる)

めざせ、

格闘黄金郷

エルドラド

猪木は神だ。

猪木は悪魔だ。

猪木は強い。

猪木は弱い。

猪木は面白い。

猪木はつまらない。

猪木はカッコいい。

猪木はカッコ悪い。

猪木は真面目だ。

猪木はいい加減だ。

猪木は素敵だ。

猪木は醜惡だ。

猪木は日本人だ。

猪木はブラジル人だ。

猪木は正直だ。

猪木は嘘つきだ。

猪木は芸術家だ。

猪木は乞食だ。

猪木はプロレスラーだ。

猪木は格闘家だ。

猪木のダジャレは笑える。

猪木のダジャレは笑えない。

猪木は華がある。

猪木は暗い。

猪木は生まれ変わった。

猪木は死んだ。

猪木を愛してる。

猪木が嫌い。

猪木に惚れた。

猪木に裏切られた。

猪木の光。

猪木の闇。

猪木寛至は猪木だ。

アントニオ猪木も猪木だ。

1998年4月4日。

今世紀最高の二刀流・猪木引退。

1998年7月20日、前田日明引退。

マット界の貯金は使い果たされた。

僅かに貯金が残っているところは、それを守ることに必死だ。

そして我々の記憶の貯金も使い果た

された。

田村潔司、高阪剛、桜庭和志、小川直也、石沢常光、藤田和之、バトラーツの面々、そしてここに名前を挙げていなくても数多くの面々が、いま身体をすり減らしながら、マット界と我々の脳味噌に貯金を貯めてくれている。

しかし、現状では現ナマがないから博打も打てない。

マット界も、我々のマット界に対する気持ちも酸欠状態だ。

だったら、旅に出よう。

現ナマがなくて博打ができないなら、泳いででも海を渡り黄金郷を探しにゆこう。

我々も過去の記憶を守るだけでなく、黄金郷を探しにゆこう。

大募集!!

書けんのか



「アントニオ猪木引退試合」観戦記 & 猪木とは何か?」論文&作文

巨大なドラマとバブニングとリアリティーに震えた猪君「アントニオ猪木引退試合」の観戦記を思いきり募集します!! 引退試合に関するだけでなく、「紙プロ」が永遠に追い求めるテーマ「猪木とは何か?」に少しでもかかってればよし。とにかく「アリガトーン!!」と叫んでしまうような作文待ってます(カッコつけるなよ)。次号で大々的に発表だとも。

送り先⇒東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-702

(株)タフルクロス 猪木とは何か? UFO 係まで

※掲載された方には、超レア猪木グッズを贈呈します

その方がおもしろい。

脳肥大プロレスよ、さようなら。

さようなら、脳肥大プロレスファン。

プロレスファンと呼ばれる人たちへ。

エネルギーをもってマット界に目を凝らそう。脳味噌の筋肉を使え!

きつと、黄金郷はマットの中に転がっているはずだ。

「元気が売り物」の猪木は、リング

から降りるのを待つまでもなく、もうすでに旅だっている。

この道を行けばどうなるものか危ぶむなかれ。

危ぶめば道はなし。踏み出せばその一足が道となる。

迷わずゆけよ、ゆけばわかるさ!

アリガトーン!!

本誌前号が引き金となって大問題が次々発生
ならば本誌はこうします!

さあば! プロレスマスコミ

～業界病を食い止める!～

私たちのロマン
利害も超越して
プロレスマスコミが出来ないこと
夢としてそれに挑戦
する
紙のプロレス
それが私たちのロマンである

すべての道が業界病に通じるなら
ドンキホーテふ、デタラメに行け!

ドンキホーテ座談会出席者

山口日昇(紳士) 吉田豪(金髪) 坂井ノブ(酒乱)
松澤カクリョー(マツカクと呼んでチョンマゲ!) 中村カタブツ君(35歳&居眠り^{ずっと})

ノブ 今日「さらばプロレスマスコミ」ということで、お集まりいただきました。豪 なんて、いきなりおさらばしちゃうんだよ(笑)。

ノブ いや、ちょっと事件が一つ起こりまして。

豪 誰が起こしたんだよ、失礼な!!

ノブ ウチ絡みなんですけどね。本誌前号で某格闘技団体のM選手が(ビー)という団体について語ったインタビューがあったんですけど。

豪 失礼だねえ、俺も翼が欲しいよ。ノブ 読者のには評判良かったんですけどね。

豪 なんかいけなかったの、これ?

ノブ これを読んだ某プロレスマスコミのフリーライターの方が、M選手本人に直接電話をして、「そんなこと言うようだったら、俺はおたくの団体を応援できないよ。だいたい体格も違うんだし、リング上で決着付けられないんだから、ちょっかい出すんじゃない」というようなこと

ノブ バカにするしないっていうのはM選手個人の感性の問題ですからね。プロレスファンとしての個人の嗜好の問題を言うてるだけであって。それに対して、ヤ

●カクが……。

山口 個人名を出さない(笑)。

ノブ ああ……。この人は前にも、某Rと(ビー)が揉めたときに、そのRに対して、断筆宣言してるんですよね。

豪 一言で言えば取材拒否ってことですかね、書く側からの。

ノブ ヤ●カクはなんだかもう……。

豪 だから名前を出さなつつつてんだよ、お前!

(笑)

山口 もう、面倒臭いから出しちゃえよ、安田掘了だろ。「週刊P」の(笑)。いいよ、出していいよ。俺が許可する。出せ出せ、ドンドン(笑)。だから安田掘了ってのは、(ビー)を応援してるフリーのライターなんでしょ。要するに、M選手が(ビー)の悪口を言ったから、「週刊P」では応援しないよ」ということを電話したわけね?

ノブ 俺は応援できないよ」と言ったそうですけど

豪 そりゃ、(ビー)のことをバカにするからでしょ。

山口 脅迫じゃねえか、それ! 逮捕した方がいいよ。警察に電話した方がいい

そんなこと言ったら俺はおたくを応援できないうえ!

豪 ああ、「クサイー」ってヤツね

ノブ ええ。

山口 それはどこの部分なの? ちょっと読み上げてよ

ノブ 「みちプロと新目がおもしろいと感じるということです。●●●●●は、生理的に受け付けないんですけどね」と。で、どういふところが受け付けないんですかと聞くと「クサイじゃないですか。『帰ってきたぜえー』とか、ああいうのが、嫌なんですよ」と答えてるんです。



「週刊P」編集部が血相を変えて探しまくったという「TAKAKO PANIC」。文字どおり「タカコ・パニック」が巻き起こった

いよ! ノブ マツカク、電話しろ! マツカク はい(と、受話器を取る)。山口 なにホントに電話しようとしてるんだよ、お前は! (笑) 豪 マツカクっていうのはホントにバカです(笑)。ノブ 他にもラジカル8号ではいろいろ問題があったんですよ。吉田さんが書いた書評の星座。『TAKAKO PANIC』(以下、「TP」)の書評のところですね。豪 ああ、ファンクラブの方々から、書評のコーナーで載せて欲しいということを送っていただいたものですね。山口 豪ちゃんは、書評として載つけたわけね。ノブ まず、吉田さんの書評の姿勢というのをうかがいたいんですけど。豪 引用勝負だね。面白いところをいかに引き出して、読者に伝えて差し上げるかということでしょう。となると「TP」の面白いところっていうのは、やっぱりアンケートなんです。ノブ 「好きな関係者、嫌いな関係者アン

ケート」が面白かった、と。

豪 それだけじゃないんだけどね。他のアンケートも面白いのに、皆さんのツボには嫌いな関係者が人っちゃったみたいですね

ノブ このアンケートの、好きな関係者部門に「紙プロ」関係者がたくさん入ってるんですよ

豪 わかってないねえ、井上貴子ファンっていうのは。

ノブ 「紙プロ」の中では、1番ランクが高いのは、原タコヤキ君でした

一同 ガハハハハ！

山口 タコ？ 誰やったわけ？ カタブツ君の親せき？

豪 嫌いな方はどうなの？

ノブ 嫌いな関係者部門はですね、「超ウルトラスーパー大嫌い」その他諸々の理由で、第1位がケロちゃん。

山口 なに、あの素敵なケロちゃんが1位なの？ それはおかしいよ。

豪 暴動から、身体を張って新目を守ったのはケロちゃんだよ！

山口 今まで新目を支えてきた一人じゃないか！ 失礼だよ！

ノブ それで2位が、「週刊P」を影で牛耳る悪魔」という斎藤文彦氏。

山口 ミーのフレンドだよ。

豪 なにしる「文学青年」って言ってますからね、山口昇のことを。

山口 そうなの？ 光栄だなあ。

豪 最近、なんだか勘違いする人が多いですよ、紳士とか。

山口 言っとくけどねえ、全国1千万の「紙プロ」ファンの皆さん！ 俺は紳士だよ！ マツカク！ 説明してやれよ。俺

PRIDE-2の会場でお仕事中のヤスカクおじさん（右端）。本誌が独自に入手した情報によると、「TAKAKO PANIC」を名誉毀損と営業妨害で訴えようとしているとのこと。もし、実際に訴えることになったら、出版を生業とする者として「応援できないよ！」というメッセージを送らせていたきたい。



がなせ紳士かということ。

ことを！

マツカク 「フロムA」で、紹介されたんですよ。「名物紳士、淑女図鑑」その

中の、あやうわ行の中のゆり行の中で

豪 ゆり行って、どんな行だよ（笑）。ホントにマツカクはバカだね

ノブ で、3位「やたら偉そう」「ずっと入院してて欲しかった」穴倉次長がランクインしてます。

山口 豪ちゃんのその引用の仕方、チョイスの仕方に悪意があるなあ（笑）

豪 また失礼な、これは無作為に選んだだけです（笑）。

山口 無作為でチョイスするってどういうことだよ、それ。

豪 最初の2つとか

そういうことです（笑）。

ノブ で、ボクが掴んだ情報だと「ズット入院しててほしかった」というところに、

ご立腹らしいんです。

山口、それは（ピー）という団体の社長から俺も直接言われた。それは、穴倉次長が入院していた時の苦勞なり、心情なりを知ってるから」ということらしい。何

で入院してるかは知らないよ。だけど、「そういうのをネタにして、面白おかしく載つけてほしくはなかった」というような電話で言われた。

豪 人間味に溢れてますね。

山口 その際にM選手の発言に関しても、「紙プロ」に対しては別になんとも思っていない。ただし、Mは許せない、レ。

ノブ 嫌いな関係者ランキングを引き続き読み上げますと「あの白けた、傲慢態度が失礼」なロッシー小川、「週刊P」をつまらなくしている」浜部さん、「いでたちからレスラーをナメきっている」須山ちゃん、「陰では人の悪口三昧」ヤスカクおじさん、「こいつの記事はムカつく」藤本かずまさということがランクインしてます

山口 「週刊P」関係が奇遇にも集まってるね（笑）。

豪 僕らの大好きな「週刊P」が

山口 俺は創刊号から持ってますから同居人に捨てられちゃったけど、誰がどう怒ってるの？

ノブ まず、「TP」を訴えるという話があったらしいんですね（その後、ヤスカクが「TP」を名誉毀損と営業妨害で訴えることを真剣に検討中であることが発覚！ 要注目だ！）。

豪 だって、その人ファンでしょ？

山口 プロのマスコミがファンクラブの素人を訴えるの？ 面白いな（笑）。

豪 それは読者ハガキを訴えるようなもんです（笑）。

ノブ それでも訴えるということは、ヤスカクも現状線の外側に出て、世間の荒波にもまれながら勝負を決しようじゃない

かということですよ。非常に立派な姿勢じゃないですか。

山口 世間のルールにゆだねようとしたわけね、プロレスが！(笑)

ノブ 非常に立派じゃないですか！雑誌販売だって、立派に人気商売ですからね。看板に泥を塗られたら怒るのは当たり前ですよ。

山口 怒るのはいいと思うよ。人間は感情というエネルギーの中で暮らしてるんだから。

豪 だけど、それが「訴えてやる！」になっちゃうんだ(笑)。

ノブ これを載つけた「紙プロ」も悪いというのが、あちらの言い分ですね。

山口 そつきましたか(笑)。

豪 という、これを書いたボクと編集長の山口昇が全部悪いということになるわけだ(笑)。

山口 そんなもん書いたヤツが悪いんだよ(笑)。なんでもかんでも編集長が責任取ると思つたら大間違いだ！(笑)。俺は紳士だよ(笑)。

ノブ 紳士は犬を殺しませんよ(笑)。

山口 でも、その『週刊P』の方々ののは、出版をやってる人たちでしょ。というものはある程度、出版界の勝負所というものをわかってるわけだよ。つまり書評というものの最大の特徴である「面白部分を引用する」という行為に関して怒ってるということにもなりかねないわけだよ。書評という文化行為を、彼らは愚口を書かれたという感情によって壊そうとしてるわけだね？

ノブ そうなりますね。

山口 オークイッ！ わかった！ もう、オレは紳士だからズバリ言つてあげるよ。ノブ じゃあ、どうぞ。

山口 要するに彼らは、リング上での闘いを通じて自分を表現しようとするレスラーを批評したり、応援したりするわけだよ。で、彼らは原稿というもので、あるいはインタビュー写真に自分の顔を入れて誌面に顔をさらけ出すということで、表現行為をしてるわけだね。つまり人前

に対して、同じプロとして許せません。

豪 愚口言われてなんぼですからね。

山口 そういうことですね、ボクの愚口が言いたかったら、堂々と表紙に打つて下さい。

豪 「山口昇に絶縁宣言」とか(笑)。そもそもプロレス界なんてもめ事をいかにプラスに転化してくかっていう商売じゃないですか。

山口 だから、ヤスカクが応援してる(ピー)という団体は、悪しきプロレスの風

稿が面白い、面白くないは個人の問題だからいいとして。(ピー)という団体を応援することによってマッド界が少しでも良くなると思つてやつてるわけですよ。その人たちが、一番鼻持ちならないのは、そのマッド界が良くなると思つて、某格闘技団体に脅しの電話を入れるということだね。

豪 その人たちにとっては、邪魔者がいなくなればいい世界なんですね。

山口 なるほどね。じゃあ、(ピー)という団体さえ存続してくればいいわけだ？

豪 要するに、ほつといってくれればいいわけですよ。「うちのことを口にしないほしい」と。

山口 だから、ズバリ言つて業界病という病気ですよ、それは。ああ、その病氣つてことと思ひ出しただけ、シッシーが病氣になつて、入院してたのも、実際は誌面でネタになつたことですよ。それをいまさら隠蔽しろというのはおかしい話であつてさ。

豪 まるで「ガス室はなかった」みたいなもんです(笑)。

山口 歴史をねじ曲げちゃいけないよ。一度書いたネタつていうのはみんなの共有のものになるんだよ。だから、他人にネタにされるのは当たり前なんです。で、話を戻すと、さっき言つたように某格闘技団体に電話するとか、姑息なことをするな。これではつきりわかつた！ 彼らは業界の中の談合によって勝負してるんだよ。

ノブ 誌面じゃないんですね。

批判を浴びる 覚悟がないうなら 人前で勝負するな

で勝負してるわけですよ。人前で勝負をしてる人は、愚口とか批判を浴びる覚悟がなければ、リングには立つちゃいけないです。

豪 それはカタブツ君ですらわかつてることですからね。

山口 で、愚口を言われたから頭にくるといふ感情のぶつけ方は非常に賛成です。怒りを抑える必要はまったくありません。だから、怒るんだつたら、直接電話なり、オレに言つてこい、と。そういうやり方

習、と思われれる事をことを否定してる団体だから。そういう考えに染まつていくのは確かにわかります。理解できます。だけど、それとこれとはまったくの別問題です。ヤスカクさんのやつてることはつきり言つてプロ失格ですよ。だいた

い原稿で勝負できないの？

豪 原稿だって面白いですよ。ヤスカクの自己紹介なんて「ヤスカクと呼んでチョンマゲ！」なんだし(笑)。

山口 面白いな！ それ(笑)。まあ、原

豪 活字プロレスしてないわけだ。

山口 この件でうちを業界として認めないというんだったら、いつでも業界から出ていきます(笑)。私はマット界は好きですけど、マット業界は嫌いですから。

豪 マットブレイも好きですね(笑)。

山口 かなりね(笑)。オレは個人的には『週刊P』は大好きです。その担ってきた役割には敬意を表します。だけど、ヤスカクが、もし本当にそんなことを言っているとしたら、それはもうお門違いもはなはなだしいですよ。で、驚くべきことに、この問題でうちにクレームがついてるんだよね。だけど、それは「こういうことを言われたんで、ヤツらをギャフンと言わせなきゃいけない」と別の問題にすり変えてやってきてるわけなんです。豪 とんでもない話ですね。

山口 まあ、うちも出版業界の中でやってはいけないことをやってるのは事実なんだよね。だから、訂正文なり、それに見合う形の謝罪をしなければいけない。

ただ、ヤスカクとか穴倉次長とかにはまったく謝罪はしません。文句があるなら来なさい。

ノブ うちが確実に出版業界のルールを侵したというのは?

山口 それはまったくの別問題だよ、この件に関して。アンケートを引用したことは、出版業界のルールからまったく逸脱しちゃいないからね。むしろ、ルールを利用して、面白くしてやってるんだから感謝してほしいくらいだよ。ただ、彼らはターザン山本がいた頃と比べると確実につまらないわけ。それはプロレス雑誌としてかじやなくて、雑誌としてつまらないわけだから。そういうことも認識できないで『週刊P』というブランドなり、築いてきた肩書を守りたいなら、それはクソですね。

豪 ブルシットですよ!! ターザンなんか、あれだけ悪口言われた男でしたけど、決して読者を訴えなかったですからね。

山口 読者を訴えたら気が触れてるとし

か思えないよ(笑)。だから、

この業界病が今のマット界をつまらなくしてるんじゃないんですか。談合というか、昔ながらの村社会というか。そうやってる限りは今の『週刊P』はプロレス村という小さな枠組みから出ることはないよね。それが今の『週刊P』を読んで感じることも。でも、落武者がやってる時は、出版業界からも注目されてたわけだからね。

豪 今の状態は、週刊化した初期の頃に戻っただけなんですよ。

山口 過去に前田日明や長州力が『週刊P』に噛みついたよね、あれは感情をストレートにぶつけ合ってるんだから、正常な状態なんだよね。談合っていうのは、お互いのエネルギーを消し合ってるわけだから、エネルギーを消し合ってマット界が良くなるわけないんだよ。せいぜい裏でつるむのが関の山だから。そんなんじゃない誌面にもパワーは出ないよね。

ノブ 最近気になった『週刊P』の記事はありますか。「4・4、鈴木みのるはどこに……」っていうのはどうでしょう?

山口 あれはキャッチーですね(笑)。

談合とは エネルギーを互いに 消し合うこと

「ヒクソン×高田戦の真実」という本の中に「マスコミ報道を徹底検証」というコーナーがあった。PRIDE-1のマスコミ報道を徹底検証する企画だが、高田を全面的に支持した本誌のことはきれいサッパリ黙殺されていた。業界での居場所のなさを感じさせていた記事である、押忍。
(KRS-PRIDE1オフィシャルブック「ヒクソン×高田戦の真実」)

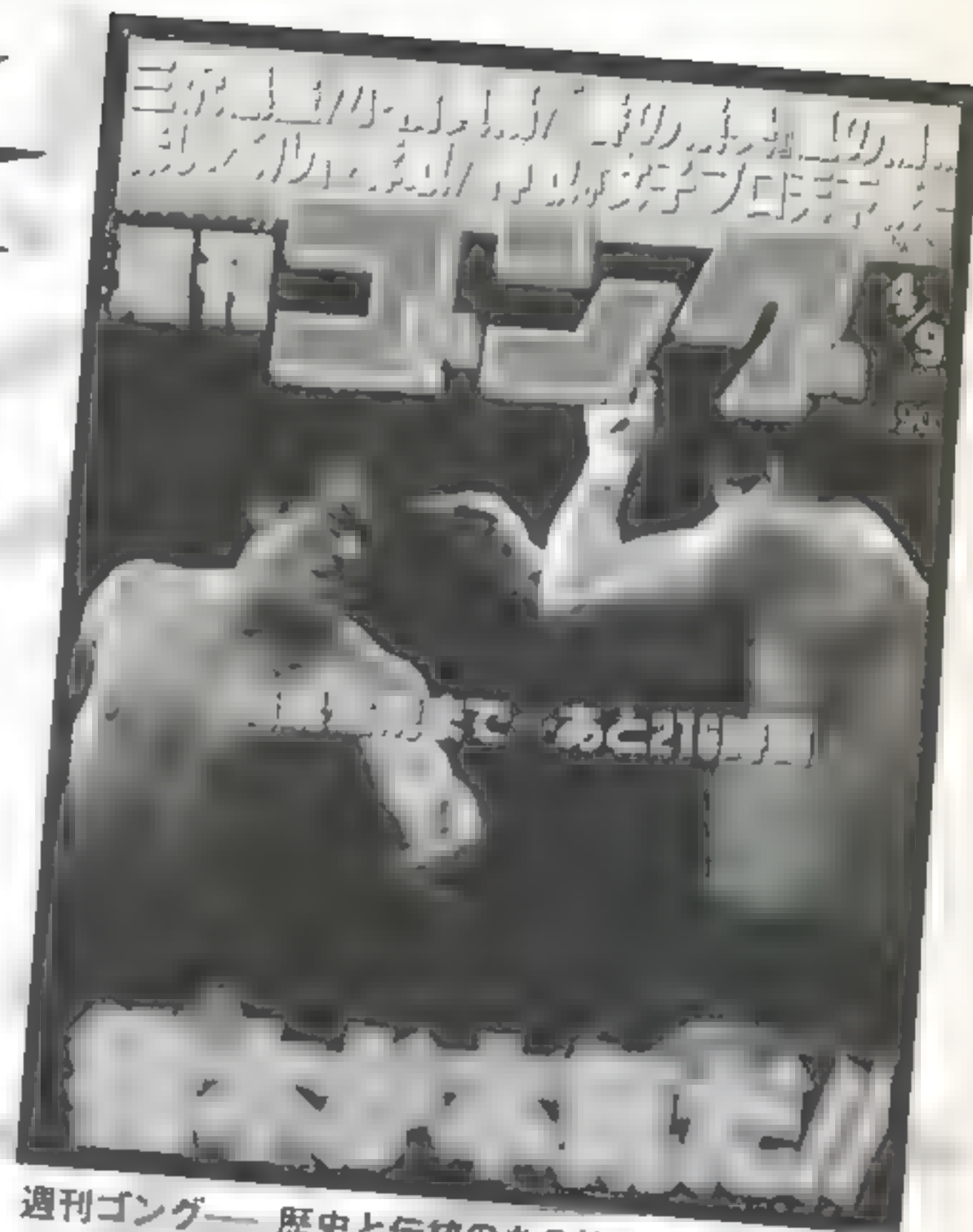
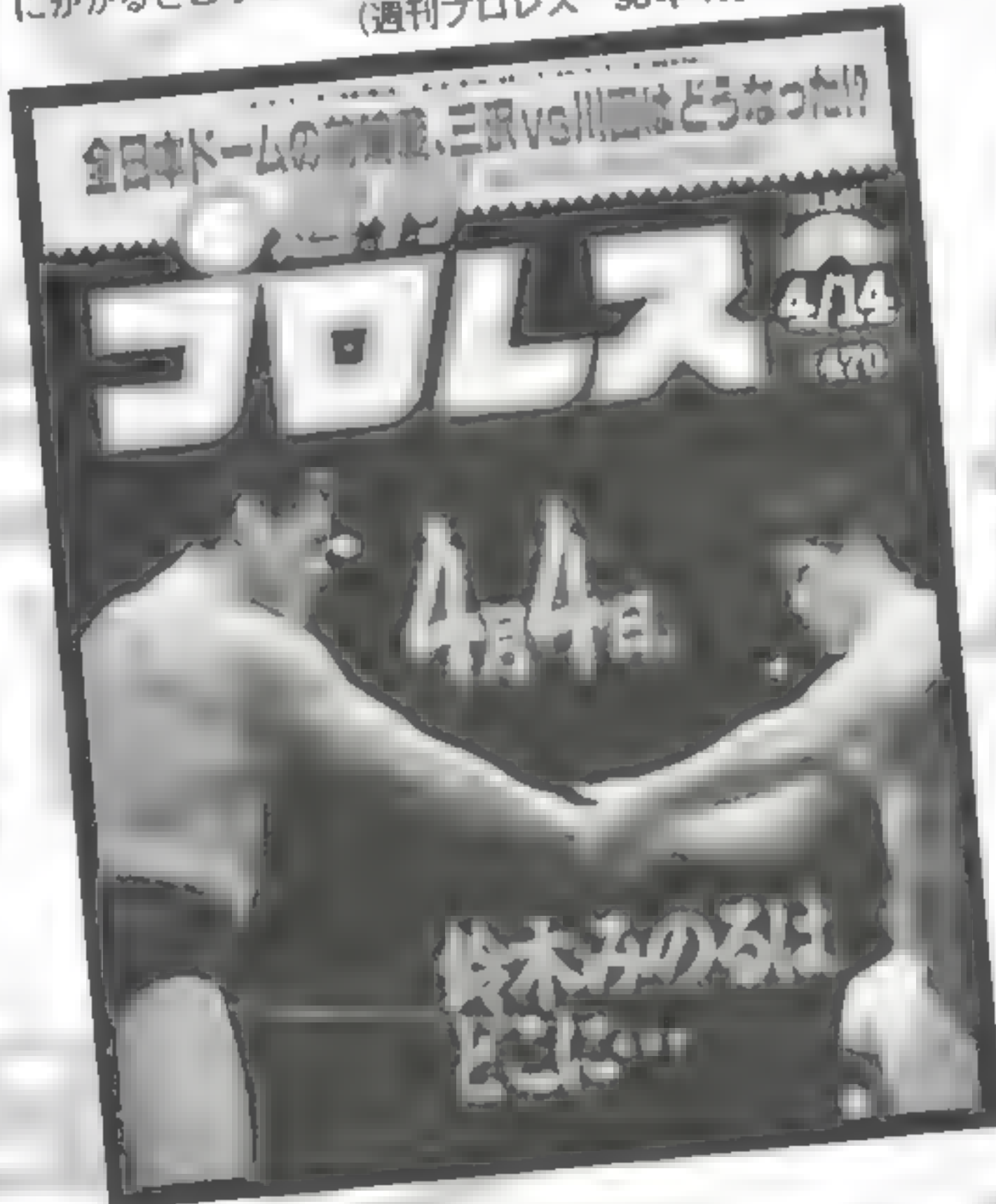


これが プロレスマスコミ 三大誌だ



週刊ファイト——大阪発の新聞というスタイルで、他の週刊誌とは明らかに異質。スクープ記事や強烈かつ個性的な連載陣が読みごたえたっぷり。
(週刊ファイト 98年4月16日号)

週刊プロレス——最盛期は40万部（公称）発行し、業界内外から注目を浴びた。記者の主観で試合を語るといふ手法はおなじみ。猪木引退も「週プロ」マジックにかかるところなる。素敵だ。
(週刊プロレス 98年4月14日号)



週刊ゴング——歴史と伝統のある雑誌。表紙やキャッチコピーなど、プロレス雑誌の王道を闊歩している。業界病に対して一番免疫のある雑誌でもある。
(週刊ゴング98年4月9日号)

豪 興味津々でしょ（笑）。誰もが気付かないところにスポットを当ててくのが穴倉次長のセンスですよ、小さなところに（笑）。だから、以前ボクが言った「小さな梶原一騎」という部分はそういう部分なんです（笑）。

山口 針の穴に糸を通すことが凄いの思ってるからね（笑）。

豪 それも、また凄い頑張ってる通しますからね（笑）。

山口 当たり前前のことを当たり前前に通すからね（笑）。

豪 で、通ったら自慢しますからね（笑）。

山口 「ホラ、通ったぞー」って（笑）。

山口 当たり前だよ、通るもん（笑）。

豪 「今はまだ言えないのだが、実は昨日通った」って感じで（笑）。

山口 という文法だもんね（笑）。

豪 だから、面白いんですよ（笑）。ボクの中ではターザンの編集長末期の面白さと同じですね。キャラクターとしての異常な面白さがあるから。

山口 でも、筆力って部分でいえばターザンはあったよね。気のせい？（笑）。

ノブ 最近の「週刊P」は、その小さな作業ばかりしてますよね。以前のダイナミックさがなくなってる。

山口 それはマット界全体に言えるよね。マスコミも自分の付き合ってる各団体との付き合いで目一杯なんですよ。その各団体との付き合いっていうのは談合だから、そしたら、等身大のものしか出てこないし、書けなくなるよね。例えば、よく知ってる選手に不利なこととか、嫌がられるようなことは書けなくなるよね。でも本来、表現っていうのは過剰なもの

しか、届かないからね。

ノブ シッシーやヤスカクっていうのはある意味、過剰ですよ。

山口 過剰にも、流と互流があるってことだよ（笑）。過剰とタイミングだよ。週刊なんてのは一番タイミングを掴みやすい発行ペースなんだから、タイミングを逸してるよね。タイミングを掴む運がないというか（笑）。それもこれも業界病が悪いんですよ。

ノブ マスコミと団体が喧嘩ができない状態になって、互いの歩みよりによって、話し合いによって団体の方向性なり、マスコミとの付き合い方なりを決めるという、その状態を業界病というわけですか。

山口 それが面白い方向に向かっているんだっただいいんだよ。「病は氣から」じゃないけど、面白い病気になる可能性もあるわけ（笑）。

ノブ それで入院しちゃう可能性もあるわけですかね。

山口 笑えりゃいいんだからさ、読める方にしてみればね。一時期のみちのくプロレスみたいにターザンが東北まで行って、「みちのくプロレスはなんとかのおとぎ話である」とかいうことを書いて、それによってレスラーも刺激されて、いい方向に行くとかね。お互いにキャッチボールが出来ていればいいんだよ。『TP』に出てきた人たちでも、浜部さんとかかすまき君はそれはないと思うけどね。

豪 彼らはキャッチボールできる人たちですからね。須山ちゃんも冬木とキャッチボールしましたし。藤本かすまき君も、うちのこのダメな新人とキャッチボールしたし。

44

はこの仕事をなりわいにしなきゃいけないわけだね。だから、プロレス業界の中でしか、生きていけないわけでしょ。うちは出版社だから、仮の話『紙プロ』がダメになったら、他の雑誌を出しやいいだけの話ですよ。ビデオでも何でもいけど。じゃあ、彼らはプロレス業界から出た時に自分たちで雑誌を作ったりとか、プロレス以外のことで何ができるんだっていう力量が見えてこないじゃない。

ノブ ヤスカクは支那そば屋をやってるじゃない。だって、儲け出てねえもん(笑)。でも、業界病にかかると、物事を隠蔽しようとするんだよね。パンクラスが好きな人とリングスが好きな人がいたら、リングス派とパンクラス派が堂々と誌面でやり合えば活性化するわけでしょう? でも、これは例えばの話だけど、パンクラスに「あいつはリングス派だ」って見られたりとかいうのがイヤで、どっちかに偏っちゃうっていうのも情けない話だよ。偏りは悪いことばかりじゃない。

通称シッシーこと穴倉次長の連載「感動させてよ! '98」は必読である。特に98年4月21日号では、後楽園ホールのバルコニーを「安く、見やすいえ、野次がリングに届きやすい」と言い切っている。そこから下がる垂れ幕は「TAKAKO PANIC」のもの。次長の小さな復讐だろうか?

(週刊プロレス 98年4月21日号)

業界病にかかると レスラーのエネルギーも 誌面で伝わらないう

そうですよ、毎年1日だけ(笑)。

山口 愉快な人だなあ(笑)。

豪 よくよく聞いたら面白いんですよ、ヤスカクも(笑)。

山口 好きだな、そういう人(笑)。ただ、誌面に関しては、彼らは自分たちが食っているためにやっているのか、それともホントにマット界をよくしようと思ってるのか、その辺が明確に見えない。

ノブ うちはどうなんですか。

山口 うちはマット界のためにやってる

と思うけどさ、業界癒着的な偏りっていうのは必要ないことだよな

ノブ 必要ないですか?

山口 別に業界内の付き合いまで、否定してるわけじゃないよ。ただ、業界病にかかっちゃうと大変なことになるということ。そうすると雑誌のエネルギーも正常に誌面から発散されないよ。そうするとレスラーのエネルギーだってマット上で正常には観客に届かなくなるよな。

豪 マスコミにしても環状線の外に向い

(笑)。

ノブ ファンも飽きて減ってきますよね。豪 外を向いていたターザンと、内側を見てる浜部さん。どこを見てるかわかんないシッシー(笑)。

山口 「シッシー(笑)」ってオレに言われても、俺はなんにも言っていないよ(笑)。いまのは豪ちゃんの発言だよ(笑)。

豪 そんなシッシーがボクはたまらなく好きです(笑)。

山口 オレは出てきた雑誌に対して言っ

てるか、どうかってことですね。

山口 マスコミが「プロレスファンにしか届かないモノ」だけしか作ってないんだったら、ファンは増えないわな、当然

てるだけでね 業界病にかかると「作っただけでなんぼ」っていう勝負ができません。なるってことになって、今回のヤスカク事件みたいになるんだよね。一選手の発言まで規制していくとかさ。

豪 ファッショですね。ナチですよ。

山口 でも、皮肉な話で、環状線の外を向いているオレらの雑誌は、なんで部数が少ねえんだろうな。そこがやっぱり業界病のいけないところだね(笑)。全部業界病のせいにしちゃえ(笑)。うちの雑誌が売れないのも業界病が悪い(笑)。

豪 病気が悪い(笑)。

山口 だから、病気を持ってるヤツは病院に行け!

【98年4月2日、バカ軍団事務所に収録】

感動させてよ! '98

んな全女が好きなんだ!
んな全女が好きなんだ!
んな全女が好きなんだ!
んな全女が好きなんだ!

後楽園の「立見」問題について再び...



俺たちが狂ってるか
世の中が狂ってるか
その目で確かめろ !!

バトルーツ、1998年後楽園大会第2弾!!

Mr. B
~ミスター・ビーの大逆襲~

5/27 WED
後楽園ホール
17:30開場 18:30試合開始

これぞBの真骨頂! バチバチ愛、1年ぶりの邂逅!!

石川雄規 vs 池田大輔

決定!! ジュニアに吹き荒れる春の嵐! 田中稔VS望月成晃(武輝道場)

※その他好カード続出間違いなし!

チケット料金

SRS席 (SOLD OUT)
特別席 5000円 / 自由席 3500円
指定席 4000円 / 立ち見 3500円
(当日、席がなくなり次第発売)

チケット取扱所

チケットぴあ.....03-5237-9999 豊泉ブックマート...03-3294-0011
チケットセゾン...03-5990-9999 プロレスマニア館...03-5276-0304
後楽園ホール...03-5800-9999 CNブレイガイド...03-5802-9999
大山アメリカン...03-3962-6443 バトラーツ.....0489-63-0005
チャンピオン.....03-3221-6237
レススル渋谷.....03-3464-0078
レススル池袋.....03-3989-0056
アイドル.....03-3371-5211

NOW ON SALE!

【問い合わせ】
バトラーツ.....0489-63-0005

●無我、武輝道場、JWP参戦!

『バトル・マジカル・ツアー'98スペシャル~JBジャックス~』
5月10日(日)大阪IMPホール.....18:00

『バトル・マジカル・ツアー'98』
5月17日(日)沼津市ピアオオトミイベントホール...17:00
5月23日(土)名古屋中村スポーツセンター.....18:30
5月31日(日)新潟フェイズ.....16:00

BATTLARTS INFORMATION

『YES,B~OMORIナイト~』
6月14日(日)秋田県大森町民体育館.....18:30

『YES,B~AKITAナイト~』
6月15日(月)秋田市立体育館サブアリーナ.....18:30

【チケット問い合わせ】バトラーツ 0489-63-0005

プロレス マスコミ 観察雑記

これはスポーツ新聞、プロレス専門誌、一般雑誌、ミニコミ、パソコン通信、インターネットなどに掲載されたプロレスネタの数々を、勝手に観察して勝手に報告する、人のフンドシで相撲を取るかのような雑記帳である！

文 吉田豪 スノーマン



ヒクグ グリスリー VS

（『マガジンWOOO』98年4月号より）

犬殺しといえど本誌編集長であり、熊殺しといえどウィリー・ウィリアムスなわけなのだが、ハッキリ言って関節技の鬼と呼ばれる藤原組長ですら歯が立たないほどに熊は強い。当然ながら大熊元司よりも強い。ついでにレスリングベアーは来日できない。だから松永は悔しがっている。それが世の中というものである。

では、灰色熊IIグリズリーの場合はどうだろうか？ そして「風俗業界にトラバユシ、新宿界隈で働いているらしい」とロッキン本に書かれていた元・全女のグリズリー嬢の場合は？ そういうわけで一人レスリング・クイーンダムこと、五反田東口のSMクラブ「マススコット」の麗奈女王様（公称24歳）の登場である。

この図版を見れば一目瞭然だろうが、つくづくエロ本業界の猥雑なパワーにはかなわないと痛感させられることだろう。

件で神格化されがちな常勝チャンピオン、ヒ●ソン・グ●イシーに「風俗では0勝400敗」という下品なキャッチコピーを付けた上で、元・極悪同盟のグリズリー岩本と闘わせ、最後は聖水ドロップで惨敗するというキャラクターを与える。

サン出版「マガジンマガジン」系の下世話パワーの前にはヒ●ソンも完敗だろう。

と思つたら、さすがはヒ●ソン。「POPEYE」誌上で「私は学校やディスコで一番美人の女性を狙っていた。私はできるだけなんでも一番でいたいと思っている」と発言したり、ボクの取材時には「男として私は性欲のある方だと思っている（キッパリ）。そういうことはとても大好きだ。SEXは日常生活においてとても重要なことだと思っている」とフリーファイトならぬフリーセックスばりのことを豪語してたりと、風俗でも無敗伝説を築き上げそうな勢いなのである。

「風俗では0勝400敗です」

ヒ●ソン・グ●イシー（談）

Magazine

池袋コミュニティ・カレッジに **特報!!** 『青空プロレス道場』開設!!

まだ間に合う!!
迷わず行けよ!!
行けばわかる!!

「紙プロ」が、西武の池袋コミュニティ・カレッジからの要請で、なんとプロレス講座を開いているのを、あなた御存知か? 男女の性別、民族、そして文化の違いを超越して、プロレス講座を通じた世界平和を推進する、まあ、そういう企画です。つまり、様々なテーマとアプローチから「プロレスとは何か?」を考えるとというかね。どんなことになるのか、私たち自身も非常にワクワクしています。この5回を「元気」と「健康」で乗り切る! そして皆さんと一緒にプロレスを考える! かといって理屈をコネくりまわしたものでない! それが「紙プロ」のロマンです。それではみなさん、受けますかーッ!!



講座名 青空プロレス道場!

講師 「紙プロ」編集長 「紙プロ」編集スタッフ
山口日昇+吉田豪、坂井ノブ他+特別講師 or 特別ゲスト (プロレスラー)

講座内容	日時 (毎回 第2 or 第4水曜日) 18:30~20:15
1 猪木とは何か? 今世紀最大のプロレス本「猪木とは何か?」を手掛けた本誌編集部が、4・4後にいま一度「イノキ」という概念をとらえにかかると。猪木に熱い思いを馳せる「燃える情念」石川雄規も参戦!!	4月 終了
2 UWFとは何か? 今年4月で第2次UWFが旗揚げして九十年、その記念に、Uの理念と功績を通してプロレスを考えますもちろん「マエダアキラとは何か?」という大命題もあります。Uに縁の深いあの人も登場します!	5月13日
3 プロレスマスコミの現在と未来 プロレス村とは何か? 世間とは何か? プロレスマスコミとは何か? プロレスが様変わりしていく中でプロレスマスコミはいま現在どうなっているか。プロレスマスコミといえばあの人が!	5月27日
4 プロレス者って何だ? 「プロレスは哲学である」などと言うインテリケンチャもいれは、ただ大騒ぎするだけの人もいる。そもそも人はなぜプロレスに入れ込むのか。プロレスの生命力と神秘に迫るツッコミ講座。特別ゲスト有り!	6月10日
5 「格闘技」と「プロレス」の愛憎関係! アルティメット、バーリトード、K-1、新日本、全日本、FMWにみちのく。そしてUWF。そこにはどんな関係があるのか。その謎を解けばプロレスがますます面白くなる。最後はあのお方が来ます!!	6月24日

受講料 【5回通し】 一般16,000円 CC会員14,500円
【1回】 一般・CC会員共通4000円 ※消費税別

※それだけでもお得な、レアなお土産付き! それから、「生カタブツも見たい」なんて声が有れば、いつ何時、誰にでも見せます!

申込み方法 池袋コミュニティ・カレッジ8F総合受付にて受け付けます。申込書に必要事項をご記入の上、受講料を添えてお申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。
受付時間 10:00~18:20 (日曜は18:00まで。祝日は休館)

えー、上の講座内容はあくまでも予定です。受けたとたんに講座内容が変わってるなんてことは、「紙プロ」だったらありえるし、それで文句を言われてもたまらないので、講座を1回づつ受けようと思ってる人はコミュニティ・カレッジに問い合わせしてからにしてください。順番も変わるかもしれないし、でもね、あーた、これね、5回の間にどんどん面白くなっていくあるよ! ゲストだって誰が来るかわからない方がドキドキするあるね。だから続けて受けた方がお得あるよ! 私たち絶対損させない自信あるある! ダイジョブよ! お土産も付けるあるよ! ササ、ホラ、コッチアルヨ、コッチ!!

RADICAL BOUT REVIEW

新名物!!



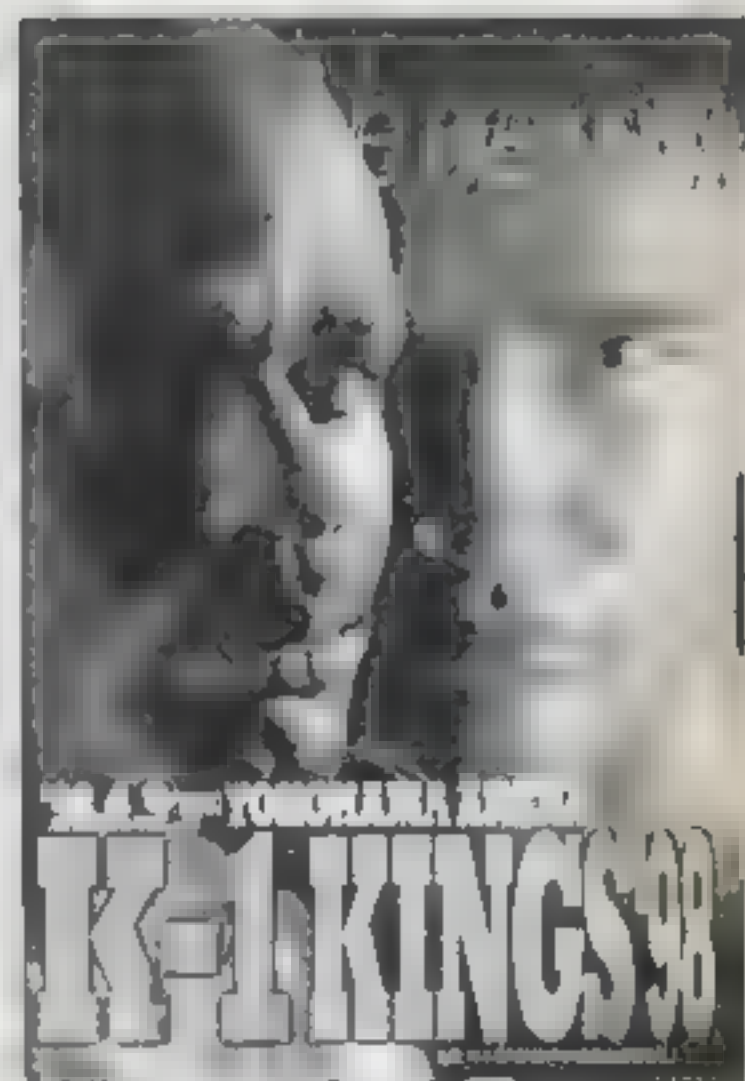
毒グモ

ラッド

RADICAL
観戦記
RADIO

紙プロ

K-1 KINGS '98
4/9 (横浜アリーナ)
正道会館



1位 ピーター・アーツvs
アーネスト・ホースト

番外1 リングサイド最前列の少し
痩せた林家こぶ平かと思っただ秋元康

番外2 なぜかK-1なのに哀愁が
漂うサダハルンバ谷川氏とその残党

極私的
ベストバウト

「Showちゃん、アメリカで
待ってるから(笑)」

午後2時、「紙プロ」の山口昇氏から電話が入る。

「今日、K-1に行くんだったら、リングスの高阪剛がモーリス・スミスのセコンドにいたか教えてよ」

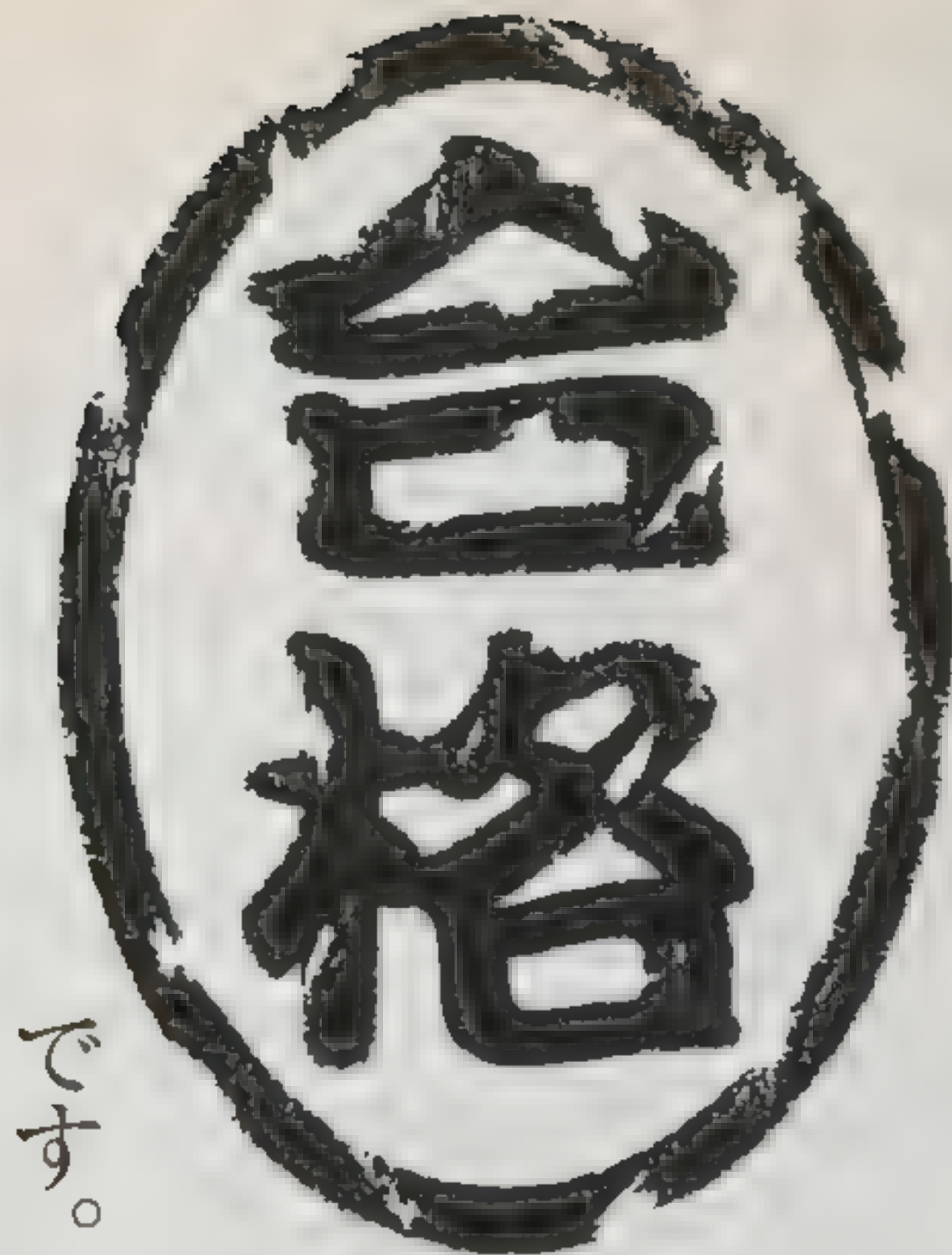
そうか、すっかり忘れていた。今日のK-1にはそのテーマがあったのだ。ってことは、パンクラスの柳澤龍志も来るのか。そうすれば、K-1にリングスとパンクラスが揃うことになる。

そんなことを考えつつ、会場入り。結論からいえば、モーリスの試合には高阪も柳澤もセコンドにはつかなかったものの、聞いた話では、高阪は一端は会場入りしたが、他の仕事があるために、すぐに引き上げ、柳澤も一般客として会場には来ていたらしい。ただ、2人の代わりについては失礼だが、試合後にモーリスと佐竹雅昭の両者に花束を渡したのは、なんと高田延彦!! なおかつアンディ・フグの試合後には、勝利したアンディに小川直也が花束を。そして、メインのアーネスト・ホーストvsピーター・アーツの試合前には、引退したばかりのアントニオ猪木の姿もあった!! 結果的には「旬」ともいえる高田道場と世界格闘技連盟(UFO)が見られたK-1は、ちょっと得した気分。

そうそう、この日の「東スポ」に「前田日明の引退試合の相手」と報じられた佐竹は試合後、「誰の挑戦でも受けますわ」と二ガ笑い。花束を渡された高田に対しても同様のコメントで一笑い付していた感じだった。一方、花束を渡した高田は石井和義館長に挨拶すると、そそくさと会場を後にする。それを追いかけてエレベーターまでいくと、「Showちゃん、アメリカで待ってるから(笑)」と一言。高田は4月半ばから約1カ月、米国のマルコ・ファスのところに行くのだ。さあ、どうしよう!? (Show)

猪木しか見えないドームで
この男の顔がはつきり見えた

西村 修様



です。

(目録)



アントニオ猪木引退試合

4/4 (東京ドーム)

新日本プロレス

ベストバウト
極私的

1位 アントニオ猪木
2位 アントニオ猪木引退
試合一式 (トーナメント&セシモノを含む)
3位 アントニオ猪木vs
ドン・フライ



FIGHTING INTEGRATION 1st

3/28 (東京ペイNKホール)

RINGS

ベストバウト
極私的

1位 イリュージョン・ミーシャvs金原光弘
2位 田村潔司vsディック・フライ
3位 高阪剛vsニコライ・ズーエフ

傷 だらけの戦士たち フリーファイの行方

「オマエら、あっち行けオラァー」

この日、初参戦の山本が、担架でバックステージへと運ばれてきた。血まみれの顔をフラッシュが一斉に包み込む。ボクもその中の一人だった。そこで田村の言葉である。目があつた訳ではないが、その表情、その迫力にクラクラしてしまつた。正直、あれリング上の出来事なら、ボクは間違いなくタップしていたはずだ。「闘う前から、負けることを考えるヤツがいるか」とアントンは言つたが、あの顔つきを見れば「考えるヤツもいるだろ」などと思えるぐらいの殺気が感じられた。

フライの怒涛のラッシュの前にダウンを喫するが、すぐさまダウンを奪い返し、完璧なスリーパーを極めた。しかし、ここで苦し紛れのサミング。当然のようにイエローカードが出された訳だが、フライは何事もなかったかのように、おどけて握手を求めてきた。その手を払いのけ、冷静に、瞬間的に、それでいて芸術的にしとめて魅せた。もちろん、あの顔つきで、である。前田とは明らかに質の違う、それではあるが、凄みでは負けてはいない。例え、どんな相手であろうが、相手の力を最大限に引き出し、そのうえ説得力充分のフィニッシュで極める。

前田日明「なき後(b.v.高阪)の「ゴング」を、「アントニオ猪木 引退後の「格闘芸術」を、継承するのは、この男ではないかと、強く感じた次第である。君の名は」

前田の引退試合の相手は、日本人選手による挑戦者決定トーナメントという案も出されているという。ならば、この日観戦に訪れた、心は日本人、大和魂を搭載したエンセン井上の電撃参戦を激しく望む！ 無理か!?

(チヨロ松川セミプロ)



激突～聖地の闘争～

3/21 (後楽園ホール)

LLPW

ベストバウト
極私的

1位 神取忍vs堀田祐美子
2位 風間&イーグルws飛鳥&土屋
3位 なし!

あ なたがフィクサー!! 今世紀最後の豪傑! 神取忍!

「今年は女子プロレス界のフィクサーになる!」と、神取が発言しちやつています。フィクサーという職業は、普通、雑誌の表紙にはならないような人種がやるようなものだろうけど……というツツコミは入れちゃいけませんね。プロレス界において、いや、世間において、もとい、この地球上では力を持っている者が強いのですから。その「力」にもいろいろあります。相手をねじ伏せる力だったり、観客の心を奪う力だったり、お客を会場に集める力だったり、無人島でも一人で生きて行けそうな力であつたり……神取にはそんな力がいっぱい詰まつた力人という感じを受けます。

ズバリ言つて、現在、日本の女子プロレスは男女混成の団体も併せると10団体以上、なのに最近の女子プロレスでの大きな話題といえば、アルシオンの裸パンフぐらいのもの。ほぼ無風状態のところに神取が打ち上げた花火、それがこの日のメイン・神取vs堀田だったわけですね。他団体時代とはいえ、女子プロレスという同じ土俵の上で闘っているに過ぎないわけです。一番大きくものを見ているのが神取かなという気がしました。

何のジャンルにも言えることでしょうけど、中心がしっかりしていなければなりません。過去の対抗戦ブームの頃は、全女という惑星の周りを衛星であるJWPやLLPWが周囲を回っていたからこそ爆発したと思います。現在の女子プロ界に、確固たる惑星なんかないし、小さな衛星がシノギを削り合っているちんけな世界です。そんな中、まず神取が惑星になろうと奮闘しています。もちろん、人間的にも巨大な器を持つ神取のこと。女子プロ界のビッグバンは、すぐそこまで来てるのかも知れませんね。

(チャバリーマン金太郎)

RADICAL BOUT REVIEW

さて、この日のメインは安生だったのだが、注目はキングダム初参戦・北原のファイトぶりだった。シュートイング出身の北原は柔術家と対戦。いつものトロピカルなコスチュームのままなのも痛快だったが、それ以上に痛快だったのは、圧倒的な体力差で相手を封じ込めたこと。柔術や総合格闘技など競技への幻想が膨らみすぎた最近の風潮に釘を刺す素晴らしい試合だった。レスラーの持つ常人とはケタが違うパワーを見せつけた。当たり前なことだが。

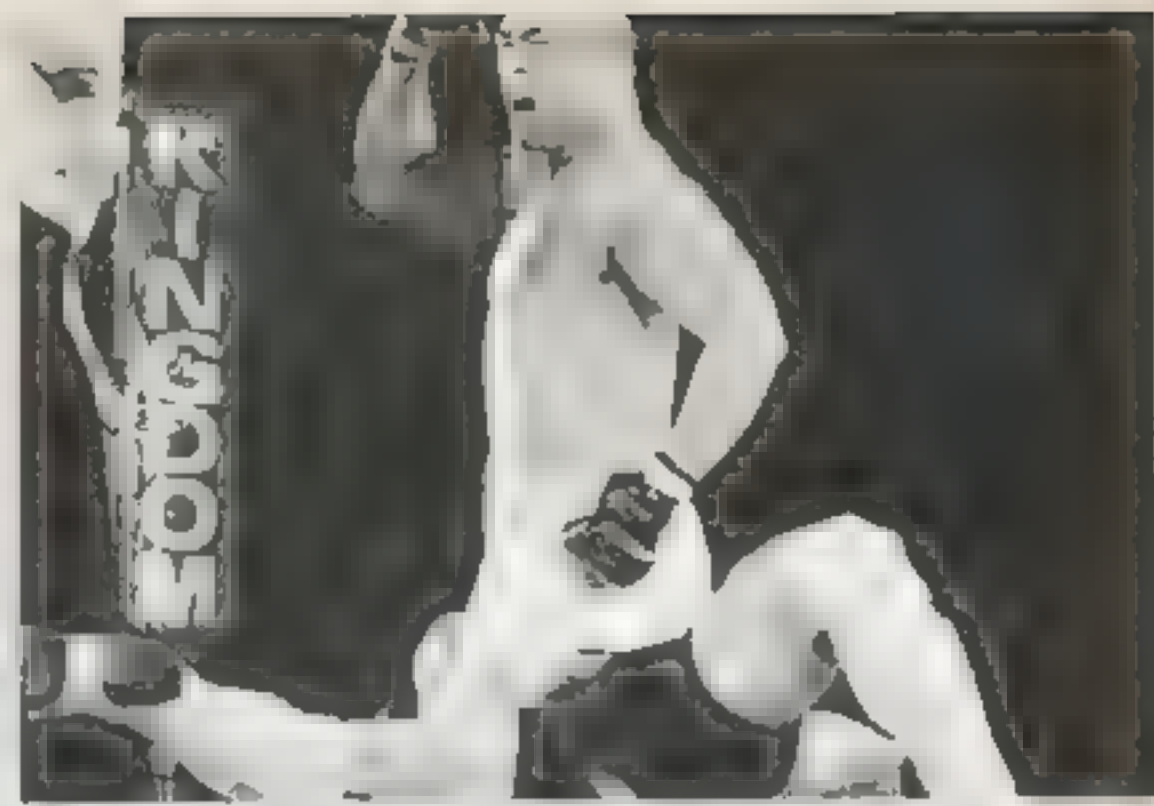
(フブ)

なんとも寂しい興行だったが、最後ならではの開き直った無礼講ムードがリング上には漂っていたように思う。対戦相手が来日不能になり、デビュー戦をやる予定が急遽エキシビジョン・マッチになってしまった入江などは、やりたい放題やっていた。この日のリング上でのハシャぎっぷりを見る限り、プロレス向きなキャラクターであることは間違いないさそう。まだまだ見てみたい男だ。

1・28、暴動寸前の後楽園大会から約2ヶ月ぶりの試合だったわけだが、試合開始20時間前にプレスリリースが流れてきた。「悪い方の鈴木健」というありがたない愛称がすっかり背中に貼り付いてしまった健ちゃん直筆で、この日出場予定だったガイジン選手が悪天候によるフライト予定の大幅変更により来日不能となった旨が記してあった。ヤマケンも金原も、リングス参戦が決定していた後だけに痛々し過ぎるファックスであった。

この日をもってプロレス団体としてのキングダムは事実上崩壊した。

プロレス団体・キングダムの命日！不幸な新人・入江よ！どこへゆく？



EXTENSION

3/20 (横浜文化体育館)

KINGDOM

- 1位 北原光騎vsジェシー・ケリス
2位 入江秀忠のエキシビジョンマッチ
3位 セイントvsニーハオ

極私的
ベストバウト

僕もアントニオ猪木に勝ってみたいツスよ！

これは僕が言ったのではない。前王者・近藤有己が、稲垣克臣vs伊藤崇文の際に、ラジオ解説のなかで言っていたのだ。

「以前、伊藤さんはマジで「アントニオ猪木になる」と言っていたんです。それに稲垣さんは子供の頃、猪木の試合を正座して見てたらしいツスよ（これは「矛」HOKO）にも書かれてる」しかも、近藤は「僕もアントニオ猪木には勝ってみたいツスよ」と、鈴木みのる、船木誠勝に続き、打倒猪木を宣言!! そう考えると、この日は9年前の猪木を彷彿とさせる鈴木みのるの第1試合出場を含め、全体的に猪木引退を意識した大会だった（と思ってるのはきつと僕だけ）。ただし、そのほうが僕自身が面白く見られるのだからしかたがない。やっぱり僕は、いくら「週プロ」の佐藤正行記者（ターザン山本氏に「史上最底の弟子」なる最大級の褒め言葉をもらった凡人）に「偏執的」と書かれようが（846号）、盲目的に愛情を表現することはできない。それはパンクラスが「プロ」であるかぎり、僕は絶対にやる側に回れないからだ。

ところで、まったく関係のない話だが、ここ最近、紙プロが火をつけた（？）「PUFFYが語るマッソ界」的な、あんなものをありがたがる風潮に、心底、危機感を覚える。PUFFYなんて、ナメやがってとしか思えない。だったら華原朋美の「なんだかヒューヒューです」のほうがよっぽどまだ。話が逸れてしまったが、逸れたついでに、コラッ!! その18歳のク●カキ、お前だよ、お前!! 人のことをとやかく言う暇があったら、洗顔をしっかりとろ!! ってことで宣言します。今後、誰にかぎらず、あんまりわけのわからん、人を揶揄するような人間はそのうち絞め落としますから。以上!!

(Show)

PANCRASE1998 ADVANCE TOUR

- 1位 高橋義生vs
リオン・ダイク
(実倉次長同様、試合後に「高阪」の名前が出て嬉しかったことも含む)
2位 鈴木みのるvs窪田幸生
3位 柳澤龍志の不完全燃焼

極私的
ベストバウト



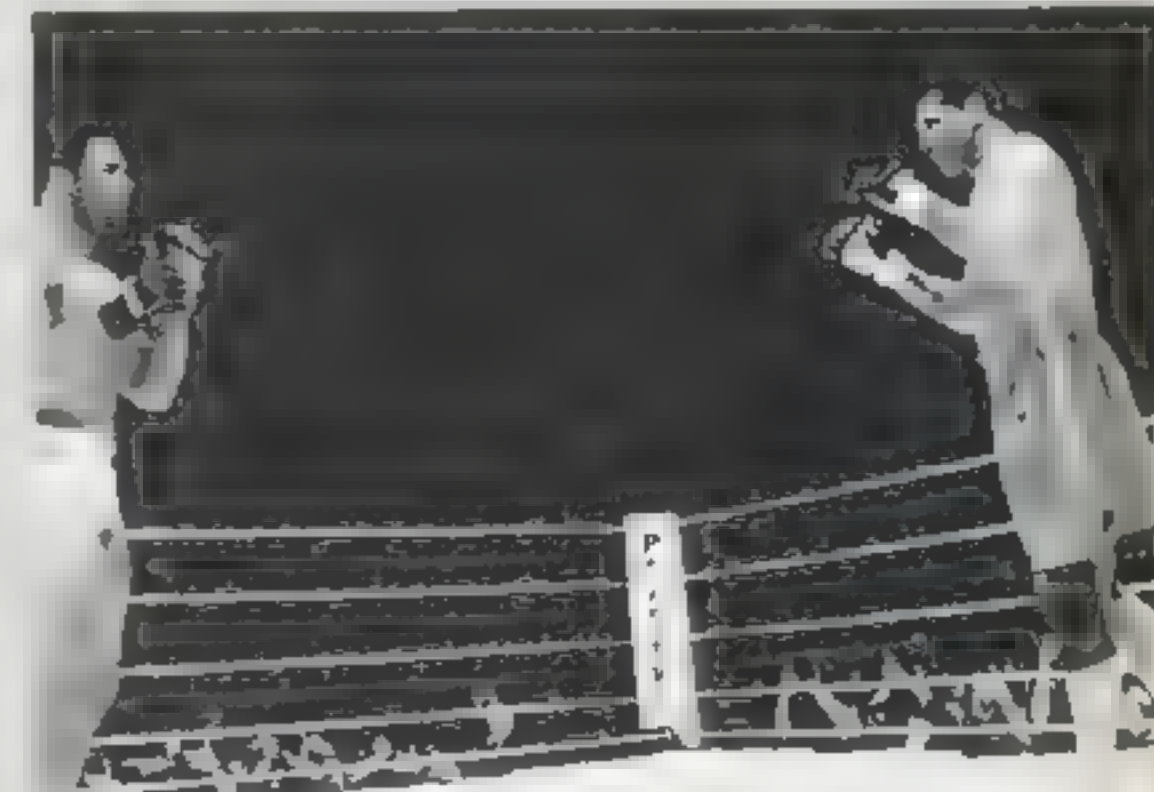
© M・G・I・E

KRSは悪くない、悪いのはグレイシー！

帰ってきたぜエー! ガンガンいくぜエー! オレがカタブツだア!! ということで4・4東京ドームでは日明兄さんを目の前にして敵前逃亡(?)をやらかした鈴木みのるに、非常に親近感を覚える(というか、敵前逃亡)ならオレのが先輩)カタブツです。そして、そんなオレの鈴木ゴコロにピンピンくるのが、慧舟會のアカラ。こと、小路晃のマイクアピールなんです。

マイクを握った途端の「ありゃスッ!」とか、何を聞かれても「よく覚えてなあいツス」の発言には是非一言言っておきたいぜエー! って感じですよ。まずは、そのカツゼツの悪さ。「もつとはつきりしゃべれよ、アカラ!」とオレの鈴木ゴコロが言うわけです。続く、「もつと聞きたいんじゃあ! 負けるもんかあ!」は、あれは窪田戦でのオレの心情にも通じて共感できるぜエー! これで「風」とか「翼」とか文学的な香りを盛り込むことでメジャーでも通用するぜエー! と、重ねていいますが、オレの中の鈴木ゴコロが言うんです。ブチ的には、アカラは強いから、これからも見たいです。引退しちゃ、イヤ……あれ?

さて、今回の興行はメインの幕切れの悪さとか、諸々あって、芳しい評判が聞かれません。アカラのマイクアピールやら、延髄斬りをホイラーに決められる佐野やらと見所はかなりあったと思う。メインにしたって、会場中を敵に回しても、「オレ何か悪いことしたの?」って感じで平然としていたシカティックの凄味は十分感じられたわけだし。悪いのはKRSじゃなくてグレイシー!! リングスの山本に苦戦してから、ロープを掴むことを禁止したってことを忘れてると思ったら大間違い!! 面白さで見たら十分いける興行なんで、ボクもKRSを追う(谷川風)。(フチ)



PRIDE—2

3/15 (横浜アリーナ)

KRS

- 1位 ブランコ・シカティック
vsマーク・ケアー
2位 小路の試合後、「しゃべらなさいいい男なんですけどねえ」と語っていたパーフェクトTVの解説者・西良典師範
3位 シカティックvsケアー戦後の騒然とした中でもまったく動ぜず、ガムを噛んでおられた真樹日佐夫先生

極私的
ベストバウト



TOMORROW NEVER DIES

3/10 (大田区体育館)

みちのくプロレス

- 1位 愚乱・浪速&ヨネ原人vs
星川尚浩&薬師寺正人
- 2位 グラン浜田vs
タイガーマスク
- 3位 S・デルフィン&M・テイオーvs
新崎人生&船木勝一

極私的
ベストバウト

ニコニコな時間をありがとう この幸せをもう一度……

「良い興行」とは何か。ビッグマッチなるものが数多く開催されている昨今、それらは必ずしも(動員的にはOKだったとしても)「良い興行」だったであろうか。

なんて堅苦しく始めてみましたが、全試合、最初から最後まで通して「これは良かった」と思えるニコニコな興行が最近全くなかったのです。もちろん、試合単位で良いものはたくさんあったけど……

しかし!! このみちプロの興行はとにかく良かった。試合見ててこんなにニコニコしたのは(失笑ではなく)本当に久しぶり。たった4試合でも大満足でした。試合数、多けりやいってモンじゃないんです。むしろ少ない方が、観客が集中できて良いのでは、と思ってしまうました。

で、試合の方はと言いますと、私の注目は第一試合の浪花&ヨネ対星川&薬師寺。いやー、凄いつーあなたたち、何て激しいの? それに、びっくりしました、ヨネ。台車も追っかけっこも出て来ないーそれに強いー私の思ってたヨネじゃないーめちゃめちゃストロングじゃん。すっかりヨネの虜になってしまいました。そしてメイン終了後。選手、フロント全員がリングに上がり海援隊へのメッセージ。こういう事は個人的には好きではないのですが、シヨーンにだけは泣かされた。ダブルクロス面接時に本誌吉田に邪悪呼ばわりされたこの私が泣いたね。そして叫んだね。

「シヨーン、あなたはヨソ者なんかじゃないっつー」

最後に、気になった事を一つ。田尻のコール時のアピールは、いつもアレなのか? 格好良いんだか、悪いんだか……でも忘れられない。

(デカメロン素人娘)



BATTLE GENESIS VOL.3

3/3 (後楽園ホール)

RINGS

- 1位 アレクサンダー大塚vs坂田直
- 2位 田村潔司vs
セルゲイ・スーセロフ
- 3位 郷野聡寛vs
倉橋達也

極私的
ベストバウト

根 情・粘り・ハングリーという 絶滅語を思い出させたアレク

会場で久しぶりのものにも会った。「ほえ」ののものである。これだけで本誌読者にはバッチリわかるだろうが、常に見えない読者に向かって聞かせることをモットーとして、とっても優しい本誌は、もう少し詳しく教えてあげます。

のものの正体は、元・本誌の編集者(または邪道姫)、現・アレクサンダー大塚の妻である。

のものは、アレクが坂田に勝った後にこう言った。

「アレクってこんなに強かったんですね、見直しちゃいました。リングスで通用するレベル、じゃなくてレベルにいるなんて、なんか嬉しいですよ、ほえ」

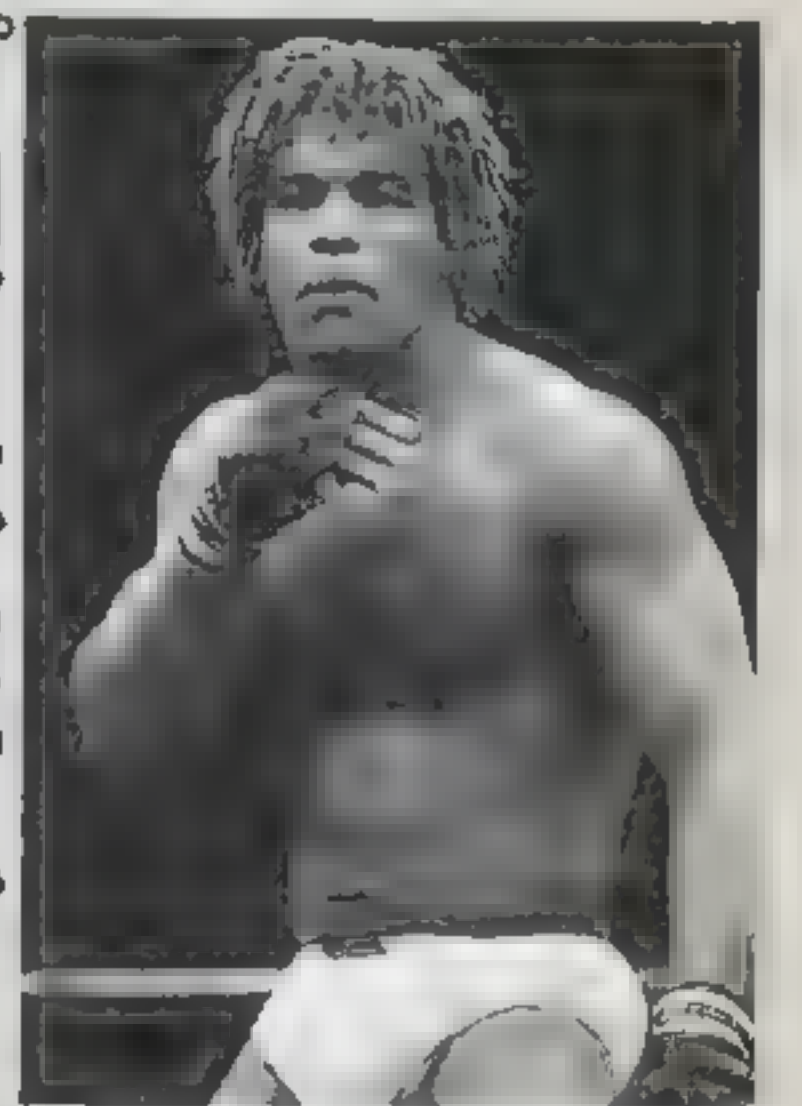
のものと会った、「相変わらずの、のものでもあった」とちびまる子ちゃんのナレーション化してしまうが、この日のアレクは「根性」「粘り」「ハングリー」という、もはや絶滅した言葉を思い出させてくれた。この日は、なにせリング屋としてリングを設営、撤収。30分の激闘を制した後に、カンバツ入れずグッズ売場に直行。自分の団体のチケット売りに大声を張り上げる。貧乏団体(もちろん言わずとしたバトラーツ)に所属していると、こういった仕事までやらなければならないのだ。

しかし、それできっちり結果を出すのだからエライ。ハンディをプラスに転嫁し自分の中で見事に消化しているということだ。のものが出産のため実家に帰った後、ある日電話してきたアレクが言った。

「これから2カ月間とっても寂しいです」

この男、強いのか弱いのかわからない、実に不思議な面白い男である。

(日昇)



プロフェッショナル 修斗公式戦V.O. '49

3/1 (後楽園ホール)

プロフェッショナル修斗

- 1位 佐藤ルミナvs
ジョエル・ギャルソン
- 2位 カーロス・ニュートンvs
草柳和宏
- 3位 村浜天晴 (SBの村浜の兄)
vs小島弘之

極私的
ベストバウト

かっこいいとはこういうことさ プロレスファンでも楽しめます

この日の後楽園ホールは超満員止め。集まった観客のお目当てだが佐藤ルミナである。ファッション誌などには積極的に露出しているせいか、この日の客席を観察してみると、多くのファンを獲得しているようだった。本誌の取材は受けないのにね。

肝心の試合はいえ、かなり面白かった。はちきれんばかりに期待が膨らんだ観客をルミナが乗せ、乗せられた観客の声援にさらにルミナが乗るといってイケイケドンドンな展開、絶え間なく動き続ける選手、観客の期待を裏切ってアツという間に敗れてしまったルミナ……スピード感のある、めくるめく展開で観客の心を見事に鷲掴みにしていた。雑誌のグラビアで見るルミナはカッコつけているばかりだが、この日はお調子ものな一面も見れたのがよかった。観客とキャッチボールの出来るルミナは、立派なプロレスラーである。絶対に話を聞いてみたい。

もう一人、この日輝いていたのがドレッド野郎、カーロス・ニュートンだ。こんななりして宮本武蔵と女好きというからブチ・ヒクソンな匂いはするが、ニュートンの方が垢抜けている分、親近感が持てる。試合の方も初代シューター草柳のアームロックをいとも簡単に脱出し、アツという間の逆転勝利を飾ってしまった。立っているだけで絵になるし、おまけに試合にも華がある。下手なレスラーよりキャラクターが立っているのが素晴らしい。

最近のシューティングはプロレスや世間のいい部分を取り入れて、大きくなっている。プロレスも格闘技も分け隔てなく考えるボクとしては、「こんなおもしろいキャラをほうってバチがある」と、正直言って危機感を覚えた。プロレスも格闘技も、要は人間を見るという作業である。

(ノブ)

RADICAL BOUT REVIEW

「ヘタクソ」な場外乱闘は要らないが、この日のそれは、間違いなく超一流であった。今、これだけしっかりした場外乱闘を魅せられる団体は、他にあらうか？ そんなの要らない？ いやいや、これも立派なプロレスである。

(チヨロ松井セミプロ)

「セコンド、観客をも巻き込み、至る所で『バーリ・トゥード』。あつちでは鴨居の右フックが喰っているし、こつちには毒カスマスクが吹っ飛んでくるし、組長はマウントからパンチをボコボコ入れてるし、超人マネージャー・ダイアナはキックと色気を振りまいているし、後ろでは矢口が「愛だー」吉田が「気合いだー」。鶴見は「いかがですか？」。幻、だつて見逃せない。

御一行は会場を飛び出し、横断歩道も越えての（勿論、信号無視）文字通りのストリートファイト。ここまではやってくれたら「路上の王」こと、マルコもアングリーだろう。

クソ寒い中、本当に野外で試合は行われるのか？ そんな不安を抱えながら、電車に揺られ、バスに揺られ、寒さに震え、何とかたどり着いた、鶴見青果市場。受付を済ましたボクの目に飛び込んできたのが、鶴見五郎（鶴見出身）。「怪奇派Tシャツはいかがですか？ お似合いですよ！ お兄さん？」と、そのルックスからは「像出来ないフランクな対応にたじろぎつつも、怪奇派Tシャツが似合う男」なんて言われて、嬉しくないはずがない。即座に「購入」。このつ商売上手ー

極上の場外乱闘パーティー 「見逃せないぞ」

(トキエキサイティング音)

Thanks giving DDT

3/1 (鶴見青果市場)



- 1位 矢口龍児&エキサイティング
吉田vs二瓶一将&鴨居長太郎
vs毒ガスマスク&クラッシャー高橋
2位 どこに出しても恥づかしい、アジア・クーガー
3位 二瓶組超人マネージャー・
ダイアナのしなやかなハイキック

極私的
ベストバウト

ドーム決戦間近 10年選手の頂上作戦！

正直、この日の三沢vsエースの三冠戦に期待していた人はどれほどいたのだろうか？

ボクは昔から、ジョニーには、それほど興味がない。ジョニーは名前からも分かる（？）とおりの色男である。プロレスラーたるものの個性が第一。兄弟でも、色男エースより、岩男アニマル・ウォリアーやイモ男クラッシュ・ザ・ターミネーターの方が、断然お気に入りだった。ボクだけじゃなく、色男レスラーは、男子ファンにはあまり受けがよいようだ。ハンサム・ハリー・レイスは除くが。

それにここ最近のジョニーの髪型はピンと来ない。32歳と、プロレスラーとして、一番脂がのつてであろうこの時期に、坊ちゃん刈りはないだろう。せっかく綺麗なフロンドヘアなのにな。ジョニーには何年前かの、狼ヘアがベストと思うのだが。まあ一つ言えるのは、後ろ髪は伸ばすべしということ。これは、受け身とともに、全日レスラーの基本である。

などと言いつつも、メインの三冠戦は素晴らしい試合となった。

ジョニーの相手が、川田、小橋でも、あそこまでの盛り上がりは望めなかったろう。はつきり言って三沢の力が大きかったのは、間違いない。がしかし、会場で起こった大歓声は、ジョニーへと向けられていた。だてに10年も常連外国人として、全日マットに上がり続けていたわけではない。ジョニーはいつの間にかエース級のレスラーになっていたのだ。ときに、試合の腰を折ることもあるが、大技、大技の連続で、あわやの山を築いていた。

みんな心の底から叫んでいた。やるじゃん、エースー。このまま、走れジョニーー！

(チヨロ松井セミプロ)

98エキサイト・シリーズ 2/28 (日本武道館) 全日本プロレス



- 1位 小橋健太&秋山準
vs高山善廣&垣原賢人
2位 三沢光晴vsジョニー・エース
3位 邪道&外道vs
小川良成&志賀賢太郎

極私的
ベストバウト

格闘技とルチャの融合は、 まだまだまだ食い合わせ悪い。

それにしても選手の大量離脱によって若手中心のフレッシュな団体となった全女を横目に、いい歳した離脱組がファーストキスだのヴァージンだのと清純路線の名前で興行を打つのが非常に興味深い。今日の頃。そういうわけで、パンフのセミヌードだけでもマニア層のハートを鷲掴みにしたアルシオンの旗揚げ戦レポートである。

この日、バトラーツの石川社長は「彼女たちのやるべきことが認められないような世の中なら、俺がブツ潰す！」という名言を吐いたが、ズバリ言わせていただくとボクの感想は「方向性こそ正しいが、内容はまだまだ」ではない。なにしろ落ちついて見ていられるのは奥津と玉田ぐらいのもので（アジャは別格）、府川や大向の危険極まりない（相手がではなく、自分が）デンジャラス・クイーンな攻撃ぶりには、場内のあちこちで失笑が漏れていたのが真実なのだ。ところが、である。女子プロ好きの人々に言わせると、これがまたなぜか「府川と大向は、すっかり変わって強くなった！ それに比べて奥津と玉田は相変わらずなのでダメ！」とのことらしい。

何イ!? 無理にこれまでの技を捨てて、稚拙な飛び技で自分の頭を打ったり、ムーンサルトプレスで膝を相手の顔面に叩き込んだり、トム・マギー然としたキックを披露したりするのを大絶賛してどうする？ 下手に褒めたところで、それに釣られて集まった観客が怒るだけではないはずだ。実際、この日は「パンクラスで特訓」という部分を拡大解釈したらしきファンが、「なんだよ、この試合」と吐き捨てて帰っていくという事件も勃発していたものである。

だが、どうやら間違っていたのは激怒したファンやボクの方だったらしい。アルシオンは決して格闘技指向なんかではなく、ジャパン女子指向（＝秋元康イズム）のアイドル団体なのだから。

(豪)

THE GRAND OPENING Virgin 2/18 (後楽園ホール) アルシオン



- 1位 石川社長の元気な挨拶
2位 アイドル指向の入場式
3位 セコンドの浜田文子

極私的
ベストバウト

オラッエッー最近のマット界の流れっちゅうのをナァ教えてやろうじゃネエか
アッー改めアーツ!?(武田いつみちゃん忠告ありがとう)なコーナー!

マット界の流れが一目瞭然!



マッ界の出来事

健康ですか……。ボクはご飯を食べている時が一番幸せです。猪木さんは引退してしまいましたが、新たにUFOを旗揚げするそうです。猪木さんは、相変わらず何をやっても面白いですね。ボクは、相変わらず何をやってもドジばかりです。 それでも腹は減る! (チョロ)

1998 2.11~3.7



2・22
「GAEA」後楽園ホール●この日北斗晶と尾崎魔弓が合体しました「ウルトラマンエース」じゃなく

2・19
「本木重」後楽園ホール●この日出た急所攻撃、全14発「女子プロレス」は除く「異行最高記録か?

2・18
「アルシオン」後楽園ホール●アジヤ・コング 大向美智子 府川唯未(トータル468ポイント)vs二上美紀子 玉田真映 キャンデー・奥津(トータル403ポイント)トータル何ポイントで言われてもねえ。面白いけど

2・17
「セッド・ジニアス」東京ドーム前●アントニオ猪木への挑戦を表明する。しかしすぐさま却下。猪木vsジニアス見たかった(vs西村vs横野vsマサ吉藤でも可)

2・15
「新日本」日本武道館●小川直也(三角絞め 8分26秒)ドン・フライ 試合後、当然のように猪木乱入。ボンバイエー ボンバイエー

2・14
「SB会」SB&ST友好イベント SHOOT THE SHOOT OXX(ダブルクロス)記者会見 ●大会名は村浜武洋が考えたそうです。株式会社ダブルクロス「紙のプロレス」共々よろしくお願いします。(写真①)

2・11
「佐山聡考案α&Ω」パレストラ東京 ●ベビー級総合優勝はキヤプチャの「二ハオ」と宮沢誠。やったネー(参加者2人だったけど)

3・1
「パンクラス」神戸ファッションマート・アトリウムプラザ●鈴木みのるが山宮恵一郎に判定で敗れる。「レフェリングのミス、提訴します」by鈴木 訴えますか?

2・28
「全日本」日本武道館●「全日本が強いんじゃないかって 僕が強いんですよ」(by秋山 ジョニー・エースの新技、メキシカンクラッシュヤーは良かったけど、なんでメキシカンかは不明。あと、菊地毅が壊れてきました)

2・26
「キングダム会」●プロ・アマ格闘家公開公募 条件は、年齢15歳以上40歳以下、身長165cm以上、体重70kg以上という、非常に緩やかなものです。チャンコ香も無いという点なので、希望者はドンドン応募して下さい

2・26
「リングス会」●山本健一参戦発表、高阪剛UFCでキモとの対戦が発表される。長井満也の契約解除が発表される。前田日明「引退試合はヒクソンの百倍知名度がある選手」との発言に「一部ではM「ピン」では、なんて説も

2・25
「JWP」北沢タウンホール ●中原泰々vs大隅沙理は、中原センス抜群、怪抜き攻撃で大隅をフオール

2・25
「ネオ・レディース」後楽園ホール ●椎名由香vs市来貴代子がこの日のベストバウト。試合後、エキサイト気味の市来に傘を破壊されてしまいました。でも革真流士団のジャージは格好いいです(もちろんターザン後藤カラー。川田、天龍カラーでも良い)

3・7
「高田道場」ニッポン放送●「突撃」SPORTS KINGに高田延彦生出演。悩める青少年

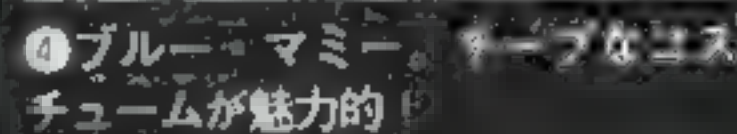
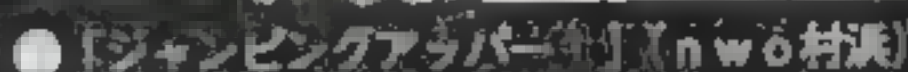
3・6
「ZIPANG」渋谷イーストギャラリー ●エースの足立知也選手は女の子に大人気でした。あと、アシアン・クイガの各種ギロチンは日本一です(おそらく)。必見! モリマンが観戦してました

3・6
「新日本」新潟市体育館●ケンドー・カ・シン(飛びつき腕ひしぎ逆十字固め、12分49秒)エル・サムライ カ・シン、ジュニア5番勝負まずは1勝!

3・5
「パトラーツ」東京FMホール ●会場「紙プロ」を販売しましたが8冊しか売れませんでした(BI SHOCK)。府川唯未が観戦してました

3・3
「無我」EBISU303 ●山本小鉄さんが観戦してました。藤波があり(藤波辰爾夫人)のエッセイ「ちよつと」はん食べにこない! 絶賛予約受付中でした。ホントに食べに行きますよ。いいんですか?(写真②)

3・1
「全女」後楽園ホール ●怪覆面の正体は伊藤薫と渡辺智子。ビックリした「ジエンヌゆかりとグリスリー」岩本だと思っていました



昭和63年3月7日

38

3.9

39

31

3
•
10

「みちのく」大田区体育館●エンサ
ン井上（本誌認定プロレスラー）
O-1と朝日昇が観戦してま
た。エンセンは会場でよく見掛け
るネ

3
•
133
•
13

3-14

3.45

「PRIDE 2」横浜アリーナ
佐野友飛 ホイラー・クレイシ
に胸ひしぎ逆十字で敗れる。格闘
和志 パーソン タイガー・ホコ
イトを腕ひしぎ逆十字で敗る。
路晃 試合はいいけどマイクが
目。「聞いたんじやー」 負
ける。もん・かー」 つて
フランコ・シカティックvsマ
ク・ケアーは反則決着。観客のブ
ーイングの中、本誌、山口編集

昭和59年3月15日

平成6年3月16日

3
173
183
-
19

「SB会見」●SB&ST合同興行「ダブルクロス」にて、中野龍雄・エマニユエル・ヤレブロウの対戦が決定。当日、エマニユエル夫人は来日しない模様。村浜武洋漫才本誌認定プロレスラーNO.2にも闘ってもらいました。(写真⑥)

1998 3.20~4.11

四ちょうの出来事



●カ・シンではありません。黒影です。



①おやすみ桜庭



②もいっちょ桜庭



③眠そうな桜庭

3・25

「新日本」愛知県体育館●アントニオ猪木 角田信朗(正道会館)を相手に公開スパーリング。ケンドー・カシン(裏十字固め)12分17秒。大谷晋二郎(カ・シン)5連勝。ドン・フライ(凶器グロップで山崎をKO?)。デーブ・ベネト(ウーの蹴りには驚かされた。猪木ボンバイエー)。

3・22

「全日本」後楽園ホール●チャンピオンカーニバル公式戦。秋山準がスタン・ハンセンに初勝利。田上明は三沢光晴をジャックピング大開脚キックで敗る。森嶋猛(19歳)がデビュー。馬場さん好みの大型選手ですね。

3・21

「全日本」後楽園ホール●この日は神取忍vs堀田祐美子のダブルタートル戦ということで、超満員札止め。マスコミには大入り袋(千円)が配られたそうですが、僕は買えませんでした(グスン)。(SHOW氏風)セミは、イーグル沢井が風間ルミを裏切りました。そして新たにX-GUN結成(嘘)。正解はGIMAXです。

3・21

「新日本」尼崎市記念公園総合体育館●ケンドー・カ・シン(三角絞め)9分52秒。高岩竜一(カ・シン)4連勝。

3・20

「キングダム」横浜文化体育館●キングダム 団体最終大会。二ハオはザ・セイント(セコントはエセン井上ネ)に判定負け。この日のベストバウトは北原光騎vsジェシー・ケリス(3試合だけだったけど)。

3・20

「新日本」東京ドーム●アントニオ猪木引退試合。西村修がおいしいところ全部持っていきました(花

「日刊スポーツ」●世界格闘技連盟(現UFO)に安生洋二の参戦が決定。安生には、UFOがよく似合う。

4・3

「リングス」NKホール●この日観戦に訪れていたエンセン井上。バックステージでの日明兄さんとの会話。「お、エンセン、この間のインタビュー(紙プロ) たっけ? いいこと言ってたなあ、良かったで、ベリーグレーヤ」「どうもありがとネ」(写真⑩)。

3・28

「高田道場」●高田の「PRIDE」3。参戦が発表される。桜庭はいつものように眠そうでした。(写真⑪、⑫)。

3・27

「全日本」秩父市市民体育館●ジャック・鶴田(4分58秒、体固め)カクタス・ジャック。鶴田、マインカインド改めデュード。ラブ改め、再びカクタス・ジャックをバックドロップで仕留める。

平成3年3月26日

「DDT」北沢タウンホール●この日突如現れた、黒影。飛びつき逆十字からマスク、コスチュームまでケンドー・カ・シンしてました。あと、アジア・クワガーのノータツ・チトベコは日本(おそろく)。必見(写真⑨、⑪)。

3・25

「大日本」後楽園ホール●WAR・OBの乱入が噂されたこの日。現れたのは嵐と大刀光。ビックリした。タイカー戸口もしくはキム・ドク(3・21LEPW観戦)と推断力満点だと思っていました。

「大日本」後楽園ホール●WAR・OBの乱入が噂されたこの日。現れたのは嵐と大刀光。ビックリした。タイカー戸口もしくはキム・ドク(3・21LEPW観戦)と推断力満点だと思っていました。

4・9

「K-1」横浜アリーナ●試合は判定。引き分けが多かった。猪木小川。高田がリングに上がり花束贈呈。田代まさし、藤原紀香には、プーイングでよし、やっぱり?

昭和40年4月4日

●ビジャノ4号誕生日。4・4号。猪木と一緒。

平成4年4月8日

「W★ING」四日市中央緑地体育館●中見川志保(エビ固め)7分21秒。伊藤薫。現金村ゆきひろ夫人vs現ZAP。I(前ヘイデイズ。元U★TOPSなど)。人生いろいろ。

昭和57年4月11日

「全日本」津山総合体育館●ジャック・鶴田(11分41秒、体固め)プリンストンガ。馬場VS現ミシング(本名ウリウリ。ファイター)の味わい深い一戦。



ZAPとはZenjo(全女)、afflict(悩ます、苦しめる)の頭文字を並べたもの。「高田道場」NOBUとはNative(生まれるながら)Originality(獨創性)Backbone(気骨、精神的中軸)Unanimism(一体的精神・感情)の頭文字を並べたもの。ただそれだけ。ニハオ!

昭和プロレスの謎みに触れる
実録! 豪傑一代記!

紙プロレス
スーパースター
列伝

最強を決めるのは
もう少し
待つてくれな
いか

S.P.W.

谷津嘉章

(SPWF)

PART 1

マーク・ケアー、マーク・コールマンにケビン・ジャクソン。そして日本人では榎庭和志に高橋義生とノールール系の大会でアマレス旋風が吹き荒れまくる今日この頃。

だが、誰か大事すぎる男を忘れていないだろうか?

そう、紙プロ、読者なら誰もが全面的に支持する藤田、カ・シン・ドン・フライという新日アマレスイズムの源流に立つ日本アマレス・ヘビー級最強の男、谷津嘉章の存在を!

「SPWFだろ?」「インディーだろ?」「社会人だろ!」

そんなチンケな物差しでは測りようがないようなスケールの大さを隠し持っていた彼氏。

全日時代、観客に「オリヤ!」とコールされようとも、「内心迷惑だけど、仕方ないじゃん。お客さんが満足なら」などと徹底してサバサバした反応を示した谷津独特の過激なプロレス観が、いまここで明らかにされる!

まあホクにスバリ言わせていただけは、強けりゃ何を言っただっていいし、谷津ぐらいなら何をやっても許されるんです! でしょ?

そういうわけでみなさん、御唱和下さい。い〜ち、に〜い、ざ〜ん、オリヤ〜〜〜ッ!

聞き手&構成/吉田 豪(社会人)
interview by Go Yosano

撮影/松永源さん(社会人タレント)
photographs by Gensan Matsuney

今日は谷津さんの、これまでの波瀾万丈なレスラー人生をお聞きしたいんですけど。

谷津 いやあ、時間もありませんで（1時間後に記者会見）パッといきましよう、パノと！

——ガハハハ！ 谷津さんっていうと、まずエリートって言イメージがあるんですよ。

谷津 いやあ、エリートじゃないでしょ。だって、この現状を見れば。ねえ。

——いや、現状じゃなくて原点の話ですよ。谷津 エリートでもないと思うけどなあ。

そうですね（笑）。例えばプロレスやるような人っていうのは、子供の頃に暗黙したとかの武勇伝があるものでしょ。

谷津さんの場合はそういうのをあまり感じないんですよ。

谷津 なんだよ。それじゃあ、俺が弱虫みたいに見えるってのかわかんないけどねえ。

いや、そうじゃなくて常識人というか（笑）。それとも昔は無茶されてたんですか？

谷津 無茶って、どういふのが無茶かわかんないけどねえ。

ただ普通の人達よりは練習はしてると思うけどな、俺の方がまあ、血へたの出るぐらいの練習はしてませんが。

——いや、そういうアマレス方面でバリバリやられてたのはよく知られてるんですけど。

谷津 じゃあ、なに？ 要するにストリートファイトって事？

そういう事はやらないよ。そんなのやっちゃってしょうがないじゃん。

——しょうがないんですか（笑）。



この3人がいずれも新日本を飛び出して、全日本のリングに上がったのもプロレスの考え方に似た部分があったからだろう

谷津 うん、だって、暗黙するようなエネルギーが、俺の場合はアマレスの練習に行っちゃってたんだから。

——しかし、アマレス界ではホント、洒落にならないぐらいの素材だったわけですよ。

谷津 自分の口からいえないねえよなあ（笑）。言えないんですか（笑）。

——なにしろアマレス時代は、76年から80年まで国内で50連勝して、しかもそのほとんどが1ラウンドでのフ

谷津 そりゃ絶対ないよね。ただ俺がエントリすると、みんな違う所に行っちゃうってのはあったけどね。

——それでも4人ぐらいは参加するでしょ、やつぱり。一回も勝たないで優勝なんて、絶対ない。それは。

——ちよつと話膨らませすぎでしたね（笑）。でも、このキャリアは尋常じゃないですよ。

谷津 いやあ、そんなことないよ。

それに新聞（寿）さんから何から、皆さん

噂に聞きましたけど。

谷津 ううん、相手はいたんだけど、毎日毎日同じ練習相手だとマンネリ化するじゃん。だから自衛隊とか、海外に出稽古に行ったりとかもしてたね。

——谷津さんは大学を出て2年ぐらいアマレスの講師をしてたわけですよ。

谷津 ううん、2年半ぐらいやったな、足利工業大学（栃木県）でね。

それで三沢（光晴）選手とか川田（利明）選手との接点ができたんですか？

谷津 あの連中は付属高校の方ですけどね。俺は入学だから、そのとき、ちよつと団体があつてね。その栃南団体に俺達が出たんだけけど、彼らは少年の部で出たんだけよ。三沢が3年生。川田が2年生。俺はその頃アマレス教えてたから、あの連中。

大学のアマレスと高校のアマレスは、かなりレベルが違うらしいですよ。

谷津 でも、いまはもう要するに青少年のチビッコレスリングってあるからね。そこで基礎をやっちゃってるけど、その当時はまだチビッコなんて無かったから、高校がみんなスタートで基礎作りだよな。まあ練習量からい

たら相当差があるね。高校と大学はやっぱり大学になると練習も凄いでしょ。

谷津 いやいや、高校なんて365日、一日6時間ぐらい練習してるから、名門になるとね。だけレ大学になると練習2時間ぐらいで終わっちゃうから。で、日曜は練習無しね。

あつ、そんなもんなんですか（笑）。

谷津 だから基礎を作るには高校。基礎の応用が大学だから、朝から晩まで、貫して管理されてるのが、高校だから、大学になつちやうと、自主的なものになって来るでしょ。

——コーチはいるけど。だから女に溺れちゃったり、酒に溺れちゃったりする、そんな奴がいっぱいいるわけだよ。

——谷津さんはそっち方面には行かなかったんですか（笑）？

谷津 俺は行かないよ（笑）。行っても、

オール勝ちなんですからね。それに一回、谷津さんが出るっていうんで他の選手が棄権しちゃつて、谷津さんが自動的に優勝したこともあるって雑誌で読んだんですけど？

谷津 いやあ、そんなことはないでしょ。

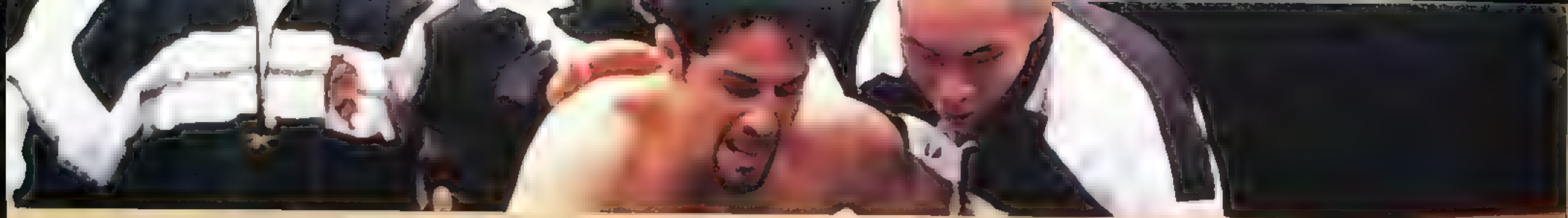
——それは無いんですか（笑）。ちなみにこれは昭和53年の全日本選手権での出来事だつて、昔の「週プロ」に書いてたんで、すっかり信じてたんですけど（笑）。

——高校時代、同じレベルの練習相手がなくて大学まで出稽古してたとかっていうのも

ん絶賛してたじゃないですか、新日時代は、谷津 あい、ねえ（ちなみに過激な仕掛人・新聞口く、猪木も私も谷津には大きな期待をかけてますよ。アマレスの5年連続日本チャンピオンですよ。言うこともデカイけど、することもデカイですよ）とのことであつた）

——高校時代、同じレベルの練習相手がなくて大学まで出稽古してたとかっていうのも

ん絶賛してたじゃないですか、新日時代は、谷津 あい、ねえ（ちなみに過激な仕掛人・新聞口く、猪木も私も谷津には大きな期待をかけてますよ。アマレスの5年連続日本チャンピオンですよ。言うこともデカイけど、することもデカイですよ）とのことであつた）



そりや修正効くからさあ。

—— だけど、それだけのものを持った人がプロレス界に入るっていうのは、やっぱり日本のプロレス史上初だったと思うんですよ。

谷津 そのへんで自分がプロレスに入ったきっかけは、猪木さんがモントリオール・オリンピックを見て、それで谷津っていうのを買ってくれたと思うんだよね。そのとき、まだ俺は大学2年だから20歳の頃か。それから大学中退してプロレスをやったって言われてね。でも俺はアマレスずっとやってくつもりで、なおかつ後輩にコーチしていいこうと思ってたから、ホントに何も考えていなかったんだよ。そのとき一つのきっかけがモスクワ・オリンピックのボイコット(80年)っていう。まあ結局、それが一つの転換期だよな。

—— 噂によるとオリンピックを目指して新日本の3年間スカウトを断り続けたのに、それがボイコットになったから半分やけになってプロレス入りしたらしいですよな。

谷津 はっきり言ってそうだね、うん。だからそれは誰のせいでもないんだけどね。—— 運命の悪戯ってやつですね。

谷津 そうそう。だって国に怒ったって、同なんて屁でもねえもんな。話にもなんねえよ。

ガハハハハハ！ そりやそうしてすけ、つくづく時期が悪かったですよな。

谷津 肝心なときに(笑)。だからもうゼロからやるなんてことは、いまはなんとも思わない。昔からそういう当たりクジとかは弱かったからな(笑)。ちなみにアマレスの世界選手権でもクジ運の悪さゆえ、強豪とばかり当たって結果が出せなかったらしい。

—— いつも人生の大事な岐路で貧乏クジを引いてるようなイメージがあるんですよ(笑)。

谷津 そうそうそう。まあ、そりやしようがないんだ。自分の人生なんだからさあ(笑)。

—— でも、ここまで波瀾万丈な人っていうのも、なかなかいないですよな。

谷津 (急に) 協力するわ！

あつ、有り難うございます(笑)。それでプロレス入りして、同期は高山(延彦)さ

んと(高野)俊二さんになるんですよ。まあ、大卒の谷津さんにしてみれば同期っていうイメージはほとんど無かったとは思いうんですけど。

谷津 そうだねえ。だけど高山、俊二の方が6ヶ月ぐらい早いだろ。彼らはまだ15歳ぐらいだしな。そういうのもあって同期っていつもキヤリアが違うっていうか、職人の何っていうの？ まあ、そういう世界だよな。

—— その頃、道場でのスパarring相手っていうのは誰が多かったんですか？

谷津 スパarringって、その頃はまだね、いまはシュートっていうかがチンコ風のプロレスもいっぱいあるけど。ガチンコプロレスって言っちゃいけないのかな？

—— ガチンコですか(笑)。

谷津 そういふのがU系の団体。体あるでしょ。U系の団体ね。そのハシリだったわけだよ。その中で一番やってるのが藤原さんだよ。あの人が結局、若手をそういうUWFの方向に向かわせたわけだからな。

—— 谷津さんも道場でやっただけですか？

谷津 俺は一回だけやっただけ。バカバカしくなっちゃってよお(笑)。

—— ガハハハハハ！ バカバカしい(笑)。

谷津 こんな子供騙しやつてもしょうがないと思ってるさあ。それよりもプロレス憶える方が先だったからよ。

—— 子供騙しよりはプロレスが先、と(笑)。

谷津 だって、あの連中は1年とか8ヶ月も掛けてデビューするわけですよ。自分の場合は入って2ヶ月、1ヶ月半でデビューだったからね。プロレスの方は遅れてる訳よ。ガチンコなんてのはいつでも出来るんだから。

—— いつでも出来ますか(笑)。

谷津 っていうか、レベルが低い低かったから。ガチンコに関してはね。だって関節技なんて立ちまえばいいんだからさあ(笑)。タックルかわすなんて、俺は何十年もやってるんだし。

—— 面白いですねえ、谷津さん(笑)。まったく新しい意見ですよ、それは。

谷津 だから、そう思うよ。今のU系の連中見てても、ハッタクソだと思ふもん！

—— つまりタックル下手だなあとか？

谷津 うん。例すのになんであんなことするんだとかさあ。矛盾じゃねえかと思ってるな。

—— だけど最近、アルティメットの影響でようやくタックルの有効性が認められてきましたよな。

谷津 まあ、アマレスが一番強いんだよ(キッパリ)。基本だから、アマレスが。

—— いちいち気持ちいいですねえ、発言が(笑)。

谷津 だってそうじゃん。事実上そうじゃん、みんな。桜庭(和志)なんてあれだよ。あんなの、学生選手権3位だぞ。高橋(義典)だって、あれ3位だぞ。あつ、一回優勝したところあるな。あれ、みんな俺の後輩だよ。なあ。

後輩ですよ、確かに(笑)。

谷津 藤田(和之)もそう。本田多聞もそう。みんな俺の後輩だよ。あんなもん、1分位でみんなやれるんだから(キッパリ)。

—— ガハハハハハ！ さすがですね！

谷津 うん。ホントだよ。

—— いや、そういう夢のある話が聞きたくて、今日は来たんですよ(笑)。

谷津 ああ、ホント？ だけど俺はでも、どっちかって言ったら、変な言い方だけどプロレスって言うのはまだその分だけね、(ウイリアム) ルスカにしたって(アントン) ヘーシンクにしたってね、坂口(征二)さんにしたって、強いって頭が自分にあるから。ショーマンって言い方おかしいけどな、プロレスってある意味では一つのエンターティナーでしょ。そこまで徹してないから、俺はいまこ

こで追求してるだけであつてさ。だけどこれだけ追求しても答えが出てこないんだもん、プロレスってのが。奥が深いわあ。

—— そんなに深いんですか(笑)。

谷津 だけど、U系ってのは自分が強けりゃいいんだからさあ、人のことなんて関係ないわけですよ。プロレスってのは、そういうわけにはいかないわな。相手があつて、相手をいかに活かしながら、自分が闘って勝つかということだから、ある意味では、一つのお客さんに対するアピールだから。U系はお客さん無視だろ、あれは。そうでしょ？

—— はあ。じゃあ谷津さんの強さをアピールするために、そういうお客さんを無視した方向で闘うという考えはあるんですか？

谷津 歳だろお、もう。

—— ガハハハハ！ そうなんですか(笑)？

谷津 だって、いまからやるんだつたら、やっぱりスポンサー付けて、1年間その練習しないと。金で忘れて。だっていま俺は、SPWFっていう自分の団体を持ってるから、1年間やらなかったらこの会社潰れるよ。自分か営業から全部やらないと。だからまず無理。

—— 全日時代、アマチュアに1回戻って試合(昭和61年6月、全日本アマレス選手権フリ

駄目な谷津になる！ (猪木)
凄いや谷津になる！ (谷津)
(新日デビュー時)

それでしつかり優勝もして。(だが、「マスコミが大騒ぎしたけど、人気が終わったと思っただけで、気が付いたら俺だけが取り残されていた」という感じだなあ。もっと何かあると思っただけだよ。たとえば協会が俺をアマレスのコーチとして認めてくれるとか」と、まともな貧乏クジを引いてボヤクことになる。

谷津 あれはだから、自分で経営者じゃなかったわけだよな。いまは主催者だからさあ、あんときにはいろんなスタッフがいたからさあ。俺はその末端のレスラーだったわけだから。そりゃ、俺がいなくなったらプロレスは成り立ってくわな。いまは、俺がいなくなったら成り立ってないんだからさあ(笑)。

——あのとときの挑戦っていうのは、ホントにリスクも大きいし、凄いいことだったと思うんですよ。ある意味、高田・ヒクソン戦以上の意味があったんじゃないかっていうか。

谷津 高田なんか俺から言わせれば素人だよ、あんなの。

——ガハハハハハハ！ そうでしたか(笑)。

谷津 そうだろ？ だってなんにも出来ないうじゃん、あんなの。あれで格闘技だって金取ってるなんて、ホント考えられないよ、俺には！ ガチンコだったんだ。

——それに高田さんの場合は、ヒクソンに負けても言い訳が効くじゃないですか。

谷津 だから、そういう風に作ったのは、誰だよ？ マスコミだろ！ 高田、高田って作ったのは。なあ。マスコミがみんな高田、高田ってプロレス的な観点から書いてたわけだろ。ガチンコは違うだろ、高田だった。

——まあ、それはともかく(笑)。谷津さんの場合はとくに相手がアマチュアだったから、負ければホントに洒落にならなかったわけじゃないですか。そういう意味では背負ってるものが違うというか。ヒクソンに負けてもまだ十分にやり直しが効くけれども、アマチュアに負けたら言い訳ができなかったと思うんですね。

谷津 ヒクソンなんて俺は負けない、絶対！

ガハハハハハハ！ 負けませんか！

谷津 一年間休めば、絶対負けない自信ある。だって考えてみな。一番格闘技の強い人間ってのは、1メートル78センチから87センチの間なんだよ。なあ。それはどんな格闘技でも同じだよ。それ以上大きくなっちゃうと、小回りが利かなくなっちゃうから。足腰が弱くなっちゃう。小さいと今度はウェイトで負けちゃう。そのランクが一番強いんだから。

——そういえば谷津さんは1メートル86センチですもんね。

谷津 そうだよ。それに相撲界見てみな。なんて腰がもたついて、こーんなになつてんじゃん。やつぱり強いのは、そのランクに入ってくるよな。かつての大横綱とかは。アマレスもそうだよ。そのランクが一番強い。パランスと力とテクニックが、一番発揮出来るのは、その間なんだよ。絶対それが強いから。で、ヒクソンは何kgなんだよ。80位だろ？

——ですね。(正確には88キロ)

谷津 80kgの選手が120kgの選手とやったら、そりゃ負けるよ。あと、向こうのテクニックさえこつちが憶えてれば、知ってれば、絶対かなわないよ。相手に勝つには好敵手の技を盗まなきゃなんないから。自分でこうなったらこう動くとか、体で対応出来る様になるには1年間位かかる、そうなるまでに。それも何にも考えないで、ビジネスの事も考

「氣迫が見えない」とか「覇氣がない」と言われ続けてきたプロレスラー谷津。しかし、「アマレス」や「強さ」の話になると、口調は非常に熱くなる



えないで。じゃないと出来ないよなあ。

——とりあえず1年間練習できれば。

谷津 それだったら、いつでもいいよ。

——頼もしいですねえ(笑)。

谷津 だって、そんな俺は格闘技何10年やっただから、ガチンコでさあ。そんなの当然の話じゃん。それに俺はアマレスのトーナメントで勝ってきたんだから。プロレスだってトーナメントもあるけど、ほとんどが1対1でさあ。好カード、好カードの連続でしょ。それでトーナメント1日でやったら、みんな3分4分で終わっちゃうぞ(笑)。何試合もあるんだからさ。そんなのはおかしいだろ？ プロレスはやつぱり1対1だよ。赤コーナー、青コーナーでやるもんなんだよ。

——なるほど。勉強になります。

谷津 だけどガチンコのトーナメントっていうのは、オリンピックでもなんでも、3日、4日かけてやるでしょ。体力持たないから。3日間で淘汰されていかなきゃならないから。そういう意味では、トーナメントやってるガチンコは1日じゃ厳しいなあ。いいもん

出ないわ。集中力続かないだろ。うん。

——そういえば谷津さんの海外での武勇伝で、ボブ・バックランドに「アマレスやろう」ってもちかけたら、最初は「やろう」と言ってたのに「用事がある」とか言い出してバックランドが逃げたっていう話も聞いたことがあるんですけど。それで谷津さんは「俺の方が強いや」と思ったっていう。

谷津 ああ。まあ、アマレスだったら負けねえよなあ。

——シビれる発言ですねえ(笑)。

谷津 絶対負けない、俺！ だってこのタックル、俺は何10年もやってるんだよ、何10年も！ そうでしょ。倒すために何10年もやってんだよ。負けたら、何やってたってなるわなあ。

——しかし、それが国内デビュー前の武勇伝って言うのが凄いですよね(笑)。(ちなみに谷津のデビューはレスラーなら誰もが憧れるニューヨークはMSGI。あちらでも「じいさんのようなレスラーを相手にしてきましたから、連戦連勝」だったという。さすがだ)



谷津 でも、やっぱり見てて分かるよなあ。プロレス以外のU系の連中で、これは強い、弱いとか。やつば強いっていうのは悲しいこと、例えば、アメリカなんかでアルティメット大会あるでしょ。「よし、俺、出よう」って

言ってるのはアマレス出身ばかりで、ある意味では船木なんてのはセコンドやってるわけだろ。日本じゃエースだけとさあ。なんで？

——ガハハハハハ！ なんで（笑）。

谷津 ねえっ（笑）。なんでセコンドやってるわけ、あいつ？

——いやあ、参謀みたいな感じですかね。

谷津 だって、あれが、一番強いってランキングでなってるんだらさあ、あいつがやるべきだよなあ。何で高橋なんだよ。ねえっ！

——ホント面白いですねえ、谷津さん（笑）。

谷津 おかしいじゃん、そんなの。何でセコンドなんかやってんの。自分が試してみたらいいじゃんよ。

——一番頭がいいからセコンドやってるわけですよ、たぶん。

谷津 うん。だけど、そりゃ負けられないからやらないわけでしょ。例えば高田の場合は、桜庭が用心棒。なあ？ パンククラスの場合は、例えば高橋が用心棒ってなってるでしょ。みんなアマレス経験者だよ。

——結局、実戦に強いのはアマレスだと。

谷津 うん。あとはガチンコが出来るかだよな。その人間を憎たらしく思えて殴れるかってことになってくるだろ。

——要するにハートの問題ですね？

谷津 そう、ハートの問題！ あとはこのへんのスピードなんか目じゃねえよな。

——ちなみに谷津さんは、ハートの方はどうなんですか？

谷津 俺は人が殴らないと、カァーッとなんないだろうなあ。相手を殴ることもないわけだからさあ。ねえ。ある意味では、殴らなくても勝てばいいわけでしょ。もう殴ってきたら、やつば殴り返さなきゃしょうがないしな（笑）。でも喧嘩じゃないわけだから。だって、喧嘩っていうのは大体30秒で終わっちゃうからね。「カァー」って来て「ガァー」ってやるじゃん。無我夢中で。30秒もしたら「ハァー、ハァー」って、これが喧嘩だよ。

だから喧嘩じゃないわけだから、ある程度技が研ぎ済まされて、体力付けて上がるわけだから。そんなわけにはいかねえんだから。

——谷津さんって、なんかリリングでキレたりするようなイメージはないですかね。

谷津 だって、キレる必要はないじゃないじゃん。

——キレる必要はない（笑）。

谷津 うん。だってキレたらやればいいんだから。そりゃ俺が強いってみんな知ってるじゃん。そんなの。

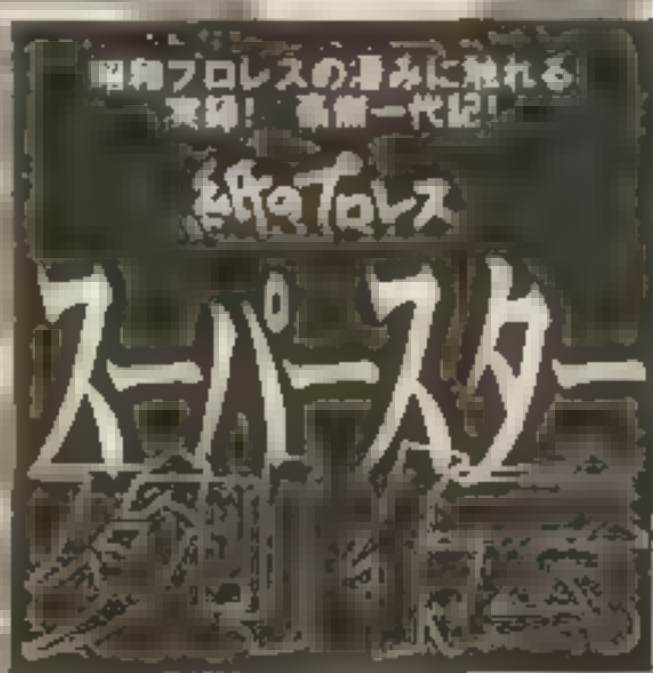
——はあ（笑）。

谷津 だから向こうもキレてこないよ。

——なるほど（笑）。納得できました。

谷津 うん。だからそういう部分じゃないじゃん。いまのはすごく雑草のような会話だけど、プロレスはもって芸術だから。

猪木さんも「格闘芸術」だって言ってますもんね。



谷津 そう、プロレスは芸術。総合集大成って言うかさあ。そういう意味では、まだシューティングとかああいいうガチンコみたいな練習をしたその上、延長が、プロレスだと思ってるから。な？

——馬場さんも「シューティングを超えたものがプロレス」って言ってましたもんね。

谷津 うん。逆に言えば、シューティングとかあれば、お客さんを全く無視した闘いでしょ。それが逆にいまプロレス潰けになっちゃてるからお客さんは飽きちゃって、そっちに向かってくるわけでしょ。ファンがね。プロレスの入り込みが向こうに行っちゃってるっていうわけでしょ。もっと本物見たいと思うから。っていうことは、お客さんはプロレスに対して冷めてるって事だよな。

結局、徐々に格闘技の方に行っちゃってるわけですかね。

谷津 行っちゃってるわけだよなあ。じゃあ俺も向こう行くか？ってことになるよ（笑）。

——ガハハハハハ！ 行きま

すか（笑）！

谷津 だから、前もあつたんだよ（佐山（聡）がいた頃、

佐山にさあ、

「回挑戦をブチあげましたよ。佐山をサンボで潰す」っていう（笑）。（86年3月、ビクトル古賀との接点からサンボの全日本大会に名乗りを上げた佐山に対し、サンボをシューティングに化かしてしまふ魂胆が見え見え。神聖なものを潰すな！と谷津が対戦表明。結局、佐山はエキジビジョンのみの出場となる）

谷津 そうそうそう。佐山が大会に出るって言うから、なめてるからさあ、「じゃあ、俺も出たるわ」って言ったらバックしちやったもんさあ。

——バックれましたか（笑）。

谷津 「佐山とやらせてみる」「そんなに俺が強いんだつたら、俺にやらせてみる」っ

て思ってた。でもバックするわけでしょ、やつぱり。ガチンコだった俺は負けねえぞ！

——サンボでも勝てると（笑）。

谷津 負けられない負けられない！

——頼もしいですね、ホントに（笑）。

谷津 だから佐山にしても、高田にしても、前田にしても、ある意味はマスコミが作った人間でしょ。最強って言うって。なあ、違う？

（なお以前、谷津はUWFブーム絶頂期にも「俺がそのまま新日にいたら、ライバルは前田だったろう。でも試合をやったら負けるわけないよ」と発言していたものであった）

——うん。まあ、ドラマにしやすいっていう部分はありますよ。幻想を持てるっていうか。

谷津 そうそうそう。モチーフ持ってるって事だよな。ある意味ではプロレスラーとしてのキャラクター持ってたから活きたわけだよな。でもガチンコは顔が崩れてたつてなんだつて、べつにちっちゃくたつて、せ●し男でも、強けりゃいいわけだろ？

——まあ、そりゃそうですけど（笑）。

谷津 「あいつ面白い勝ち方するな」っていう。プロレスの場合は見栄えがあるからな。

——谷津さんは「アマレスは俺にとつての聖域だ」って言われてましたよね。俺はアマレスをプロレスに利用した事はない」とか。

谷津 うん。俺はないと思う、全然。柔軟性の気持ちを持ってプロレスやってるから。

つまり、アマレスとプロレスを完全に別物として捉えているわけですか？

谷津 別物、別物。だからそれを昨今の業界にしまったファンがね、認めなくなつて来ちゃったんだ、別モノっていうのを。みんな関連性があると。マズい状況になってるわな。

——マズいですか（笑）。

谷津 だから俺はプロレスをいま、1960年代から70年代の後半、80年代位まで？ ああの頃のプロレスに戻したいんだよ。

それで、外人を呼んでるわけですよ。

谷津 そうそうそう！

——だけど最近のアマレス出身レスラーの特長として、水車落しとかのアマレス技をプ

高田なんか素人だろ？
ヒクソンなんか
俺は負けられない！

グレイシーよりもアマレスの方が強い！

ロレスに持ち込んで闘う人が多いですよ

谷津 ああいうのは、だから目立ちたがりなんだよね ああいうのは絶対強くないよ

そうですか (笑) そういえば谷津さんの

国内デビュー戦(81年6月、蔵前 猪木と組んで、S・ハンセン&A・ブッチャー組とメインで対戦という日本プロレス史上に残る大振振、ついでにレフェリーはユセフ・トルコ) さらに谷津はハンセンを「白ブタ」、ブッチャーを「黒ブタ」と言い放っていたから強烈すぎる)では、完全にアマレスの技を封印してましたよね

谷津 だって要らないもん。お荷物じゃん

お荷物ですか (笑)

谷津 だって俺はプロレスをやったんだからさ。割り切れないとねえ。だからもし俺にチャンスがあつて、U系とかに行くことがあれば、俺はプロレスを忘れちゃうから (立ち上がった) こんな格好(プロレス流の構え)しないからね。こうやってやっぱやるからね、アマレス流の低い構えですね

谷津 だってこんな(プロレス流の)格好して受け身を取ったらさあ、こんだけの空間長くないからさあ。こうやって(アマレス流に)倒れた方がまだ間隔短くなるだろお

でもプロレスでそんな事やっちゃってしょうがないよ。身体小さく見えるだけだから。だけどシューティングの場合は、身体小さくして、的を小さくしてやんなくちゃならないからね。シューティングやったら、またプロレスやりますってなったら、このままの(アマレス流の)状態でプロレスやることになっちゃうよ。忘れちゃうからねあ (笑)

そんなプロへの微し方が、当時じやかな

り珍しかったと思うんですけど、やっぱり猪木さんとかに結構いわれたりしたんですか?

谷津 猪木さんが、81年(8月)か、バキスタン行ったじゃんよ、バキスタン

ええ、長州さんとかも行きましたよね

(このとき、長州が藤波ヒタヲを組まされたのが維新軍団、つまりジャパンプロレス勢離脱の発端になったという伝説の逸話)

谷津 あんときに俺、何回も言われたんだよ、「挑戦者が来てるから、谷津やってくれ」ってさ。それで「いいですよ」って俺は言ったんだから

そうなんですか! 無茶苦茶いい話ですねえ (笑)

谷津 「いくら金くれる?」って言ったんだよ。猪木さんが「みんな、やりたがらないからよお」って言うから、俺は、「いいっすよ」ってね

まるで昔の藤原さんみたいですね

谷津 それで結局、来なかったんだよ。待ってたんだけど、井公式でやってくれていうから。挑戦者が選んだのが長州さんだよ。したら長州さんが、「お前やれ!」って。

ガハハハハハ!

谷津 「お前がやれ、お前が」ってな

「やっぱ困った時はアマレス選手なんですかね (笑)」。それなのにあの頃は小鉄さんとかにしても、谷津さんに対して「猪木さんが言う「腕を折る」という言葉の意味を掴んでいない。要するにレスラーとしての気迫が足りないんです」とか言ってたじゃないですか。ハートがないというか。

谷津 あの頃はだから、プロレスについてはさあ、自分では新たなジャンルなわけじゃない



1981年6月24日、蔵前国技館。猪木のパートナーに抜てきされ、ハンセン&ブッチャーと対戦した谷津。血ダルマにされる谷津を猪木はなかば見殺しにした。

い? だからやっぱ、身体で試合やる前に悩んでるんだよね 要するに無意識でやってるんじゃないかって、悩みながらやってるんだよ、プロレスを。ねっ? 「どうしたらいいかなあ。何が悪いのかなあ」とかね

「デビュー戦で血まみれになってるときにも、「なんでこんなことしなきゃいけないんだろう」「もうどうでもいいや」「やめたいなあ」とかって思ってたらしいですね (笑)。

谷津 だけどあれはまた一つの、自分に対するプロレスの洗礼式みたいなもんだよね。アマチュアに対する決別をあそこでしたわけだから、俺は。

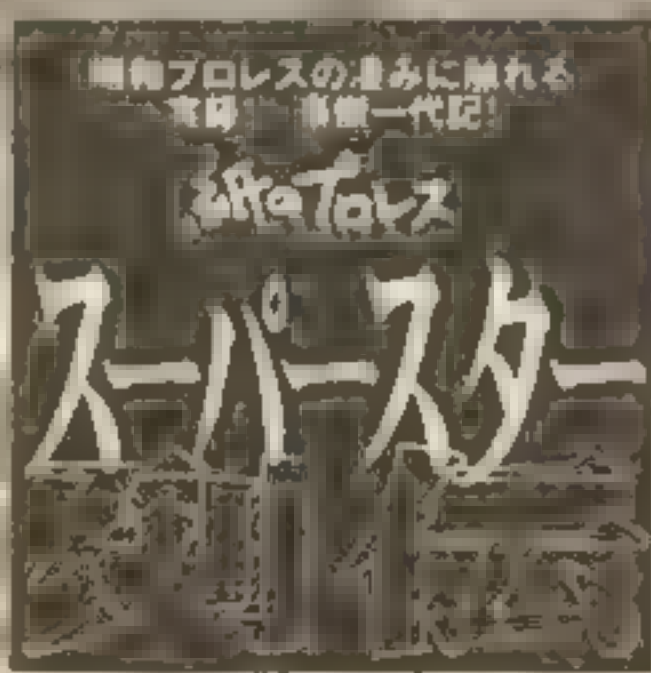
要するに、輪島(大土)さんのデビュー戦(vsタイガー・ジェット・シン)みたいなもんですかね (笑)。

谷津 そうそうそう。あれはあれで自分にとって、一番の思い出もんなあ。



あれを観た谷津さんのお父さんが「プロレス辞めろ」って言ってたらしいですね(笑)。
谷津 ガハハハハハ！ まあハッキリはわかんないけど、ただ日本の場合は、学校の教職辞めちゃうとね、またすぐに入るってわけに行かないじゃん。辞めたら辞めっぱなしになっちゃう。ただ欧米の場合は、辞めてもその人に実力があれば、また復帰出来る。もう一回大学行けたらいいなって思ってたからね。そんなことが出来る余裕なんか無いでしょ。

つまり谷津さんは、大学に戻りたいなあと思いつつプロレスやってたってわけなんは。論文書いてるようなもんだからさあ。
——論文ですか(笑)。
谷津 うん。だって、答えがないんだよ。これだっという答えは誰が持ってるかっていうと、お客さんが持つてるんだから、俺たちは逆に、その答えを解答してるようなもんだよ。採点するのは、お客さんなんですね？
谷津 そう。お客さんなんだから。そうでしょ？ 支持してくれるのは、お客さんなんだから。まだウチは支持されてないわけだからこれから、もっと支持されるようにしていかなきゃならないんだよ。それも時間をゆつく



ですかね(笑)。新日でデビューするとき、猪木さんに「駄目な谷津になるな」って駄洒落で言われて、谷津さんは力強く「凄いやつになるー」って答えてたっていうのに(笑)。
谷津 凄いやつになんかったなあ(しみじみ)。プロレスじゃなあ。
——ガハハハハハハハ！ 谷津さんはもとも「プロレスは簡単なものだ」っていう思いが非常に強かったらしいですね。
谷津 プロレスってのは、簡単なものだっていうのは、外から見てた部分であってさあ。自分でやるとやっぱ奥が深いよ、プロレス

りかけてね。あせることはない。プロレスはドンドンドンドン潰れて行くから。うん
——潰れますか(笑)。でも最近、マニア層では、SPWFが一番面白いて評判ですよ。
谷津 そうなるように必死にやってるんだから。もともとと外人を呼んで、もともととメキシカンプロレスも、女子プロレスもやっていきたいんだけど、それには時間がかかるから。スポンサーがいらないから。スポンサーに認めてもらうためにはね、いま今年で5年目だけど、あと2、3年はかかるわなあ。その頃には答えが見つかるんですか？

谷津 そう。見つかるんだろうねえ。だけどやっぱ打って出て欲しいですねえ、谷津さんの話を聞いてると
谷津 どちらの方面で？
——そりゃあ、もちろん格闘技の方ですよ。
谷津 そしたら、じゃあアレだよ、御社の方でスポンサーになってくれよ(笑)。
——ガハハハハハハ！ ウチは金がお金これっぽっちもないですからね(笑)。
谷津 やっぱやるからには、ウチの連中喚わせてやんなきゃならないから。半年で3000万は掛かるから、そりゃ難しいわな。ただ最近、アマレス出身の世界チャンピオンとかがさあ、ダン・スパーンとか(ドン)フライトとかいるじゃん。みんなあれはアマレスだからね。あの連中がグレイシーをひつつけちやたら、グレイシーは馬鹿でかいわけだから、絶対に勝てないわけだから、絶対だからグレイシーは最近アルティメットとか出ないじゃん、最近。
——まあ、負ける可能性があまりからね
谷津 それで逆にターゲットを日本に持ってきてるわけだ。日本のプロレス界は、それをまたブッシュしてんだからな。「日本に来るな」とか、「マスコミも書くな」って暗黙の了解があるんだけど、グレイシーは違う方のスポンサーで来るから、ほとんどん入って来ちゃってるんだよ。それでマスコミも書かなくちゃなんないからさ。
——それで、さらにグレイシーは勝てそうな相手としかやらないわけだし
谷津 そうそう(笑)。だからグレイシーなんてアメリカでは大体分かって来たからな、要するにスタイルが。スタイルが分かれば、そりゃアマレスの方が強いわけだよ！ だから、最近アルティメットほとんど上がんだいでしょ、グレイシーが。総帥とか、長男とか、次男とかいるじゃんよ。ホイスとかヒクソンとか。アメリカじゃもうやらないでしょ。

勝てねえぞ、アレ。
——それに日本はギャラもいいですからね。
谷津 うん。日本の方がいいし。
——相手も弱いし(笑)。
谷津 そうそう。よく分かってるじゃん(笑)。
——ガハハハハハハ！
谷津 そんなもんだと思う、俺は。
——気持ちいいなあ(笑)。これでも10年時代が違ってたから、谷津さんの人生も全然違ってたと思うんですけどね。
谷津 そうだよな。だけど、もし10年違ってたとして、新日本プロレスとか全日本とかにいたらね。自分のポジションっていうのがあるじゃん。プロレスラーとしてのポジション。そのポジションを捨てたくはねえな。
——そうですか(笑)。
谷津 やっぱやんないわな。今のところある意味やれるよな、捨て身だから。だってダメもとじゃん。みんなやってんだから、プロレスラー。全日本、新日本にいてやったら迷惑じゃん。俺が負けた場合は、それに負け方もあるから。そのシューティングっていうか、ああいいうストロングスタイルっていうか、し系のな。納得して負ける方と、不本意で負ける方があるわけだよ。だからその通りだと思っただけ。なんかこんな事言っている人かなあ。言っちゃおうか！
——言っちゃいますか(笑)。
谷津 うん。だんだんだんだん、U系がショーマンになって来てるんだよ。分かる？ ショービジネスに徹してるんだよ。何故かというと肉体に限度があるから。だからトノブの方は、これからショービジネスに徹するぞ、絶対！
——ガハハハハハハ！ 絶対ですか(笑)。
谷津 間違いない(キッパリ)！
——爆弾発言ですね(笑)。
谷津 自分のプライドを捨てるか、自分のプライドを捨てるって言うのは、金でするわけだよな。金を貰ってやるわけでしょ。それがプライドをずっと貫くかっていったらばさ、その辺でそいつはU系の連中がな、トップ

だよ。下の方は、ちゃんとやってんだからさ、名前持ってる奴がだよな

でもまあ、それは商売上しようがないっていう面もあるんじゃないかな

谷津 だけど、それだったらU系よりもまだプロレスの方が面白いだろ ハッキリ言って、

「お前だし」(笑)

谷津 おお、そうそうそう！ だって、ビジネスであんなのやるんだらさあ まだプロレスの方が面白いだろうよ。こっちが八百長って言われるかもしれないけどさあ(笑)

そうすか(笑)。

谷津 なあつ！

——しかし谷津さんの、そういった捌け方っていうのは尋常じゃなく凄いですねえ(笑)

谷津 だって、俺は誰にはばかることもないじゃん。お世話になつてないから、誰にも

——世話になつてない(笑)

谷津 自分で俺はやってるんだから。誰にも迷惑掛けてないから、団体にも。他の団体にも俺は行かないし

——学生プロレスを否定するレスラーは多いですけど、谷津さんは自分のリングにだって

中気であげちゃいますからね(笑)

谷津 アレはアレで楽しいもんね

——と、いうふうには言い切れるのは谷津さんだけですよ、絶対(笑)

谷津 だから、俺は吉本(プロレス)入れたりもしてるじゃん。楽しい奴ドンドン入れてさあ

——だから逆にファンに支持されないか、マスコミに支持されないのか、わかんないけどな

ガハハハハハハハ

——ガハハハハハハハ やっぱりマスコミが、そういう所で誤解する面もありますよな

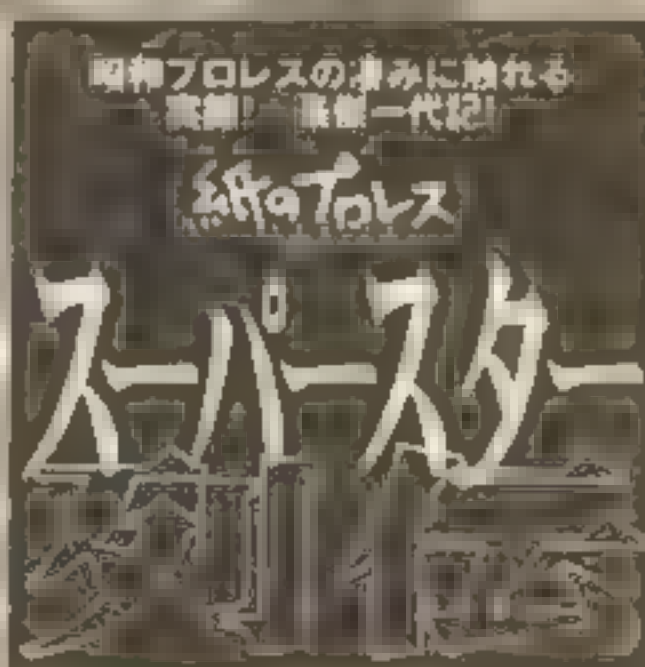
谷津 だから、谷津さん、そこまでやったらダメだよ！ って言われるんだよなあ

——しかしなんなんですかね、谷津さんのそういう考え方っていうのは、いままでのプロレス界には絶対ない発想ですよな(笑)

谷津 だからまあ、みんな楽しくやればいい事だからねえ だってプロレスは何でもあり

——なんだからさあ 流血戦だって何でもありな

S.P.W.Fも今年で5周年だが、現状は厳しい 谷津vsヒクソンは見たすぎる！



んだから あとは支持されるか、されないかだけでさ。まあ、でも最近ではマスコミの力っていうのも、だんだん分れて来たんだろうけどな。まあ、書いてもらわなくちゃいかなあつて事もあるけどさあ

——一時結構、谷津さんはマスコミと緊迫したムードが流れてたこともありましたがね

谷津 俺の血の中では、マスコミが無かったらさあ

——って、お客さん適当に来るかなあと思うんだけどな。自分の営業力で。だけどU系のいろんな団体あるじゃない、いっぱい。もしあれだったら、俺はいつでも挑戦してやってもいいんだだけだ

——もう、いつなんどきでも(笑)！

谷津 取り合えず、練習試合しや負けねえからさあ

スパーリングじゃ絶対に負けない！

谷津 スパーリングじゃ負けないよ、絶対！

——夢が膨らみましたよ、今日は(笑)

谷津 ホント、いつでもいいんだけどな。1試合くらいだったら。でも本格的にやるっていうなら、さつきも言っただけ1年は掛かるな。だけどその辺の兄ちゃんぐらゐが出るんだしたら、わけねえじゃん(キツパリ)。高橋なんてのとかなあ

ガハハハハハハ！ 名指した(笑)

谷津 俺の後輩だぞお、あんなのお前、7つも8つも違う後輩だよ、日大生の 多聞もそうだしよ 藤田だって俺の後輩なんだから中西(学)だって俺の後輩だしさあ

——みんな後輩(笑)！ こんなに面白い人だとは思いませんでしたよ、谷津さん(笑)。

谷津 いや、そうだけど。みんな後輩じゃん。基本的には。全部、俺が教えたんだからさ。何で俺が負けちゃうの？ 川田だって俺の後輩なんだからさあ。三沢だってそうなんだから三沢、川田ともう1回ガチンコでやっても、目えつぶつて30秒で勝てるよ！

ガハハハハハハハ！

谷津 ホントだよ こう(シュートサインを出しながら)やるんだつたら

——アマレスでやるんだつたらですか？

谷津 アマレスっていうか、まあ何でもありでいいんだつたらさあ。でも、プロレスはそうはいかええんだから、そりゃ

——難しいわけですね？

谷津 プロレスは難しいんだよなあ。

※時の流れの重さ感じずにはられないボヤキと、破壊力抜群の強気な姿勢が絶妙のハイモニーを奏でる谷津インタビュー。まだまだ、こんなもんじゃ終わらせませんよ。次号ではA・猪木、長州力、G・馬場、SWSをメツタ斬り。決して恵まれていたとは言えない数奇なプロレス人生をボヤキ交じりに振り返ります。さあ、読者諸君もタックルの打ち込みを練習しながら、待つべし！ 待つべし！

「98年3月17日、大田区体育館にて収録」

三沢、川田は俺の後輩だぞお
目えつぶつて30秒で勝てるよ！

各方面で大反響!

格闘家から見た プロレス'98

3-1 修斗人気大爆発
もう対岸の火事では
済まされない

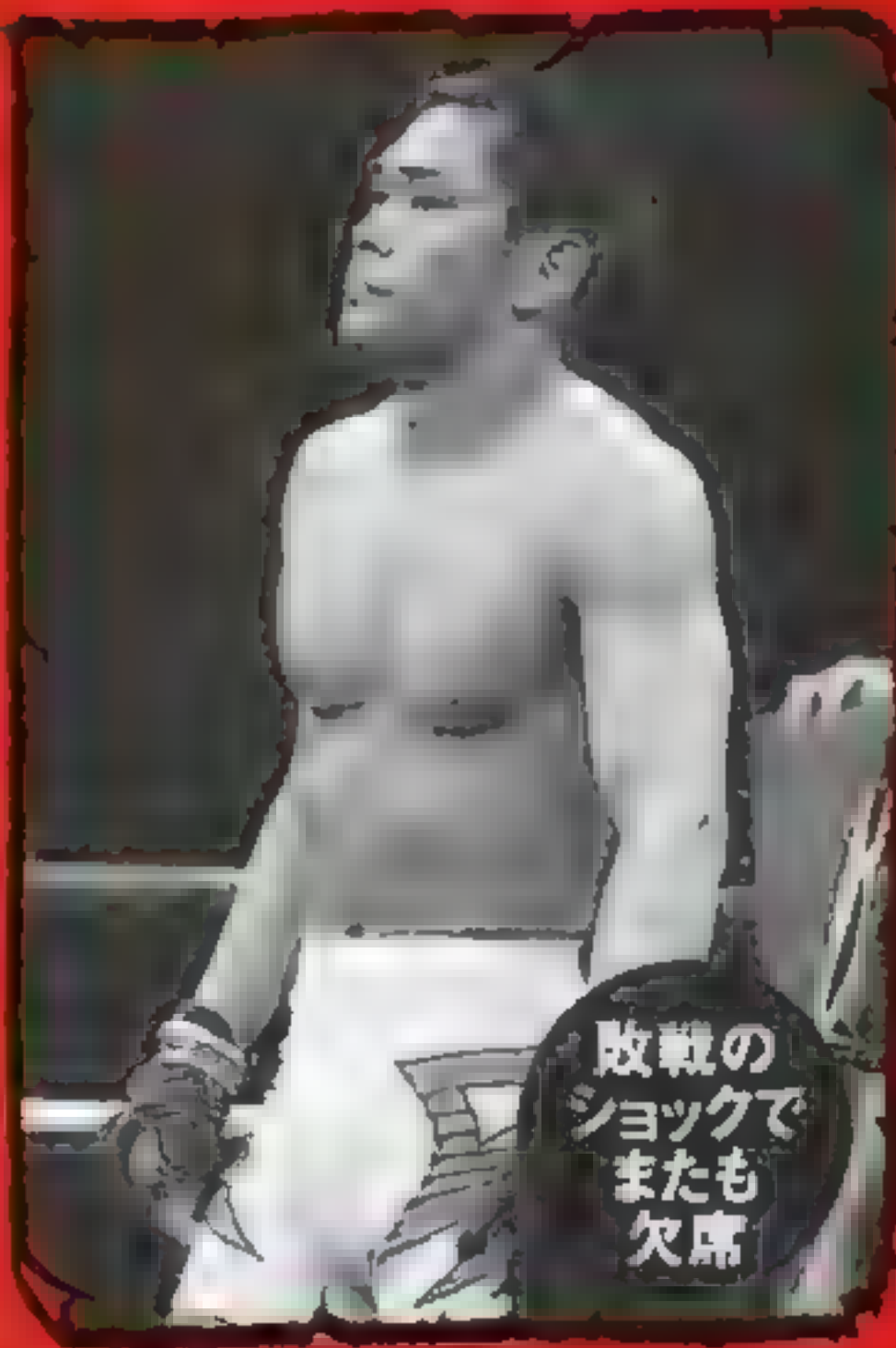
朝日昇

本誌認定プロレスラーNo. 4



佐藤ルミナ

本誌認定プロレスラーNo. 3



敗戦の
ショックで
またも
欠席

シューティングの3-1後楽園大会は非常に衝撃だった。佐藤ルミナが観客を乗せ、乗せられた観客が今度はルミナを乗せてしまったのだ。こういった観客と選手のコール&レスポンスは今までの格闘技には存在しなかった。最後は「観客に寄せられた部分もあった」(坂本一弘・修斗プロデューサー談)佐藤ルミナが逆十字で敗れてしまった。格闘技側に、プロレスファンが見ても試合に感情移入しやすい土壌が出来つつある。

現在のシューティングは、プロレスのいい部分を貪欲に吸収しようとしているようだ。プロレスとの因縁浅からぬシューティングから見たプロレスとは、果たしてどのようなものなのか? これは、プロレスファン必読のインタビューである。

ブレーキの壊れた毒舌マシーン

朝日昇

プロレス & 格闘技界
手当たり次第にメツタ斬り!

聞き手/吉田豪

interview by Go Yoshida

撮影/戸成嘉則

photographs by Yushinori Tonari

試合写真/長尾迪

photographs by Susuma Nagao

THE ASCENDING

——まず、PRIDE-2を見た感想から聞きたいんですが、どうでした？

朝日 みんな強いのかも知れないけど、試合としては全っっっ然面白くなかった（キッパリ）！

ああ、見える気は皆無でしたよね。

朝日 あれは選手が悪いんじゃないって、ああいう試合設定がいけないと思うな。ボクなんか寝技は分かるけど、分かってる人間でも面白くはないし。

——特に、一般客は怒ってましたね。朝日さんのには佐野（友飛）選手の試合は、興味深かったんじゃないですか？

朝日 ボクはホイラーの試合の記事は、喜んで読んでるじゃう人間ですからね。あれは、佐野選手がよくやったなって思いました。ボクは佐野選手についてはよく分からないけれども、正直言ってもっと早く決着がつくと思ってました、それもパーフェクトに。マウントを返されるなんて一切思わなかったし。やっぱり30キロぐらいの差がある……ホイラーと佐野選手だと技術差はこんぐらい（と両手をいっぱい広げる）あると思うんですよ。ホントの世界チャンピオンと、こう言っちゃ悪いけどプロレスの方ですよ。そういう意味で差はあるから。

——格闘技側の人みんなそう言いますね。「思いのほか長く闘った」って。

朝日 でも、あれがグレイシーの作戦かもしれないからね。長引けば長引くほど、グレイシーは強くなるから。

——ところで『ワールド格闘技』での発言の反響はありましたか？

朝日 別に何もありませんよ。誰も読んでないのかもしれないね。ところで、

ボクはプロレスに何か言ったんでしたっけ？ 覚えてねえや（笑）。

——ガハハハハハ！ 「二七格闘家がはびこると、本物の格闘技が栄えない。戦ってみたいですね、最強を名乗っているプロレスラーと。」って

朝日 それは良くないですよ。格闘技やってる人間は、みんな思ってると思うけど、大人しいから言わないだけ。それをボクみたいなのが代表して言うだけで。そういう話は大好きですよ（笑）。是非、聞いてください。

——もともとはプロレスファンだったんですね？

朝日 もうメチャメチャ好きでした。ブッチャーの試合を見て、「プロレスはすごいなあ」と思いました。絶対レスラーにはなりたくないけど、プロレスの会社に入りたと思って。

——へ？ 会社ですか？

朝日 ええ。ブッチャーにフオークで刺されるのも嫌だし、体もちっちゃいしレスラーにはなれないなと思って。

——事務員にでもなろうとしたんですか？（笑）

朝日 それでもいいと思ったんですよ。テリー・ファンクの引退試合とか見に行きましたもん。

——ダメされたと思いましたか？

朝日 い、いやあ（苦笑）……（小声で）ダメされたな。悪いけど、今はプロレスについて、全てのことをダメされたと思いますよ。ホンツツットに世界一強い格闘技だと思ってたから。猪

木は世界でNO.1の人だって。「プロレスは八百長だ！」って言われても、「うるせえ、この野郎！」ってムキになったし。これはみんな、緒ですよ。——いったい、どの辺でダメされたと思ったんですか？

朝日 一番最初、何よりも覚えてるのは、シューティングと新格闘プロレスと試合した時（91・3・11、新格闘プロレス後楽園大会）ですよ。

——ああああ。

朝日 でも、あれをプロレスラーと言



さすがは初代シューター。プロレスに裏切られたという思いは非常に強いようだ。

つたら、ホントにプロレスをやってる人に失礼かもしれないですけど。

——ボクも、それはちよつと違うような気がします（笑）。

朝日 一応、プロレスラーと名乗ってるのに、ジャブ一発で吹っ飛んでるんですよ。「この人たち、何だあ？」と思って（笑）。でも、あれは本当にプロレスラーじゃないと思ったから。

——あれはプロレス側も、ようやくシューティングを認識したポイントですよ。あの頃はシューティングの強さ

が見えてなかったですからね。

朝日 その次はケンドー・ナガサキさんですね。

ああ……。

朝日 悪いけど「素人だな」って思いました。自分らのやってる技術とか競技の面から見ると素人ですね。

——いくらでもプロレス側からはフォロイ出来るんですよ。あの人は相撲の感覚で行っちゃっただけだから。

朝日 それにいろんなところに出稽古に行っても、グレイシーみたいになんか技術がひっくり返るような人はいないなと思って。

——それが二七格闘家発言につながっていくわけですか。

朝日 プロレスラー全部が二七とは言わないですよ。本当に格闘技の選手としてやってる選手もいると思うし。例えば桜庭さんはアルティメットでコナと実際に闘ってボくらと同じ土俵になつてますから。高阪さんもアルティメットに出てるじゃないですか？ ボクなんかが評価するのはおかしいですよ。ただ格闘技と称して、プロレスやってる人はいますよね。それはとんでもないことですよ（笑）。詐欺ですよ！

——意外ですねえ。朝日さんが一番キツイこと言いますね（笑）。

朝日 やっぱ詐欺は詐欺じゃないですか？ これは実際問題、裁判という形でやったらどうなるのか、ボクは知りたいですよ。アメリカでは裁判があったんですよ？

——WWFは「レスラーは確かに殴り合うが、それはもちろん演出の一種」

と言ったらしいですからね。

朝日 それは当然のことですよ。ボク、ショーとしては、すごい立派なものだと思えます。これはルミナもエンセンも言うだろうけど、4代目タイガーマスクがいいって言うのはそういうところなんです。4代目は、格闘技の選手としてはまったくボクの相手にならないですよ（キッパリ）。でも、ボクはトベとか出来ないから（笑）。華やかな世界だから、逆に勉強させてほしい部分もあります。

線引きが出来るわけですよ。世間の側がシューティングと一緒に括るような団体が嫌なんですか？

朝日 「自分たちは世界で一番強いんだ」って言うっておきながら、実際の勝負はしてないわけですよ。そういうことをして、実際闘うなら闘いましょうって！ 自分らは逃げも隠れもしないじゃないですか？ ボクは逃げるかもしれないけど（笑）。よく知ったかぶりして「みんなプロレスとして、わかって見てるんだよ」って言う人はいるけど、わかってる人がドームに6万人も集まらないと思うんですよ……それをマスコミの人もそうだし、みんなまとめて詐欺ですよ。

——詐欺でしたか（笑）。こういう発言を聞くと、多分プロレスファンの半

分くらいは怒るわけですよ。

朝日 でも、ボクはウソを言っていないから。それについて怒るのも自由だし、逆に賛同してくれるのも自由だし。結局、プロレス雑誌とか読んで思うのは、1冊揃ってプロレスを擁護して大きな大きな宗教団体みたいですよね、ボクから見ると。ボクも初めは洗脳されてたクチだと思うけど（笑）。ホントに洗脳だと思うんですよ、プロレスって世界は！

——はあ、それで佐山さんが洗脳を解いちゃったわけなんですか（笑）。朝日さんとしてはプロレスと格闘技を分けたいですか？

朝日 分けたいですよ。逆に一緒にしてもらわないと、まだ今は困るんだけど。ボクらだけだったなら、そっぽ向かれると思うから。まだマニアの世界ですよ。一般の人でも10人に1人が知ってるか知らないかわからないですよ。

それでも最近、シューティングにもプロフェッショナルな匂いが出るようになってきましたよ。

朝日 そう言ってもらえるのは嬉しいです。

——皆、何度か見に行ったんですよ。でも「地味だなあ」という感想しかなくて。地味である以上、やっぱりプロレス以上にはなれないですよ。

オタビーオをプロレスのリングに上げたのは許せない

96・7・7、ホイラー・グレイシーと対戦した奇人。5分7秒、スリーパーでタップを奪われた。試合後には、こんな豪快な4SHOTもあった。朝日は特に悔しそうだ



朝日 そうですね。それは凄く思います。だからプロレスの楽しい部分は取り入れた方がいいなと思いますもんね。それで、リングでは本場の勝負をすべきですよ。格闘技はつまらないとか言われますけど、「だったら実際に1回シューティングを見てほしい」って思いますよ。

——今、凄く人気ですよ。3月1日の後楽園も超満員札止めですからね。

朝日 プロレスが昔、キング・オブ・スポーツって言うたもの、それがバリー・トウードだと単純に思うんですよ。そうすると今度は、プロレスは5秒間反則が許されるとか言い出すし。だったら何でも使いたいですよ。つきり言うってタダじゃ済まないですよ！ 拳銃使います！ いざとなったら車でひき殺してやりますから！ 地球ごとブツ潰してやりますよ！

——ザッツ・シュートですね（笑）。

朝日 ああいうのは納得いかない理論だし、プロレスを妙に擁護してますよね。

——個人的には、レスラーが「最強」って名乗ることとかは凄く好きなんです。それによってものすごいリスクを背負うわけじゃないですか。あとは、それをいかにすり抜けるかっていう。「金にならない試合はしないというか」っていう名言もありますから（笑）。

朝日 でも、やっぱり闘わないとなあ。頭の中に1人浮かんでくるけど、闘いなさい！（笑）

——以前、橋本さんにインタビューしたとき、凄くいいこと言ってたんですよ。K-1とかの話をしてたら「俺の

キックなんか下手糞や！俺はプロレスやってるからこのキックが使えるんだ」って。

朝日 ……（絶句）。見事ですすよ（笑）。それを言われたら、ボクは何も言えない。それは拍手です、パチパチパチ。

——いや、あの人は本当に面白い人なんですよ。「だから、俺は絶対に自分のリングから出ん！」っていう。

朝日 ボクもその通りだと思う。でも、橋本さんも「ハンマープライス」に出るのはやめた方がいいって、たまに思いますよ。例えば、シューティングの

名前のない選手がいるじゃないですか？それに100万円で権利買わせて、そしたらどうなるかなって（笑）。

——恐ろしいことを考えますね（笑）。

朝日 悪いけど考えましたよ。だって、こっちはメジャーにならなかつたら生きていけないから。生きていくためには、正直言ってプロレスは邪魔ですから！はつきり言ってます目障りですよ！

——まるで前田さんがパンクラスに言ったようなセリフですね（笑）。

朝日 パンクラスやリングスは一緒に出来るんだつたらやりたいですよ。



NORBERTO ASAMI

黙々とノリノリなポーズを取り続ける朝日昇。非常に堂に入っている。見事なサービス精神だ。

——じゃあ新日が邪魔なんですか？

朝日 まあ、邪魔ですすよね（キツパリ）。

——ああああああ！

朝日 やっぱり6万人集まるんだつたら、邪魔ですすよね。逆に一緒に出来るんだつたらやりたいですね。いい部分は欲しいし。新日があのままだったなら良かったんだけど、オタービオをリングに上げたのは許せないですね。やめてほしい。

——ボクにしてみれば、あの試合はあの試合ですごく面白かったですけどね。

朝日 あの試合はオタービオと闘った大原（学）さんに失礼だと思うんですよ。ボクは挨拶ぐらいしか交わしてないですけど、あの人、ホントに一生懸命練習やって、死ぬ覚悟で練習やって、ああいう試合だったと思うんですよ。選手としては「よくやった、見事だったな」と思うけど、それをどちらかの方（要するに武藤）が、上から殴ってるじゃないですか？

——まあ、武藤選手本人もやる気はなかったでしょうからね。猪木さんの時代だったら、もっと説得力のあるやり方が出来たと思うんですよ。

朝日 ボクもプロレスラーを責める気は一切ないですから。あの人たちにも生活はあることだし。ただ、何かを変えていかなきゃならないですよ。

——そういえば以前、『ゴング格闘技』で「パンクラスは仲間だ」と発言されてましたけど。

朝日 パンクラスだけじゃないですよ！昔、SRSに出たときも言った

んですよ。「リングスとかパンクラスとかキングダムとかバトルツとか、総合格闘技としてやりたい皆さん、とにかく一緒にやりましょう」って言ったんですよ。そしたらものの見事にそこはカットされてて(笑)。

——ガハハハハ！ それはテレビ局的にはリングスの名前を出すなっていうことなんですかね(笑)。

朝日 ボクはリングスも何もないと思うんですよ！ 総合格闘技であれば何でもいいと思うんです！ こんな小さな世界で争つてもしょうがないじゃないですか？ ぶっちゃけた話、ショー格闘技ですよ。プロレスも総合格闘技だと思っんです。もつと面白いもんが出来ると思っんです。別にパンクラスだけとは限らないですよ。——パンクラスだけじゃないと？

朝日 全然！

——そうなんですか(笑)。だけど朝日さんは「パンクラスは仲間だ」と言ってる割に、以前何かのインタビューで「寝技は怖くて、普通はパンクラスみたいには動けない」って爆弾発言してるのを読んだんですけど。

朝日 ローブエスケープやブレイクやグラウンドでのパンチがないのは全つつ然違うから。パンクラスは昔のシューティングに近いと思うんですよ。ポジションを崩して関節を取りに行くばかりですよ。昔、こういうことやってたなあ」って。逆にボクらは以前のパンクラスに近付いてます。——シューティング側が変わってきたのはどうしてなんですか？

朝日 もともと、ボクらのコンセプトは古代ローマのパンクラチオンをスポ

ーツにするためのものだったわけですよ。で、バリー・トウードって現代のパンクラチオンだと思っんです。そこでグレイシーも取り入れたし。——アマチュアだけでも交流したら面白いですね。アマチュア最強選手権とか。

朝日 そうですよ！ パンクラスのアマチュア大会とかあったら絶対選手を送り込みたいんですよ。プロは面倒臭いことが多いですからね。くっだらねえ！ せまい世界なのに。

——鎖国し過ぎなんですよ。絶縁宣言したりとか、すぐに訴訟したりとか。

朝日 格闘技なんだからリングの上で決着付けばいいじゃん！

——大きな敵と一緒に倒すとかね。

朝日 でも、本当の意味で大きな敵って、野球とかサッカーですよ。

——倒しますか!!(笑)

朝日 だってそれに勝てるぐらいじゃないと、本当のメジャーじゃないですよ。結局、今はセンスリこいてるのと変わらないですから。

——それで朝日さんは今度のシューティングとシュートボクシングの合同興行にも上がるわけですけど。

朝日 ボクはどこでも出ますよ！ ウェイトの限度はありますけど。ただ、試合でボクらと最も近いと思うことをやってるのはパンクラスですね。ボクらでも出来るんですよ。リングスにもいい選手はいっぱいいると思うし。その中でいいところはお互いに認めあってね。

——気がついたらプロレスファンがシューティングに流れちゃったりして。

朝日 でも流れちゃう可能性って、あ

扉用に撮った写真が、どれも素晴らしいので、すべて掲載してみた。今まで、このようなページをつくった記憶は、ない。



パンクラスやリングスとは できるなら一緒にやりたい

と思うんですよ。

——実際に流れてはいるんですけど、個人的におかしいと思うのは、プロレスもシューティングも、一緒に楽しめる感性があつていいはずなのに、結局壁が出来ちゃって、「シューティングとパンクラス以外は全部クズ」みたいになっちゃう人が多いですからね。もっと柔軟になってもいいと思いますけどね。

朝日 確かに違いはあるけどクズとは言えないですよ。シューティング自体がプロレスから生まれたものじゃないですか？ だって創始した人がプロレスラーだったんですよ。これは消すことはできないですよ。事実ですから。

——佐山さんがいなくなってから色が変わったようなイメージありますね。

朝日 いなくなつたわけじゃなくて、ちよつと離れちゃつただけですよ。修斗協会の会長ですから。シューティングから佐山さんの名前が消えることは永遠にないですよ。いろんなことがあつたかもしれないけど（笑）。何年後かには、先生も必ず戻ってくると思うんですよ。

——佐山さんが言わなくなった分、朝日さんがこうやってプロレスにいろいろ

ろ言ってるんですかね（笑）。

朝日 ボクより言ってるヤツが約1名いるんじゃないですか？

相変わらずウチの取材申請を断り続ける佐藤ルミナさんですか？（笑）

朝日 うん（笑）。

——今は反省期に入ってるのかもしれないですけど（笑）。でも、レスラーがたまにシューティングの道場に練習しにいけますけど、あれは勇気が必要ですよ。素人に極められる可能性があるわけですから。

朝日 そうですね。パンクラスに参戦する前、TAKAみちのく選手が練習

に来てたんですけど、凄いです。あの人もここに泊まり掛けで来て、最初はボコボコに極められてたけど、それでも黙々と練習続けて。真面目な人でしたよ。そのうちに「シューティングのアマチュアに出る」とか訳のわからないこと言い出して（笑）。「それは悪いけど会社と相談してからにしてください」って言いました（笑）。

——それはビビりますよね（笑）。

朝日 嬉しいけど、あんなだけ名前のある人なんだから。その後「もうちよつとやりましょう」って言つたんですよ、そしたら「WWFに行くんです！」って（笑）。

——ガハハハ、面白い人ですね。そのシャムロック並の振り幅の広さ！

朝日 あの試合の時はプロレスラーって凄いなと思いましたよ。勝負度胸は凄いです。でも、失敗したんだよね。——どういふことですか？

TAKAみちのく選手は 潜在能力が凄いです！

朝日 ボクが狙ってたのは10分間ドローだったんです。山宮選手はレスリングを大学でもやってた人だから、「絶対に速攻でいかれる」と思って、ガードの基本をずっと教えてたんですよ。そしたら攻めるじゃないですか！

——ガハハハハハ！

朝日 「おいおいおい！」って（笑）。マウントを取るわ、首相撲いくわで、「しまったあー」と思って（笑）。マウント取ってからのことを教えてなかったんですよ（笑）。惜しかったなあ。7分も闘えるとは思わなかった。潜在能力が凄いですよ！ ウチのジムに入らないかな。WWFからここに入ったらメチャクチャ面白いですよ（笑）。——そうですね（笑）。どんどんプロレスのいいとこ取りしていくべきですよ。やっぱり、エンセン選手が入ってからだいぶん変わりましたもんね。

朝日 そうですね。あいつがいなかったらシューティングはここまでになってないです。以前シューティングやってた人って、まだこだわりがあるんじゃないかな。「打・投・極がどうのこうの」とか、いつまでチンチクリンなこと言ってるんだよ！

——ガハハハハハ！ この勢いを止めずに暴走してほしいですね。

朝日 大した勢いでもないですよ。安



98年1月17日の大会で、1年半振りに復帰。アマレスの五輪銀メダリストをまったくよせつけずに完勝。試合後「パンクラスさん一緒にやりましょう」と訴えた。

シューティングとシュートボクシングが手を組んだ！ ビック・イベント開催のお知らせ！

奇人・朝日昇も出場します！ シュートボクシングと修斗の垣根を超えた夢の競演が実現！ これは、もうひとつのプロレスだ！

[RKS PRESENTS]

SHOOT THE SHOOTO Double Cross

4/26(日) 横浜アリーナ 午後1時開場 午後2時試合開始

※前号のインタビューが各方面で反響を呼びまくった村浜武洋、修斗の若大将・佐藤ルミナ、話題騒然のオカマキックボクサー、地獄風車ラモン・デッカーなどビッグネームが多数出場！ 日本の格闘技界を揺るがすビッグイベントだ！ さらに中野龍夫（元UWF戦士）vsエマニュエル・ヤーブロー（204cm310kg）のスペシャルマッチも決定！ プロレスが格闘技と地続きなのか？ それとも完全な別物なのか？ その目で確かめろ！

■お問い合わせ：シュートボクシング協会 03-3843-1212 まで

室奈美恵から見たら、まだ全然じゃないですか？
——でも格闘技界では十分な勢いですよ。正直な話、今は後楽園ホールをソールドアウト出来るプロレス団体は少ないですから。
朝日 次の目標は、おネエちゃんと密会してるところを見つかって、誰かがフライデーに載ることですよ。
まずはアイドル食いですね。
朝日 でもアイドルは逃げちゃいますからね。お笑いの人は寄ってくるけど（笑）。かわいいおネエちゃんはルミナとエンセンに行っちゃうし（笑）。
「98年3月23日、ゆの郷・シューティングジム大宮にて収録」

Y u h i S a n o

ホィー
合わせな
がら相手
勝ちに
たかつた

聞き手/"Show"大谷泰顕
Interview by "Show"Yasuaki Otani
撮影/斉藤ユーリ
Photographs by Yuri Saito

高田道場の威信をかけてグレイシー杯に臨んだ男
そして
プロレス界の道しるへとなる男

飛友野佐

98年

奇演 IF S 4 ※藤一 (大決で

佐野友飛——昭和59年3月3日、新日本プロレスの後楽園大会、対仲野信市戦でデビュー。若手時代には、同期の獣神サンダーライガーと幾多の「Jr.版名勝負数え歌」を展開した。やがて、佐野はマット界に巨大な資本金と斬新なシステムを持って乗り込んできたSWSに移籍する。その後は藤原組にも積極的に参戦し、UWFスタイルと従来通りのプロレススタイルをどちらもこなしてきた。SWSの崩壊後はUWFインターナショナルに移籍。キングダムを経て、今春、高田延彦が設立した「高田道場」に所属を移している。

何事もそつなくこなし、プロレス界という荒波を難なくぐり抜けてきたという印象のある佐野だが、それは逆に強烈な印象に欠けるという側面も合わせ持つ。佐野本人にしても、寡黙、無口、大人しいといったイメージだけが先行して、その実像はじつに掴みにくいキャラクターである。それが、バリー・トワード・ルールでヒクソンの実弟ホイラー・グレイシーと闘うこととなり、俄然注目を集めた。昭和の新日道場出身の佐野には「プロレス」という確かなバックボーンがあることをファンも知っているのだ。なにしろ当日のパンフの佐野の肩書きは「ザ・プロレスラー」である。

3月15日「PRIDE. 2」では高田の雪辱戦とばかりに、ヒクソン

の実弟・ホイラーに挑んだ。が、最後は見事な逆十字でタップ・アウト。健闘はしたが顔をボコボコにされ、何度かいい体勢には持ち込んだものの、結局は30キロ軽い男に30分以上闘って敗れ去った佐野。この敗戦のショックはあまりに大きい。この敗戦の意味そして原因を佐野に聞かねばなるまい。はたして、佐野とはどういう男なのか。我々もしっかり知る必要がある。

高田さんと殴り合つて「ほら、仲がいいでしょ?」つて

——まず最初に、いまの佐野さんにはホイラーのことを聞かなきゃいけないとは思うんですけど、あえて新日本プロレス時代の話から歴史を辿って聞きたいんです。佐野さんの同期には獣神サンダーライガー選手がいますよね。

佐野 同期は彼だけになっちゃいましたね。当時は高田（延彦）さんもいましたし、前田（日明）さんも、当時はまだ海外から帰ってきたばかりでね。道場生活のなかでいえば、厳しい最後の時代だったと思うんですね。

——やっぱり練習はものすごく厳しいわけですか?

佐野 いや、練習を厳しいと思ったことはそんなにないですね。

——えっ!? みなさん「厳しかった」って言いますよね。

佐野 確かに厳しかったんでしょうし、次の日に起きるのは嫌でした。でも、なんとかなるかなって。ただ、スパarringでは、ボロ雑巾のように鍛えられましたね。

——佐野さんは「柔道2段」って聞きましたけど、それだけの強さをもってしてもボロ雑巾にされちゃうわけですか。

はなかったですね。じっとしてるとていうか。

——じゃあ「ホントこの人とは絶対にやりたくない!」というぐらい嫌だったのは誰ですか?

佐野 高田さん、藤原さんは嫌でしたね。やっぱり、すぐ極められますから。乗っちゃってガツチリ抑えながら、ゆっくり攻めてくれる人は、まだ気持ち的に楽なんですよね。藤原さん、高田さんはあちこち、いろんなカタチで休む間もなく極めてきますから。

——次の日は歩けないぐらいに、体の

佐野 なかには（佐野の寝技が）通用した人もいましたけどね（笑）。現在の新日本には（その人物は）いません。

——じゃあ、他団体には、まだいる?

佐野 他の団体には……いるかもしれないです（笑）。

——やっぱり当時は、藤原喜明さんがズバ抜けて強かったんですか?

佐野 そうですね。藤原さん、猪木さん、藤波さん、高田さん。

——荒川真（ドン荒川）さんは?

佐野 相撲という立ち技は強かったけど、寝技に関しては、抑え込むだけだったんで、乗っかれても嫌で

あちこちが痛かったりするわけですか?

佐野 いや、歩けないことはないですけど、当時、高田さんなんかは若いから力が有り余って、歯止めが効かないわけですよ。ボキッと（笑）。

——うわあ、捻挫ですか! それが毎日っていうのもすごい世界だよなあ。その頃って、すぐ上には後藤達俊さんもいたでしょう。

佐野 後藤さんは怖くはなかったですね。ただ、酒を飲むと刃物を持って暴れたりするんで、それは「勘弁してよ」って感じてましたね（笑）。

——佐野さんは酒を飲んで、そこまで暴れたりしなかったんですか？

佐野 そこまではいかない。ただ、量的には、ずいぶん鍛えられましたね。僕の場合は、飲んでも「あんまり変わらない」って言われますよ。他の人がすごいですから。高田さんも変わっちゃうし。

——相当に豪快だって聞きますよね。

佐野 量よりも癖がね（苦笑）。

——じゃあ、酒が入ると裸踊りなんかもしたわけですか？

僕と前田さんは同部屋でした。だから早く一人暮らしをしてくれないかと思っただけだったんで、乗っかれても嫌で

——前田さんが同部屋じゃあ、気を遣いますよね。

佐野 早起きだしね。僕らが掃除をする前に起きてるんで、嫌でした。当時、前田さんは24歳くらいでしたけど、僕らからすれば年上なんで、年寄りの早起きは嫌だなあと（笑）。

——やっぱり一癖二癖ある方でないと残れないと思うんですよね。当時の昭



S a n o

すごい話だ!!

佐野 あとは、全裸にして包帯をグルグル巻きにして、日黒学園の前まで連れて行って、そのまま置いてきちゃうとか。包帯がとれたら全裸だからね（笑）。

——いやでもね、そういうことを超えてこない佐野さんみたいにはなれないわけじゃないですか。まあ、なかには脱落しちゃう人もいるんでしょうけど。

佐野 いやいや、僕はそれはやられて

そんなにキツくはないんですよ。テクニク論が多いんで。時間は長いんですけど、順番でやってたからね。けっこう、僕らにしてみたら、いい息抜きになりましたよね。

——ええっ！ それは意外ですね！

佐野 体力的な面でいえばね。精神的にはゴッチさんが来てるからっていう緊張感がありましたよ。バーベルを使わないトレーニング方法を教わったりして、勉強になりました。



佐野 それ、前田さんね。顔に落書きするペイントとか、それこそ下の毛を剃ったりとか（笑）。

——で、当然ですけど、下の弟子が入ってくるってききますよね。

佐野 次の年は多かったですよ。橋本（貞也）とか船木（誠勝）とか、有望なのが入ってきたから。で、少し余裕が出てきたところを前田さん辺りにガッソーン!! とやられるんですよ。当時、前田さんは、帰国して来てからも、まだ寮に住んでたんですよ。その頃、

和・新日本にはトンパチな方も多かったでしょう。

佐野 いやもう新弟子へのイタズラはライガーが一番好きでした。それで何人辞めたのかわかんないよ。

——どういうイタズラですか？

佐野 いやもう活字にしちゃいけないようなイタズラ（笑）。

——え？ どのようなですか？

佐野 ポロポロになった新弟子を水のいっぱい入ったフコ釜に入れて蓋をしちゃうとかね。

Y u h i

ないですから。やられるタイプの人は残らないですよ。イジメられっ子っていうか、そういうタイプの人は残ってないです。どこに行ってもそういうことはあるんだけど、それをうまくバネにして他の世界でやっていければいいですけどね。

——なるほど。佐野さんが入った頃の新日本道場には、時々、カール・ゴッチさんもコーチとして来てたんですよ。

佐野 ゴッチさんが来てる時は練習は

——それから佐野さんの青春時代の話でこれだけは聞いておきたいということがあるんですよ。当時、六本木で高田さんと、いきなり殴り合いをはじめて、警察まで来ちゃった事件があったらしいんですけど。

佐野 いきなりじゃないですよ。

——でも、「殴り合ったのに理由はなかった」とか。

佐野 いや、あったのかもしれない……

——やっぱりあったんですか（笑）。

佐野 かなり酔っ払ってましたからね。

「そんなに、すさまじい大ゲンカだったんですか？」

佐野 単なる殴り合いです（笑）。

でも、警察まで来ちゃったんですよ？

佐野 発いいのをもらっちゃって、鼻血が出て、血だるまになっちゃったから。鼻のこら辺（鼻筋）が切れて、まだ跡が残ってますよ。

うわっ、ホントだ。聞いたところでは「警察が来たから、『いや、僕らは仲がいいんです』って、さらにお互い殴り合って、『ほら仲がいいでしょ？』って言ってタクシーで逃げた」とか（笑）。

佐野 そうそう。

UWF軍団が新日本から離脱した当時は、高田さんと旧UWFに行こうとは思わなかったんですか？

佐野 それはなかったですね。橋本は迷ってたようですけど。カバンに荷物を詰めてましたからね。

——そうなんですか？ 変な話ですけど、当時の維新軍団が離脱した日には、橋本さんは荒川さんといっしょにソープランドに行ってたって話を聞いたことがあるんですけど。

佐野 ホント？

佐野さんは、そんなことはなかったんですか？

佐野 ない……ことにしときましよう（笑）。

——その数年後、橋本さんをソープに連れていった荒川さんと佐野さんは、新日本からSWSに移籍することにな

るんですけれど

佐野 あの時、SWSっていうと「お金」っていうイメージもあったけど、そんなに変わらなかったからね。どっちかっていうと、いまのほうがお金はほしくらいだよ（笑）。

——あ、ほしい（笑）。SWSでは、いっしょに練習していて強かったのは誰ですか？

佐野 北尾（光頼）は力が強かったね。北尾さんとSWSっていうと、やっぱり強烈に記憶に残っている事件と

極めっこだけならホイラーに取られないわけがない

いうのは「八百長」発言なんですけどね。

佐野 あの時もうねえ？ どうなったんですか？（笑）

——はい（笑）。で、あの頃はなぜ佐野さんだけが唯一、船木さんや鈴木みのるさんがいた頃の藤原組に参戦してたんですか？

佐野 僕の場合は希望を出していたからね。ただ他のヤツも、やろうと思えばみんなやれたと思うけどね。

——当時は、いわゆるU系プロレスと

従来のプロレスの両方がやりたかったんですか？ 二足のワラジというか両方を並行してやっていきたいと。

佐野 いや、外側から見れば、二足のワラジに見えるのかもしれないけど、当時は、どこでも行けるっていうのと、どこの団体のレスラーでも上がれる場所があればいいなって思ってたよね。それがいまはあるって言えばあるけど。——当時は鈴木さんとアポロ菅原さんの何とも言えない試合もあったじゃないですか。

——やっぱり当時、SWSのスポンサーだったメガネスーパーの田中八郎社長が100万円をポンとくれたりとか、そういう夢のある話がマット界にもあったんですよね？

佐野 あったかな？（笑）

——いやいや、いまそういう景気のいい話をあまりにも聞かないじゃないですか。夢のある時代の話を是非とも聞きたいんですよ。

佐野 確かにあの頃は、一晩に100万円くらいは飲んだこともあったけど、そのくらいですよ。

——そのくらいって（笑）。十分豪快な話じゃないですか！

佐野 それに当時、なぜかUWFインターナショナル勢とも仲がよくなってしまってたね。宮戸（優光）とも仲がよかったし、高田さんともいっしょに飲む機会が多かったんですよ。だから当然、行く店も似通ってくるし。高い店でねえ（笑）。それより、SWSの時は宿泊するホテルがよかったね。それまでのシングルベッドがダブルになったし（笑）。

——SWSが事実上の崩壊になった時に、ほとんど常連といった感じで参戦していた藤原組に行こうとは思わなかったんですか？

佐野 思わなかったね。「どう？」って話はあったけど、その前にそこにいることが疲れちゃってね。ちよっとしたことでもモメるから。リング上で道場別に分かれてるぶんにはいいんだけど、変な派閥になってたしね。

——当時は、取材拒否云々でもモメてましたよね。

S a n o

佐野 うーん、僕は「そんなことでモメなくたっていいのに」って思ってたんだけどね。「雑誌に載らなくなっちゃうのかよー」って。

——で、その後は、飲み仲間だったUインター勢が、今度は仕事仲間になっていくわけですけど、Uインターの道場は、佐野さんにとって、どう感じましたか？

佐野 SW Sよりはピリピリしてましたよね。昔の新日本のような緊張感があった。リング上も藤原組でやったこととそんなに変わらなかったし。

——僕は宮戸さんがいた頃のUインターは好きだったんですよ。パービックが試合放棄しちゃったり、北尾が突然

やってきたり、一億円積んで記者会見やったりしてた、あのハチャメチャさが加減が(笑)。

佐野 それが売りだったからね。話題づくりはうまかった。ただ、あんだだけ提供してると、次に探すのは大変ですよ。確かに(宮戸は)アイディアはあったんだけど、みんなをまとめる力

Y U h i

がなかったから。それに最後はホントにハチャメチャになっちゃったからねえ(笑)。

——ただ佐野さんとしては、宮戸さんとは昔から仲がよかったわけですよ。Uインターの最後のほうは佐野さん的には複雑な心境だったんじゃないですか？

佐野 当時から仕事は仕事で、線を引いてましたから。だからって別に「知らないよ」ってことはないけども。

——で、去年はキングダムですよ。

佐野 いまもやってるんですか？

——一応、興行会社として続けていくそうですけど。

佐野 へえ！

では、肝心な話に入りたいと思います。3月15日『PRIDE. 2』のホイラー・グレイシー戦は非常に残念でした。

佐野 そうですねえ、結果は悪かったかもしれないけれど、これからのことを考えれば、いい時期にやったかなと。

——いい時期ですか。

佐野 でも結果を出さなきゃいけないんですけどね(苦笑)。まあ、プロレスを背負ってやったっていうのもあるけど、一個人でやった部分もあるし。期待を裏切ってしまったのは、やっぱり納得がいかないけど、それ以上に自分のものになるものが多かったですね。

——試合後のコメントでは「足を狙った」と言っていましたよね。

佐野 体重差があったわけですから、とりあえず乗っかれば楽に極められるわけですね。でも、相手のうまさもあって乗っかれなかった。

——ホイラーはなにが一番うまかったですか？

佐野 やっぱり戦術だね。ああいうルールのなかで闘う戦術がうまい。

佐野さんのなかでは、いままでやってきたプロレスのルールと、パリ・トゥードは、まったく違うものなんでしょうか？

佐野 まったく違うってことはないですよ。ただ、対戦する相手が変わってくるだけですね。ルールのにはそんなに変わりはないです。

——佐野さんからすると、いわゆるゴッチイズムの「セメント」の技術ではパリ・トゥードを攻略するのは難しい



(上) 序盤の攻防について、ホイラーは「佐野選手を尊敬しているのでパンチは使わなかった」と発言。
(中) 打撃を解禁したホイラーの攻撃に、佐野の顔はボコボコに。
(下) 最後は逆十字でタップ。ヒクソンはこの試合を「柔術の最高のデモンストレーションだった」と評した。コメント技術は冬木とタメを張れる。

○ホイラー・グレイシー
(腕ひしぎ十字固め 33分14秒) 佐野友飛 ●

いと思いますか？

佐野 いえいえ、難しいことはないですよ。それでも大丈夫なんですけど、戦術がないとね。相手に対して闘う戦法を変えていかないと。戦法を間違ってしまうと勝てないし。

——じゃあ、佐野さんとしては普段とは何の違和感もなくあのリングに上がれましたか？

佐野 違和感はなかったよね。むしろ、普段よりもリラックスしてたし。周りがどう思うかはわからないけど、自分としては自然な感じでした。ただ、戦法があればダメだったただけだね。

僕は「プロレス幻想」

が入った人間だから、ホイラー選手のパンチを佐野さんがあえて顔面を受けていたと勝手に解釈してしまうんですよ。高田さんが「佐野は、熱くなっちゃって、『打ってこい』という気迫でもって顔面でパンチを受けちゃって、視界が塞がったのが敗因」と試合後の会見で言ってたんですけど、それも一種の「プロレスラーの凄み」だなんて思ってしまったんですよ。一般人にはマネ出来ない闘い方ですから。

佐野 ただ、結果を出さないとね。なかなかあの一族と闘えるチャンスも巡って来ないだろうなって気持ちもあったから。

——聞いたくても聞えない選手は多いですからね。

佐野 あのくらいの体重で、普通に闘

節技の取り合いをしただけだったら、取られるわけがないですからね。それに、ある意味では相手に合わせて闘ってみたいっていう部分もあったし、合わせながら勝ちたいなっていうのもあったから。

——そういう言葉を聞くと、余裕があったように聞こえますよね

佐野 でも、間違ってたね（苦笑）。相手を倒すための戦法じゃなかった。

——相手のベースに乗った上で勝つつもりが、計算が狂ってしまったということですか？

佐野 それが間違いの源でしたね。極

戦法さえ間違えなければ まだまだ闘えたしね

めっただけやったら、取られるわけがないですから。下になって上からのパンチで目が見えなくなつて、足を取ろうとしたら逆に取られてね。やっぱり戦法の立て方の間違いですよ。

ホイラー選手と闘ったことのあるシューティングの朝日昇選手に、今号でインタビューをしたら、「思ったよりも長く闘っていたし、まさかマウントを返すと思っていなかった」って言っていたらしいですね。

佐野 彼の持っているプロレスラー像がそうなだけで、他のことは全く知らないわけですからね。確かにそういう意見も出てくるだろうけどもね。

まあ、朝日選手自身がホイラー選手とやった時（96・7・7バーリ・トウード・ジャパン96 NKホール）には5分くらいで負けてしまってるんですけどね。

佐野 でしょ？ 自分がそうだったから、よっぽど相手が強いと思ってたわけでしょ？ 彼が持っているプロレスラー像は、レベルは低いわけだから、自分よりも長く闘われておかしいなっと思ってるんですよ。きっと自分がホイラーと闘った時は、すごい選手と闘

ったって思っていると思うんですよ。僕はそうじゃないですからね。——ほお！

佐野 ホイラーの実力はあっただろうけど、戦法を間違つて負けたわけですから。まあ、それでも、確かにあんなちっちゃい選手に負けて悔しいですけどね。ただ、なんていうんだらう、悔しいけれども、戦法さえ間違つてなければまだまだ闘えたしね。準備期間も、もう少しあればね。練習も2週間しかなかったし、痛めていたヒジも完治してない状態だったしね。息が上がるス

タミナっていうよりも、体のスタミナが30分以上、闘えなかったよね。——じゃあ、2週間の準備期間にしてはよくやれたほうですか？

佐野 勝たなきゃいけないかった勝負だから、そういうことも言つてられないですけどね。「戦法を間違つた」なんて、これからはそういう台詞を吐かないような闘いをしたいですよ。もっと厳しくいかないと。

——もし、やれるならホイラー選手と、もう一度やってリベンジしたいと思いませんか？

佐野 うーん、それに関してはいいのかわからないかねえ。

——大丈夫でしょう!!

佐野 ねえ？

——その前にキモ選手と「PRIDE. 3」でやることは、ほぼ決定したと聞いてるんですけど、キモ選手っていうと、リングスの高阪剛選手がアルティメット

大会で判定勝ちしてますよね。

佐野 だから、今度はそれ以上の闘いをやって勝たないといけないよね。もちろん、判定じゃなく極めるなら極める、KOするならKOするっていう闘いをしていかないと。

——確かに、佐野さんがキングダム時代に、唐突にマイクを使って「キモと闘いたい」ってリング上でアピールした時にはビックリしました。

佐野 やっぱりクラッシュヤー・パンパン・ピガロとキモがやった時（96・11・17、U-JAPANのリングで）

の姿を見ていて悔しかったからね。それはビガロが負けたからっていうよりも、キモがタフだなあと思ってね。

ボコボコになってましたよね。

佐野 Uインター(96・8・17、神宮球場大会)にもキモは上がったけど、結局は負けたまんまですから。誰かがやらなきゃいけないなと思ったし。生かしちゃいけないなって思ったよね(とニヤリ)。

——まあ、主催者側からするとプロレスラーの知名度を使えばそれなりの観客数は見込めますからね。ただ、見る側からすれば勝ってほしいし、ボコボコになって負ける姿は絶対見たくないですもん。まあ、いつでも見る側はワガママなんですけどね。

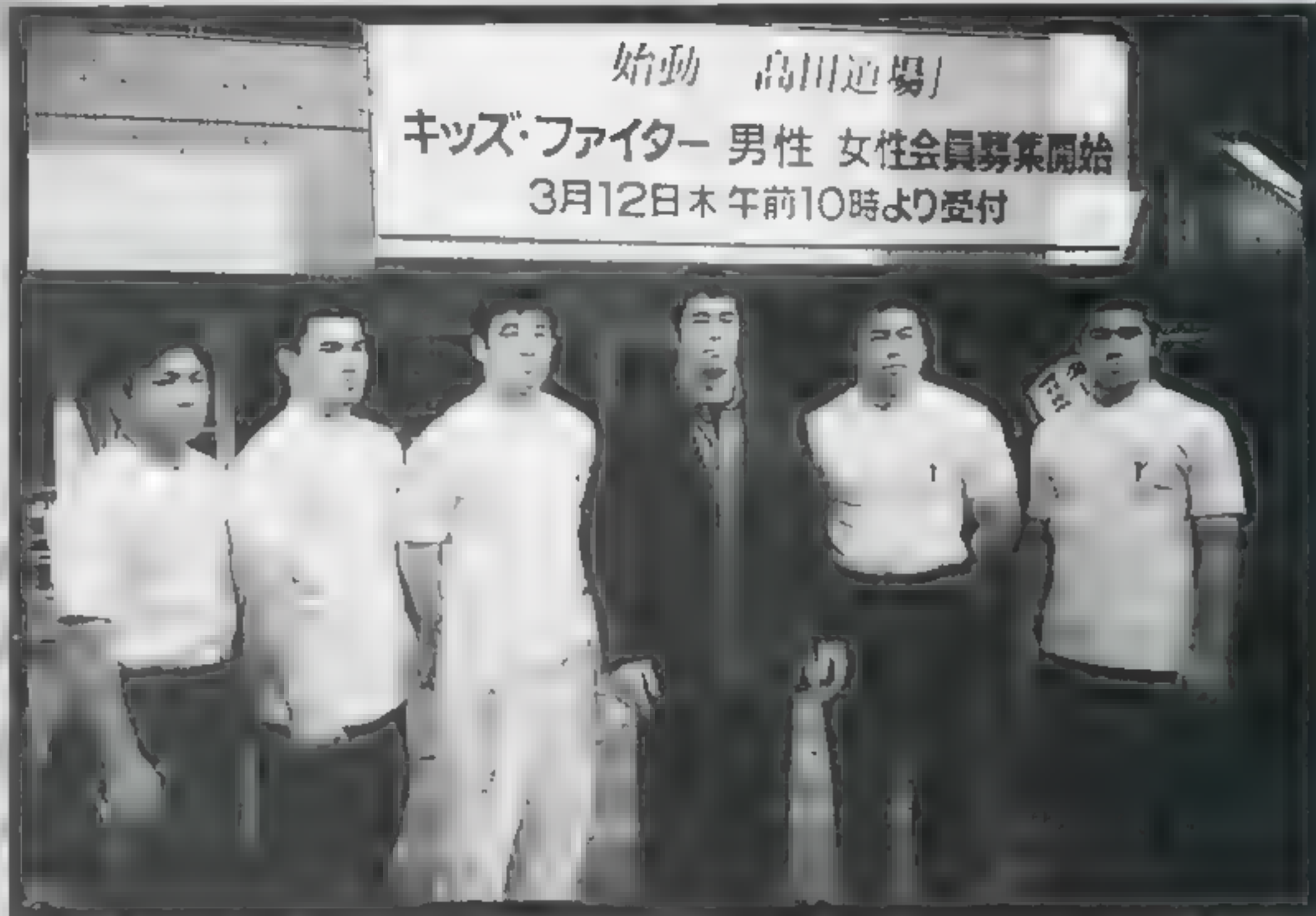
佐野 見る側とやる側は違うからねえ。ただ、やる側は見る側の思っているようにしなくちゃいけないしね。まあ毎回、完璧にできれば文句はないんだけどね。

——それでも、見る側の意見とすれば、去年、高田vsヒクソン戦がありましたけど、あの日の東京ドームには当時のUインターの選手が勢揃いしていて、見えて単純に嬉しかったんですよ。宮戸さんがいて、田村(潔司)さんがいて、Uインターが甦ってくれて真剣に思いましたもん。

佐野 僕もみんなが集まったことは嬉しかったですねえ。少しでも高田さんの力になりましたかね。みんなの気持ちが高田さんにも伝わったと思うんだけど、結果的にはねえ……。

——それでも、今年の10月11日の再戦が

ありますから。高田さんもキングダムから離れて、高田道場を開いたわけですけど、最近、U系といわれている団体の動きが活発ですよ。そのなかで、去年リングスとパンクラスがああいう形でメました。これについて、あえてリングスでもパンクラスでもない中立の立場に



3月にオープンした高田道場で、佐野は指導員を担当。いろいろな団体を渡り歩いた佐野だが、常に時代の先端を走る団体に身を置いている。

る佐野さんに聞きたいと思います。佐野さんといえば、過去に前田さんとも船木さんとも接点があったわけですけど、ああいふ姿を見ると、佐野さんはどう思うわけですか？

佐野 まあね、そんなに争わなくても似たようなルールでやってるんだから。

いい意味で交流できれば一番いいんだけどね。ただ、やっぱりこういう世界は閉鎖的だからね。誰でもそうだけど、自分の団体がかわいくてしようがないし、みんなで肩を並べて、みんなで盛り上げていこうっていうふうにしていかないと、これからはダメだと思う。

元は同じ新日本なわけだから交われないはずがないんだけど、結局はダメだったわけですよ。

佐野 船木なんかのところでも新しいことをやってると、自分たちでは思っているんだけど、体質的には古い体質のままやってるようだし。

——えっ、古い体質っていうのはパンクラスの「鎖国政策」っていう意味ですか？

佐野 うん。多少は広げてるかもしれないけれども、やっぱりもっと広げていかななくちゃいけないような気がするよ。まあ、単に会社同士では難しいでしょうね。ちゃんとした立場の人に間に入ってもらわないとうまくいかないでしょう。利益が絡んでくるし、土台の存続もかかってくるから、これからはそういうのをなしにしてやれる状況が出てくれば、もっといい世界になるんだろってねえ。それだけのデカイ人が出てきてくれりゃあね。まあ、自分たちもそういう人を探さなきゃいけないんだけど。

——いまこそ田中社長のような方にいてもらいたいですよね。

佐野 うん、失敗しないようにうまくね。確かに悪い時代かもしれないけど、チャンスはいっぱいあるよ。

——そういえば、去年は全日本にも上がりましたけど、いままで佐野さんが経験してきたプロレスとは違いましたか？

佐野 うーん、確かにマットが少し柔らかくて、足場がちよっと違ったけど、基本的に試合はそんなに変わらないんじゃないですかね。もしかしたら(全日本が佐野に合わせて)変えてきたのかもわかんないけどね。逆に、いまの新日本のほうが変わったなっていうイメージは強いから。

——えっ、どういう点で？

佐野 普段、テレビで見ててね。ちょっと違うなって感じるよ。いまの全日本のほうが昔の新日本っぽいところはあるよ。

——今年は新生UWFでデビューしたカッキー(垣原賢人)でさえ全日本に出ますけど、Uと全日本は水と油というわけでもなかったんですかね。10年前には考えられなかったですけどね。

佐野 思ってるほどはないと思いますよ。

——いやあ、そう考えると、佐野さんはマット界の右から左まで、ほとんどやってきてる、ものすごく器用な方ですよ。

佐野 いやいや、人間的には、かなり不器用だと思いますけどね(笑)。

——えっ、じゃあこの人は生き方がうまいなあって思う人は誰ですか？

佐野 うーん、やっぱり俺の同期もうまいでしょう。ズバ抜けてますよ(笑)。
【平成10年4月7日、チャンコがうまかった高田道場にて収録(また食ったんか?)】

佐野自身も認めているように、「PRIDE 2」のホイラー戦は、戦略ミスが敗因だった。ただ、それを「プロレスが負けた」とするのは早計である。確かに結果だけみれば、佐野はホイラーに負けた。ただ、それだけではプロレスがグレイシーに負けたことにはならない。

本文中にも触れたが、プロレスファンならば、プロレスラーの圧倒的な勝利を念願し、最悪でも手も足も出ない敗戦だけは見たくない。勝つに越したことはないが、

それよりも我々が見たいのはコブラツイストでアルティメット・チャンピオンからタップを奪う姿であり、常に冷静なグレイシーがアワを食って驚いて尻餅をつくような技や気迫である。つまり、大胆で、不敵で、おんもしれえ人間をみたいのである。もし、それでもまだ勝つことだけを重視するのであれば、それは「実力測定」という大義名分の下に、人間そのものを見ようとしな

い。昨今のマット界の風潮にこそ問題がある。面白くもない実力測定には、限界がある。それは菊田早苗vsヘンゾが証明しているではないか。実際に目の当たりにしたわけではないが、かつて藤原喜明はスパーリング中に目隠しをしながら、いとも簡単に相手の技を凌ぎ、自らの技を仕掛けたのだという。つまりは相手の先手を

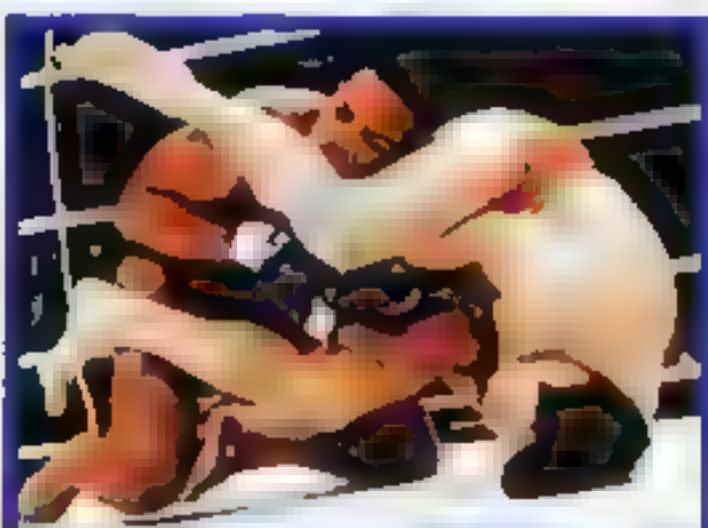
読むすべてを皮膚感覚で体得していたのだ。いわばそれと似たようなことを、グレイシーは我々にみせているだけである。佐野vsホイラーの試合後、ヒクソンが「柔術の最高のデモンストレーションだった」と語っているように、グレイシーは入場料を取ってデモンストレーションをやっているわけである。それは、プロレスや空手が日本中に広まっていくときの手法となんら変わらない。レスラーが素人にバットで殴らせたり、



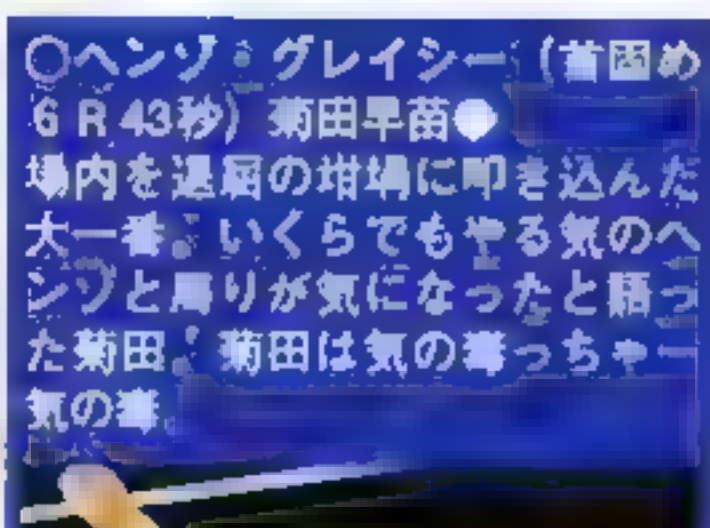
空手家がビール瓶を叩き切ったりするのと同じである。グレイシーも形を変えた「プロレス」なのだ。

未知の戦術を使う者に対して、2週間という準備期間は短すぎる。ただ、この敗戦はヒクソン戦を控える高田が必ずや糧にするだろう。「人間的にはかなり不器用だ」という佐野の敗戦が、広い意味で考えれば、プロレス界全体の道しるべになることは間違いない。

PRIDE-2のプレイバック&今後のスケジュール



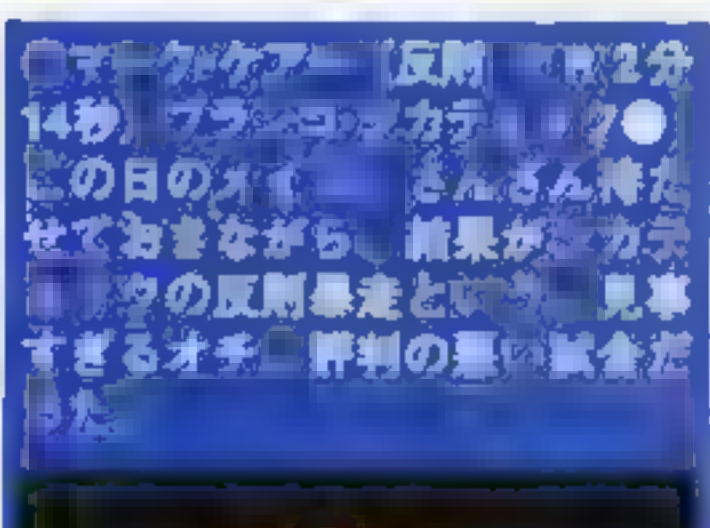
○桜庭和志(脱ひしぎ十字固め 3R 6分53秒)vs. パンク・タイガ・ホワイト●
元パンクラリストに粘られながらも勝利した桜庭。前夜は遅くまで「バイオハザード2」に熱中。その調子で行け



○ヘンゾ・グレイシー(首固め 6R 43秒)vs. 菊田早苗●
場内を退屈の増城に叩き込んだ大一番。いくらでもやる気のヘンゾと周りが気になったと語った菊田。菊田は気の毒っちゃー気の毒



○マルコ・ファス(首固め 1分9秒)vs. ケーリー・グッドマン●
マルコの圧倒的な強さは見られなかったが、高田が被害を蒙るだけあって、この日は負けられなかった。マルコはいい勝た



○マーク・ケアー(反則 2分14秒)vs. ブランコ・カタ・ク●
「この日のオマケ」さんさん持たせておきながら、結果が「カチ」の反則暴走という、見事すぎるオチ。野判の悪い試合だった



怒りまくるケアー。いろんな反則技が飛び交った試合終了間際10秒間は、かなり面白かった。「ケンカじゃないんだからルールを作りました」って、金払ってる観衆よりもルールを尊重するのが

10月11日 PRIDE-4 で 高田×ヒクソン再戦決定



いち早く発表された高田×ヒクソンのリマッチ。2人はPRIDE-2のリング上で握手を交わした。すでに20世紀が終わっている人たちがたくさんいるようだが、本誌編集部はしっかり20世紀のままである。とりあえず、20世紀が終わっていない人は行く必要あり。その他のカードは現在交渉中。詳細は決定次第発表するので、待つべし！

6月24日 PRIDE-3(日本武道館)で 高田の復帰戦決定



魔の10・11以来、試合から遠ざかっている高田がついに始動した。マルコ・ファスとパス・ルッテンの「ビバリーヒルズ柔術クラブ」で特訓を積み、PRIDE-3で復帰するのだ。相手は未定。最近「桜庭イズムを見習って」かなり肩の力が抜けているだけに、ズバリ言って非常に注目である。マーク・ケアー、マルコ・ファス、キモ、高田、桜庭、佐野が出場予定中。



高田に目線！ 高田道場オープン！

3月にオープンした高田道場。またまた会員を募集中です。プロレスラー格闘家になりたい人、運動不足な社会人、フィットネスをしたい女性、元気が有り余っているチビッコまで幅広く指導します。いつ、何時、誰の入会でも受けるというか場所は東急池上線の池上駅から徒歩2分

お問い合わせは高田道場まで
〒146-0082 東京都大田区池上4-27-13
TEL 03-3755-1444



日本プロレス超OBが

本誌独占スクープ

猪木引退の日に

文・相馬 大

Text by Chorematsu

撮影・遠藤 政文

photographs by Masafumi Endo

司会進行・山口 日昇

shikai shinkou by Noboru Yamaguchi

今世紀最後の大集結!

佐野 R・D 略ミス フロレ である。 野はホ だけで けたこ 本文 アンな 勝利を 出ない 勝つに それよ ブラッ ト・チャ 奪う姿 イシーが 餅をつく つまり、 もし、そ けを重担 は「実力 に、人間 昨今のマ ある。而 限界があ ゾが証明 に目の当 かつて藤 目隠しを 手の技を のだとい



あんた誰やっけ？ エンちゃんそっくり やけどなく（吉村）

今日は、アントニオ猪木引退の日という事で、猪木さんにゆかりのある、日本プロレスOBの皆さんが集まってもらいました。吉村 ところで今日は何やるん？

トルコ いいねえ、大阪行ってねえ。

ガハハハハ！ いやあトルコさんから皆さんを紹介してもらえますか？ ここから本番ですからね。

トルコ オレが言うのか？ ただいま紹介を受けました、わたくしユセ……

自分のことはいい（笑）

トルコ あ、そうか。こちらにいる方が、遠藤幸吉さん。皆さんご存じの、力道山のタノグバートナーをやりました、素晴らしい遠藤幸吉選手でございます。ねっ。今度はこちらにいるのが、駿河海さん。プロレス始めた時の力道山時代の三羽鳥っていうのは、力道山、遠藤幸吉、それから駿河海さんが三羽鳥なの。その後に入ってきたのが、隣にいる吉村道明。これはもう、いまの猪木が使ってる「闘魂」、もう「闘魂」丸だし。

闘魂丸だしときましたか（笑）。

トルコ ホントにそれ以上のね、ホントに吉村道明と遠藤幸吉がいなかったらねえ。途中から駿河海さんは血判状突きつけて、力道山を潰しちゃおうって、がホーンノてクーデター起こしたんだよ。大変だったんだからな。ゲッ、力道山にクーデター！ 実に驚きです。

トルコ 血判状出して、それで途中で東富士が裏切って、それで彼は嫌気が差して辞めたの。でもあの時辞めなかったら今頃また違ったプロレスの地図が出来たと思うんだよ。

吉村 （遠藤の顔をまじまじと見つめて）あんた誰やっけ？ 横から見たら、エンちゃんそっくりやけどなく。

一同 ガハハハハハ！

トルコ 何言ってるの、エンちゃんだよ。

吉村 ほくか（笑）、さっきまでな、誰やっけかなあ…… いま横から見たら、エンちゃんや。ようやくわかったわ。

一同 ガハハハハハ！

トルコ それで脇役では最高だったからなエンちゃんとな、吉村さんはな

吉村 エンちゃんがそんなに痩せると思えへんがな。こりんなに大きかったやんけ。トルコ ちょっととちよつと、あんたとエンちゃんただけビヨーンとしやべっててもわかんなくなっちゃうんだからさ。ね。

吉村さんの試合は、子供の頃よく見てましたもん。

トルコ 知ってるか。最高だったんだから。オレとは大猿の仲だったんだけどな。オレが「紙のプロレス」って好きなのはねえ、ホントのことを書くんだよ。ゴマスリしないで、コイツは、きれいに書く。ホントのことを書く、ホントにプロレス好きだから。いまのプロレスあんまり好きじゃないんだよ。

吉村 信用したらアカンよ。

一同 ガハハハハハ！

「やっぱトルコさんの言うことはインチキですか？」

吉村 オレが言うことだったら信用してくれでもいいけど、ココが言うことはもうなあ。

一同 ガハハハハハ！

遠藤 ところで山口君、マイクちゃんと置いてとってくれよ。そうでないとですよね、いろいろとですよ、色が付かなくなると面白くないからね。

「さすがプロレスを作った男は言うことも違いますねえ、じゃあ、皆さんに猪木さんの思い出話をしてもらいましょうか？」

トルコ はい、思い出話ね。ああ猪木の思い出話してもらいたいのか？

「そうですね。せっかく、今日は猪木さんの引退試合ですからね。」

吉村 猪木は今日で引退か。（突然）これからみんな、ドンドコドンドコ死ぬぞ。一同 アハハハハハハハハ！

吉村 いやホント！ ドンドコドンドコやないけど、もうおらへんやろ。あーやっぱ逝ったかつてなもんやろ。オラもはよ逝きたいわ。昭和の生まれと違うもん、オレは

南州 えっ、昭和じゃないんですか？

吉村 オレは15年やもん。

岩田 大正最後だから。

トルコ 最後、最後、最後。

南州 トルコさん、昭和じゃないでしょ？

トルコ 昭和だよ。昭和昭和昭和 昭和5年だよ。

吉村 オレが15年やから、ちよつと離れてるけどな。人は勝手に大正やゆうけどな、オレは人将と違うって。少将やいうて。

一同 ガハハハハハ！

トルコ 海軍いたんだもん。水兵だよ。総長、小腸、総長。海軍にね。

吉村 オラな、日本の国はこんなもんアレやからな、はよ戦争始まらんかな。戦争始まったら、オレ兵隊行くゆうて。

トルコ アンタは何年だっけ？

南州 私は大正……

吉村 10年過ぎやろ、お前ホントは 何れしよ、何れしよ。

南州 僕は若いですよ。



あの猪木ハウィリー戦を
観いた自称日本人レフェリー
ユセフトルコ
（トルコ）出身、昭和6年熊本生まれ。横濱で育つ。おヘソの下は永遠に35歳。猪木、遠藤の名勝負を数多く観いた名物レフェリー。



今世紀最強最後のボケ役？
火の玉しい
吉村道明
大正15年9月19日岐阜県出身。戦時中は海軍。復員後は近大相撲部で鳴らした。昭和24年（学生横綱）鳴りだしたら止まらないビッグダディー。力道山〜黒馬。猪木時代の名脇役。



日本で最初に
ハーベルを作った男
駿河海
大正9年1月1日静岡県出身。本名杉山光夫。得意技は、豪快なホイスラム。同級生など初代ジュニアヘビー級日本チャンピオン。料理の腕は天下一品。



要するにプロレスを作った男ですよ

遠藤幸吉

大正15年山形県出身。専業技はフライング・ドロップ・キック。ほか、昭和27年マス大山の優勝。また、裸れ回る。力道山の名ダ・グ・パートナー。

特別参加!



日本プロレスプロント&お宝収集家

岩田浩

日本プロレス時代から40数年プロントとしてプロレス界と密接に関わってきた岩田氏。分からないことがあったら、取りあえず岩田氏に聞け。

特別参加!



数少ない

本物の芸能人(byトルコ)

南州太郎

なぜか今回トルコの推薦により参加が決定した。南州太郎。漫談、ものまねをやらせたり誰かいない?とない。レベルが高い。よび(byトルコ)

吉村 何でしょう。

南州 イノシシですよ。

吉村 嘘つけ(笑)。

一同 ガハハハハハハ!

吉村 モグラやろ。イノシシの親戚でモグラやろ。

南州 イノシシですよ。

吉村 でもな、やっぱこうやって見ると、筋肉質の方が長生きするなあ。

トルコ そうだな。ミ、ちゃんとかは筋肉質だもんなあ。作った体そのままだったからさ、出来たままの体だからさ。

岩田 エンちゃんも変わんないね。

吉村 オレらひとつも変わらんへんもん。でもな、裸になつたらな、こころの骨とか、こころの肉とか、あらへんねん。いやーこれオレ、自分の体かと思って思ふもん。

じゃあ猪木さんも長生きしますかね。

トルコ あれは作った体だからダメだな。

ガハハハハ! また始まった!

岩田 あのねえ、あれも糖尿なんだよ。

あーそうですか。

吉村 何の話してるん?

トルコ だからさ、猪木は長生きしないって言つてたの。

吉村 猪木ももう、ガタガタだよ。

トルコ 猪木ももう、ガタガタだよ。

猪木さんのデビュー戦の相手は大本金太郎さんですよ。

岩田 そう。だから金太郎を呼ばうっていつ

てさ。坂口が連絡を取つたんだよ。だけど車椅子だしさ、喋れないんだよ、ろくに かつて可哀想になつてきたんだよ。

吉村さんは大本さんともアジアタック取ってますよね?

岩田 取つてるね。

トルコ だから韓国何回も行つてるんだもん。凄いなだもん。韓国でもスターだから、ヨ、ちゃんは。

吉村 あのな、自分で勝手に喋つとつたらアカンわい。

トルコ あの時、向こうの原語で歌つたんだよな。それが一番最初だよ。カラオケのレスラーの中で一番最初は、ヨツちゃんだよ。

は、カラオケのレスラーで一番最初?

トルコ (気にせず) いや、いまだいうカラオケだよな。レスラーは誰も歌わなかつたもん。

リキさんも歌えない。猪木、馬場、ああ馬場は下手かつたけどね。

岩田 馬場は上手かつたねえ。

トルコ アイツは北海道のアレが上手いんだよな、なんだっけ?

岩田 俺は河原の枯れすすき? よくバスの中で歌つてたじゃん。

トルコ ト手いっていったら、豊登と馬場とヨツちゃんだな。そうさ、南州さんは、馬場

ちゃんの歌マネが上手いんだよ。馬場ちゃんの歌聞かせてよ。ちよつとお願いしますよ。

南州 (馬場さんの歌マネで) ト月夜の寒レ

ころろころろころろころろころろ、あれはねえ、あれはねえ。アツハツハツハツ!

トルコ ホントに馬場ちゃんが来てるかと思つたよ、ビノクリしたよ。

遠藤さん、そこで何キョトンとされてるんですか? (笑)

遠藤 馬場くんはねえ、ころろもいいけれど、ねえ、哀愁のある歌を歌わせたら、あの人は得意なんだよな。要するにですよ、ほん

とにね、人よりもあれだけ体が大きかつたりね、いろいろあつて寂しいところがあつたんだらうと思うんですよ。ですから、そういうのがね、人よりも好きだつたみたいね。

岩田 ところでトイレどこ?

猪木さんは歌わないんですか?

岩田 (トイレに向かいながら) ヘタツ、ヘタツ!

トルコ ヘタだよ。だから上手いのは馬場ちゃんと言つて選手と豊登、この二人が一番だよ。あとは誰も歌えなかつたよ。

遠藤 豊登の上手なのは尺八ですよ。

トルコ おービックリした。

遠藤、ホントの尺八は上手いよ。

吉村 おい、ホントの尺八はあつちやろ(何かをくわえるマネ)。

一同 ガハハハハハ!

吉村 こつちは道具やろ。

トルコ そうだよ。そうさ(笑)。いまのよかつたな、いまのちよつと座布団三枚だ

(笑)。

で、みなさん、ホントにそろそろ猪木さんの思い出話を聞きたいと思ひます(笑)。

遠藤さんはワールドプロレスリングの解説で、「猪木くんがねえ」という名解説をされてましたけど、一番の思い出の試合って何ですか?

遠藤 オレが一番印象に残つてる試合といつたらねえ、ドリリー・フランク・ジュニア(勿論、フランク)とですよ。福岡で試合をやつた時ですよ。あの時は馬場くん以外には、ドリリー・フランクとですよ。シングルでやつた人っていうのはいなかったんですよ。

一対一の引き分けだったけれどもね、その試合がですよ、猪木くんがプロレスラーとして、本立ちの日で、その時の姿が、一番印象に残つてますよ。その他にね、いろいろな試合で印象的なことがありますけれどもね、なんといつてもですよ、アレが私の目から見た、猪木くんの門出じゃなかったらどううかと思ひますよ。

いい言葉ですね。門出ですよ、トルコさん?

トルコ 門出門出。いい言葉いい言葉、ハイ次!

猪木さんとタノクを組んでた吉村さんの言葉は是非聞きたいですね。吉村さん、猪木さんの思い出話をちよつと語っていただきたいんですが?

吉村 猪木の思い出いうたら、リキさん生きているときにやなあ、馬場と二人で、控室でな、

吉村 猪木の思い出いうたら、リキさん生きているときにやなあ、馬場と二人で、控室でな、

佐野 佐野「R.I.D.」略ミス、フロレである。野はホンだけでけたこと。本文、アンな勝利を出不い助勝つにそれよいブラッ、ト・チャ奪う姿でイシーが餅をつくつまり、もしれえもし、子けを重担は「実力に、人間昨今のマある。而限界があゾが証明に目の当かつて隠手の技をののだとい

力道山濱しちゃおう
ってクーデター
起こしたんだよ（トルコ）

岩田 千以上やってたよ。

体育館でなあ、馬場と猪木
にやなあ、オヤジ（力道山）
か居伸運動やれって言うて

なあ、とにかくガラスやら
何から饅んじやうんだよ、
汗で。あれぐらいやつとつ
たから、猪木の足っちゃう
のは素晴らしい足になった
がな。馬場さんはあんまり
だけどな（笑）。いまの猪
木があるのは、やつぱりリ
キさんがおつたからやな
トルコ まあ、リキさんの
愛のムチだよな ジュビ
ーンとな

猪木さんだけ叩かれた

つていいですよね
何で馬場さんは叩かれな
かったんですか？

トルコ 結局ね、彼はエリートだったから
ジャイアント馬場（ジャイアンツ）から来た

つていうのがあつてさ。猪木は日本で苦しくなつて、ブラジルに渡つて行つちやつたわけだから。そういう意味じゃ、リキさんも苦勞してゐるよな。韓国人だよな。人間関係にしても、何にしても。そういうアレじゃないかとオレは思うよ。

岩田 それはあるよな。

——話は飛びますけど、猪木さんというのは練習熱心だったわけですか？



吉村 おら熱心じゃないもん
トルコ だからヨ、ちゃんの話じゃない
て

一
同
力
八
八
八
八
八
八
八
八

熱心じゃない。山村さんは猪木さんと初め

客さんとして来ててな。外国から来た人間が
何で鶴見に同級生がいるつーんだよ

吉村　とにかくな、人形町の道場でな、猪人はな、稽古？　パールやなんかでも、ことごとちよう稽古したよなあ

練習熱心だったわけですね？（笑）

駿河海
アレはねえ、オレが作ったんだよ

すれが人々のたゞは道具がなかつたんだと

トルコ 売ってなかったんだから。

——じゃあそれまで皆さんはどうやって積んでたわけですか？

遠藤　そこで初めてですね。リングを作つてですね、腹筋台とかバーベルとか全部ミ

もいたから 私は相撲ではリキよりも先輩なんだね、私がやれば付いて来る連中がいるだろうと、そこをリキは覚えてたんだらうね、トルコ そうだな、後はどんな品聞くんだったか

いや、まだ全然始まつてないような気がするんでしょ（笑）、ここに集まつてる人

は、馬場、猪木時代を作った人達ですよ、ね。

岩田 そりゃそうだよ。日本のね。

・ 涼藤さんは、プロレスを作った人なんですよ。すけども。

岩田 駿河海さんは、リキさんを作った人だもん

なんせハーヘルを作った人ですから

これらの写真は、今回参加ビッグ4の若かりし頃のものである。上から、火の玉小僧こと吉村道明、ワフルだー！そして我らがアントンの試合をレエリಂಗするユセフ・トルコ。コーションだー！の下が、イテテと声か聞こえてきそうな遠藤幸志ダンディだー！一番下が、駿河海。自作のバーベキューで鍛えたのである。素晴らしい体付きである。イルドだー！この時代の人たちは、みんないいしているわけなんですよね（エンちゃん風）。

トルコ　バーベルも道場も全部ミノちゃん
 やったんだからな。

駿河海さんは猪木さんの試合とかは見
れたことはあるんですか？

駿河海　まあ、テレビだけだね

——テレビで見こも、馬場さんより、猪

さんの方が凄かったですか？

岩田 そりやもう、見る人が見ればわかるよ
駿河海 猪木の方がちよつと背が小さい

片方は大きくて、あれが機敏に動いたら大

です。ああいう大きい人は、自分では精
杯やっていると、他から見たら

練習熱心だったわけですか？

トルコ、それで御見に行ったら、同級生がお

駿河海 相撲辞めて遊んでる奴は、いくらで

杯やっているとっててもね、他から見たらそ

んなに動いてないように見えるよな。

——いま現在は皆さん、プロレスはあんまり見てないんですか？ まあトルコさんは見てないでしょうけど（笑）。遠藤さんはいまのプロレスは見てますか？

遠藤 まあまあ。まあっていうところですよな。全然でもないけれども、まあってところですよな。

吉村さんは、最近プロレスとか見てま

す？

吉村 最近？ 何を？

——誰くらいまで知ってます、名前は？

吉村 誰くらいだったってなあ。馬場、猪木やろ……

——藤波、長州とかは知ってます？

吉村 ああ藤波な。長州は知らんわい。オレが辞めてからやろ。

岩田 そうそう。長州は後からだよ。

吉村 それやなしにな、誰かもつと有名なのおるやん？

岩田 誰、蝶野？

吉村 いや一人誰かおるやん？ 名前のあるヤツおるやん？

トルコ 名前のあるヤツ？ 高田か、前田か。

吉村 それやなしに。もう一声！

岩田 斉藤マサ？

吉村 斉藤マサは知ってるよ。

トルコ わかった、相撲取りから来たヤツだ。

なんだっけ。天龍だ。天龍人龍天龍

吉村 天龍？ アレはお前、相撲取りあがりだろ、知ってるわ

南州 吉村さん、鶴田さんじゃないの、鶴田さん？

吉村 アレも違うわ。鶴田はアマチュアからいつてるよな。なんとかつてのが、おったやろ。おるやんか？

——木村健悟？

吉村 いや違う！ ちよっレーの方の名前なんかいやうてふ

岩田 藤波でしょ、大仁田、長州

吉村 あっ、長州！

——さっき長州知らんわっていったじゃないですか。（笑）

吉村 長州、長州

岩田 あれもアマチュア出だよな

吉村 あっそう。じゃ知らんわ！ 長州力ってのは、なんやアマチュアか？

一同 アマチュア、アマチュア

吉村 とこのあれやったの。

トルコ 専修だよ専修寺修

吉村 九週？

——凄い！ からくりTVを超えた（笑）

吉村 ほらアレ、双羽黒か？

遠藤 北尾、北尾ですよな。

吉村 アレは相撲取り上がりだけだな。横綱までいっとるやんやけどな。けどな、北尾でもないわ。もうええわ！

——ガハハハ！ 駿河海さんは、テレビを見て、いい選手だと思ってる人はいないですか？

駿河海 あんまり見ない。

——見ないですか、やっぱり。

岩田 いや、だからねえ、オレは思うよ。ボクは時々仕事でいまの会場へ行くよな。最近の会場はね、先輩たちが入ったらビクビクしちゃうよ、おそらく、全然違うもの。レスリングも違うし、会場の雰囲気も違うし。時代が違わってことだよ。それはね、しょうがないんだよ

——40年以上もプロレスに携わっている岩田さんから見ると、最近のプロレスはつまらないですか？

岩田 いや、つまんないというより、いまのお客さんは、アレが合うんでしょ。ああいうニーズがさ。それにやっぱり営業も合わしていつてるんでしょ。ただね、一つ言えることは、プロレスっていうのは一つしかないんですよ。試合だけは、ちゃんとしてほしい訳よ。いまは、踊ってるだけでさ、は、きり言つと。プロレスが踊ってるんだよ

——プロレスダンスってヤツですな（笑）。

吉村 だけレと思うのは、いまの時代レな、我々がやってた頃の時代とやな、試合の内容も全然違うやん。だからレっちが良いか悪いかっちゅう問題じゃないわな。いまの子はいまの子で、いまの試合のやり方でいいかもわからん。ただプロレスというものはやな、

これが岩田氏所有のお宝、力道山ネーム入りガウンである（三菱マーク入り）。この後、猪木引退セレモニーで披露されたわけだが、アントンは袖を通したもののすぐに脱いでしまった。う〜ん無念！



こんなもんアレ
やからかな、はよ戦争
始らんかな（吉村）

佐野 R-1D 略ミス フロレ である。野はホ だけで けたこ 本文 アンな な勝利 出ない 勝つ それよ ブラッ ト・チャ 奪う姿 イシーが 餅をつく つまり、 もしれ けを重組 は「実力 に、人間 昨今のマ ある。而 限界があ ゴが証明 に目の当 かつて 目隠しを 手の技を のだとい



肉もないのにね、死ねないか(遠藤)

リキさんが作ったものなんだと。だからこれをね、誰がトップで行こうが行くまいが、やっぱりファンに愛されるスポーツとしてやっていくことが、リキさんに対する供養だといままでもやなあ、馬場にしろ、猪木にしろ、やってきてるから、この後や、この後を誰が繋いでいけるかっていう問題はやなあ、結局馬場にしろ、猪木にしろ二人の責任やと思う。後に繋いでいけるだけのものを作らんとな。

岩田 でも結局全部、猪木が育ててんだよ。それとねえ、なんの業界でもそうだけとスタ一はたくさんいるのよ。だけとスターバースタ一っていうのは、これは一人だけなんだよ。そうですよ。トルコさん、もう飽きてるでしょ(笑)。

トルコ いやいや、そんなことないよ。だんだんソワソワしてきてるから(笑)。吉村 オタクはどこや、新聞社? 紙の新聞社と申します(笑)。

吉村 紙の新聞社? 新聞は紙やろ? 一同 ガハハハハ! 皆さんが活躍してた頃に、ボクも……遠藤 (構わず) しかし、みんなしくなっていくんですよ。我々は貴重なんですよ。ホントのコレというプロレスに関してはよ(この後、亡くなった人々の思い出話が延々と続く……)

吉村 オマエら若い若いと思ってるか知らんが、後何年も経たないうちに、アレも逝ったかってなもんだよ。やっぱりときが草よ。さつき聞いてくれなかったから、もう一度言いますけどね、皆さんが活躍してた頃に、ボクもプロレス記者になったかったですよ。昔の方が面白そうですもん。

一同 そりゃそうだよ。トルコ 全然違うよ全然。月とスッポンだよ。巡業付いて廻りたかったですよ。

トルコ この間古い選手にあつたらね、今の巡業は面白くないって言うんだよ。岩田 親が子供を殺しちゃう時代よ。中学生が親を殺しちゃう時代なんだから。時代が違いますよ。

吉村 オレ、運動せえへんもん(誰もそんなこと聞いてない)。最近運動っていったら、ゴルフ行くぐらいやな。オレも後一、二年であつちいかなアカンから。遠藤 ところでヨッチちゃんは孫何人いるの? 吉村 孫? まこまこしてるよ(笑)。

一同 ガハハハハ! 吉村 まこまこしてる! 娘が一人だけやろ。あれっ、今度はなんの話してるの? 岩田 オヤジのガウン持って来たんだ、一枚オレがこれもって死んでもしょうがないか

ら、アントニオ猪木に、着せてやろうと思つて、それで今日持ってきたのよ。吉村 オレはガウンやらシューズやら昔屋から引越したか何かしたとき、こんなもんいるかいつてな、みんなほつてまった。そうなんですか、それは非常にもったいないですね(笑)。ところで今日は皆さんに声を掛けたのはトルコさんですよ。

トルコ そうだよ。こうやってせつかくOBが集まったんだから、いままでの猪木の最高のね、ファイトを見せてもらいたいね。このメンバーが揃うのも、一度あるかないかなんだからな。OBが満足するような、そういう試合を期待するよな。

でも、面白いですよ。猪木さんが最後の試合で、いままのスターたちが猪木さんの前に、試合をするじゃないですか。どっちが面白いかな勝負ですからね。トルコ それが今日の楽しみだな。

岩田 ただねえ、つづけることはね、猪木っていうのは、昔のプロレスを身に付けてるわけだよ。ところが……吉村 オレが思ってるのは、わざわざやなあ、自分で命を縮めるわけにもいかんしやなあ。岩田 なに言ってるんだよ(笑)。

吉村 オレ、いつでもそう思ってるんだよ。ガハハハ! いま、命の話じゃなくて猪

木の話をしてるんですよ、吉村さん(笑)。吉村 もう、いい加減迎えに来てくれたらええなあと思うもん。トルコ それまで、今日のアントニオ猪木のいい試合をお土産にしたいよな。それを冥土に持って帰ると。

いいシメですね。トルコさん(笑)。吉村 そりゃなあ、いまでもメシ食べるやろ。吉村さん、メシじゃなくてシメです(笑)。

吉村 オレら、ものを残すつづうの、これなものすつこくオレもうややねん。いままの子やなんかでも、食べ物すぐ捨てるやん。もの凄く抵抗感じるん。オレらは終戦時が、一番の青春時代やな。二十歳かそこらやから。食うもんもなかったからやな。(この後、延々とモノの大切さについて語り倒すヨッチやトルコ) あれ、今日はレスラーだった三人しかおらんやん。三人しかおらんやんやん?

トルコ いや、エンちゃんも来てるよ。吉村 あー、エンちゃんと四人か。ほっか、四人や、そやわなあ。南州(トイレから帰って来て) あのさ、遠藤先輩がね、レデイースのトイレに入つて出てこないんだよ。

一同 ガハハハハハ! あー、帰ってきましたよ、遠藤さん。こちです、こちです。吉村 (突然) ちょっと、こん中で誰が一番最初に逝く? 岩田 やなこと言うなよ、ヨッチちゃんよ(笑)。

吉村 でも、オレが先逝くような気がするわ。今日は東京チームに行くんですから(笑)。試合出たほうがいいですよ。皆さんこんな元氣なんだから(笑)。遠藤 だって馬場クンもリングで死にたいって言つてもですよ、肉もないのにね、死ねないじゃないか。

トルコ この間、馬場ちゃんに会つたらさ、「猪木が引退するんだから、お前はこうするんだよ」って言つたら、「いやー先輩まだやるからやります」って言ったんだよ。遠藤 そりゃね、やることは結構ですよ。私



はね、彼を肌見するとか、批評するとかそういう意味じゃなくて、一般の人の雰囲気かね、なんで馬場さんはね、60過ぎててもああやってやってるんですかって言うことはね、人かね、ある程度バカにしているみたいなきこを言ってるからね。リングで死のうが、布団のてでじくなるうが、そんなことは別にどうってことない、私は考えてませんよ。しかしリキさんが育ててくれた結論はね、彼自身が出さなくならないと思うんですよ。いまのジャイアント馬場っていうものはですよ。え、一人でもってなつたと思つたら大間違いで、みんなの力があつて初めてなつたんだからね。その力をねえ、セーブして、セーブしたその最後の力はねえ、自分で決めてもらいたい。私はそう思います

——結局、力道山先生の祖国で興行をやつたのも猪木さんですからね。

岩田 そうそうそう。

トルコ 馬場ちゃんにこの間言つたんだよ。「猪木の引退にちよつと来い」と、オレは試合があるから」って言うんだよ。「お前が出たか出ないかで別におかしくなる訳じゃないだろ、10分でも顔出せ」と、「お前が引き立つんだよ」と。「猪木じゃないよ」と。

——トルコさんがそう言つたんですか？

トルコ 言つたよ。それでダメだつて、どうやら、今度は女房に電話したの。皇后陛下ねあの人、皇后陛下だから、馬場のかあちゃん吉村 元子？

トルコ そう、ももこ。ももこの言う通りに馬場は動くわけ、ここで馬場ちゃんとオレが話をしてOKするでしょ。

——トルコさん、元子さんですよ。

トルコ そうそう、ももこももこ。

岩田 元子の言うなりなんだよ。

トルコ 馬場ちゃんも話しても、家帰つて、ももこと話したら変わつちゃうんだよ。

だから元子です（笑）

トルコ 元子？ 話が変わつちゃうんだから。だから、女房と話したら一番早いわけよ。この前も「よつと皇后陛下」って言つたら、



このメンバーが揃うのも百年に一度あるかないかなんたからな（by トルコ）というほどの貴重な4ショット！

「トルコさんいつも明るいわねえ」ってな皇后陛下って言うのも、オレが喜んでいるか、バカにしてるかどっちかだけよ。今度、猪木の引退試合があるから、大猿の中だろうが、なんだろうが来いと。お前が引き立つよと、オレは誰にも言わないから、来いって言つたんだよ、奥さんに。そしたら「試合があるから」って。「試合つて、馬場ちゃんがそれに」出たからって客に響くわけじゃないだろ」って言つたんだよ。その日もし来れなかつたら、電報でも送れつて言つたんだよ。

——電報だけでも、馬場さんの株はものすごく上がりますよね。ファンも喜びますよ。

トルコ 絶対誰にも言わないから、誰にも言わないからって、いま言つちやつたけどさだから今日、電報あるかないか、今日なかつたら、馬場の時代は、もうおしまい！

——猪木さんの引退とともに（笑）

吉村 馬場は試合かなんかやってんの？

岩田 アレは踊つてんだよ、リングの中で。

吉村 いや、今日試合でどつか行つてんの？

金沢で試合があります

遠藤 さっきからね、プロレスでもって、踊つてるって話出たでしょ。結局ね、馬場クンの腕を見るとですよ、踊つてるよ馬場クンはと、こう、うわけですよ、それを言われるのが、私らはもの凄く苦しいのよ。返事に苦しいのよ。

——遠藤さん達がやってきたことまでバカにされるような気がするわけですか？

トルコ いいこと言つた。ホントそれだよさすが紙のプロレス！

遠藤（私がいま言わんとしていることは、大先輩の恩師のリキさんにねえ、恥のかかないような形でもってキチツと区切りをつけてもらわなかつたらね、これはプロレスの上者とか、ジャイアント馬場とか、何とか、かんとかということは全部ゼロだつて言うこと。いまここに、ヨノちゃんがおるから私は言うんだけどね、ヨノちゃんだつて、馬場クンのためにどれだけ犠牲になつてきたか分からないのよ。こういうふうには、皆さんのおかげでね、これだけのケジメを出来たんだという形を、一つ作つて欲しいというのが、馬場クンに対する本当の私の気持ちです。

猪木さん引退の日に、貴重なご意見でした（笑）。

吉村 オレ達はなあ、辞めたのが早かつたよのお。

——吉村さんが引退したのは昭和48年ですよ



ダンスみたいなの
レスリングはやめて
もらいたいよ（駿河海）

遠藤 そりゃね、やることは結構ですよ 私

ね。

吉村 そうや オレがな、教えのあてやなあ、こりやもう、ファンに対して申し訳ない。なつ。ほれでオレは辞めたんやからな。やる気になれば、まだ十年ぐらいやつとるわ。それやつたらいま貧乏で済むわ、ちよつとファンをバカにし過ぎとるわ。客が来るからいいちゅうもんさ違うやろ。後のものか出られへんやん

吉村 吉村さんから見て、馬場さんと猪木さんの、一番の違いっていうと、どんなところになりますか？

岩田 そりや人間性が違うやん
岩田 オレに言わせれば、馬場は利口で、猪木はバカなんだよ。

——バカはバカでもいいバカですよ、猪木さんは（笑）。

岩田 そう。そういう事よ。要領は確かに猪木の方が悪いかもしれない。しかし、打ち込むバカさつてのはね、大切なんだよ。よく言うじゃん、「バカになつてやれつて」。

——ということ、そろそろ時間だし、トルコさん、そろそろ座談会とめましようか。

トルコ はいはい。はい座談会。じゃあ、特別ゲストの南州太郎さんから、どうぞ。

南州 私はね、若い頃からプロレスの大ファンでしてね。あの当時のファイトは凄かつたですからね。全国の視聴者の皆さんが、何人死んだか。興奮して見ててね。

——ブラッシーの噛み付き事件とかですね。

南州 ああもう。いまはそういうファイトは見れない。時代によって違つてきますからね。芸能界、お笑いにしても何にしても、やっぱり全然違いますわ。中には、いいものも

女子プロとは何か

～女子プロにおける
上下関係を考える～

二面
英津子

ラス・カチョー
ラス・オリエンタレス

下田
美馬



結局、ナメられるヤツが悪いんです!

上下関係が非常に徹底している女子プロレスの世界。しかし、必ずしも先輩＝強者という公式が成り立たない以上、そこには本音と建前の壮絶な闘いがあるはずである。というわけで、今回は、女子プロ界の天国から地獄までを体験してきたラス・カチョー・ラス・オリエンタレスの2人にインタビューを敢行した。

「最近、ラスカチヨに白鳥智香子さんが入りたいって志願してますね。」

下田 もう入らないんじゃない？ 私は一言言いたいんですけどいいですか？ あいつ私に迷惑掛けただんから「すみません」ぐらい言ってもいいんじゃないの？ 「入れてくれ」って言うてきたくせにさあ。まあ、入れなかったのはダメだったからしょうがないんだけど、その費やした時間がムタだったよね

下の人には厳しいですね。まあ、3月8日のJ、dでの白鳥さんは不甲斐ない試合内容でしたよね（試合中に肩を脱臼し、戦線を離脱してしまった）

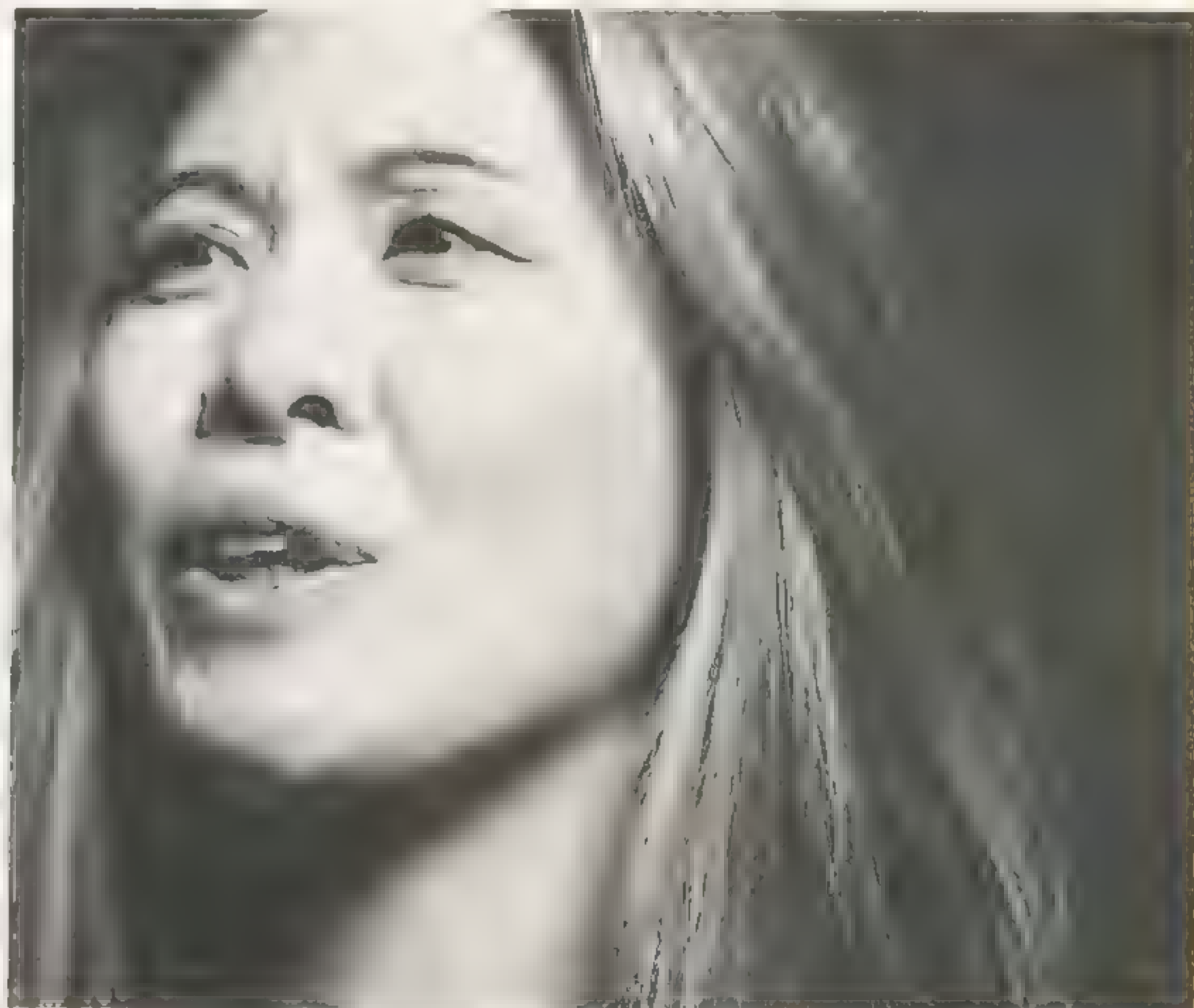
三田 あいつは線が細すぎる。あれでもプロレスラーなの？ あれじゃ「なんちゃってプロレスラー」ですよ。

でも、三田さんと下田さんも北斗さんの下からここまで這いあがってきたわけじゃないですか？ 脱落せずにここまで来れたのは何ですか？

三田 何回も谷底に突き落とされたんだから

下田 ちょっと上がったらずい突き落とされて（笑）そういうこともあったから、ここに今いるわけで。それが出来なかったから白鳥が入らなかったというのとは次元が違うと思うの。私たちは何されても北斗品に一生懸命付いていこうと思ってたことはお客さんに伝わったと思うし。

三田 北斗っていう人がいたから自分たちも頑張ってきたんで。何回も辞めたくなかったけど、それは親心だったってことが今は分かる。でも、今のラス・カチヨーラスを作ったのは自分た



下田美馬 昭和45年12月23日、東京都出身。昭和62年全女に入門。北斗に土下座してラスカチヨ入り直訴した。昨年9月に離脱、新団体Neo Lady'sに参戦

ダンプさん1000キロ だよ。殴られたら 怖いでしょ？（下田）

ちですよ

下田 だって逃げちゃったら最後、プロレス界にはいられなくなっちゃうんだから（笑）逃げようにも逃げられなかったですよ

三田 会社からも、誰からも見放されて（笑）。しょうがないから北斗品にくっついていくしかないと思っちゃったの（笑）。

「会社から見放されるっていうのは、どういう状況なんですか。」

三田 試合が組まれないの。今日も試合がないの？ 早く試合やりたい！って感じで。旅（巡業）に置いていかれたりしましたから。

試合をしないということとは、ファイトマネーももらえないんですか？

三田&下田（同時に）もらえない！

生活も苦しくなるし、どんどん追い詰められるわけですね

三田 生活よりも、同期に差をつけられるから精神的に苦しい

以前、北斗さんが面白い発言をしてたんですよ

「いじめはある意味、全女の伝統だ」って。そういう部分って、今まであまり語られてこなかったですよ

ね。でも、そういういじめとかジェラシーって、リング上のプロレスに絶対反映してくると思うんですよ。逆にそういうのがモロに出るのが女子プロレスの面白い部分だとも思うし

リング上でそれが見えればそれはOKですから。そういう意味でラスカチヨさんは、いじめられもし、いじめは……

三田 いじめてないよ！ 私たちは間違えたことは言っていないから（笑）。

下田 いじめっていうか、女同士だから。男の人はケンカしてもあっさりしてるけど、女だから絶対に後を引きますよ

三田 私は、後輩に手を出さない！っていうのが自分の中にあるんです。昔の先輩にしてみれば、殴らないとわからない！って一部分もあるかもしれないけど、新人の子や若手の子は馬や牛じゃないんだから、殴ればわかるってものじゃないと思うし。「怖いから言うことを聞かなくちゃ」っていうふうになつたら、伝えたいことの本筋がわからなくなっちゃうと思うの。殴らなきゃわからないヤツもいるけど、だって試合で「ガン！」ってやっちゃえばいいんですよ。ただ、みんな伝えたいことは、緒なんだと思う。

「やるべきことはちゃんとやれよ」ということですね。

下田 その伝え方が殴る人、口で言う人、何も言わない人って別れるんですよ。それでいじめてるとか思われるのかもしれないけど。伝え方の違いなんだと思う

三田 でも、今はそんなことないですよ。今の子は殴ったり、いじめたりしただけで逃げちゃう

——三田さん、下田さんの時代には、まだまだいじめがあったんですよ

下田 私はすごい殴られたし、いじめられた。個人的なことでもやられましたよ

三田 私たちの世代までじゃないかな？ 京子たちの世代は違う。私たちが入った頃に選手がバーって抜けたから

いうことが今は分かる。でも、今のラス・カチョーラスを作ったのは自分た

つづいていくしかないと思っちゃったの(笑)。

三田 いじめてないよー! 私たちは間違えたことは言っていないから(笑)。

が入った頃に選手がバーって抜けたりしたから。

下田 ダンプ(松本)さんなんか100キロあるんだよ。私は50キロぐらいしかなかったんだから。ガンって殴られたら怖いでしょ(笑) 私たちは、殴られたりした最後の世代。

三田 東北に巡業に行ったときに、2人で「帰りたいね」とか言ったときがあったよね。ちょうど駅まで電話を掛けに行つたときだっけ?

——ホテルの電話は使わないんですか?

三田 どこで先輩が聞いてるか分からないし 先輩に聞かれたら「親に電話する暇があったら、洗濯しろ!」ってなるから。駅まで2人で電話しに行つたんですよ。

下田 「帰りたいよお」とか親に言いたいじゃん(笑)。

——ああ、相当プレッシャーがかかってるんですね

下田 でも、言いやすい子と言いにくい子っていうのもあると思う 「こいつに言ったら試合でガツンとやられちゃうな」と思ったら、弱い先輩だったら言わないだろうし。「こいつだったら試合でもガツンとやられないだろうから、言っちゃえ」というのも絶対あると思うの。そういうのはナメられる自分が悪いんですよ

——そういうリング外のこと、すべてはリングの上で自覚しなければいいわけですね

三田 美馬ちゃんも試合でやっちゃってたし(笑)。

下田 ウフフフフ でも、後輩にナメられる先輩とか先輩にナメられる後輩はいますけど、結局ナメられるヤツが

悪いの!

——ナメられるヤツが悪い! いい言葉ですね。

下田 そう思わなかったら、何でナメんだよ!——ってケンカになっちゃうじゃん。

——そういうナメるナメないというのもリング上で答えを出せばいいわけですね。

下田 そうそう。私たちがはそうやってままれてたもん(笑)

——実際、ナメられてたわけですか?

下田 後輩にもナメられたし、先輩にもナメられてましたよ! その時には「嫌だなあ」って思いましたよ。でも、今は怖いものはないから!

——凄く自信ですね。

下田 大狗になつてるとよく言われるんだけどね(笑)。あの時、ナメられたお陰で、今の私はここまで凶太くなれたんだなって思う。前なんか、

「英津、どうしよう!」って辞めたいんだけど!——って感じて精神的に弱かった。そんなかわいい時代もあったんだから(笑)。

三田 別にすごく仲良くって、いっつも、緒にいるっていうわけじゃないんだけど、気が付くと2人して「辞めたいね」とか

新人は牛や馬じゃない 私は後輩に手を 出さない(三田)

言ってる。

——そこから抜け出すキッカケが北斗さんと組んだことだったんですか。

下田 後輩にしてみたら「あいつら、また怒られてるよ!」って思ってたと思う(笑)。自分がスキを見せると後輩にもやられますね。

三田 北斗さんと組んで、後輩と当たったときかな。後輩にガンガンやら

れてコーナーに帰っても、チェンジしてくれなかったですから(笑)。ホントにずっと出てましたよ。

——TV中継のインタビュで北斗さんに「辞めちまえ」とか言われてましたけど、愛情の裏返しなんだろうなと思つて見てましたよ。

下田 どうなんですかね? でも、ダメなヤツには「ダメ」って言わないと分からないでしょ?

——ガハハハハ! その通りです!

下田 適当なぬるま湯につかつててもしょうがないから。

——ダメなヤツにはハッキリと「ダメ!」って言う北斗イズムはラスカチヨもすっかり受け継いでますね。

下田 ガハハハハ! だって気付かないんだから、大きなお世話かもしれないけど教えてあげないと(笑)。

三田 おせっかいなのよね、ラスカチヨって。

——まあ、2人ともそういう愛の与えられ方しかされてこなかったから、仕方のないですね。

下田 ガハハハハ!

三田 ダメなヤツに「ダメ」って言うんじゃなくて、自分たちに関わらなければダメなヤツでもないんだだけだね(笑)。

——腐ったミカンは排除するわけですね



三田英津子■昭和44年5月28日、東京都出身。昭和62年全女に入門。「どんなに殴っても付いてきた」から北斗に認められ、共にメキシコ遠征へ。昨年9月に離脱、新団体Neo Lady'sに参戦

下田 そうじゃなくて、いなくなっちゃうの！ こんなことばかり言っていると、また周りに嫌われるんだろ（笑）。でも、いつもこんなことばかり言ってるじゃないですか？ 私たちのファンじゃない人にも「キツイこと言ってるけど、ホントのこと言ってるよね」ってよく言われるんですよ（笑）。

——いいですよ。いつも正直なキャラクターって（笑）。じゃあ、ここまで大きくなったラスカチヨから見て、どうしてもガマンならない後輩っていうのは、どういうタイプですか？

三田 ああいうの（とそばにいた遠藤紗矢を指さす）。紗矢選手なのですか？

三田 勝手にこの団体の契約書にサインしちゃったことかな。

下田 姉さんたちの意見を聞かずに（笑）。ええええ！

下田 「ハンコちょうだい！」って、勝手に押されちゃって。

三田 そういう後輩はちよつとねえ（笑）。全女を辞めるときも、私たちより先に「辞めます」って言いに行っちゃうし（笑）。

紗矢（今にも消えそうな小声で）姉さんたちが先だったんですよ。

下田 そうだっけ？ じゃあ、アンタは残ってたわけ？

紗矢（蚊が鳴くような小声で）ち、違う……。

三田 違うよ、全女に頼まれたんだよ。「連れてってくれ」って（笑）。でも、結構重宝してますよ。

——世話焼かせる後輩なわけですね。

三田 でも、世話焼いてももらってるのは私たちだから（笑）。

下田 ブーブー文句言ってるよね。「仕事が多い！ 姉さん2人なのに紗矢は1人だから大変だ！」って。

三田 でも、あの子はずいぶんセコンドは負けないですよ。私たち2人が試合のときは1人でチョロチョロしてセコンドをこなそうとするのは凄いなと思う。こなせてない部分もあるけど。

——もまれてるんですねえ。

三田 みずから入ってきたんだから！

下田 選んじやったんだから！

三田 ラスカチヨが良かったんですよ？

紗矢（けつこうな小声で）はい、何でラスカチヨを選んだんですか？

下田 下田さんに声をかけられて……。

紗矢 私、声かけてない（笑）。この人が試合終わった後に格闘技系の先輩にすごく怒られて。それで、「この子は格闘技やりたいんだ」って思ってたから、そんなに怒られるんだったら、格闘技みたいなことやらない方がいいじゃ

3・8J'dの横浜大会で、ラスカチヨ3人+白鳥は義経軍と対戦。4人まとめた鉄欄プレスにも成功。しかし、この試合で白鳥の不甲斐なさにラスカチヨ姉さんは激怒している



ここまで言いたいこと
言って、今さら頭は
下げられないもん（下田）

ん！ っていうようなことを言ったんだと思うんですけど。

——言ったと思う（笑）。無責任ですね。

三田 「ラスカチヨに米なよ」とか言っただけじゃないの？（笑）責任持ちなよ、

（笑）。

——厳しくはないんですか？

紗矢 ……。

三田 ガンガン酒飲まされたり（笑）。

下田 夜中に電話かけて「今から来い」

って言われるとか(笑)。

はあ。だいたい上下関係も変わってきてるんですね。じゃあ、ラスカチヨ姉さんのいいところってどんなところですか？

紗矢 ……。

下田 探さなきやないわけ？ 綺麗なところとかさあ。

紗矢 (ものすごい小声で) 綺麗なおと。

下田 (そのまんまじゃん(笑))。

紗矢 (かなりの小声で) 優しいところとかあ。

下田 それは「もっと優しくしろ」っていう嫌味？

三田 そうだったの(笑)。今、ちょっといいヤツだなんて思ったけど、そういう裏があったか(笑)。

じゃあ、ちよつと話題を変えます。

今まで、ラスカチヨの2人の間にジェラシーはなかったんですか？

下田 それは山田&豊田に対しては凄かった。特に豊田、背格好がほとんど同じじゃない？ 自分がダメだからしようにないけど

三田 あの2人がいいようにポンポンと上の方に行っちゃったから、それに対してのジェラシーは凄かった。今でもその頃のことと思うと、よく今まで続いたなと思う。

下田 ガハハハハ！

三田 ホントに凄かったんですよ！

私たちの天狗の鼻は苦勞してるから折れないの(三田)

私たちは先輩からプロレスラーとは思われてなかったですから。山田&豊田には「こいつらはちよつと手は出せないな」って感じでも、三田&下田には「用事でも頼んどけ」って感じ(笑)。

下田 そうそう(笑)。

——同期の中で、豊田さんっていうのはアキが強いというか異彩を放つ人だったわけですね。豊田さんが上がっていったとき、先輩はどういう反応だったんですか？

三田 上がってくるものは潰されるん



です。昔の全女はそういうのがありましたよ。それでも山田&豊田は這いあがって行きましたから。自分たちがジェラシーを感じてた頃、あの子たちがいい環境にいたわけですね。その何年間かを自分たちはここ一年で取り戻してる気がするから。

下田 そう、幸せすぎちゃって(笑)。自分たちがそれなりのことをしてるから、当然だと思う。天狗になつてるとか言われるけど、そう思っちゃうんだからしようがないよ(笑)。「みんな、ありがとう」って感じ。

三田 この団体からも「ラスカチヨ、ラスカチヨ」って言ってくれてるし。天狗にならしてくれて、ありがとう(笑)。なりたくたって、昔はなれなかったんだから。でも、ホントになつて人たちもいたけど。

——そういう天狗になつてた人に踏みにじられながら、2人はようやく天狗になれたと。

下田 昔の私たちを知ってる人なら「今は偉そうなこと言ってるけど、昔はあんなだったのに」って感じて(笑)。いいんじゃない、憎めないと思うよ(笑)。

三田 誰でもチャホヤされたら天狗にもなりたくなるでしょ？

——後輩の突き上げ喰らって、そこから転げ落ちる恐怖感とかないですか？

下田 ……この天狗の鼻が折られたときが辞めるときだって、自分で分かっているから。だから、折られないように大事にしてね(笑)。踏み外さないように、慎重に慎重に。やっぱりここまですら「すいません」って謝れないもん(笑)。

——頭下げられない？

下田 下げない、下げない。

三田 これがでも、折れないんだよ。色々苦勞してるから(笑)。

——先輩に踏まれて育ったわけですか

下田 誰か折ってください(笑)。

「98年3月25日、ネオ・レディース道場

はたしてラスカチヨ姉さんの天狗の鼻は誰が折るのか？その目で確かめろ！

Neo Lady'sのスケジュール

4月23日 大阪府立体育館第二競技場(18:30)

4月24日 愛知・名古屋市体育館(18:30)

『Be Happy 1ST』全日程

〔鹿児島県針原地区土石流災害復興支援チャリティーシリーズ〕

5月6日	東京・後楽園ホール
11日	大分・県立荷揚町体育館
12日	熊本・松橋町体育館
13日	熊本・本渡市民体育館
14日	福岡・大牟田市民体育館
16日	福岡・博多スターレーン
17日	福岡・田川市武道館
18日	福岡・小倉北体育館
23日	愛媛・宇和島市営闘牛場
24日	愛媛・アイテムえひめ
27日	鹿児島・枕崎市総合体育館
28日	鹿児島・鹿児島アリーナ
30日	鹿児島・宮之城町総合体育館
31日	鹿児島・吉松町体育館
6月1日	鹿児島・出水市総合体育館

※24日の愛媛大会は17:00開始。それ以外はすべて18:30開始。

■お問い合わせ:03-5957-3229 ネオ・レディース

るバトルが始まる!!

松永会長も絶賛!! マスコミでも大反響!

「女子プロレス
オールスターズ(仮題)」は
プロレスゲームの最高傑作だ!

松永高司 会長

すごくセクシーでドライビングな
超カッコイイゲーム!

(安野桃子 / 漫画家)

本物と見間違える程の精巧さ!
大胆で繊細なニューゲームの誕生

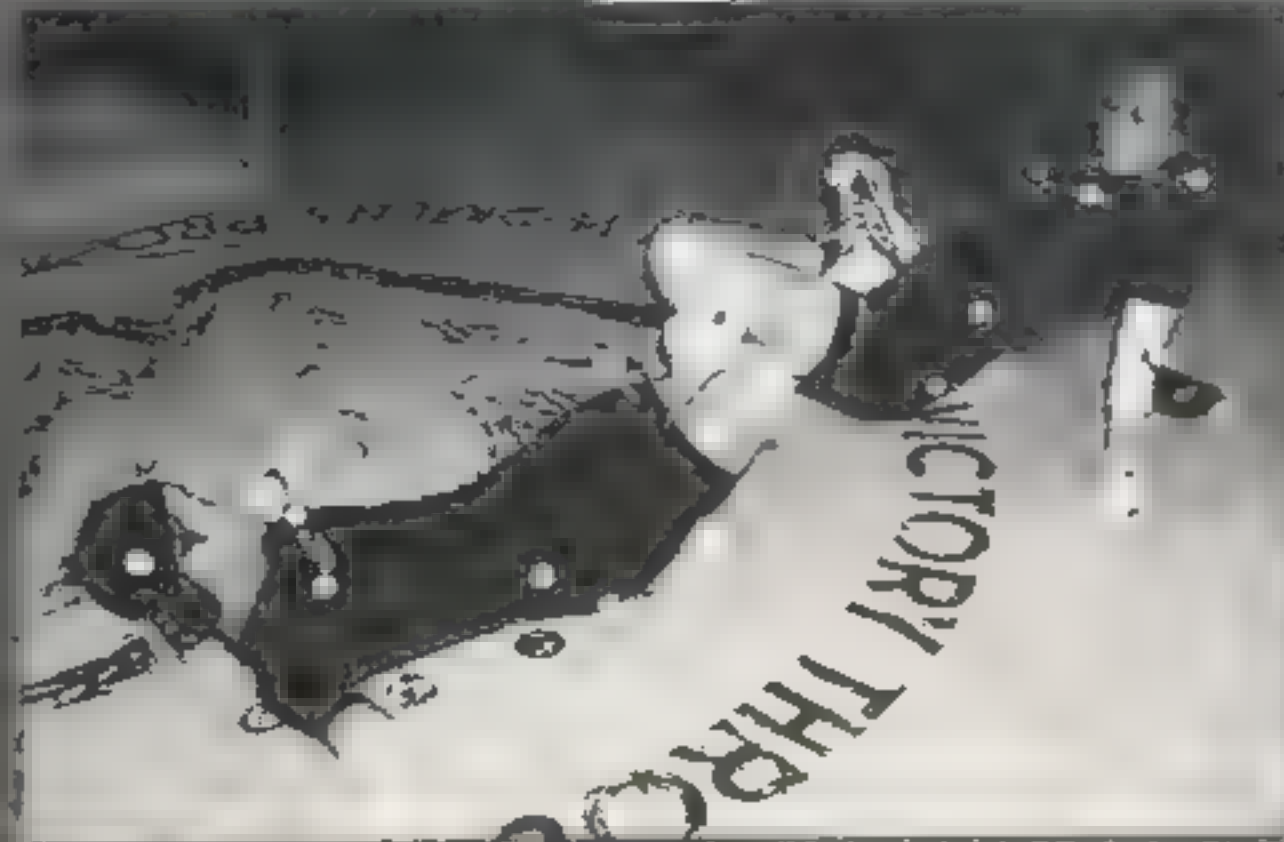
(柏原貴史 / 俳優)

もうやめられない止まらない。
寝るのも忘れるプロレスゲーム

(山下厚 / 板前)

オールスターズ

(仮題)



モーション
キャプチャー
3連発!

いよいよ7月! 想像を絶する

全日本女子プロレス・オフィシャル・ゲームソフト
全日本女子プロレス30周年記念ゲームソフト
女子プロレスオールスターズ (仮題)
-WOMAN'S PRO-WRESTLING ALL STARS-
価格¥5.800 (税抜き) CD-ROM
プレイステーション用ゲームソフト
'98年7月発売予定

お問い合わせ:株式会社ティー・イー・エヌ研究所
協力:全日本女子プロレス/アルシオン/ネオ・レディース

- [幻の対戦カードが次々と再現]
- [女子プロならではの技が豊富]
- [選手の声が本物]
- [30周年記念プレミアムグッズが当たる]

全日本女子プロ
アルシオン
ネオ・レディース
そしてレディーズXが
一同に集結!

WOMAN'S PRO-WRESTLING ALL STARS

エキサイティングに加速する

史上最高のノンストップ・プロレスゲーム

女子プロレス

98年、激動の女子プロレス界が幕を開けた。しかし、そこにあったのは“劇場”と“分裂”……。混乱するファンの中に21世紀への希望とも言えるゲームソフトが登場する。それがこの、プレイステーション用ゲームソフト「女子プロレスオールスターズ」(仮題)である。現実には不可能といわれている3団体対抗戦、それがこのソフトで限りなく現実に近く再現される。

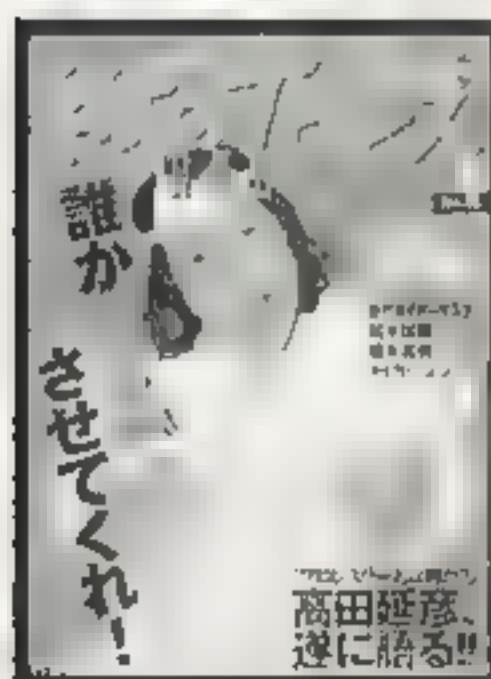


バックナンバー RADICAL お知らせです

かい
だ



RADICAL創刊号



- ◎特集「プロレスラーとは何か！」
5大ロングインタビュー
高田延彦／船木誠勝／初代タイガーマスク
橋本真也／タイガー・J・シン
- ◎巻末超ロングインタビュー前田日明
本誌だから実現できた危険騒然対談
ターザン山本vs鈴木健
売れ行き無視のバトル特集
石川雄規 小野武志 田中稔ほかバトバト勢総登場

RADICAL第2号



- ◎特集「プライドとは何か！」
過激で素敵な師弟対談
アントニオ猪木vs初代タイガーマスク
高田延彦スペシャル・ショット
田村潔司／高山善廣／TAKAみちのくロングインタビュー
バンクラスとは何だ！
近藤有己 國奥麒麟真他の若手選手徹底解剖！
バンクラスを解剖する炎上対談
- ◎特別寄稿
井上義啓「熊殺しの墓標」
新連載・石川雄規の「闘いの美術館」

RADICAL第3号



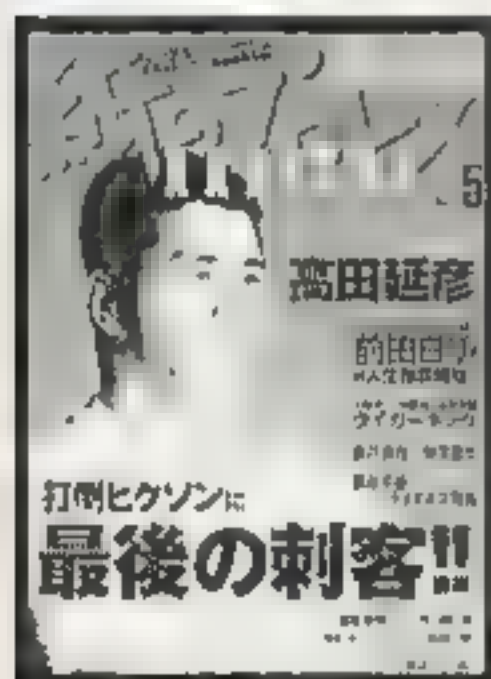
- ◎とうとうRADICALに神様降臨！
カール・ゴッチ完全独占インタビューinUSA
- ◎特集「針の穴にラクダを通せ！」
船木誠勝19ページぶち抜きインタビュー
山本宜久 安生洋二 池田大輔 臼田勝美
ロングインタビュー
- ◎過激で素敵な師弟対談パート2
アントニオ猪木vs初代タイガーマスク
賛否両論！ 業界騒然のタブー特集
八百長論議と闘え!!「プロレスの敵は世間だ！」

RADICAL第4号



- ◎特集「落とし前」と「世界征服」97
前田日明衝撃ロングインタビュー
高阪剛 近藤有己 山本健一 アレクサンダー大塚
ロングインタビュー
- ◎神様降臨！ 騒然インタビュー・パート2
カール・ゴッチ
昭和世代の凄み！ 酒、女、ケンカ超過激対談
ドン荒川vs藤原喜明
世界格闘技連盟プラス1 最強カルテット座談会
村松友視 アントニオ猪木 小川直也 佐山聡

RADICAL第5号



- ◎特集「RADICALは高田延彦を応援するぜ！」
高田延彦ロングインタビュー
Puffyほか有名名人33人が高田vsヒクソンを大予想
戦慄の新連載 前田日明の破壊的人生相談
リングスvsバンクラス局地戦勃発！
長井清也／柳澤龍志セメントインタビュー敢行
酒・女・ケンカ超過激対談パート2 ドン荒川vs藤原喜明
怒涛の6大ロングインタビュー
ビクター・クルーガー／長与千種／ライオネス飛鳥
ディック東郷 黒乱浪花 ザ・グレート・サスケ
◎世界格闘技連盟を語る超ロングインタビュー タイガーキング

RADICAL第6号



- ◎特集「“プロ”と“レス” 融合か分裂か！」
蝶野正洋に大胆ロングインタビュー
TAKAみちのく テリー・ファンク／桜庭和志／近藤有己
前田日明の人生相談&プチ！ インタビュー
総力特集 高田×ヒクソン戦、終わる
RADICAL観戦記 ガッツ石松 浅草キッド
花くまゆうさく 仮面シューター・スーパーライダー
試合直後、Puffyに独占インタビューを敢行！
打倒！ 八百長論議！ ザ・グレート・サスケが素人相手にお説教！
全女分裂！ 激烈インタビュー4連発
井上京子 井上貴子 角樹留造 松永高司

RADICAL第7号



- ◎特集「反骨の剣」 田村潔司に鮮烈ロングインタビュー
- ◎そしてUWFの同窓生が集う！
富宅飛艇／垣原賢人ロングインタビュー
みちプロ経営危機の真実とは？
ザ・グレート・サスケが独占告白！
もはや敵なし！ 前田日明のメガバトル人生相談
- ◎祝！ 復帰記念「プロレス界にモハメドあり！」
モハメド・ヨネインタビュー
- ◎ひっそりと大胆に反響を呼ぶ新企画 ラジカルバウトレビュー
◎ラジカル初登場2連発！ 冬木弘道／MEN'Sテイオー

RADICAL第8号



- ◎特集「格闘技世界大戦前夜！」
アントニオ猪木「元気」と「気づき」のロングインタビュー
桜庭和志／高田延彦／柳澤龍志／ヒカルド・モラエス？
エンセン井上／村浜武洋ロングインタビュー
波動砲！ 前田日明の人生相談「人生は語らず
黒いパンツの心意気PART2
木村健悟、「昭和の新日魂」大いに語る！
男プロファンに根強く残る「女子プロ嫌い」の正体を暴け！
ファンのアンケート回答に玉田演映&府川唯未が大激怒！！
アレクとのものはホントに結婚したんです！
結婚披露宴インサイドレポート&独占手記×2

【THE・購入方法】

●現金書留と郵便振替の2種類があります。(あの～申し訳ないんですが、バックナンバーは書店で注文しても買えません。)

●現金書留の場合

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3 11 3 702(株)ダブルクロス「RADICAL通販」係まで

●郵便振替の場合は用紙裏面の通信欄に希望号数を明記し、00130 -3 769154(株)ダブルクロスまで。

代金は創刊号=610円 2号=660円 3号~8号=680円 送料1冊=310円 2冊=340円 3冊~4冊=450円 5冊=520円 6冊以上=700円

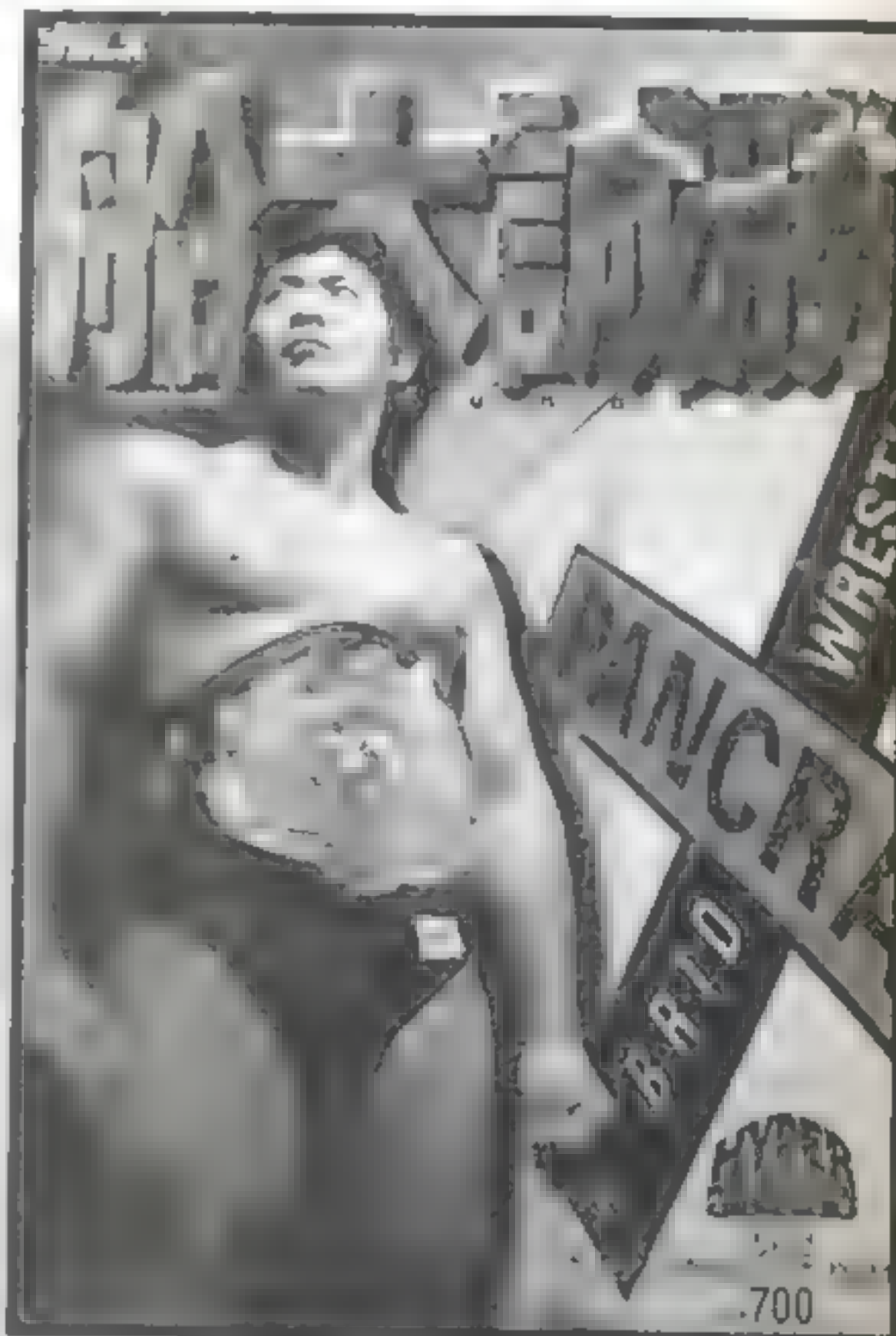
書評は平和ではない
 書評は戦いである
 武器のかわりが毒舌であるだけで
 それは地上における最も激しい戦い
 自らを捨ててかからねばならない
 戦いである——（ネール元インド首相の娘への手紙）

吉田文豪人生劇場

書評の星座

PART2

前号では某団体や某プロレス雑誌のみならず、なぜかサンボ浅子までもが大激怒！
 色々ありすぎたので急遽リニューアルを敢行し、
 揉め事を極力起こさない方針となった書評コーナー



HYPER PRO-WRESTLING ALBUM 船木誠勝

（ベースボール・マガジン社）

ボクの大好きなヤスカク&穴倉次長体制で制作された、奇跡の一冊。インタビュで「好きな女性のタイプはない」と語る船木に対し、「僕なんか鈴木京香が理想」なところアピールし始めるヤスカク。そして「もし鈴木京香を自由にできる条件として、バス・ルッテンと闘うならどうしますか？」と、「たとえ話の大好き」な船木に聞かれてすっかり浮かれるヤスカクを横目に見ながら、「オレが一番、会いたいのは青木裕子だけだ」などと、人「心の中つぶやく」穴倉次長だけで、ボクはもう十分に満足な出来栄なのである。

それなのに、表紙のボツ写真を全部並べた「表紙用の写真、すべてお見せします」という誰もやらないような画期的コーナーまで設置するのみならず、「私の知る限り、このように撮った写真をすべて載せた記憶はない」とまで言い切る穴倉次長に心からリスベクト。これもおそらく「誰もやらないことを、夢としてそれに挑戦する」という猪木イズムに違いない。

本誌の表紙でベルト姿の船木をスタジオ撮影したことも全て無視して、「意外にも、マス

コミがキング・オブ・パンクラシストのスタジオ撮影をしたのは鈴木みのるの一度だけ。船木は始めて」とまで臆面もなく言い放ったことにも、ボクは非常に感動させていただいた。

少なくともボクの知る限り、これまでにこのような編集者を見た記憶は、ないのだから。

神話

（神取忍／マガジンハウス）



神取については「プロレス少女伝説」（井田貞木子）という歴史的な名著があるため、何を書いても勝ち目がないのが現実だろう。

だが、ヤンキーだった中学時代のエピソードとして、「気がついたら私が馬乗りになっているんだ。そういう時は遠慮しないで顔をパンパン殴る。結局、私は人を殴るのが大好きなんだと思うよ」という早すぎたJFC（JFC Oではない）なエピソードを引き出しただけでも評価に値する。そんな一冊である。

関根勤の平成格闘王列伝

（スコラ格闘技委員会 スコラ）

関根さんの名著「オレのこだわりヒーロー列伝」を愛読してきたボクにしてみれば、どうにも物足りない一冊。明らかに編集センスの問題なのだが、たとえば「ニールセンは柴俊夫に似ている」と語る関根さんに、「読者は柴俊夫さんって言われてもわからないかもし



れないですよ（笑）」という余計な突っ込みを入れたり、いちいち笑いを消していくのだ。センスなき編集は無能なり！であろう。

ザ・バーリ・トゥーダー



（竹内規和 フットワーク出版）
 ぶっちゃけた話が「プロレスラーってこんなヤツ全集」の総合格闘技版といった一冊。

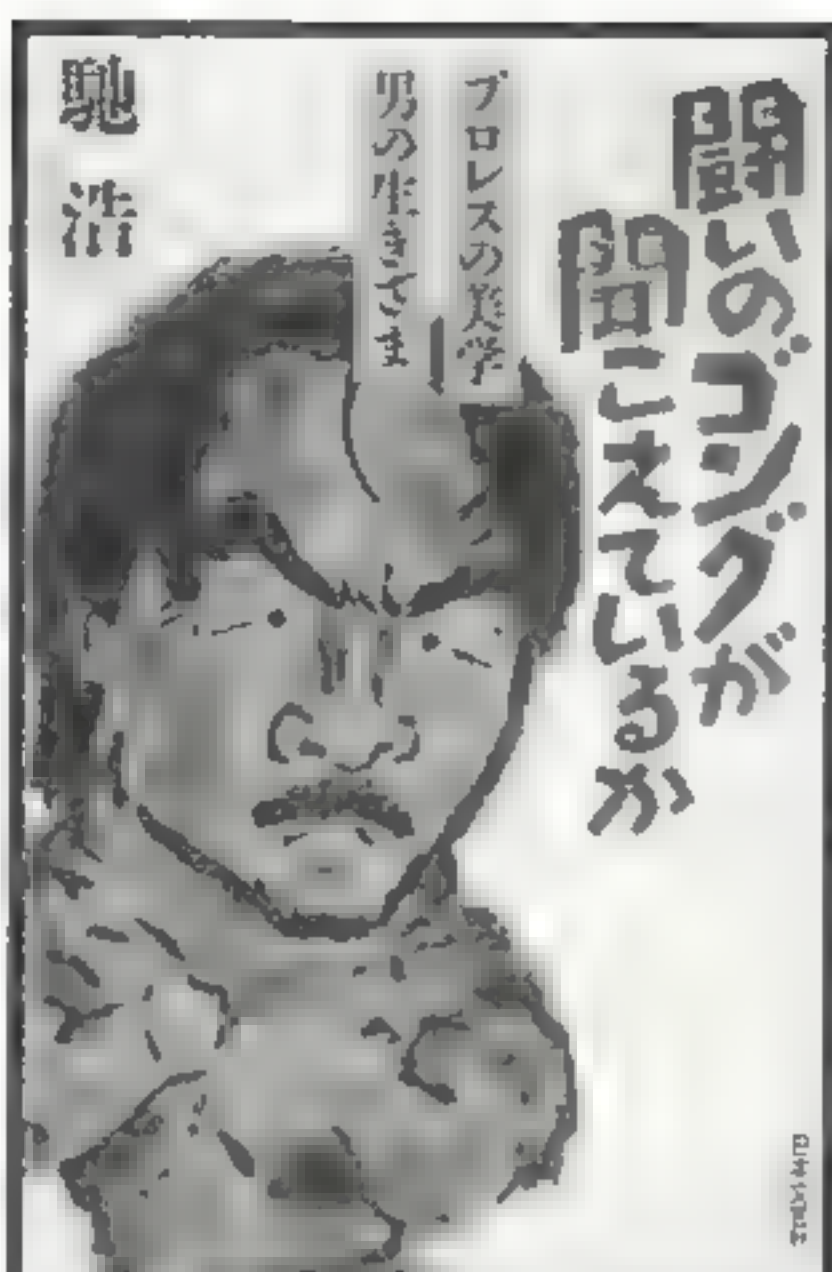
前半はまだしも、後半で大沼孝次君が「前田はヒクソンに挑戦する素振りを見せず、まだ沈黙を守ったまま」だの、力道山の裏切りで潰された木村政彦が反撃しなかったのは、「木村が気持ちの優しい男だったから」といった、「11月1日、鈴木みのるはどこに……」と表紙に堂々と打った穴倉次長ばりに誰も予想もしないようなことを書いていたりもする。

そもそも木村が反撃しなかったのは、胸を出して力道山の手刀を受けようかと思つたら、胸ではなく、中学生が打ったとしても完全にぶつ倒れる箇所「頸動脈」にブチ込まれてしまったからではない。しかも力道山を恨み続けた木村は、彼がチンピラに刺し殺される「悪は滅びる」とまで言い切つたのだ。

これは猪木引退のTV特番を見ても思つたことなのだが、猪木が祖父に「世界一の乞食になれ」「世界一の氣遣いになれ」と言われて育つたという素敵な話が「世界」になれ！」に改竄されたり、「柔道の鬼・木村」が「優しい男」になつてたりと、悪質な毒抜きばかりが横行するブルシットな世の中には警鐘を鳴らし続けていきたいものである。

闘いのゴングが聞こえているか

(馳浩 日本文芸社)



全日所属で国会議員というふうにも自由の許されなさそうな立場ながら、新日時代の著書以上に暴走して「不謹慎だ」と怒られそうな話もあえて包み隠さず書いた「奇跡の1冊」。

さすがに愛の伝道(コケ)師らしく、「某週刊誌の『私を抱いた有名な』シリーズで禁断の一夜をチクられてしまい、女房に白い目で見られた経緯」から、元・新日道場主らしく新日離脱の真相や高岩を辞めさせようとしていじめまくっていた話も告白しているのだ。

ちなみに馳先生曰く、健介は「負けず嫌い

で上昇志向が強く独りよがりで甘えん坊で内向的」。武蔵は「受け身を取ることが大嫌い」とのこと。褒めているのかけなしているのかよくわからないが、きつとそうなのだろう。

他にも、小橋の「かつたる」くて「へなちよこ」なジャイアントスイング批判や、「プロレス最強」とは「思い上がりもはなはだしい」。強さを証明したいなら「相手の土俵で闘い、そして勝て」という異種格闘技批判など、とにかく手当たり次第に手厳しく断罪。

やはり馳は言葉でもプロレスでできるナイスガイだとつくづく痛感させてくれるのだった。

天地に愧じず

(天龍源一郎/ビレッジセンター出版局)



自ら「選手は一流、団体は二流、ギャラは三流」と語る天龍三冊目の単行本。原稿執筆&インタビュは菊池孝先生と小佐野編集長が手掛けているから、ゴング読者にはたまらないはず。要するに、良くも悪くも徹底してオーソドックスな作りは、まさに天龍らしいと言えるだろう。なかなか読む気にはさせないが、実際に読んでみるとそれなりに楽しめる。きつと天龍イズムなのである。

プロレスラーをめざして夢を勝ちとる方法

(ミスター高橋/三書房)



ピーターことミスター高橋による新日入門のための完全な実用書(当然、トレーニングにはピーターパワーをオススメしている)。

なぜか入門心得に堂々と

「喫煙は一人前になつてから」が入っていたり、新年会は「十次会を限度とし、最後まで全員付き合う事。当日は無礼講とする」と最初から勝手に決められていたりするのは、どうこう言っても新日はやはり凄い団体だと痛感させてくれることだろう。

ついでに貴重な選手エピソードも豊富で、南海龍は「呑むと暴れる悪癖はついに直らず、解雇してサモアへ追い返し」たことや、「西村選手は温泉場から銭湯まで」のマニアだという非常にどうでもいいことがわかるのも、これからプロレス入門を目指すキッズファイトーたちには非常にありがたいはずなのである。

心に残るプロレス名勝負

(ジョー横口 経緯社)

ハッキリ言って、本の中心となつてい

心に残るプロレス名勝負



「ジョーが語る名勝負」自体はイマイチなのだが、後半にひっそり掲載されている自伝部分が文句なし。ジョーの魅力大爆発なのである。

馬場に「下手なレスラーよりよっぽど受け身がうまい」と絶賛されたほど素晴らしいパンプで「失神レフェリー」の名を欲しいままにしてきたジョー兄(あしたのジョー)。

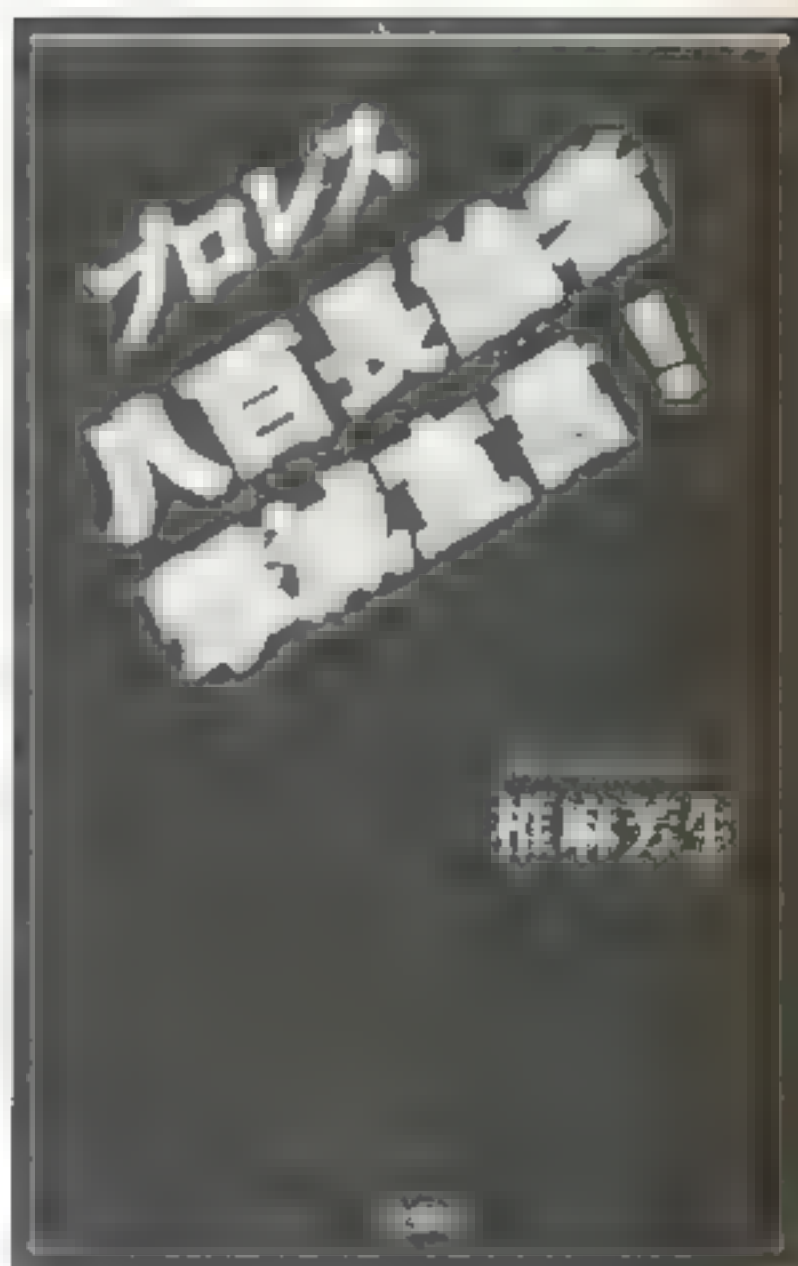
戦時中には軍需工場勤務をサボって敵性音楽とされていたジャズを聞き漁り、プロレス入りすれば両親に勘当され、水商売を始めれば失敗したりという知られざる波瀾の人生が、短いページ数にとことん凝縮されまくっているのである(映画出演時のスチールも収録)。

中でも最大のヒットは、ジョーのヘアスタイルの秘密である。当時、山本小鉄もジョーもスキンヘッドなので、レフェリーは髪の毛があつたらいけないものなのかもボクは思つたほどなのだが、真実は違つた。アメリカ水俣を決めてNWAのプロモーターからもレフェリーとして内定を取り付けた矢先に全日へと誘われてしまい、やむなく「日本流のお詫びの印」として頭を丸めたのだ！ 要するに、浮気が発覚して丸坊主になつた猪木と似たようなものだったわけである。

プロレス八百長論者撃滅宣言!

(権藤孝生 文芸社)

主張したいことはわからないでもないんだが、ひたすら読みづらさばかりを追及したかのような文章で、図版も使わずに作り上げて



しまった謎まみれの一冊。筆者の想像に基づく様々な例文を並べていき、最後には「プロレスラーは喧嘩に弱くたって一向に構わん」「レスラーは誰もがプロレスを真剣にやっている！ だからプロレスは真剣勝負だ！」「まずは隣の八百長論者を論破せよ！これは戦争だ！ 一人一殺だ！」などとすっかり興奮して、氣にまぐしたてるが、これで八百長論者が撃滅できるとも到底思えやしないのであった。

さらにあとがきでは「プロレス漫画の原作の話があれば喜んで引き受けるので、興味を持った編集者の方は是非声をかけていただきたい」などと自分の売り込みまでする始末。

これで果たして彼氏に仕事が依頼されるのか？ 個人的には八百長論者が撃滅できるかどうかよりも、そっちが氣になるのである。

猪木神話の全真相

(猪木神話の全真相) KKベストセラーズ

86年以降の猪木エピソードや「猪木の名言、奇言」などで構成しながらも、著者の思惑とは違う部分で猪木の奇行が大爆発する一冊。

これはボクも全く知らなかったのだが(山口昇に言わせると常識らしい)、猪木は87年に「ブラジルで眼の心霊手術に踏み切った理由」とやらで試合を欠場し、糖尿病時代には「血糖値が致死量にまで達していた」というまでに爆弾を背負い続けてきたらしい。

ついでに怪我のみならず多額の借金まで背



負ってきたことは誰もが御存知だと思うが、それでも「東京プロレスの旗揚げから、ずっと負債を負って、今日に至ってます。完全に至りまして、完全(II寛至)」と呑気にダジャレを連発し続ける猪木。これはボクの持論なのだが、素敵な男はダジャレ好き(例

大山倍達、黒崎健時、金田正一など)だという結論に、完全に至らせていただいた(II寛至)次第である。

もう一人の力道山

(李淳熙 小学館文庫)

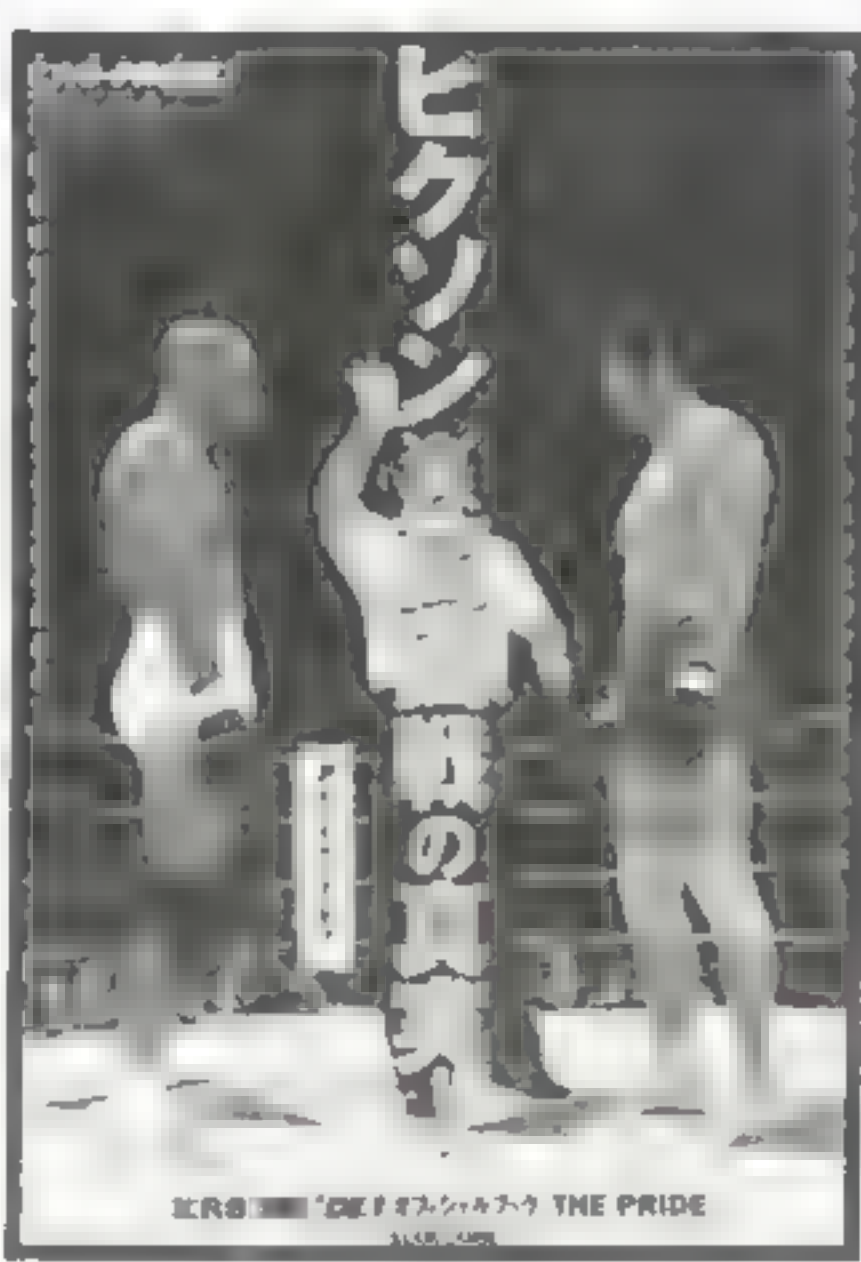


力道山マニアのボクもうならせた傑作ノンフィクションの文庫版。なんと42ページにも

渡る追加原稿では「韓国席を持つ在日同胞」として星野勘太郎も登場し、かつて力道山と同居していた幻の在日朝鮮人美女へのインタビュにまで成功しているのだ。これにはハードカバー版を持っていても買うべきであり、もし持っていないければ絶対に買わなければならぬと断言できる、男の必読書である。

ヒクソン×高田戦の真実！

(SLAM JAM/メディアファクトリー)



島田さんの顔にX印を付けるという、初期パンクらしいビジュアルセンスに悪意を混ぜたような表紙が光るオフィシャルブック。

近藤隆夫君による冒頭の「序章・コラージュ」なる不思議なタイトルの原稿の時点で、「僕の中では終わっていたはずなのに、20世紀は終わっていないかったのか。いや、終わったことは事実なのだ」と、勝手に20世紀を終らせていたりするから非常に強烈だ。

さらにマスコミ報道徹底検証コーナーでは、唯一プロレス誌で高田を全面支持した上でレスラーたちによる結果予想まで掲載した本誌

ハッキリ言って、本の中心となっている

をあえて無視し、ウチ以外のほとんどの雑誌を並べて「高田がヒクソンに挑む……となれば、全国のトップレスラーからの応援メッセージといった記事が掲載されていてもよさそうなものだが、残念ながらプロレスマスコミは今回の一戦に対して、かなり距離を置いてしまったように思える」と臆面もなく書く。

これは以前、オフィシャルブックを書評で叩いたのが原因なのだろうか？ もしそうなら言わせてもらおう。応援できないよ。そして営業妨害だ(ヤスカク調)、と。

アントニオ猪木の証明

(木村光一/アトニ)

諸事情で書店には並べられなかったらしい



「猪木論」(有朋堂)の加筆訂正バージョン。「デビュー以来、馬場が猪木の前を走っていた」と木村光一君に言われると、「いや、そのときジャイアント馬場は走ってない(笑)」と呑気に答えたり、猪木とゴッチのスタイルが違ってきた理由を聞かれると「俺がいい加減だから(笑)」とこれまた呑気に答えたりと、相変わらずゴキゲンなアントニオが満喫できる。

だが、最も衝撃的だったのは「俺が北朝鮮で選挙に出たら絶対当選するのね(笑)」と語るほどに大成功を収めた平和の祭典を開催する3年前まで、力道山を日本人だと信じていたという事実であろう。良くも悪くも、何でも信じ切る男。それが猪木なのである。

のような文章で、国版も使わずに作り上げて

石川雄規の

『闘いの美術館』

あるいは『バチバチが海を渡った日』



子供の頃「ブレイメン」の音楽隊と
いう物語を読んだ覚えがある。

当時はその場所が何処にあるのか知ら
 なかった。ましてや将来自分が訪れる
 なんて思ってもみなかった。私の盟友、
 ヒクター・クルーガーからの国際電話で
 “X FIGHT”なる大会をドイツの
 フレーメンで開催するという知らせを受
 けたのは、昨年の9月頃だった。

X・F・I・G・H・T（エクストリーム・フ
 ァイト）というのはピクターが自分でつ
 けた名前です。つまりはバッテリー・スタ
 イルの闘いのことである。

ハトラーツと出会い、パチパチファイ
を体験したピクターがハトラーツスタ

イルをドイツに上陸
させたいと夢を抱き、
自らの手で実現にこ
ぎつけたのだ。11月
に予定されたものが
一度延期になり、あ
らためて企画された
2月の大会が、今回
ようやく実現の運び
となった。

ビクタークルーガ

別名 熱血巨人

2m3cm、135kg、砲臺のとれた体に
優れた運動能力、そして何より熱いハ
ートを持つ大男だ。

彼が初めて来日した頃、暫くの間、我が家に滞在してもらつた。その際、試合のビデオを見ながら、よく酒を飲み交わしたのだが、これがまた話が弾んで、つい深夜に及んでしまふのだった。

彼とは同じ年ということもあり、初めて会った日から妙にウマが合った。全く違ふ國に生まれ育つたのに人生観が似てゐたり、価値観が同じだったりするのには、何だかとても嬉しい。

俺は現在、とりあえず食うには困らない程度の収入はある。だから、普通だ。

たらこんなに遠い場所まで来て、わざわざ新しいスタイルに挑戦する必要なんてないのかもしれない。でも、パトラーツの

タフなファイトは俺がずっと求めていたスタイルなんだ。パトリックはまた小さい団体だけれども、いつか必ず世界に届くはずだ。いや、届かせなければならぬ。ドイツでは今、往来のプロレスに対する熱が下がり始めている。ファンは、

今こそこのスタイルを待ち望んでいるのだ。俺は何度でも日本へ来て技術を学びたい。そしていつかドイツでもバトラーツスタイルを広めたい。プロレスをバ力にする奴らの度肝を抜いてやりたいんだ。その時は力を貸してくれ。」

そう言つて、ピクターはウォッカのグラスを掲げ、我々は、その日は度目の乾杯をした。

1998年2月 成田空港を立ち 私立
は生まれて初めての欧州へと向かった。私
バリを経由し、ドイツのハノーバー行き
の便に乗り継いだ。現地に着くとそこは
迎えに来てくれるはずのピクチャーがない。
スーツケースに腰を降ろしてしばらく途
方に暮れていると、人混みの中からひと
きわ目立つ大男が大意ぎで近づいて来た。
「ツーリスト。向こう側の出口で待って」

「待たせて悪か。なまあ行く。」

我々は久しぶりの再会の固い握手をす
ると、すぐに駐車場に向かった。現地の
時間はPM9:45。彼の家があるブレ
メンまで約2時間かかるらしい。

どうした？ ロングフライトで疲れた
か？

言葉は少なく、た私を氣遣いで、ヒの
ターはハンドルを握りながらそう尋ねた。

「ふや、大丈夫だ。」

「その答えながら、」と、その視線だけで不

ビードメーターを覗き込む私に気づくと、ビクターは事情を察し、

「ウエルカム・トウ・ジャーマン・アウト
ブー・」

そう言つて大声で笑つた。ドイツのア
ウトバークとは、有名な「速度無制限道
路」のことである。

大丈夫 俺のトコタは形は古いがよ
く走るんだ

超えているというのに、更にアクセルを踏み込んだのだった。

「そんなスピードでぶつかったら、日本車は木っ端みじんになるぜ。アウトバーン向きに作ってあるメルセデスとはわけが違うんだから……」たのむよ。ホント。」

「そう心の中でつぶやきながら、ただひたすら無事を祈り続けた二時間であつた。」

翌日はピクターのフィアンセ（婚約者）の家で昼食を御馳走になられた。家族を紹介してもらい、食事となった。食卓に並べ

られたお皿には色々な種類のハムやチーズが乗せられており、それを各自好きなように組み合わせてパンに挟んで食べる。

部屋の壁は白、家具は黒に近い木目の色調。シンブルながら存在感のある、そして頑固さと強い主張を感じさせる色合

いとレイアウトだしはらくドイツ語で話していたピクターが、今度は英語で私に話しかけた。

「トリー」こちらのお母さん（ミセス・ウタ）は実は新聞等で紹介されたりする

古の師なんだ　もし嫌でなかつたら視て
もらおうか？　ほら、人によってはそう

いうのをいやがる人間もいるから

たし、彼女の透視能力に興味をそわれ
占うてもらおう」とに異存などあるはずは

ない。彼女は人を視るだけで、その人の周りに様々なものが見えるのだという。

ウタさんはじつと私を見ながら、「二、三、身
身の回りのことをピタリピタリと言ひ当

て私を驚かした後、こう続けた。

「あなたは将来外国に家を買って、上

う。どこの国か私にはわかりませんが、近くに大量の水を感じます。それから広

ビクターとの闘いが、時を越えて カール・ゴツチの祖国に還つた



彼は現在、とある食料品店に居る。程度の収入はある。だから、普通だ。

「ウエルカム・トゥー・ジャーマン・アウト・パース」

近く、この国が私にはわかりませんが、それから広

い庭、たくさんの緑と背の高い木。家は「階建てで細長い感じだ。後は白い壁に大きな窓が見えます」

私は思い当たる家が「ただけ」であつた。もしこの予言が当たるとしたら、将来、私はゴツチさんの家を買うのだろうか。実は先日、この予言もひょっとして本当に当たるんじゃないかと思える出来事に出くわしたのだ。

4月頃、アメリカ人でバトラーツに留学したという人材が現れるが、その男は受け入れない方がいい。バトラーツの未来に悪い影響を及ぼす。云々

そして彼女は、その男の特徴を救えてくれた。

その時は心当たりはなかった。特に気には留めてなかったけれど、ついこの間、ライターのフミ・サイトウさんにあった時に「このことを思い出した」

トイ君、ところでバトラーツでは留学生とか取ってるの？ 実はちよつとした知り合いで、日本に住み込みでやりた

いてヤツがいるんだけど。私は、フとあのことを思い出してフミさんに聞いてみた。

「フミさん、ちよつと待って。ひょっとしてその男、こんな特徴じゃないですか？」

私が例の予言による男の特徴を詳細かに言うと、フミさんは目を丸くして驚き

うわ、その通りだよ。何それ。うわ、見てホラ、鳥肌立つちやつたよ

その時、ビクターが爆りかけに車の中で言った言葉が、より真実味を帯びて心の中に甦った。

俺も最初は信じちゃいなかった。たけど

彼女の言葉はやたらに当たるとも。もちろん、留学生の話は今回は見送った。フミさんもそれには大賛成だった。

さて、滞在3日目、大会当日がやってくる。プレイメン郊外の巨大な老舗デパート「ALASIN」の半分を使つての興行だ。プロモーターであるビクターの苦勞の甲斐あつて会場は600人近い入りで超満員。会場は、地元の英雄ビクターの旗揚げと「X-FIGHT」への期待で、すでに興奮状態だ。入場せしモノを終え、あとはビクターとの一騎打ちに臨むのみだ。

リングアナに呼び込まれ、先にリングの中に入った。リングが狭くて堅い。

これではビクター・ボムをくらつたら一巻の終わりで、戦線が走る。大歓声に包まれてビクターが登場してきた。極度の興奮のせいか、ビクターは狂気に近いほどの闘志がみなぎっていた。そして私の闘魂も、ドも、一気に最高潮に達した。

闘いは延長含み、18分のド口。決着はつかなかったものの、2人のバチバチファイトにプレイメンの観衆は大歓声と拍手で答えてくれた。

カール・ゴツチに導かれた石川雄規の情念と、バトラーツに導かれたビクターの情熱が日本で出会い、その2人の闘いが時を越えて、カール・ゴツチの祖国に還つた瞬間であつた。

日本に帰る。しばらくすると、ビクターから丁寧なお礼の葉書が届いた。熱血巨人は実はとてもマメな「几帳面巨人」でもあるのだ。

格闘探偵団バトラーツ 石川雄規

不世出の天才・マッソ界に降臨!!

虚構と現実がクロスする
 壮大な格闘口マン

本格格闘プロレス小説



真樹日佐夫
 コラージュ・通須李伊

無比人

(22)

カンタス航空のジャンボジェット機は、白々明けの雲海のなかを、路オーストラリアをめざし暴進していた。

ビジネススクラスのスペースの最前部に見られるスクリーンによれば、高度一万メートル、時速九百キロ、機外の温度はマイナス四十度、そしてすでに六千キロ余りを飛んでいるのだ。

成田からシドニーまでの所要時間は九時間半とのこと、この機が発ったのが前日の二十時三十分、時は二時間あり現地時刻でいうと八時到着の予定であった。

千堂は、前から二列目の窓側に席を占めており、いくたびかの微眠から覚めた頭を左右に小さく振ってみる。晚餐の折にビールとブラディマリーと赤ワインをチャンポンに飲んだのがいけなかったか、量はさほどでないにもかかわらず、脳の深いところに鈍痛が感じられた。

隣では真澄が毛布を胸まで掛け、アイマスクに耳栓もしてかすかな寝息をたてている。おちよほ口の口許が弛み加減のまま、時折微細な動きを見せるのが、どうかすると千堂を誘っているようにも受け取れた。

頭痛は散じるふうもない。ひとまず眠るのを見合わせると、千堂はボタンを押してスチュワーデス呼び、ブランデーを運ばせた。迎え酒こそ二日酔いの妙薬というが、

「前号までのあらすじ」

天性の格闘センスをプロレス雑誌の編集長・千堂に見出されて、プロレス入りした万無比人――。

セメントを含め連戦連勝を続けた無比人。プロレス界の先行きを真剣に考え始めた無比人は、新たな対戦相手として、柔道からマッソ界へと転身した小川直也の名を挙げた。そして猪木、佐山の協力もあり、小川と無比人の公開スパーリングが決定した。

開始を告げるゴングが鳴った――。

ひとくち口に含んでゆっくり喉元を通過させたら、もうそれだけで痛みも軽快したような気がしてくるから不思議だった。

新日本プロレスの道場で無比人と小川直也の公開スパーが行われて、ケリ半、後にしてきた日本は間もなく桜の季節を迎えるが、これから向かうオーストラリアでは夏が過ぎ初秋の候だという。千堂にはシドニーは初めてで、まだ見ぬ南半球最大の都市へあれこれ思いを馳せつつ、アルコールの力を借り改めて眠気がさすのを待った。

公開スパーが開始されて少しして、いつの間にも現れたか猪木と佐山も記者たちがかたまる後方に肩を並べていることに千堂は気づいた。二人して奥にいてゴングを聞いたものか。目が合うと猪木は会釈し、佐山の方はいたずらっぽくウインクをしてみせた。

異種格闘技戦スタイルによるスパーリン

グは、いきなり無比人がドロップキックを敢行して火蓋が切られた。

助走なしの割には蹴り足がよく伸びて、高さも申し分なく、虚を衝かれた格好で小川はもろに胸に浴び転倒。しかし苦笑いしながら、じきに起った。

リング中央にて再度相対峙する両者を千堂は注視し、あの至近距離からのキック、発で四十キロほども体重差のある小川をとにかく横倒しにしてのけた下半身のバネはやはり天性のもの、と呑み込むように了解するとともに先への期待に心をときめかせた。

互いに相手の左へ左へと足を送りながらの睨み合いを経て、今度は小川が仕掛けた。無比人をほぼ真上から見下ろす位置にある頭がすつと沈んだかと思えるや、稲妻形の動きのうちに大きく踏み込み、右足がマットを掃くようにして足許を刈りにいく。

足払いか、と千堂が視るうち、無比人はこれまた天性としか言いようがない反射神経の冴えを見せ、ジャンプして空を截らせた。それだけに止まらず、垂直跳びから後方宙返りに転じ綺麗に着地を極めたのだ。

安堵の胸を撫で下ろしたのも束の間、小川が空振りした右足に逸早く引きを命じる

一方、左足でさらに踏み込んで掴まえにかかると、と悟り知って肝を刺した。

足払いを跳んでかわすのを見越してのこ、と悟り知って肝を冷やすうちにも、着地

直後のこととて無比人もとつきには逃げが利かぬとみえ、小川の腕のなかに手繰り込まれた。次の瞬間、反り身を見せるその頭ごしに抜き上げるようにして後方へ持っていかれた。

千堂の目にはバックドロップのようであったが、後に知らされたところでは真捨て身といい歴とした柔道の技で、これで小川は無比人を放さずじまいのままマットに横臥した状態にすることに成功。そうして置いて左腕を両手で掻き込み、半身を起こし両股も用いて鎖と肩を殺す――すなわち、角絞めに運んだのであった。

――極まりだね、どうやら。万無比人、立ち上がりの速攻は見事だった。

――あれだけウェイトの差があつちや、もはやどう悪拙いても跳ね返せまい。角絞めは小川の得意技でもあるし。

緊張を解いた様子、の音がそここににして、ほかならぬ千堂自身、小川の右の太腿部によつて鎖に圧力をか

天性としか言いようがない 反射神経の冴えを見せ

けられた無比人の苦悶の表情に、これまた彼の敗けを思わずにはおれなかった。同時に、いまなおどこかでそれを期待している己が内面と、戸惑いつつも向き合えないわけにいかぬようでもあった。

信じ難い光景が、ややあつてリング上に展開された。

カメラを構えた者たちが無比人のギブアップの瞬間を捉えんとしてか、我勝ちにフラッシュを焚きシャッターを切りだすなか、左腕と肩と鎖を殺されたまま横臥を強いられた彼の下肢が徐々に浮き上がり、振じれたような格好ながら小川の頭部へと接近。弧を描いた後に二本の脚の間に鎖を挟んで巻きついたではないか。

両手の塞がっている小川としては引つべがすわけにもいかず、代わりに渾身の力を込めた様子で無比人の腕を引きつけ、肩と鎖を圧迫また圧迫。負けじと無比人もでんぐり返しの逆をいくのにも似て、背を丸め、より深く両脚で鎖を挟んで締め上げる。

上から攻める小川と、下から対抗する無比人と――。静かさのうちに張りつめた刻が流れ、意想外な成行きに声もない報道陣ともども呆気に取られる千堂であったが、不意に佐山が脇を掠め過ぎるのを知り

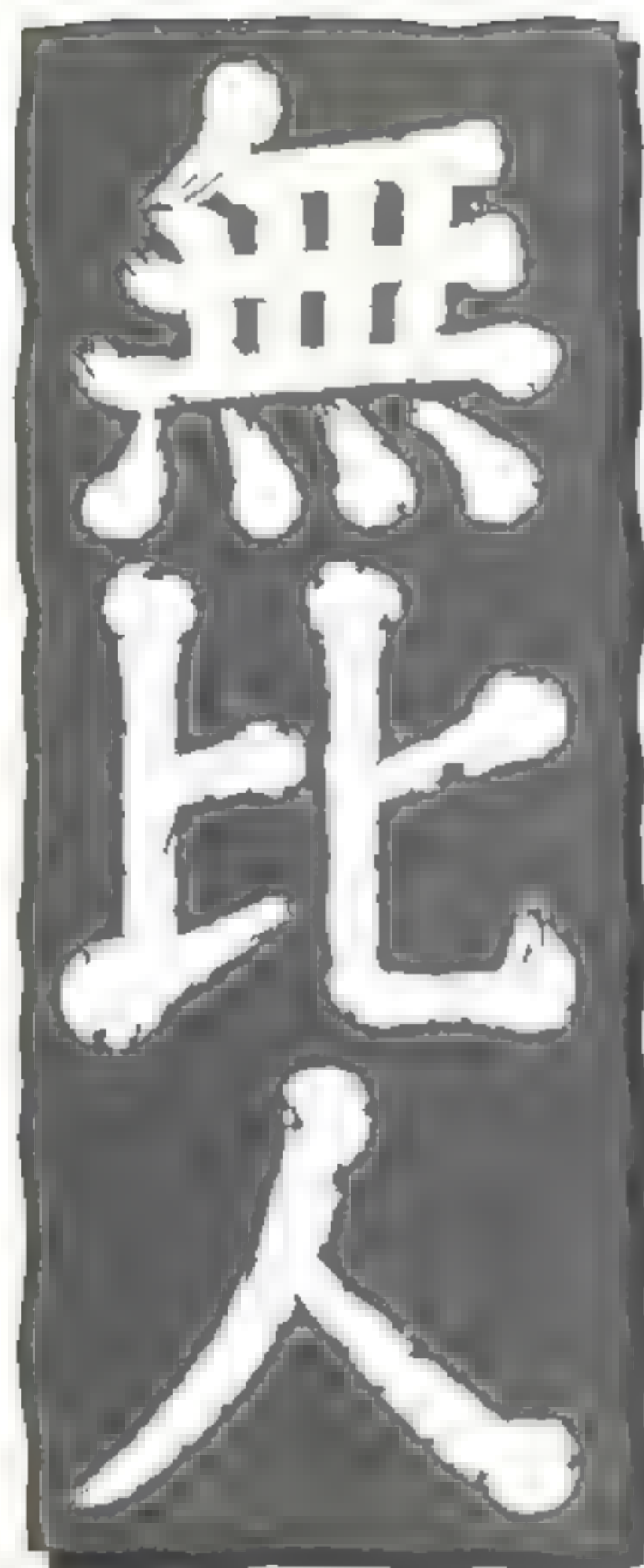
夢から覚めたような気がした。反射的に後ろを見やると、猪木が両者へ難しい表情を向けていた。

佐山はリングへ駆け上がった。交錯する小川の肩と無比人の膝を両手で叩き、放れるように促すに及んで猪木の意を受けてのことなのが遅過ぎながら千堂にも理解された。フライ戦を控えていることでもあり、このまま我慢比べが続いて小川にもダメージのこるようでは、と案じての断と思われた。

二人が身を起すのを待って、佐山は双方の手を取ると仲良く突き上げた。一斉にカメラがそがれた。どちらにも異存はない様子で、申し合わせたようにすっきりした面持ちだった。

かくして公開スパーは勝ち負けなしに終わったが、小川の知名度が物を言つてか格闘技マスコミが千堂も驚いたほど派手ばでしく報じ、その点では無比人のいう異種格闘技戦路線緒戦としては先ず以て納得のいく成果といえた。

その小川が同月十五日、日本武道館での新日本プロレス「ファイティング・スピリット'98」でドン・フライに同じく三角絞めで快勝。これを境に万無比人株はさらに



一段アップした感じがあった。

気をよくしたか無比人は翌週、週に一度の白土興行を終えたところ、千堂を食事に誘い、そこで、

柔道の次なる標的は、空手。

いきなり言い出した。

空手？ 空手との異種格闘技戦が望みということかね

無比人は深く頷いてみせ、

うちの興行でカードを組んでくれてもいいし、こつちから出向いて敵のリングでやっても構わないけど、どうせならアンディ・フグ迎りとやりたいねえ。

フグか。口で言うのはたやすいが、あのクラスとなるとそれ

なりの実績を積んでからでないことには。K-1リングでの顔でもあるし、いきなり持ちかけても話にならないんじゃないか。

——そこをなんとかするのが部長の役回り、違うかい？

『四角いジャングル』社の近くの小料理屋のテーブルで、無比人と一人きりだったが、



そのひとことで千堂としては水見子の存在を強く感じないわけにいかず、そうか、彼女を近づけたのはマッチメーカー等に頼むる報復というより、それを楯に意のままに操ろうとの企みからでは、と謎が、拳に解けた思いがした。

三月に入って間がない晴れた昼下がり、

千堂は無比人を伴って西麻布の星条旗通りにある世界空手道連盟巻道場を訪れた。

(23)

シドニー空港には無比人と水見子が出迎えた。それに現地在住とおぼしい四十年配

の日本人男性。

千堂と貞澄が手荷物の検査をすませて税関を出てきたら、彼らの方で先に見つけて、「ハロー、部長！」

ロビーの人群れのなか、水見子が高声を放ち手を振った。選手団一行と先乗りして二日にしかならぬというのに、すっかり口

焼けし見違うほどだ。

近づくの待って、千堂がそのことを言う。

「失敗しちゃったの。こっちは秋だつていうことでつい油断してたら、なんでもオゾン層に穴の空いているところがあるとかで、紫外線の強さが半端じゃなくて」

と氷見子。八重歯を覗かせて明るく笑うさまは少年のようでもあり、Sの女王さまとして男にも女にも君臨するようにはとても見えない。

暑さのせいもあるのか、千堂は軽い眩暈をおぼえた。

次いで無比人も身を寄せてき、ごく自然に真澄の手からスーツケースを取った。アメリカに長くいたせい、大層スマートに感じられた。

「ねえ、氏家さんも気をつけた方がいいわよ。皮膚痛になる人も多いつていうし」

「有難う。それではさっそく、お帽子を買うことにするわ」

「序でにグラサンも」

「ああ、サングラス そうだねえ」

女二人に挟まれた格好で、千堂としてはなんとも落ち着かなかった

「こちらがプロモーターのタケムラさん。」

うちの千堂営業部長に、氏家さんです」無比人が助け船を出すかのように、男を二人に引き合わせた。

「千堂です。お世話になります」

低頭するのにも真澄も微つた。

「タケムラです、シドニーへようこそ。この時間ですと陽射しもまだそれほどじゃありませんし、いかがでしょう、お疲れでなければホテルへ向かわれる前に少しばかり寄り道して、市内をご案内しますが」

厚意に甘えることにして二人は、無比人たちも一緒に空港ビルの前に駐めてあったタケムラのワゴンへ乗り込んだ。

エリザベス女王の建てたオペラハウス、新宿歌舞伎町にも匹敵するという繁華街キングスクロス、シドニー港、ハイドパークなどを見て回り、正午近くに宿舎であるマリーキュリー・ローソンホテルへ到着。チャイナタウンの裏手で、すでに気温は三十度を超えているとのことであった。

途中でタケムラが連絡したと見え、ロビーには上道館館長の添野以下先発隊全員の顔が揃っていた。

「いらつしやい。皆で中華街へ昼食を摂りに出ようと思つてね 待っているの、チエックインをどうぞ」

添野義二は、かつて

大山倍達率いる極真会館にあって、城西の虎と謳われた剛の者だが、そんなふうにはとても見えない柔和な面影して千堂と真澄を迎え、握手を求めた。

無比人は空手着でリングへ上がった

二十分後、チャイナタウンの店の個室でタケムラも交えテーブルを囲んだところで、

「それではいよいよ明日に迫ったインターナショナル・フルコンタクトカラテトーナメントでの、上道館選手三名と今回プロレス界から特別参加の万無比人くんの健闘を期待し、乾杯といきますか」

添野が音頭を取り、それぞれにグラスをぶつけ合った。

万人収容のシドニー・エンターテインメントセンターで開催される同トーナメントへ無比人が出場の運びとなったのは、彼を連れて訪れた巻道場で千堂の話を聞いた巻が、

実績を積む。正道会館や極真会館のトップクラスと対戦したいとなると、いかにもそれだな、決め手となるのは、

と頷いてみせたことからだ

巻道場首席師範巻久生は元極真会館本部師範代で、大山倍達と義兄弟の契りを結んでいた時期もある。千堂は、プロレス関係のパーティー会場で巻を佐山に紹介されて刺を通じており、無比人に空手との対決の件を言いだされ知恵を借りることを思い立ったのだったが、頷くとすぐ彼ははたと膝を叩いて、

うん、丁度いい

と申されますと。

——この二十一日に98カラテワールドシリーズと銘打って、シドニーで実戦スタイルの国際大会が行われるんだ。オーストラリアは勿論、アメリカやフランスからも強豪が参戦するというし、そこで上位に食い込みでもすれば、対戦交渉もずつとし易からうというもの。

——その大会への出場についてお口添えいただける、ということでしょうか。

同じ連盟下の上道館があるが、そのオーストラリア支部がプロモートに一枚噛んでいるということだし、いまからでも頼めばなんとか融通は利くんじゃないか。添野館長に紹介状を書くから、それを持ってさっそくに訪ねるといい。

巻はその場で一筆認めてくれ、そこから千堂と無比人は所沢の上道館へ回った。結局、添野は三人の日本人選手枠を四名とするよう主催者側と掛け合うことを快諾。一行を引率して先発し、千堂も仕事を徹夜で追い込むと、コアラを見たいと言う真澄を同道し、二日遅れで後を追ったのであった。当日、一回戦の四試合目に無比人は空手着姿でリングへ上がった。

対戦相手はマンソン・ギブソン。

（以下次号）



「迷わず行けよ。行けばわかる」な情報ページ

vol.5 たまに火がつく 全女直営レストラン

いろいろプロレスラーの副業(本業?)のお店を紹介してきたこのコーナー。今回はプロレス界のキング・オブ・副業、全日本女子プロレスに潜入! 副業の失敗が響いて倒産しちゃったけどレストランは大繁盛?

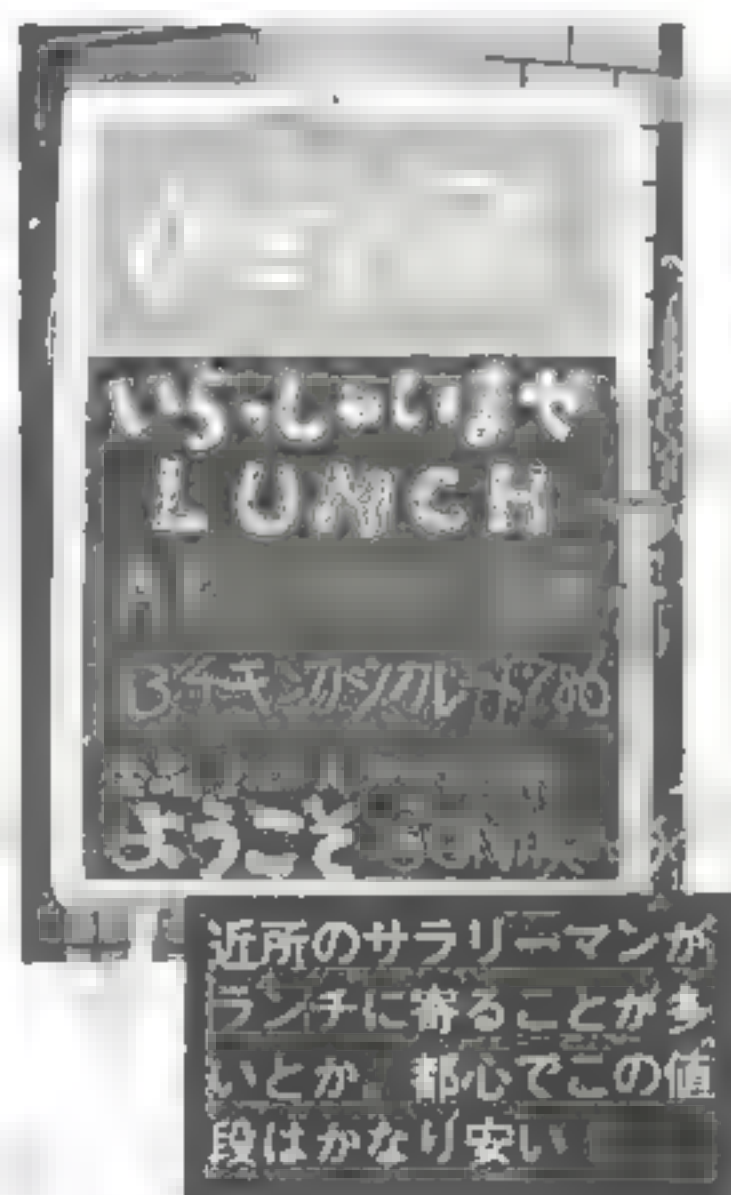
構成=板井ノブ 写真=戸成ぶつろう



外見はホロイが、SUN族の中はロブハウス風のきれいな内装。40席程の大きさはあるが、正午から1時は殺人的な忙しさになるそう。



内装にマッチした見事なインテリア。全女印のテーブルなどもあり、かなり粋である。



近所のサラリーマンがランチに寄ることが多いとか。都心でこの値段はかなり安い。



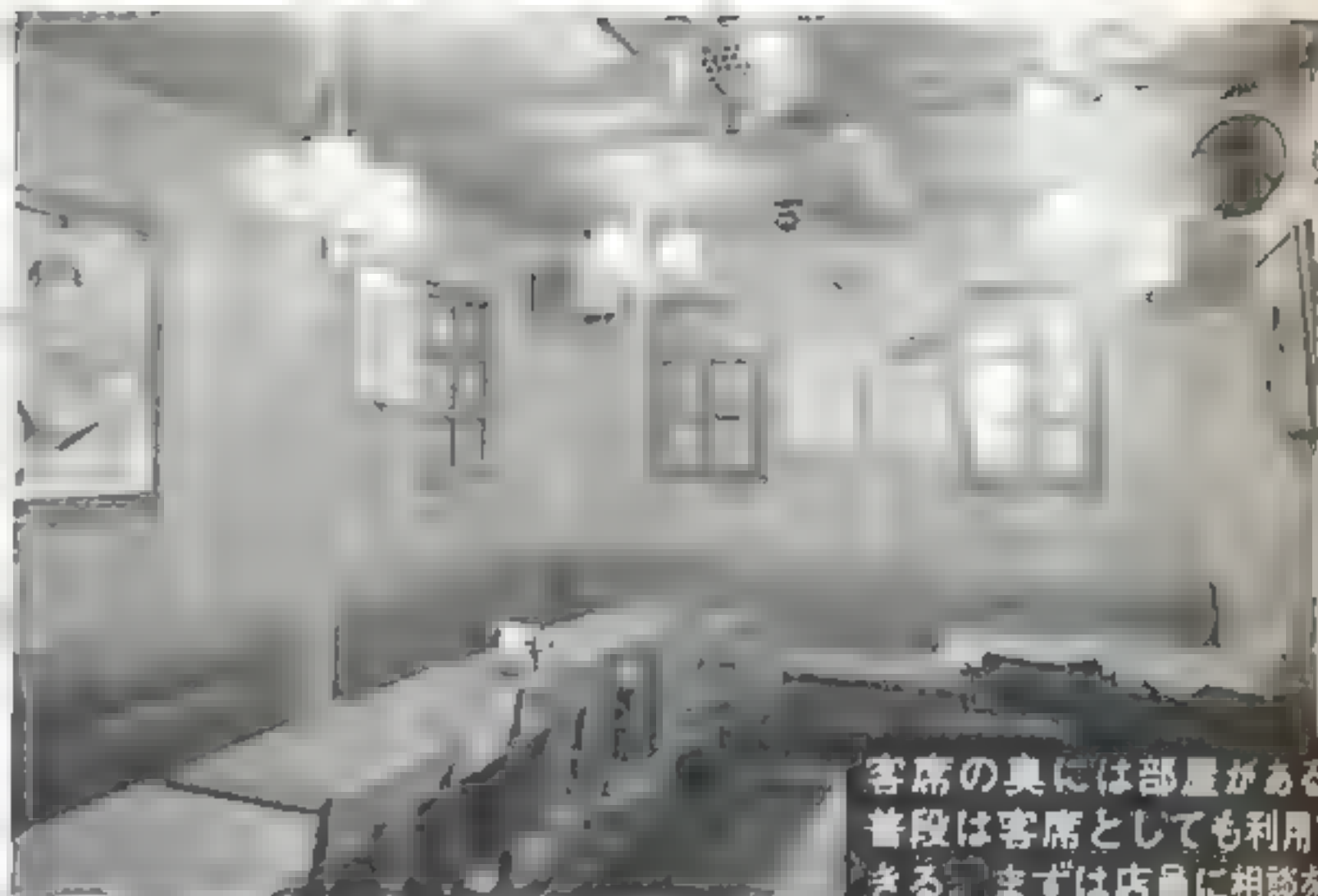
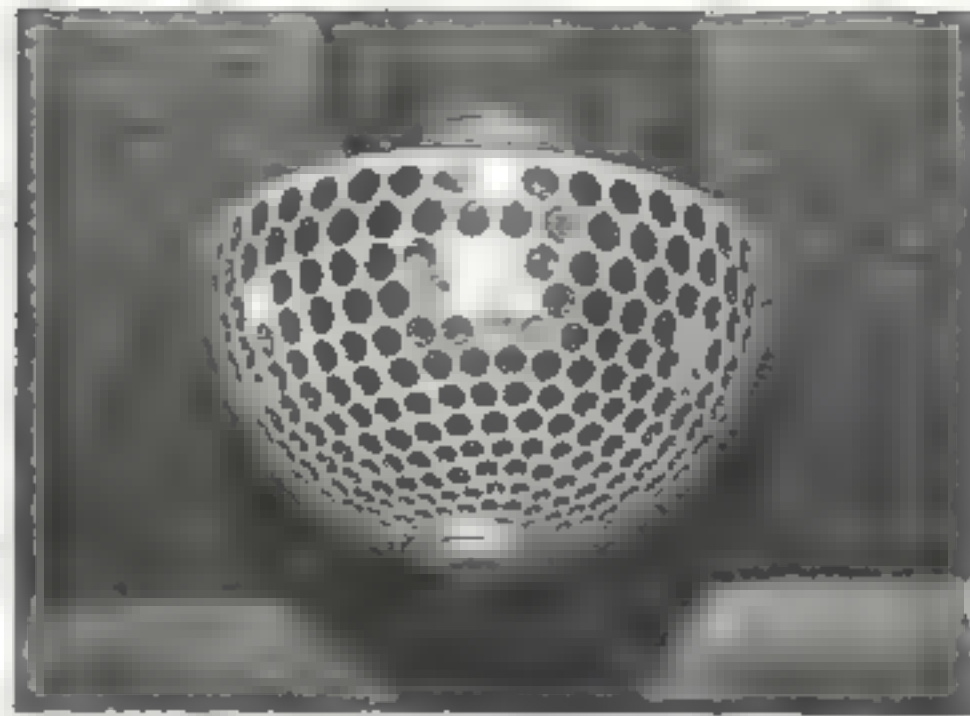
倒産してもまたまた儲かな全女事務所。かつては多くの選手を抱える会社だったが、最近では多くの借金を抱えてしまっている。

今回のミステリーーツ
アーはひと味違う。全女の倉庫に入る許可が出たのだ。しかも、広報の今井さんによれば、倉庫は「ほとんどジャングル状態」だとか。創立30周年の老舗だけに、どんなお宝が出てくるか、まさにミステリー!

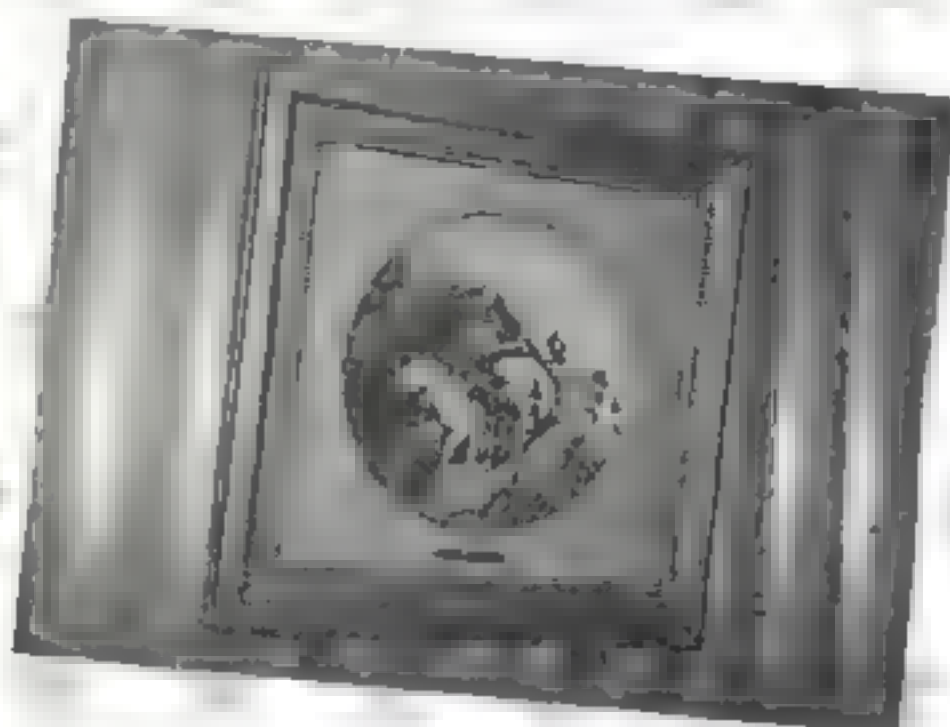
まずは、全女道場の真上にあるレストランSUN族を訪ねた。ここは昭和63年のオープン以来、10年そこそこの歴史の中で何度もボヤを起し、そのたびに松永会長が「これで全女にも火がついたな、ガハハハ」と笑っているのは、すっかりお馴染みである。聞けば「厨房を火で煮るとボヤになっちゃうんです。まあ、消毒をやるでるのが会長とか危険人物ばっかりで、かちどきのこと、そんな消毒方法があつたのか」とにかく素朴な店であることには間違いないさ。そうだと、もちろん、いいところだ。で、たくさんある。ここは都心の割には格安で定食が食べられるのが魅力。日替わり定食が650円だ。最近の新メニューとして、松永会長が羅漢果ラーメンに次いで編み出した「チキンカツカレー」が780円。が人気だとか。

奥にはイベントスペースがあるのだが、そこでは謎のインテリアが目玉を引く。写真を見ても、ええはわかるだろうが、男の欲望にさりげなく直結した小物の数々は、すべて松永兄弟の海外旅行のお土産だとか。なにがなんだか、節操のないお土産だ。

店では人手不足を補うために、フロントまでもがバイトに駆り出され、忙しいときには焼きソバでお馴染みの松永会長までも



客席の奥には部屋がある。普段は客席としても利用できる。まずは店員に相談を。

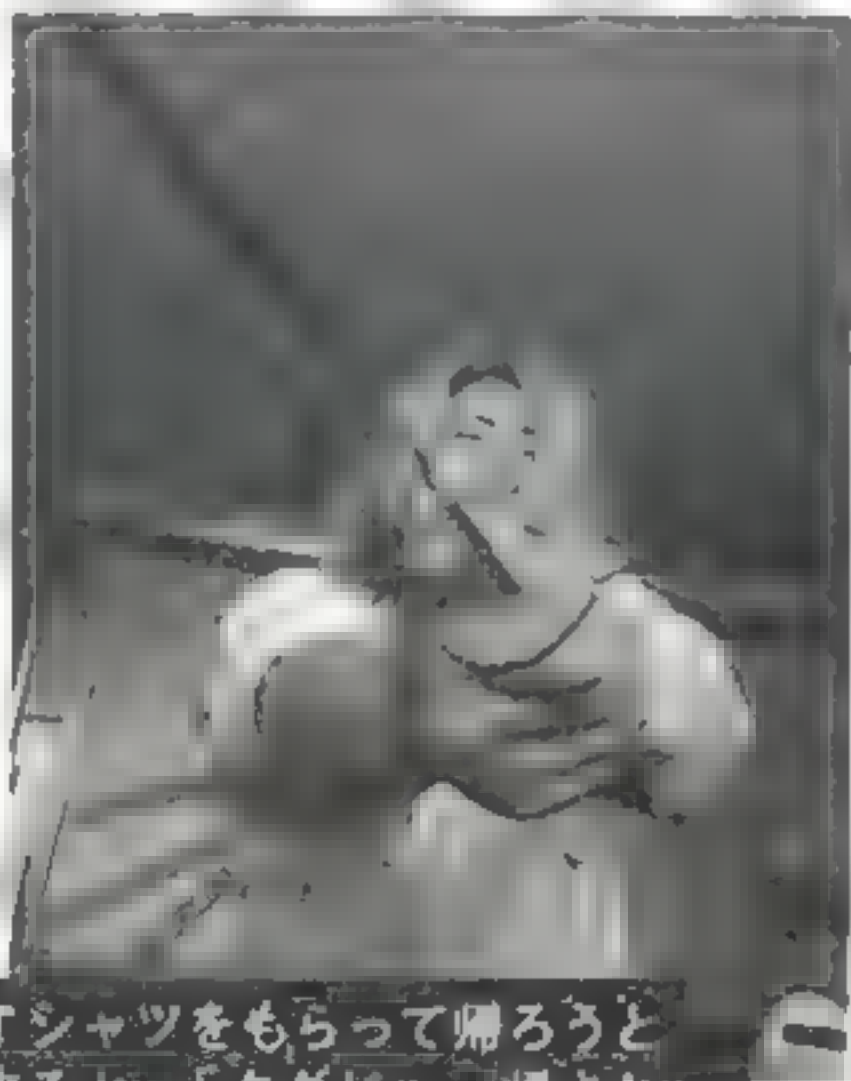


この部屋はイベントスペースとしても使われている。もちろんカラオケもパジャマも揃っている。

この奥の部屋。実際こざいなのだが、よく見るとかなりデタラメなインテリアである。聞けば、すべて会長のお土産だとか。ミラーボールと銃と巨根……節操はないが、溢れんばかりの夢と欲望のカゲツといった趣で実には粋である。



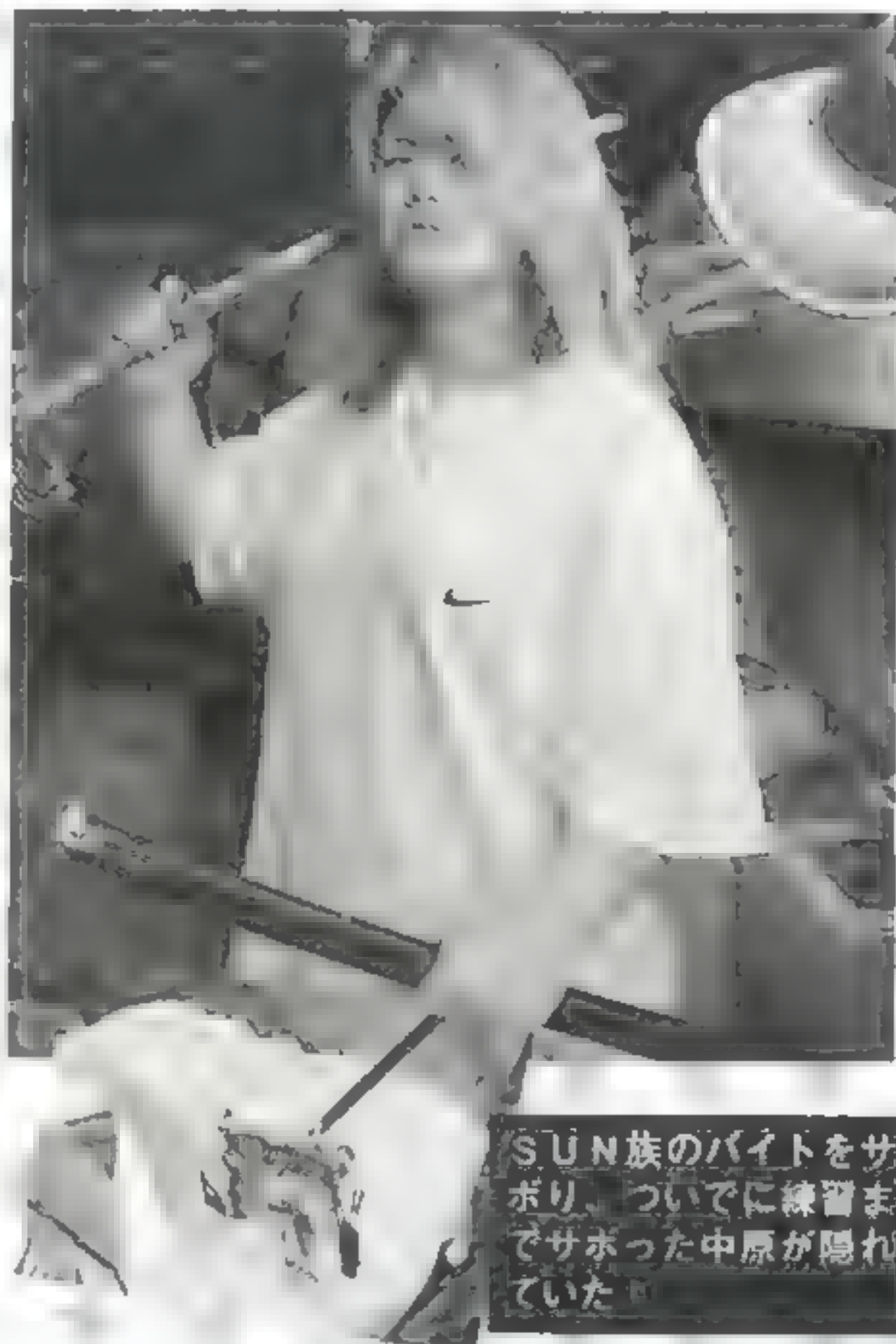
遂に全女のジャングル倉庫に潜入!



Tシャツをもらって帰ろうとすると、「タダじゃ、帰さねえ!」とどこまでも殴られた。

ア ク セ ス

【住所】 東京都目黒区下目黒2-17-17
【営業時間】 11:00~16:00ぐらい
【主なメニュー】
・カルピ井 500円
・日替わり定食 650円~
・チキンカツカレー 780円
※全品にライス、スープ、ドリンク付
きてこの値段。とにかく安い。



SUN族のバイトをサボり、ついでに練習までサボった中原が隠れていた。



創立30周年の老舗の倉庫に潜入。極悪、クラッシュ、ドレーパー、マッハなど歴史的に埋もれているはずだ。

しかし、倉庫は平成もののみ。中でも最も浮世離れしていたのは豊田真奈美のケツTシャツ。

が買入りするそうだが、練習生や若手もバイトをしているのだから、この日は見当たらなかったのはなぜか? それはこの日のバイト担当が極悪新人・中原だから。当然のようにサボるようだ。

さて、SUN族を離れ、我々はついに倉庫に潜入。確かにグッズが無造作に置かれている。しかし、どこを見ても平成グッズしか見当たらない。極悪同盟、クラッシュ、ましてやマッハのグッズなどは影も形もない。そんな中、もの凄いものを発見してしまっただけ。豊田真奈美のケツTシャツである。この浮世離れしまくったグッズを目の前に我々が絶句していると、突然日本刀がエッジに突き刺さった。

よく見れば中原ではないか。練習とバイトをサボって、倉庫でなにをしていたのか? 聞けば「凶器を探してたんだよ」とのこと。さすがZAPの1員、新生全女のゆるま湯体制に背を向け、自主トレ(凶器漁り)に余念がない。倉庫で拾った日本刀を試したいのか、せっかく発掘した正規軍グッズをグリグリとえぐり始めた。何てこった、ひどいよ! すると今度は「うるせえ!」とばかりにこたま殴られてしまった。が、なんとかがい力した豊田真奈美だけは死守したので、これを読者プレゼントで提供します! (詳しくはP140を参照)

さて、この全日本女子プロレス事務所では、選手のグッズの販売しているらしいので、食事のついでに寄ってみるのもいいかもしれない。あなたが行った日に、SUN族でホヤが出ないことを祈りつつ……

バでお馴染みの松永会長までも

POST CARD

1510051

ハガキ道場

渋谷区千駄ヶ谷
3-11-3-702
(株)ダブルクロス

ハガキファイターを 育てたい……



ハガキ道場
SAKAI NOBU

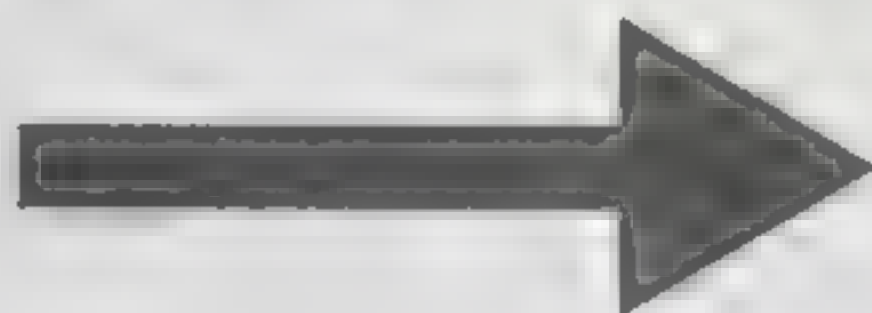


面白いハガキ職人に憧れ、面白くなりたいと思
いハガキ職人＝ハガキファイターになりました。
なぜなら憧れる存在がいたからです。野球やサ
ッカーは子供達がマスコミを通じて触れる機会
が多い。しかし、雑誌の投稿はそういう機会が
少ない。ボクはハガキファイターとしてたくさ
んの夢をもらったり、夢が叶ったりしてきました。だ
からこそ、そんな素晴らしい世界を知ってもらい
たい。それには優秀な人材を作っていかなければ
後世に引き継がれていなくなります。だからこ
そあらゆる雑誌に通用するハガキファイターを
創っていきたいのです。

代表＝SAKAI NOBU

<ハガキ道場システムチャート>

つまらない



おもしろい

呼称

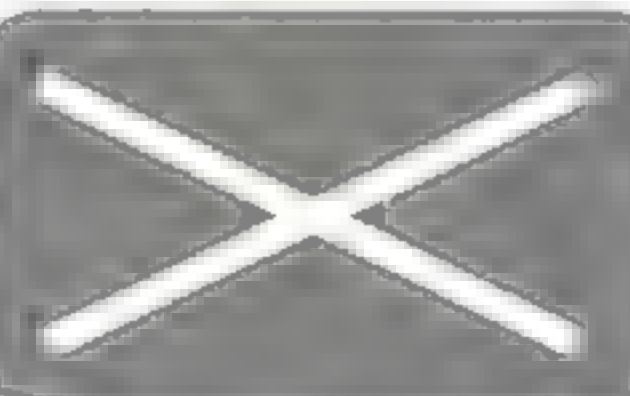
キッズ
ファイターシニア
ファイタープロフェッショナル
ファイター

賞品

そこそこの
粗品けっこうな
粗品かなりの
粗品昇段
資格

20点以上

40点以上



【ルール】

というわけで今回から、私、SAKAI NOBUが道場主を務める投稿コーナーが新発進しました。世界に通用するハガキファイターを育てるべく、道場という形態を取らせてもらいます。当然、ハガキファイターもランク分けします。毎号、面白いハガキを書いてきた人に段位をさしあげます。
●採用されたハガキには、それぞれ1～5点差し上げます。どんどんポイントを取って段位を上げましょう。

★そこそこ面白い人＝キッズ・ファイター

★けっこう面白い人＝シニア・ファイター

★めちゃんこ面白い人＝プロフェッショナル・ファイターとなります。それぞれ当道場でハガキが採用されると

●キッズ・ファイターにはそこそこいい粗品を進呈。

●シニア・ファイターにはけっこういい粗品を進呈。

●プロフェッショナル・ファイターには超豪華粗品を進呈。

じゃ、ボクもこれから、マルコ（・ファス）のところで練習します。桜庭イズムを見習って、ポケモンでもやろうかなって思ってるんですよ。

ハガキ道場

SHIRI NOBU



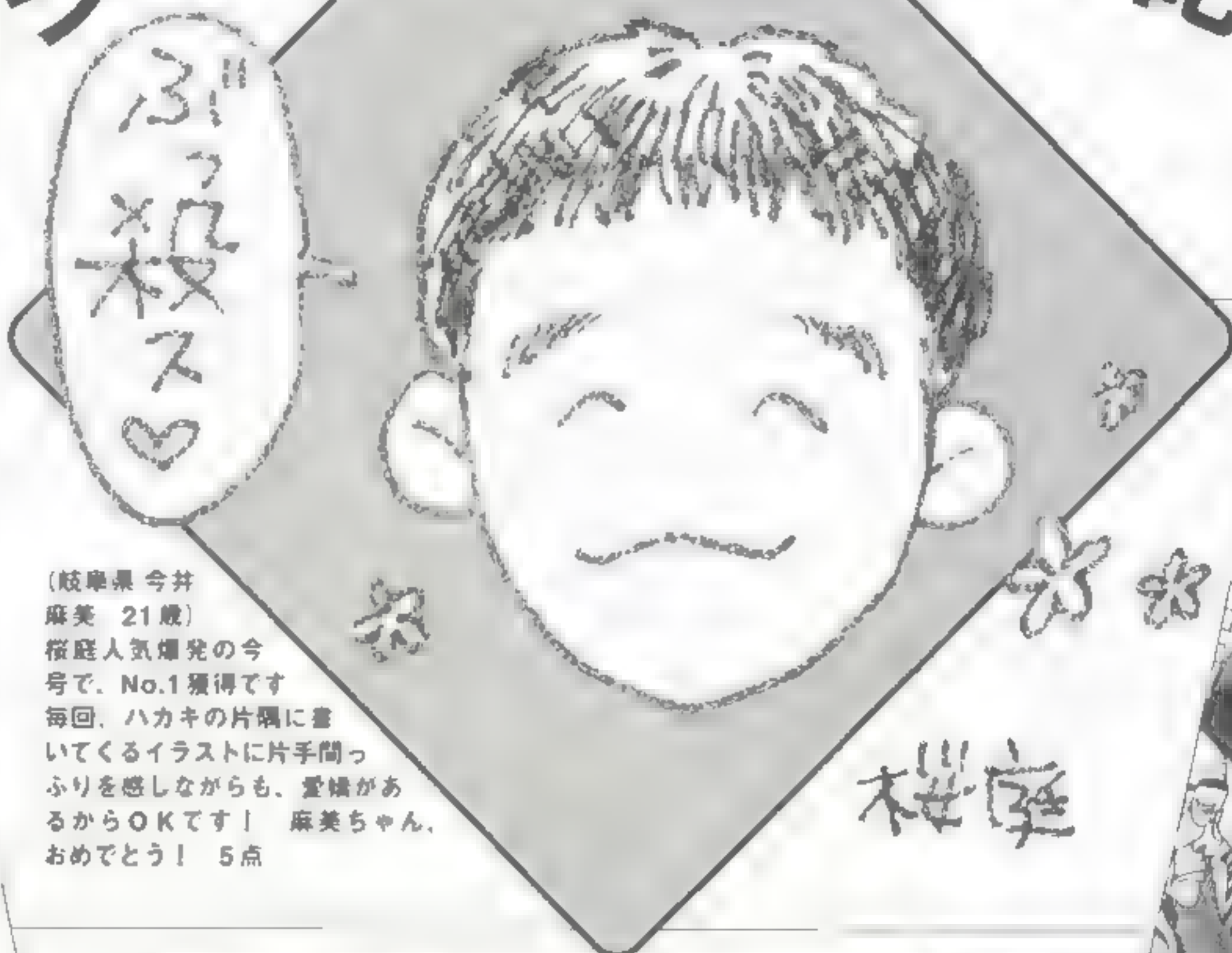
ザ検証 ヒクソン98のチンプさ
いなるアホは30勝くらいで人生終わるん
たろうね
(山口県あまの嶺お前には聞いていたのに……17歳)
■え、将来の進路に悩みのある人、
大蔵官俤よりもヒノグな夢を掴みたい人
はね、ハガキ道場にきて下さい！ 5点

猪木の肉声 魂の叫
びがこま
て感じられるインタビュは他にない
(横浜市 大塚恵美子 31歳)
■素ん晴らしい引退興行でした。い
や、マジで感動しました。今号はそ
の感動をエネルギーに変えて、UFO
を全力で応援します！ 2点

■その時の桜庭の笑顔が顔の裏に浮か
んでます。ステキだなあ、桜庭。こ
ういうエピソードとか、雑誌には決し
て載らないようなちよつといい話を
お待ちしてます。えっ、このネタを
握ってるのは私だから、発表した
ら出所が私だってバレちゃうって？
そんなの全然OK！ ノー問題！ ノ
ー問題！ 3点

桜庭 和志インタビュは面白か
う。Uインター時代に、試合後ファン
の1人から「桜庭さん、松村(邦洋?)
に似てるって言われませんか？」とい
う声が掛かったんです。彼はその時、
仕事の手を止め、にっこり笑って「は
い、よく言われます」と言いました
うーん、なんかよくわからんけど、ス
コイと思って
(札幌市 西尾洋子 29歳)

今号のお絵かき師範



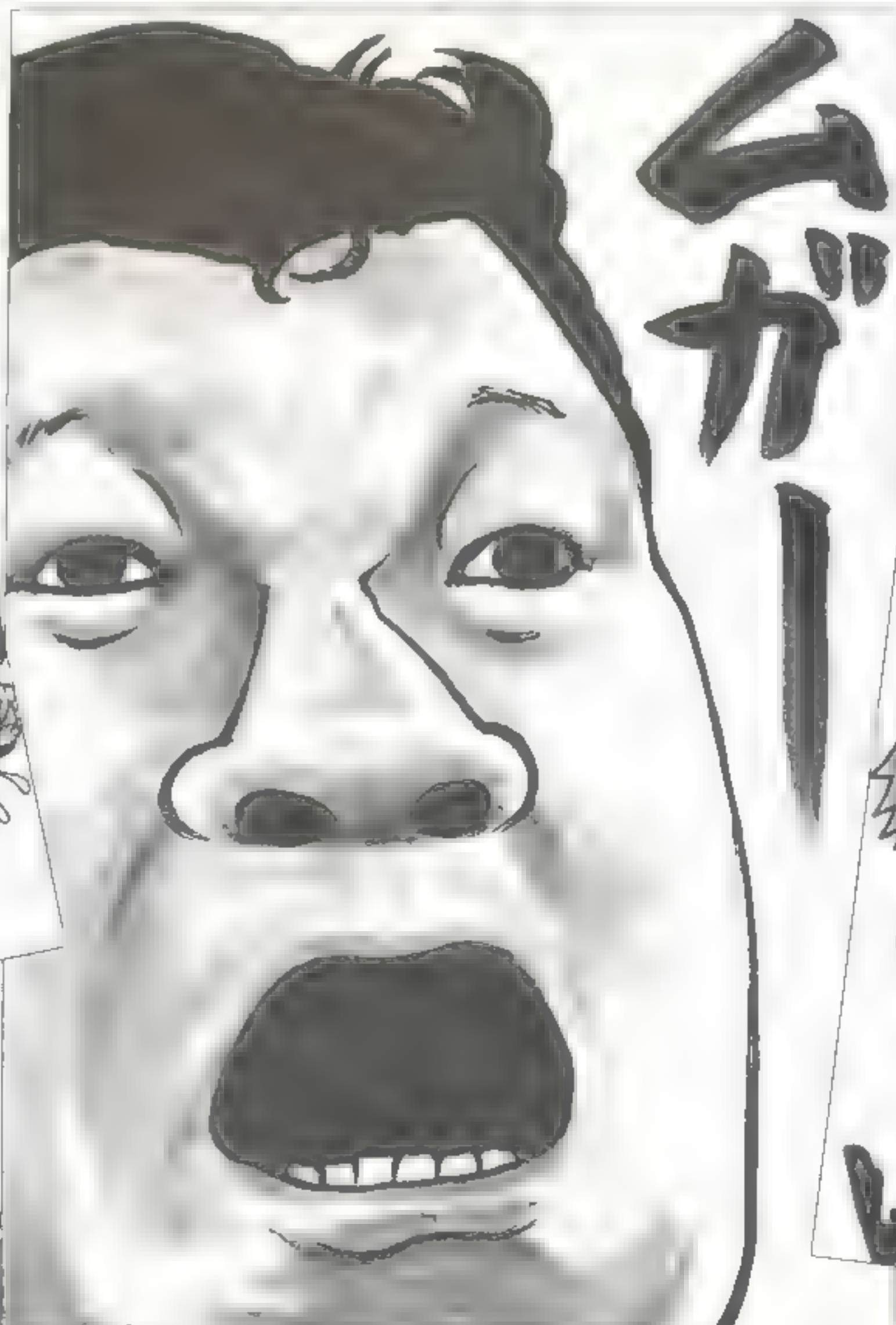
(岐阜県 今井
麻美 21歳)
桜庭人気爆発の今
号で、No.1獲得です
毎回、ハガキの片隅に書
いてくるイラストに片手間っ
ふりを感じながらも、愛嬌があ
るからOKです！ 麻美ちゃん、
おめでとう！ 5点

村浜 インタビュは言ってるこ
とが正しく、面白いっす
(江戸川区 西村陽介 21歳)
■モノを正直に言う選手です。一部で
反感は買ってますが、本誌読者のには
村浜とエンセンが予想を遥かに上回る
大好評でした。 1点



(帯広市 サル・サ・マン 23歳)
独特のタッチと作り込んだ設定で、これから
旋風を巻き起こしてくれそうなサル ま、ホ
クもサクを見習って、いい加減にやろうかな。
と 5点

(埼玉県 中川雅博 20歳)
このハガキ道場ではブッチきりの強さを発
揮しような中川。人選の時点で勝ちです
計10点



UFC 王者
桜庭 和志



(帯広市 サル・サ・マン 23歳)
サルの桜庭イラスト2連発はとちらもいい出来た！ ハガキ
道場ではどんなイラストでもガンガン受け付けます！ 4点

日明 兄さんの人生相談は、ド
リアン助川よりも感動し
た。
(愛知県 栗野幸次 29歳)

■ドリアンと日明兄さんを比べちゃい
かんです。「週刊プレイボーイ」の松
山千春人生相談はすごいけど。 5点

■この意見もあつたりして、どん
どん論争すりやあいんです！ 1点

元気 そうなカタブツ君を見てち
よつとうれしく思った自分
に気付き、焼身自殺しそうになりまし
た。
(千葉県 武田いつみ 17歳)

■そんないずみちゃんの期待を裏切ら
ず、今号も出てます。自殺に
走る青少年もね、ハガキ道場でい
い汗かいて！ ノー問題！ 5点

★カウントアップ・グルーヴ ★激突版 ★好きな＆嫌いな関係者 ★ランキングが決定!?

ついに猪木が曖昧なカウント・アップに
終止符を打って引退しましたが、このコー
ナーも猪木から自立して闘魂のかけらを胸
に抱いて続けていきます。

さて、前号で募集したテーマは井上貴子
公認FC「TAKAKO PANIC」に
勝手に敬意を表して勝手におっけいしてし
まった非常に勝手な「ラジカル版好きな関
係者＆嫌いな関係者ランキング」でした。

しかし、その「TAKAKO PANIC」
に対して、どこの方が訴訟しようとして
いる様子。今回のランキングはそのまま
載せるとシャレがシャレにならなくなりそ
うなので、シャレになりました。ややこしいこと書い
てますが、要するにクイズです。ゴチャゴ
チャ言わんと、どっちが「好きな関係者」
なのかハッキリさせたらええんや! 正解
を書いて本誌編集部までハガキを送って下
さい。で、結果ですが、とにかく「好き」

「嫌い」の両部門でトップを独走した落武
者・ターザン山本が制圧! 第一線からは
退いたとはいえ、圧倒的なパワーの差を見
せつけました。さすがすぎます。これはま
ったくの一般論ですが、左側は関係者業界
でもビッグネームで知名度のある人が数多
く揃っているから、こっちは「好きな関係
者」だともうんですけどねえ、どうでし
よう? 右の表なんて本誌バカスタツフど
もがランキンしてるし。どう考えても好
かれるわけがないよ、犬殺しとトンマと酒

どっちが「好き」でどっちが「嫌い」でしょうか?
(正解した方には中村カタブツ君の秘蔵書き下ろし原稿を盗みます)

1位 ターザン 35票	1位 ターザン 20票
2位 シッシー 12票	2位 小鉄 15票
2位 ケロちゃん 12票	3位 日昇 13票
4位 ヤマモ 6票	4位 長州 9票
5位 ロッシー 5票	5位 ケロちゃん 8票
5位 ヤスカク 5票	6位 悪い方の健ちゃん 6票
5位 辻アナ 5票	6位 カタブツ 6票
5位 小佐野 5票	6位 のものも 6票
5位 新聞 5票	6位 吉田豪 6票
	6位 ノブ 6票

(愛称&敬称略)

乱だもんね。
さて、次号のカウントアップ・グルー
のテーマですが、投稿リクエストを初採用
してみました。送ってくれたのは東京都の
森一郎太君(22歳)です。
「ベスト・オブ・プロレスファンの芸能人ラ
ンキング」。
要するにプロレスファンであることを公
言したり、プロレスをよく話題にする芸能
人の中で、誰がもっとも理想的なファン像
に近いのかを決定します。例によって例の
如く、1人だけを明記して読者プレゼント
応募のハガキに書いてください。

匿名リサーチ 2000 X X

怪しげなタイトルの新コーナーですが
これは千葉県在住の超読者な女の子
(17歳)のリクエストから生まれまし
た。「これはプロレスに関する、ヒトに
聞けない(いまさら)ことを「紙プロ」
に答えてもらおうというおんぶにだっ
こなぬるま湯に潜水しそうな企画」を
やってほしいということなので、「い
つ、何時、誰のリクエストでも受け
る」がモットーの当ハガキ道場(別
にモットー・柔術とは関係ないです)で
は、全面的に受け入れます。というわ
けで、この人の今さら人に聞けないこ
とというのはコレです!

「Jdって何て
読むんだ?」

読むんだ?

答えは簡単! ジャンヌ・ダルク略し
てジェイ・ディーです! つまりあだ
名みたいなもんです。今号の表紙・
高阪がTKであるように、ジャンヌ・
ダルクはJdなわけです。井上義啓さん
が「編集長であるように、中村カタブ
ツ君がNKであるように、安田雄了
(ヤスカクと呼んでチョンマゲ)さんが
YK(YKC)であるように、ジャン
ヌ・ダルクはJdなわけです。わかつた
かな? というわけで、毎回丁寧さで
はどこにも負けない指導をしますので、
何でも聞いて下さい。別に匿名でも実
名でもいいですよ。



紙のプロレス17号
780円
絶賛発売中!

バックナンバー
巻頭はA・猪木が平塚で開催した
「平和の祭典」を総力特集。巻末で
は藤原組時代のバトラーツ勢が総
登場! 必読!

ミスター・高橋監督作品

HANA-MI



み〜んなよつといでえ〜ッ。たのしく
あそぼーよッ! というわけで今号か
ら更に規模縮小のダジャ専。存続か滅
亡か? まあ、どっちでもいいけど。
しかし! ベテラン塩本、会心のダジ
ヤレがヒット。ダジャ専史上最高傑作
です。パチパチパチパチ!

ダジャリズム専門学校
講師 河ロノブ

ダジャ専

(熊本県 塩本祐介 32歳)

バカ日誌 RADICAL

中村カタブツ君（35歳）が会社をトンスラしてから早半年。会社にボケがなくなっちゃった。前号までの「バカ日誌」はカタブツだけのものではなかったが、今号からはストロング今号！ なんとつってな、ダーツハツハツハツハツ！ というわけでタイトルも「バカ日誌RADICAL」とさせていたたくこととする。ようするに編集日記みたいなものである。

「紙のプロレスRADICAL」は全号読んでるぜ！ という殊勝な読者の方なら先刻承知のことと思うが、義理と人情と人助けが三度のメシより大好きな本誌編集部は、最近読み始めた方のために「中村カタブツ君（35歳）講座」を唐突に開いてみたいと思う。

中村カタブツ君（34歳・当時）—— 無能、ポンコツ、ろくでなし、新弟子以下、トンマ、ボケじじいなど、ありとあらゆる罵倒を浴びせかけられながら本誌編集部に1年3ヶ月在籍した伝説の男である。何をやらせても失敗ばかり、いくつか具体的な失敗を挙げてみよう。30歳過ぎて万引きをし（無意識）、武人・真樹日佐夫先生を怒らせ（無意識）、止まってる車に跳ねられ、



仕事トイレに入ればブツを流さず（もちろん大）、1日3回は居眠りをして、会社の車を5回以上ぶつけ（うち3回は警察沙汰）……。要するに、常人には到底マネのできないトラブルを次々と巻き起こしてきた偉人なのである。そして、昨年の10月25日を最後にNKの風となってしまったのである。

以上がカタブツ原人だった頃の中村カタブツ君（34歳）である。これだけでも嫌になるくらいダメっぷりは伝わったと思うところが、4ヶ月の失踪を経て、前号の入稿期間中、我が社に電撃復帰を果たした中村カタブツ君（35歳）は見違えるほどに



本誌トップスター（右）と未来のスター（左）が夢の競演（何の？）を果たした！

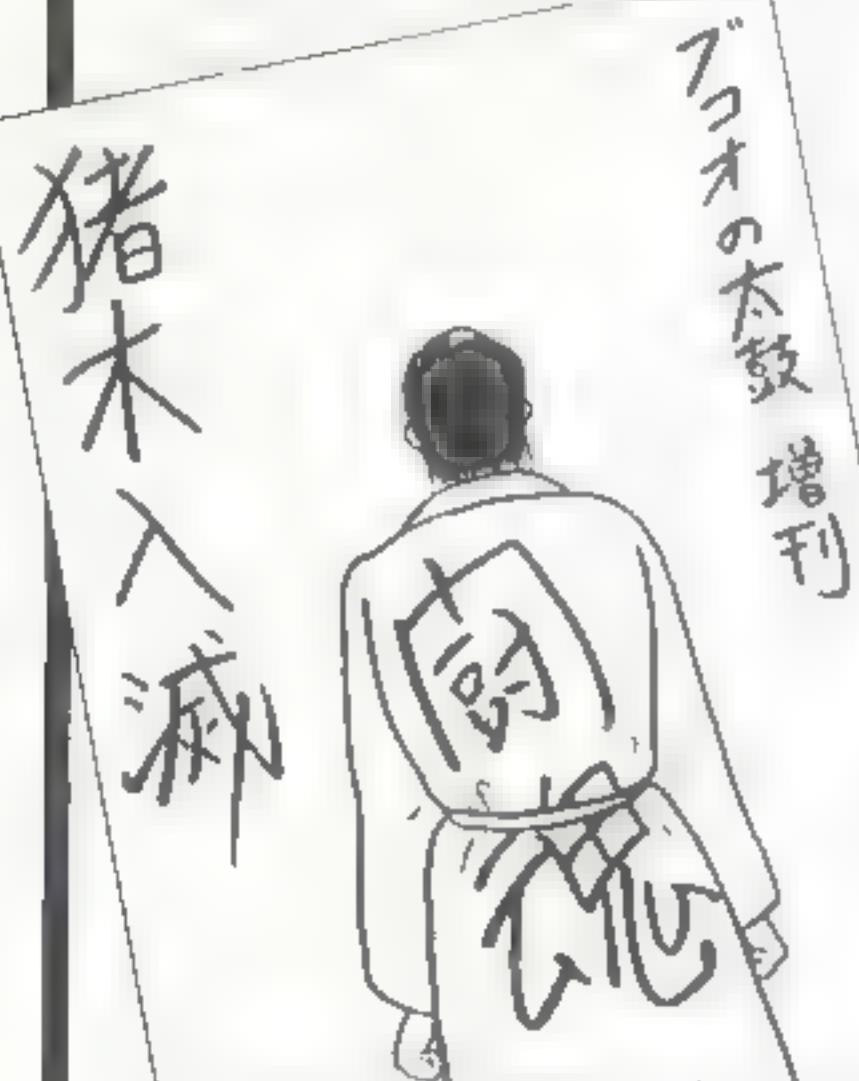
「できるヤツ」に変身していた！ 以前の数倍のスピードで仕事を次々とこなしていくのだ。ポンコツでトンマで無能なカタブツ原人は、スーパーカタブツ星人となって帰ってきたのである。まあ、帰ってきたといっても、入稿時だけの特別参戦、シリーズ後半の大場所だけ参戦するデストロイヤーみたいなものか。では、普段何をしているのか？ じつはコンビニの店員をやっているのだ。しかし、これは世を欺く偽りの姿。その影では、「フルコンタクトKARATE」でライターとして活躍中だ！ カタブツ・フリークはサポートしてあげてくれ！

というわけで、今号からはストロング今号！ ……じゃなくて、本誌編集部の日常的バカっぷりを読者の皆様に幅広く笑っていただくコーナーへとリニューアル！ ……しようとしたのだが、なにぶん急なりリニューアルなのでネタのストックが足りない。ここは未来のスター候補生・松澤チョロQのイカした小咄を披露しよう。

●チョロQの「おつかい成功率」は極端に低い。この日も原稿運搬を頼まれ、「1時間で帰ってきます」と言い残して、チョロQはバイクでおつかいへ。そして40分後……チョロQが戻ってきた。「早いね」チョロQの成長ぶりをみんな喜んでた。が、「バイクが動きませんでした……」。40分間、動かないバイクと格闘していたらしい。動かなくなった原因というの、バイクの所有者である筆者が、使ったこともねえような装置をいじくったから、普段から大物の片鱗をいかになく発揮してくれている。

突然ですが、ここで緊急ニュース！ 衝撃的な情報があった今、飛び込んできた！ 中村カタブツ君（35歳）が、「悪いけど、俺はおちんちんだけは立派だよ」と誰も聞いていないのに、突然豪語しだしたのだ！ 「それも、プロが褒めてくれるんだから、すごいだろ？」と語り、風俗嬢にも「すーいわね、この反り！」と褒められていた模様！ 「さらに俺はテクがあるから、入れさせてもらえんだよ！」と性豪ぶりまでもアピールする始末。フリーになって、よりパワーアップした中村カタブツ君（35歳）も、毎回登場します。「バカ日誌RADICAL」をどうぞ、よろしく。

ブコオの太鼓 増刊



ハガキ道場 番付表

1位	中川雅博	10点
2位	サル・ザ・マン	9点
3位	あの頃お前は輝いていたのに	5点
3位	武田いづみ	5点
3位	栗野幸次	5点
3位	今井麻美	5点

今号から番付表を導入します！ とにかく立派なハガキファイターを目指すんだ！

「あっ、これはチャンコ食えるときに着てましたあ〜」な募集！

ハガキン太改めハガキ道場では、いろんなハガキを募集します

- 本誌へのご意見、ご感想
- 楽しいイラスト
- 匿名リサーチ2000XXに聞きたいこと
- マヌケなダジャレ
- ぜひやってもらいたいカウントアップ・グルーヴのテーマ
- 紹介してほしい同人誌

などを送ってください。ちなみに合言葉の「ノー問題！ ノー問題！」を明記して下さい。宛先は〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702 (株)ダブルクロス「ハガキ道場」係まで

UFO！
なんちゃってな



長い間、本当にお疲れ様でした（でも、また帰ってきてね♡）

Presented by
ブコオの太鼓

プロレス村の外からマット界を撃つページ

突撃!

となりの^のマット界

花くまゆうさく
「リングの汁RADICAL」

雨空トッポライポ
「ニックネームよもやま話」

本誌ビジュアルライターズ
「PRIDE-0」

椎名基樹&せきしろ
「ザ・検証」

書きたい放題

リングの外の

書き倒す!

コラムのページが
驚天動地の新装開店!

懲りない面々が

アン
「アン

又

アン
「アン

猪木vsフ
リ 猪木
フ 猪木
ナ フラ

「何
もまだ見
ぬ書本
」

船本

船本

終了タイ
●船木vs
メント1回
●船木vs
安勝戦 見

パンク

パンク

船本

船本
「船木vs
ト トー

4月22日 9
4月下旬 中
4月29日 W
4月29日 S
4月30日 日
4月30日 月
5月27日 金
5月27日 日
6月5日 前

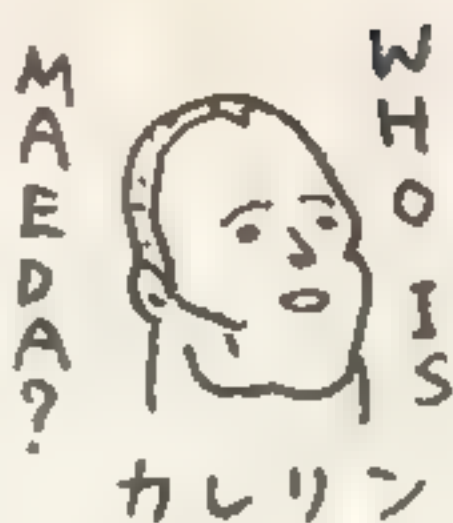
★表

1,000F
個でビ

【通信
住所・日
のつえ
込み下
につき
ビスで

★最新

リングのシナ RADICAL



業界にとって必要ないページ(本人談)

30キロ差といっても、100キロの人と130キロの人が闘う30キロ差と、60キロ台の人と90キロ台の人が闘う30キロ差では、だいぶ意味合いが違ってくると思います。

例えば、ボクシングやキックで60キロ台の人と90キロ台の人が闘うのを想像してみてください。ありえないですよ、まして60キロ台の人が勝つなんて。

ホイラーvs佐野は、とてつもなく凄いことでしたよ。この一戦は、ある意味ヒクソンvs高田より重大な出来事ではないでしょうか。もっと語られるべきなのではないのか。

「本当はプロレスラーは(みんな)強い」との意見を尊重して信じて考えれば、そんな強いプロレスラーに対して、30キロ軽く非力な男が、ボコボコにして勝ったのである。凄いことじゃないですか。「本当に強いプロレスラーは、ほんの一部の人だけ」なら、話は別ですけども……。

そんなプライド2の帰りに、駅前で前田vsアンドレや前田長州顔面事件の裏ビデオを売ってる光景を目にしました。

しかし！ 前田vsアンドレ、前田長州顔面、佐山vsコストロ、猪木vs鈴木みのるなどは、もはや裏ビデオではない。紙プロ読者なら90%の人はとっくに見てるでしょ。逆に見たことない人を探すほうがムズかしいのではないのでしょうか。それほどとっくの昔からベストセラーでしょ、あれは。

いま裏ビデオと言われるのは、ヒクソンvs安生とか、あるのか知らないけどマス大山のアメリカマットでのファイトでしょう。

ヒクソン関係なら、いろいろ見たいのがあります。ウワサで聞いた、「黒帯セミナー」でのヒクソン圧倒的強さ、「昔、レスリング大会に柔術勢が出場したが、レフリングの不公平さにヒクソン激怒。レフリーをブン殴り、みんな会場をブチこわした」などなど。

ヒクソン物でなら、2本見たことあります。1本は、ヒクソンが柔術大会で試合しているのが、引き込み十字で下になって闘っているが画像が悪くてよく見えません。セミナーもあり、20、30人を1人ずつ寝技で片つけていきます。ガードボジションからのヒクソンの攻めが見れます。日本の試合では、まだ1度もガードになっていないので興味深いです。ヒクソンがアキレス腱固めでタップを奪うのもありました。この時、ヒクソンはまだ長髪です。

おじいちゃんのエリオvsヒクソン、エリオvsヒクソンの息子ハクソン(たぶんハクソン、画像悪いのでハッキリ判らない)のスパリングもありました。エリオが、アキレス腱固めでハクソンからタップを奪うオモシロ映像アリ。

もう1本はチャック・ノリスの道場生達にセミナーをするグレイシー一族。場所はラスベガス。アルティメット大会ができる

もう十分



だいぶ前で、まだグレイシーが外国で無名の時である。セミナーの内容は初歩的なことばかりなのであまりたいしたことないが、グレイシー兄弟プラス従兄弟のヘンゾの豪華メンバーです。仕切るのがホリオン、よく喋る。ホイスは今よりもっと細かい。

しかしホリオンがいくら喋っても、この無名のブラジル人達に対し、チャック・ノリス道場生達は半信半疑な感じ。だったら闘ったほうが手っ取り早いとホリオン。その場で希望者と兄弟を打撃アリで闘わせ

これで少しは納得しセミナーを再開するが、まだマウントとガードの仕組みを知らない彼らは手玉を取るようにほんろうされていきます。ちよつとかわいそうになりました。それでもグレイシー達はセミナー終了後、チャックに記念写真を次々とねだり、向こうのメンツも保たれました。めでたしめでたし。

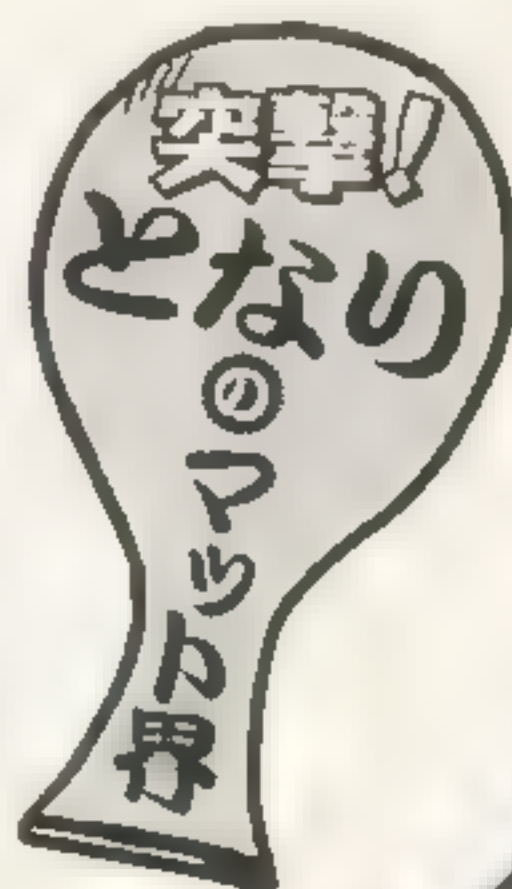
花くまゆうさく■バイオハザード2の豆腐には、まだ会えない。

いので興味深いです。ヒクソンがアキレス腱固めでタップを奪うのもありました。この時、ヒクソンはまだ長髪です。

おじいちゃんのエリオvsヒクソン、エリオvsヒクソンの息子ハクソン(たぶんハクソン、画像悪いのでハッキリ判らない)のスパリングもありました。エリオが、アキレス腱固めでハクソンからタップを奪うオモシロ映像アリ。

もう1本はチャック・ノリスの道場生達にセミナーをするグレイシー一族。場所はラスベガス。アルティメット大会ができる

る。一番手の相手はヒクソン、数十秒でチヨークを取る。二番手はホイラー、これもすぐにチヨーク。三人目もホイラーが秒殺。その後もハウソンやヘンゾが相手をす



ではないのか。

試合では、まだ1度もガードになっていな

の場で希望者と兄弟を打撃アリで闘わせ

の豆腐には、まだ会えない。

雨空トッポ ライポ ニックネーム よもやま話

リミットを守る為に必ずオナニーしてたんだよ。鳥人だけによく飛んだらしいよ。どう、この豆知識？

トッポ ハナっからムダな情報満載でお送りするな!!

ライポ ちょっといい話でした。

トッポ でも、昔のレスラーってピッタリのキャッチフレーズがあつて、カッコいいんだよな。

ライポ そうそう。メキシコの生傷お化けカボチャふみつぶし金髪まだら荒法師とかね。

トッポ お前、キャッチフレーズがゴチャゴチャになつてるよ。それじゃレスラーじゃなくて単なる農場荒しじゃねえかよ。

ライポ そう言えば、今のレスラーはキャッチフレーズついてるのあんまりないよね。

トッポ まあ、理不尽大王とか破壊王とかね。

ライポ 破壊王、石川敏士&剛竜馬。

トッポ 団体破壊してんじやねえか、手厳しいな。

ライポ いっそのこと、今のレスラーに昔のレスラーのキャッチフレーズつけちゃいましょう。

トッポ いいね。じゃあまず、ハリー・レイスの「美獣」。

結構アレクサンダー大塚とか合うかも。

ライポ ああ、米良美一とか水野晴郎とかに気に入られそうな感じはするけど……。

トッポ トホ〇のけたちだね、って唄わせるな!!

ライポ でも、「美獣」と言えば、大黒坊弁慶しかない!! 特技がゲップ100連発だぞ、凄すぎる!!

トッポ 意味が分かんねえよ。しかもメチ

トッポ ありゃ素顔だよ。確かに失踪した

トッポ ありゃ素顔だよ。確かに失踪した



近所の主婦みたいな顔はしてるけど……いいのかわ?

ライポ いいの。次行こ、次。今度は誰?

トッポ スカル・マーフィーの「海坊主」だ。

ライポ これは、角掛留造で決まりでしょ。トッポ 天草海坊主じゃねえのか、どう考えても。

ライポ 相手の前フリが5しかないのを、9まで引き出して4でボケる、これが俺の風車の理論。

トッポ 完全に負けてんじやねえかよ。お前の風車、羽根もぎ取られてるよ。

ライポ 無風地帯の人間風車と呼んで下さい。

トッポ もういいよ。これ以上お前のプロレスオンチに付き合ってるらない。これで最後だぞ。ブルーノ・サンマルチノの「人間発電所」。

ライポ 昔、豊丸のAVのタイトルも「人間発電所」だったんですよ。

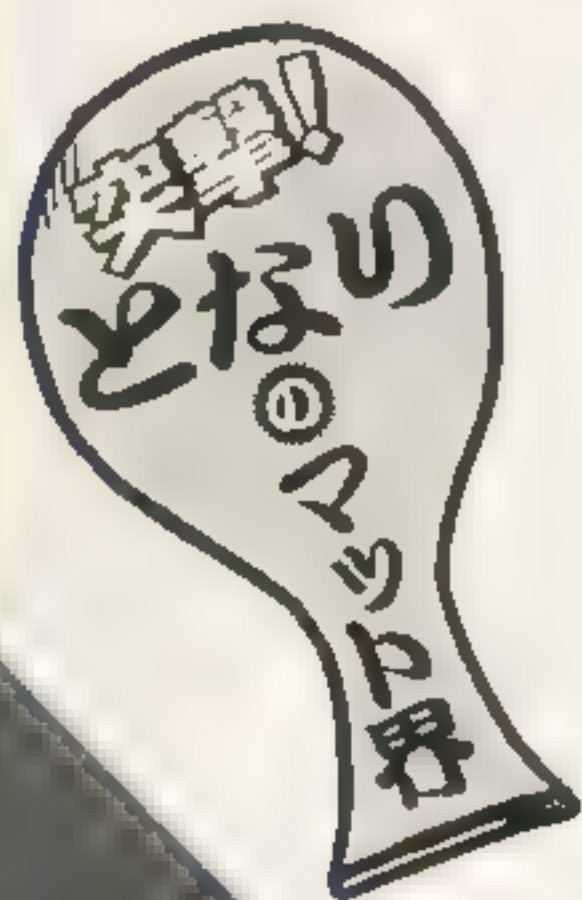
トッポ お前は明らかに漏電してるよ。

ライポ 新しい「人間発電所」は……ダニー・ホッジ!!

トッポ ホッジ? あの人「鳥人」だって言っただろ。

ライポ だって、バスの中でコイてたし。トッポ 「自家発電所」じゃねえかよ。

トッポ 雨空トッポライポ 自称・ストロングスタイルの本格派漫才師。トッポ(左)は昭和のプロレスをこよなく愛す。ライポ(右)はプロレスオンチ。「どーってことあるですよ」「俺はお前のかませ犬だ!!」等、自虐的なセリフが大好きである。



高田と「PRIDEシリーズ」の関係のように、「紙プロ」読者にも活躍の場を与えようじゃないかとの想いで発足したのが「PRIDE-0」 健悟兄ィよろしく、雑誌で、誌面で、プロレスをしてみませんかという事です。そうそう「PRIDE-0」では、アルシオンにならって、掲載者には「紙プロ」認定・読者ライセンスナンバーをもったい振らないで、ジャンジャン発行しま〜す。(チヨロ)

千葉県にお住まいの
中村カタツツ君(35歳)の作品で、
いつつあ〜showた〜いむ

強ければ何をしても許されるというのが、この世の鉄則である以上、弱ければ何をされても致し方ないというのまた鉄則だと思ふんですね、非常に嫌なわけ、たけど、その人生の厳しい掟をまたたくわかっていない男が一人いるわけです

それがshowです

あの物の見えなさ、あの醜さ、どこを取っても、どこに出しても、まったく恥かしい代物であり、どこを切っても醜態な面しか見えない、下劣な金太郎飴があの男なんです。前号のプレス・リポートを読みましたか?

ホントに何をやらせても醜いでしょう。なんでプレス・リポートで自分が「コン格」に叩かれたことの言い訳をするのか、理解できないんですよ、ボクには。「コン格」は、人種や民族に対する偏見とも取られかねない発言をしたとshowに言ってるのですが、なぜ言い訳ができるのか。お前はホントに偏見に満ちた男なんだから、口答えのしようはないと思うんですね。その仕舞には「みなさんも氣をつけましょう」とか書いてるし。

お前一人が氣をつけなければいいことだらけだいたいみなさんとは具体的に誰を指しているのか、はっきり言ってみろ。名指ししたい人間がいるんだつたら、名指しすればいいじゃねえか、と思うんですね。こういう煮え切らない態度が人々の反感を買うというところをそろそろ理解しようよ。

プロレス大賞授賞式について書いたリポートもひどいですね。冒頭で謎の女性を見かけたと書いてあるけれど、結局それが前振りでもなんでもなく、メガレンジャーのピンクの変身前の彼女だったという、ただそれだけ。授賞式がそれほど面白くなかったんだつたら、「メガレンジャー・シヨ」に行けばいいじゃねえか、と思いますね。何がしたいんだか、まったくわからない。

まあ、こういった体たらくですよ。自分のダメさ加減を少しは理解して頂けましたか? 叩かれても仕方ないということが納得で

きましたか? はっきり言って、こんなダメ原稿なら、ボクが書いた方が10倍は面白く書けると思うんですね。なんだつたら半分よこせや、実力の違いを見せてやりませう、さらに言いたいのは友達を大事にしるということ。「週プロ」の佐藤記者はブレッツ

シャー会員時代からの友達なんですよ。そんな彼及び「週プロ」に対して、なぜ迷惑千万な行為をするのか? なせ、偏執的な態度を取るんですか? 佐藤記者は「最近では彼のどんな辛口の意見でも一読者の声として素直に受けとめるようにしている」と「編集部発25時」で書いてあるわけだが、まがりなりにもあなたはこの業界でメシを食っているライターさんでしょ。そのあなたの意見を、一読者の声として捉えなければ、聞くに耐えられないものだと云わしめる佐藤記者の心情について考えたことはないんですか? 重ねて言いますが、友達をもっと大事にしるよ、この変質者。

さて、そろそろボク個人が受けた腹立つことに関しても言及していきましょう。最近だと「PRIDE-2」のこと。会場であつた途端にバカが来たという顔をされたことは、OKです。カタツツ君としては、望むところですよ。けれども、ボクが歩いてる時にいきなり後ろから肩を掴んで引く張るな。何事が起こったかと思つたじゃないですか。showとすれば、バンククラスの柳澤選手に紹介してやろうという温情だつたのでしようけれども、物事にはやり方というものがあるでしょ。テーマには口がないのか? だいたいボクは柳澤選手に一度、会つてます。あなたの取材の御供についてP.L.A.Bの社長室でお会いしております。先輩風吹かすのもいいですけど、的外れですね。もっとも柳澤選手はボクのことを覚えていなかったけど。

その柳澤選手のことと思ひ出したけど、お前もう泣くな。自分が泣くことでは、試合の感動を伝えられないのならライターなんかやめちまえ。ライターならテーマの原稿で勝負しろ、バカ。さて、どうですか? showさん。ボクの子●コピンタを味わった感想は。反論があるなら、いつでも受けて立つので、編集部までどうぞ。

「紙プロ」認定・読者ライセンスナンバー①番
愛知県にお住まいの
武上康夫さん(22歳)の作品で、
スコット・ノートンとは何か?

2月15日東京・日本武道館でノートンは、奥さんがニコニコ笑いながら観戦している前で、適当に小技を入れながら分かれ安いファイトスタイルでブリーフブラザーズのパワーと、佐々木ケンスキーを倒す。そして試合後、「オレは今、最強のワルだ」というのを世界中に証明した、いつ何時、どこでも挑戦を受ける」と外人レスラーにありがちな、オリンピック選手は絶対に言いそうにないことを吠えた。

しかし「週プロ」では「IWGPに挑戦させる」という一行で済まされ、ほとんどの新日ファンも3日でノートンの魂の叫びを忘れてるだろう。

なぜノートンは昔も今も目立てなく、地味なイメージがあるのだろうか。しかし、実際ノートンは地味なレスラーなのではない。

まず外見。少なくともステイブ・ウリアムスよりはハンサムだ。また腕にはブラッシュというダサカっこいいタトゥーがある。

ノートンが地味レスラーでない最大の理由は素晴らしき過去にある。勿論、ノートンはアマチュアレスリング国体優勝やフットボール選手といったつまらないものではなく、ブラジルの農園出身、大阪のミナミのストリートファイト出身、といったものに肩を並べるくらい素晴らしい過去の持ち主だ。簡潔書きで並べてみると、
・アームレスリング全米チャンピオン(バーの用心棒)
・3プリンスのボディーガード(ホーク・ウオーリアーの同級生、高校時代、カー・ヘニングとガソリンスタンドで決闘)
・30才過ぎてからのプロレス入り(道路工事の兄ちゃんだった。……素晴らしい。過去の経歴を書いただけで眼頭が熱くなる。

ここまでプロレスラーらしい過去を持っているレスラーは他にいないだろう。

そんなノートンが地味なイメージがあるのはなぜだろうか? それはノートンのすべてが中途半端だからである。まずノートンはチームソングが中途半端だ。なんなんだ、あのボンジョビmeets

アイアンメイデンみたいな曲は? そしてコスチュームに書いてあるViciousの7文字もダメ。中学生レベルのバンクスタイルだ。

たぶんノートンは音楽の好みは80年代で止まっているが、一応流行に乗ろうとして、バンクを意識したのであろう。ノートンはクリン・デイが今、最もクールだと思っているに違いない。

今、ノートンが求められているのはスタイルチェンジである。

まず、ヘアスタイルを変える。ノートンの髪型はアメリカ中西部の体育会系の典型的なものであるが、ズバリ言って中西のビジネススマンみたいな髪型と同じくらいインパクトがない。ここは80年代のジョン・ボンジョビみたいなフワフワパーマ、グリーン・デイみたいに髪の色を緑か青に染めた方がいい。

またコスチュームに書いてあるViciousもBORN TO BE MY BABYかBASKET CASEぐらい訳の分からない様にした方が神秘性が出る。

過去の経歴で唯一の中途半端な部分である道路工事の兄ちゃんというのは、アントン牧場でアルバイトというように書き換えるべきだ。ついでにバーの用心棒時代も、隣のバーで暴れていたマサチを警察に突き出し、出所後のマサにスカウトされる、というようにすればいいというかね。

最後にファイトスタイル。ノートンは外見通りのファイトをする。そこにはプロレスの最大の楽しみである意外性がない。ノートンにとって最も意外性のあるフィニッシュホールはスマイルパッケージホールである。そしてスマイルパッケージといえば藤波、藤波といえは無我、無我といえは西村である。西村は蝶野に無我に入れたドラゴンイズム溢れる訳のわからないことを言っているが、蝶野ではなく、ノートンをさそうべきだ。

無我に加入した時こそノートンはIWGP P挑戦が認められるだろう。そしてIWGP P戦。ノートンは執拗にスマイルパッケージを狙ったことが裏目に出てベースがつかめず、あっさり負けてしまう。やっぱノートンは今のままでいるのが一番いいのかもしれない。

「プロレス」の神様(おたふく) ありがと
東京にお住まいの
佐藤真男さん(19歳の作品で、
「神様」)

「プロレスの神様(おたふく) ありがと
チー」(河川口)

神様といってもこれの事ではないです
よ。プロレス、及びプロレスラーにとつて
神様とは何でしょうか? よい子と投稿者
常連会・プレッシャーのみなさまは、すで
におわかりだと思ひます。

客です。客。つまり我々、プロレスを
見る観客の事ですよ。

プロレスラーが、「私達が戦っているの
は、相手ではない、客と常に戦っているの
だ。」と言っているのをよく耳にしたり、読
んだりします。つまり、客を呼べるレスラ
ーにならないと、トップにもなれないし、
飯も食えない、という事なんではないし、

ただとね(急に文調が変わります。あし
からず)、俺たち客はどうだ? プロレス
と戦っているのか? あん?

ズバリ言ってる事なんじゃないんです。
プロレスを見るにあたっての覚悟というも
のが皆無なんです!! プロレスを見て、そ
れをただ甘受しているだけなんです!! (ま
あ、投稿者常連会・プレッシャーの様な人
もいるんで、全てのファンがそうだとは言
い難いが。)

平成10年1月20日、バトル・後楽園
大会に行ったときの事。セミの田中vs田尻
の試合を、そっと涙を拭き、拍手をして
(プレッシャーからの引用。↑ひつこい)
見終わった後の、メイン・社長アレクの試
合の時に、俺の腹わたが、煮えくり返って
脱腸寸前の出来事があったんです。

試合が始まり、最高の緊張感の中、ある
男性の観客の声援が耳に入ったのです。

「太塚! やれ!」

俺的には、この声援は10点満点ですよ。
これほど端的で、それでいてアレクの奮起
を促すには十二分に値するような声援だ
と思ひましたよ、俺は! 彼の声援は、そ
の試合の緊張感を、一層引き上げる材料に
はなっていましたよ。しかし、その声援が小

気味よく、同じフリーズで数回聴いた後、
とこそそのアホが、うっせえよ! 他のこ
とを言えねえのか!」と、絶叫しやかったの
です! 俺は、この一言で緊張感が薄れる
のを感じたと同時に、腹が立ちましたよ!!

だつてですよ? もしその声援が気に入ら
なかつたら、それ以上に、しびれるような
声援をリング上に注ぎたい事だし、客が
客に対してヤジるなんて、その人間が、い
かに試合に集中していないか? 事を自分
でバラす様なもんですよ!! 仮に「他のこ
とを言えねえのかよ!」を支持したとしても、
リングに向かつて、「ロー打て、ロー!」
とか、「右足が空いてるぞ!」とか言えと
いうのか、コラ!! ボケエ!! これは、今
は亡きU・インターでの「ヒュー!!」もそ
うだし、まったく選手をバカにしている
というか、プロレスをなめているというか
。腹立たしいですな!! (石川vsアレクは、
素晴らしい試合だったんですけどね。)

ついでに書くと、ヒールに対する客の対
応についてもそうですよ。今、話題沸騰中
のブリーフ・ブラザーズ。俺は正直言つて
好きです。(特に、邪道のギャグセンス満
載な所と、一度死にかけた経験のある金村
の下ネタの説得力。)しかし、好きだから
こそ、鬼の様にヤジります。ハイ、なぜ
か? それが、ヒールである彼らにとつて、
最大の喜びであろうと思ひているからで
す。ハイ、それを、ブリーフ・ブラ(たぶん
「週プロ」がやるであろう省略のしかた)
のブリーダーをもつて走りまわる輩。(特に
後楽園ホールでよく見かける、メガネ野
郎!)? いるじゃないですか。書いてい
いのかなあ。死んでほしいDEATH
君たち、ズバリ言つて0点だよ、人生その
ものが。(雁之助はそれを見て悦に入つて
たみたいだけど。早く、その過ちに気付い
て欲しいものです。)

まあ、長々と書いてしまいましたが、こ
こで初めて、西村修(ショウケン・ニシム
ー)の「ファンはバカ」発言の意図の一
端をつかんだ気がして来ませんか? 来ま
せんか? ...、そうですね。(河川口)

「プロレス」の神様(おたふく) ありがと
千原にお住まいの
武田いつみさん(17歳の作品で、
「高原の空」)

「マッソ界」とは、どこからどこまでを指
す言葉か
団体内の人間までか
マスコミを含むのか

はたまたファンをも含むのか。
しかし、確実に言えることは、プロレス
を観ない人、すなわち一般人は、マッソ界
の「外」の人間だ、ということだ。

私は高校生である。世間で言うイメージ
通り、ラルフのセーターに短いスカートで、
ルーズソックスを履き、PHSを持つ、こ
く普通の女子高生である。

「そんなヤツの書いたものは読めん。」
とおっしゃる方、まあ、お待ちください。
私が女子高生なら、友達も女子高生だ。
その友達の一人に言われた言葉がある。

彼女は、なんとなくつけていたテレビで、
長州力の引退試合を観た、と言った。その
あと彼女は、「八百長なの?」とも言った。
私は、とても驚いた。八百長と言われた
からではない。昨日、はじめてプロレスを
観た女子高生の口から、「八百長」という
言葉が出たから、それまで、私と彼女と
の会話にその言葉は一度も出たことはな
かつたというのに。

彼女が言うには、「5対1なのに、ほと
んど勝った」ことが、全くリアリティーの
無いものに見えた、ということらしい。
私は彼女の問いに、「八百長じゃないよ
!!」とは答えたものの、なにか不安になつ
てしまった。リアリティーのあるなしの問
題ではない。その時の彼女の顔に、「違
うの? まあ、私にはどうでもいいけど。」
と書いてあったからだ。

考えてみれば、「中」の人間が大騒ぎす
るようなビックマッチも、「外」の人々に
はどうでもいいこと。——というか、そ
の存在すら知られていない。どんなに意義
のある試合も、「外」にいる女子高生にと
つては、ドラマの次の展開の方が大切で、
主婦にとつては、今晚のおかずの方が大
問題なのだろう。

ところであなた、風呂に入る時、見た
だけで熱いかわるかわかるだろうか。わか

りますか? 私にはわかりません。きつと、
お湯の温度。具合を知るためには、
たとえ指先だけでも入ってみる必要がある
のだ。

私が「プロレスが好きなの。」と言え
ば、友達に必ず、「へえ!、すごいね。」と言
う。

何が? アタシが? なんて!?
「へえ!、すごいね。」の言葉と共に
あるのはいつも、引いた態度である。

私はそんな態度をとられると、居心地の
悪い気分になった。それはプロレスを軽視
された怒りなどではなく、「もしかして、
乱暴そうな女とか思われた?」という気持
ちからである。その後、その気持ちに気付
いて、ハツとする。「ファンが乱暴そう。」
というの、プロレスを「外」から見
た頃の私のイメージだからだ。
今、どんな形にせよ、あなたの中にも、
私の中にも、プロレスの存在がある。プロ

レスの温度を肌で知っているのだ。それが
ぬるいか、熱いか、もう出ようと思つて
いるか、人それぞれだが。でもプロレス、
いいでしょ? 好きでしょ?

そして私は思い直した。引かれたら、一
歩進んで、からみつくだいではないと!!

プロレスの外にいて、そこから見たイメ
ージだけで判断した、つまり風呂を見た
だけでお湯の温度がわかった気である人々
がいる。危険である。

ここで、あなたも、私も、そういう人に
対して言つてやらねばなるまい。例えば、
引いた態度をとる人、プロレスという言葉
だけで嘲笑する人、「レベルがちがいます
よお。」と汚い笑顔をみせる、プロレ
ス嫌いの格闘技信奉者に、だ!!
ご唱和ください!!
入る前から風呂の温度のわかる
ヤツがいるかよ!! (バシーン!!) 入浴!!

ビジュアルライター大募集!

「読者に、プロのライターとはどういうものか教えてやるよ〜」という、気合い
不十分の中村カタツ君(35歳)も加わり、始まりました「PRIDE-0」。今回参
戦の4名の中から、あなたの筆線に触れた作品を一つ選んで下さい(応募方法は
P143参照)。その結果、一番支持を得た選手は一戦勝ち抜きとなり、自動的に
次号参戦が決定します。見事5戦勝ち抜いた際には、本社規定の原稿料をお支
払します。また採用者全員に④プロレスグッズをお送りします。

なお「PRIDE-0」では、随時、参戦希望選手を受け付けています。応募要項
は400字詰め原稿用紙3枚〜5枚程度。内容は、少しでも「プロレス」に引か
かっていれば全然問題はないです。あなたの元気で健康なプロレス論を誌上で
大公開してみませんか? 住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、

〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702
(株) ダブルクロス『紙プロ』編集部
「気が狂いたい」係までドシドシ!

締切は5月22日(当日消印有効)作品が郵送途中で折れ曲がることのないよ
う注意して下さい。それでは、よろしくお願いします。

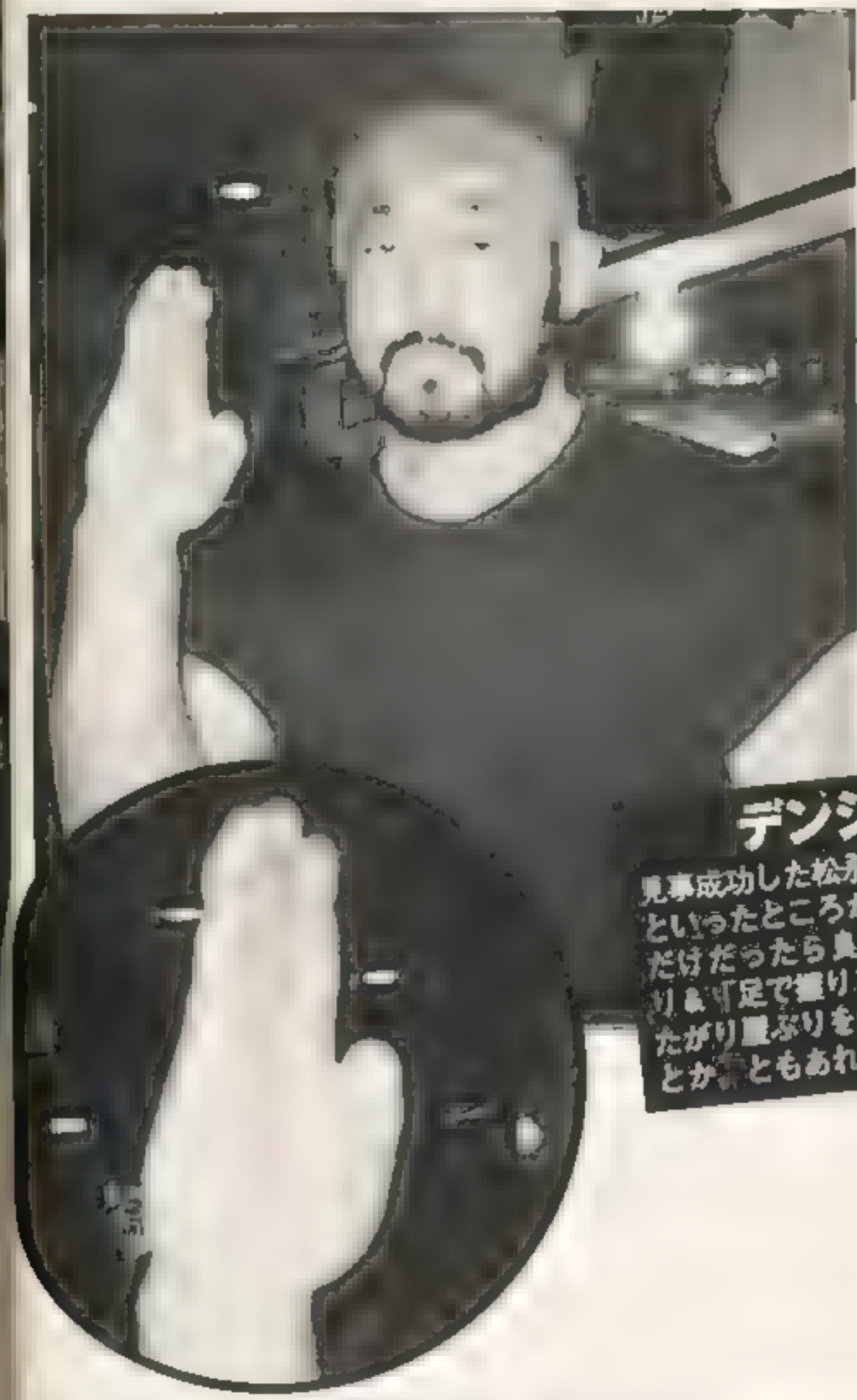
(バンビ・バートンチョロ)

「最強を決めるのは、もうちよ

ザ・検証 カブキ'98

構成 せきしろ

これができるのはカブキ、タイガー、わたしの3人のみ! (アントニオ猪木談)



デンジャー松永

見事成功した松永選手。さすがカラテ出身
といったところか。「(成功するのが)自分
だけだったら良いなあ」と負けず嫌いな
り。「足で蹴りこぶしが作れる」と目立ち
たがり腰ぶりを惜しみなく発揮してくれ
たとか。ともあれ、おめでとうデンジャー

突撃!
どなり
のマッド界



朝日昇

格闘技界を代表して挑戦してくれたシニ
ティンクの朝日選手。しかし、蛇手という
よりもまことちゃんグワジ、というかお
得意の奇人ポーズでした。残念ながら結果
はX。ところで私はシニティンクの興行
をよく見に行きます。頑張れ、朝日選手
頑張れ、中尾選手!



110

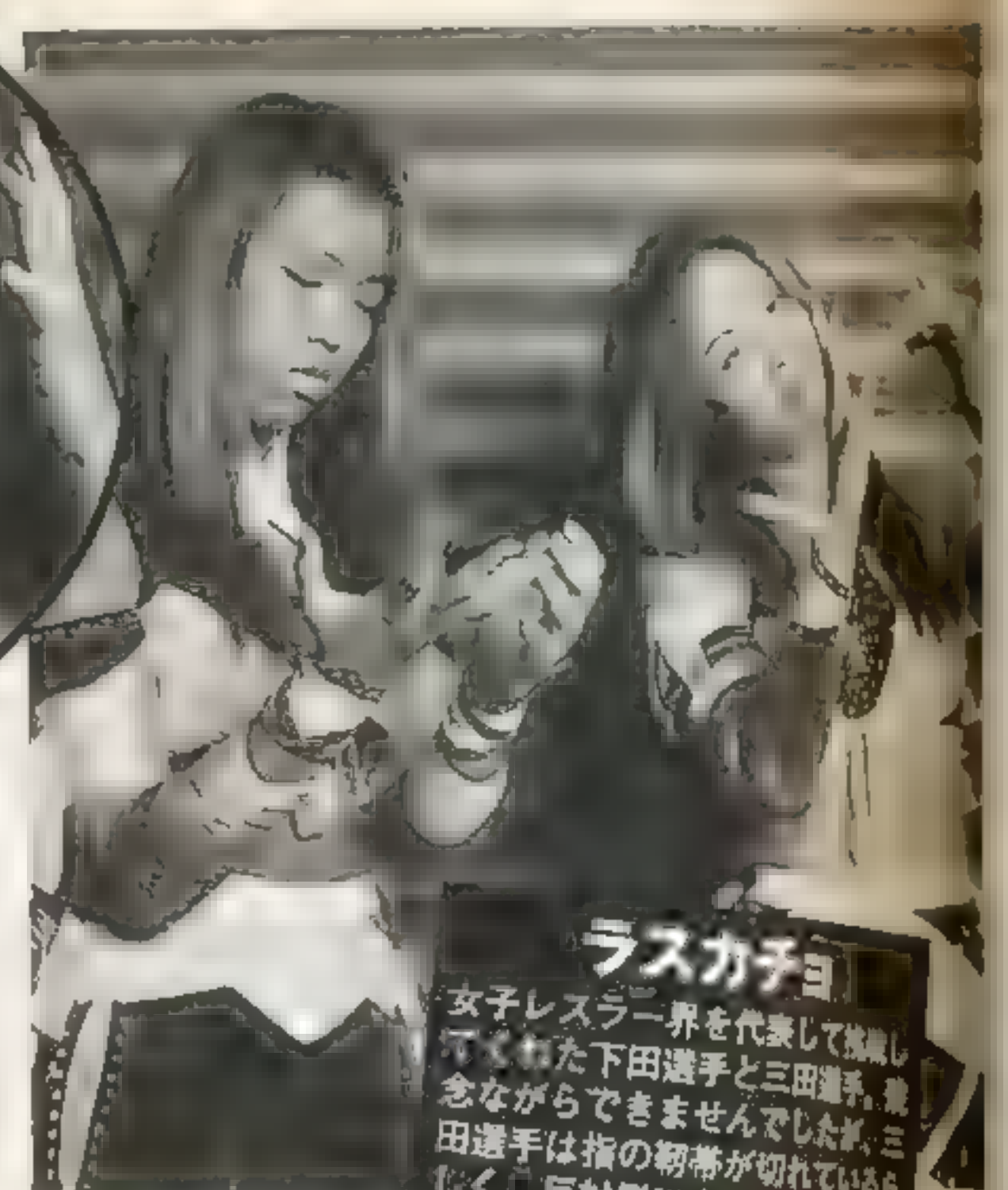
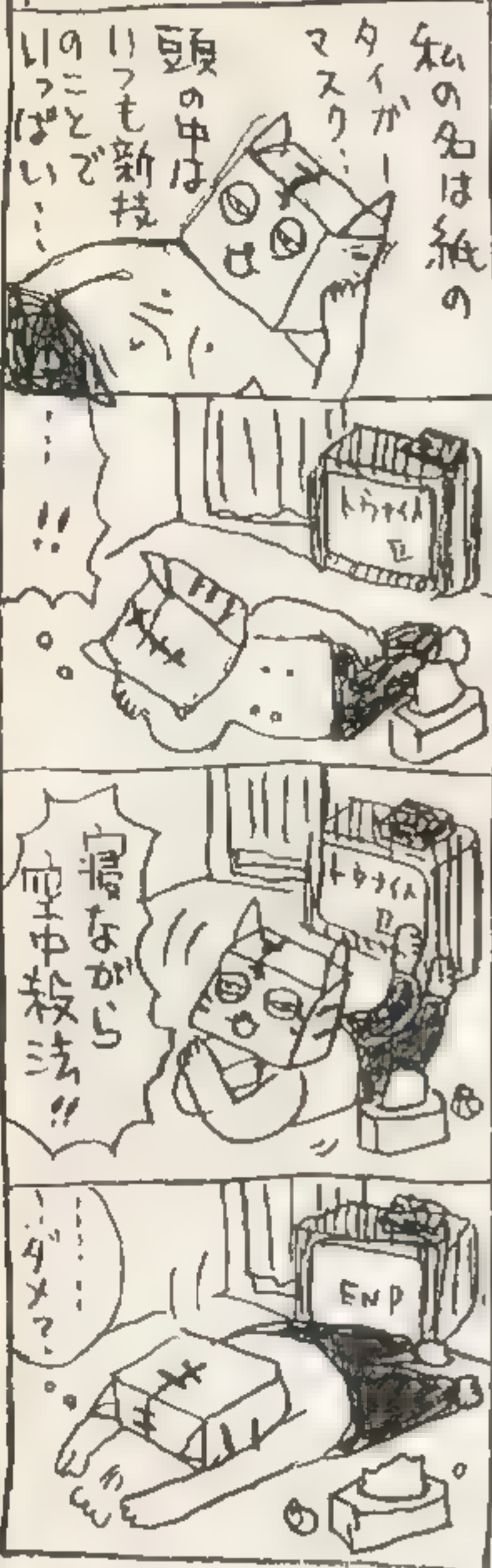
感動させてよ! (ニヤハハハハのパチパ
チパチパチなイラストで河口仁を)

というわけで、4・4東京ドームの第4
試合(6人タッグ)の面々が全員中年労働
者ヅラでリングが四角いジャンクルではな
く四角いサウナ(もしくは四角い健康ラン
ド、または四角いパ・リーグ)のようだっ
ただろうが、かおり夫人(藤波の奥さん)
の書いた料理&ミニエッセイ本のタイトル
が「ちよつと、ごはん食べにこない!」だ
ろうが、今回も「ほとんどジョーク」並の
「爆笑連載」ザ・検証、を懲りずに始め
てみよう。

さて、プロレス村の住人でもなく、ベン
ギン村の住人でもない私が今回検証するの
は「プロレススーパースター列伝」のカブ
キの巻に掲載されている猪木の発言につい
てである。その発言とは、「私のプロレス仲
間でのあだ名『花王石鹸』が読者にばれて
しまったが……」ではなく、「これだ!! ま
さに直角90度に指の下第1関節だけが曲
がり、第2関節から下はまっすぐピンとの
ばす芸当は、よほどカラテ、拳法の修行を
つまぬと不可能! 現在、ザ・グレートカ
ブキに全米のレスラーが怯えるのも、格闘
家だけに、そのことを知っているからで……
。自慢ではないが……日本人レスラーで
も、これができるのはカブキ、タイガーマ
スク、わたしの3人のみ!」という発言で
ある。通称「蛇手」と呼ばれるこの芸当、
ができるのは本当に3人だけなのか? 誰も
が勉強に身が入らないほど気になるはず。
よって、その真偽を検証してみようとい
うわけだ。

ところで、読者諸君(ザ・検証サポータ
ー)の中にもすんなりできてしまう人が意
外と多いのではなからうかと思われる。現
に一緒にこの検証を行っている椎名氏もあ
っさりやっつけた。ちよつとした特異体
質ならば可能なのであろう。ならば、結果
は「猪木は「レスラー」と限定しているの
である。また、カブキ人氣に嫉妬して顔に

紙のタイガーマスク
MASAKAZU AMAHISA



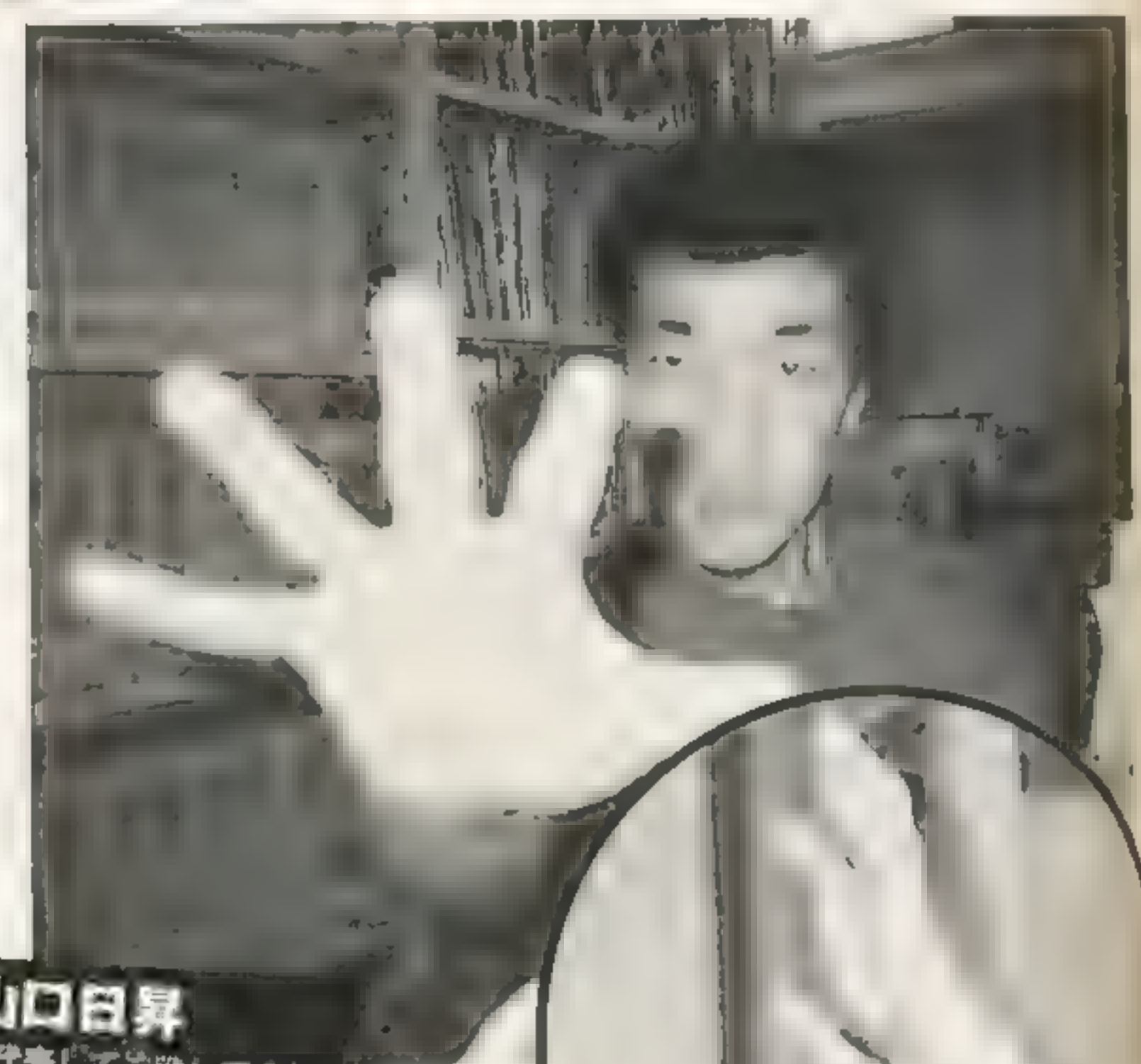
ラスカチヨ
女子レスラー界を代表して挑戦した下田選手と三田選手。残念ながらできませんでした。三田選手は指の靭帯が切れているらしく、反対側に直ぐに曲がりました。ところで私は三田選手の大ファン。「僕の靭帯を使ってくれ」というプロポーズの言葉を言っていました。



島田裕二
レスラー界を代表して挑戦してくれました島田選手。しかし、蛇手というよりも、両手を広げて子供を驚かせる気の良い親戚のおじさんというところ。残念ながらできませんでした。

本誌バカ編集長が「俺はやれば出来る子なんだよ!」これでも結構曲がってるじゃネエか!」と負け惜しみを言っ
て再選を要求。現在、再検証を検討
することを検討中です。(編集部)

中村カタブツ君(35歳)
顔に浮き出てくる数字が低い人界を代表して挑戦してくれた中村さん。案の定でまず、関節が曲がるということを初めて知った人のように永遠と無心に関節を曲げるだけ。やがて、関節→関節→関節キッス♥と顔の関節がつながったのか、ニヤリと笑ったとか。



山口日昇
アスコミ界を代表して挑戦してくれた「紙プロ」の編集長。しかし、蛇手というよりも、インチキ超能力者の念力ポーズといったところ。結果は×。もちろん壊れた時計も動きませんでしたし、スプーンも曲がりませんでしたし、海も割れませんでした。



格闘技界
ティンク
よりもま
得意の奇
は×とこ
をよく見
頑強れ

●募集

ところで、そもそも猪木とタイガーとカブキはできるのだろうか? 大切なことを調べるのを忘れていた。さて、大募集! 「俺だってできる!」というレスラーの方を募集いたします。(株)ダブルクロス「紙プロ」編集部まで連絡ください。「俺はできなかった」というのも歓迎! さあ、ポストへ急げ!

以上、今回の検証結果は「偽」でした!

う、猪木は「レスラー」と限定しているの
である。また、カブキ人氣に嫉妬して顔に
ペイントして挑戦した「アメリカンドリー
ム」ダスティ・ローデスあたりが「俺だっ
てできる!」と意地になって言い張りそう
だが、残念! ダスティ無念! 猪木は
「日本人」と限定しているのである。
よって検証範囲は絞られてくるわけだ。
あとはコソコソ「日本人レスラー」をシラ
ミ潰しに調べていけば良い。そして誰かが
できた時点で結果は「偽」と自然に導かれ
るわけだ。が、結果が「真」ということも
考えられる。日本人レスラーの数を仮に1
00人としても、その場合100人全員調
べなければいけない! 息をするのも面倒
臭い私にとって、その作業は非常に辛い。
……しかし、危ぶめば道はない。迷わず
検証するしかないのだ。
というようなことを考えているふりをし
ながら、検証を開始するや否や、デンジャ
ー! こと松永選手が見事やってのけてくれま
した! おめでとうデンジャー! ビバ!
デンジャー! (素晴らしい! デンジャ
ー! ありがとうデンジャー! 断然デ
ンジャー! 100%デンジャー! 激!
デンジャー! キング・オブ・デンジャ
ー! セックス・ドラッグ・デンジャー!
くうなるデンジャー! だから釣りはおも
つらデンジャー! 友達以上恋人デンジャ
ー! (以下永遠とデンジャーを讀める言葉
が続く。途中「タイガー電子ジャー」など
のダジャレを折り込みながら)



「ファンはバカです」。

構成／椎名基樹

この発言により、それまで同期より一歩遅れをとっていると思われていた西村「無我」修が、ガゼン注目を集めることとなった。「俺は藤波の咬ませ犬じゃない」と言った長州力や、「誰が一番強いかわかればいいや」と発言した前田日明など、プロレスラーは歴史に残る名言とともに、スターとなっていくものだ。これらの発言と比べると、西村のそれはあまりに素っ頓狂に感じられるが、この言葉がファンの心をとらえたことは、最近の西村のファイトぶりと観客の反応を見ても、明らかな事実のようだ。この発言が、どこか時代の一端をとらえたことは間違いないのだ。ただやみくもに、甲高い声で、しかも間も悪く「時は来た〜！」などと叫んでみても、ただ面白かったで終わってしまう。さらに、同じ素っ頓狂でも、西村の師匠のように唯一歴史に残る発言が「お前、平田だろ!?」だった日にかあ、時代をとらえるどころか、時代に乗り遅れてしまう。長州も前田も、その時に求められている言葉を言ったからこそ、ファンは熱狂したのだ。

しかし、この「ファンはバカです」という発言が、時代の要求を満たしていたとすると、大問題だ。と、いうことは俺たちプロレスファンは「バカ」と罵られたということになってしまう。それとも、自分こそは当てはまらないと思っているバカが、この発言を支持したのだろうか？ じゃあ、一体、誰がバカなんだ！ オレか？ オメエか？ 剛か？ 折原か？ 息子のツネか？ と、ワザと興奮しながら、プロレスファンは、本当にバカなのか？ 西村の言うバカとはどんなヤカラなのか？ 筆者がプロレス会場で見かけた、実に個性的なファンの方々の例を挙げてみるので、それがバカなのかどうか、読者の皆様並びに、もし読んでいたら西村選手に判断していただきたい。今回の検証はみなさんにお任せする。

★もう2年くらい前のこと、新日本の会場。
俺の前の席に、男3人と女1人のグループがいた。その中にカップルが1組あって、2人はハジに座っていた。男はメガネのヤセッポッチで「DON TAKU」などと書かれたTシャツを着ていた。女はおとなしかった。4人はとても仲が良く、菓子などを交換しあっていた。観戦中、男3人はプロレス談義に花を咲かせて、少しうるさい。女は黙っていた。話題は天山のこととなった。メガネの男がリーダーらしく、天山はああ見えても、なかなか基礎がしっかりしているなどと、他の男2人にウンチクをのべていた。うんうんと聞いている男2人。と、やおら、メガネが女の肩をガシッと抱き、甲高い声で一言。「マサさんも、そう言ってたもん！」女は見つめられながら、呆氣にとられていた。俺も呆氣にとられた。すると、会

場に「UWFのテーマ」が流れてきた。すると、メガネは、抱いていた腕を離して、両手を激しく振りながら立ち上がり、また甲高い声で叫んだ。「山ちゃ〜ん!♥」

★大阪での新日本の会場。 タッグの試合で、武藤が出ると「よ〜し、抜いてしまえ」などと、髪の毛に関するヤジを飛ばしてウケてる客がいた。そいつのヤジは、武藤が出る度に軽く「抜けコール」が起きるほど盛り上がった。俺はなんか大阪らしい楽しみ方だなあと、感心していた。その試合が終わり、ライガーが登場した。フッとヤジ男の方を見ると、ヤツは座席の上に立ち上がり、獣神のテーマに合わせて、陶醉した表情で、ギューイーンとギターを弾くマネをしていた。

★代々木での猪木フェスティバルでのデキゴト。 海賊男がその日のメインディッシュだった。闘いの途中、誰かが「お前は誰だ!?」とヤジって、皆がウケた。すると1人がやたらした顔で（と、言っても顔はわからなかったが声の表情が）「正体がわかったぞ」。ザワつく会場。気分を良くしたそいつは「今日はジャーマンは出さないのか〜い?」と、通ぶった。どうも彼は、高山だと言いたかったようだが、どう見ても違う感じなので、会場は奥歯に物が引っ掛かったような、妙な雰囲気になってしまった。

★これは、有名な人物なのかも知れないが、新日本の客席に橋本がいた。と、いっても身長170cmのだ。でも、もちろん丸々と太っている。しかも、あの何と床屋に注文しているのかわからない髪形をしている。モミアゲもボサボサだ。けど、本物の破壊王に比べ、目、鼻、口が、何か小っちゃ〜いのだった。4月4日のドームには蝶野がいた。襟足を伸ばした角刈りに、ナマズヒゲ。けど、そのヒゲが薄〜い。nWoのロゴ入りサングラス。彼にはなんと彼女がいて、2人でプロレスカードを見せ合いながらキャッキャッとはしゃいでいた。

★だいぶ前のバンクラスの会場。
俺の隣は、お父さんと小学生の子供連れ。観戦していると、隣からお父さんの声で「卍、卍」と聞こえてくる。またしばらくすると「コブラ、コブラ」などと言っている。おかしいなあと考えていたら、休憩の時間にお父さんが、俺に話しかけてきた。「あの〜、これは技の形になったら、もうオシマイというプロレスなのかね」どう説明しているのかわからないので、俺は仕様がなく「そんな感じです」と答えたら、次の試合の途中で2人は帰ってしまった。息子とプロレスを観ようと

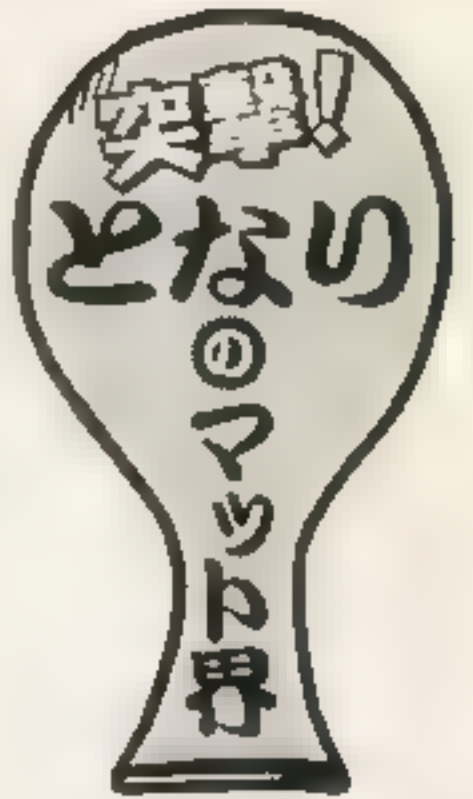
張り切ったお父さん。楽しみにした息子。ちょっと可哀想だった。

★この間の「プライド2」でのデキゴト。 俺の前は、またもお父さんと小学生の親子。お父さんはフリーファイトが大好きらしく、見所もわかっている。

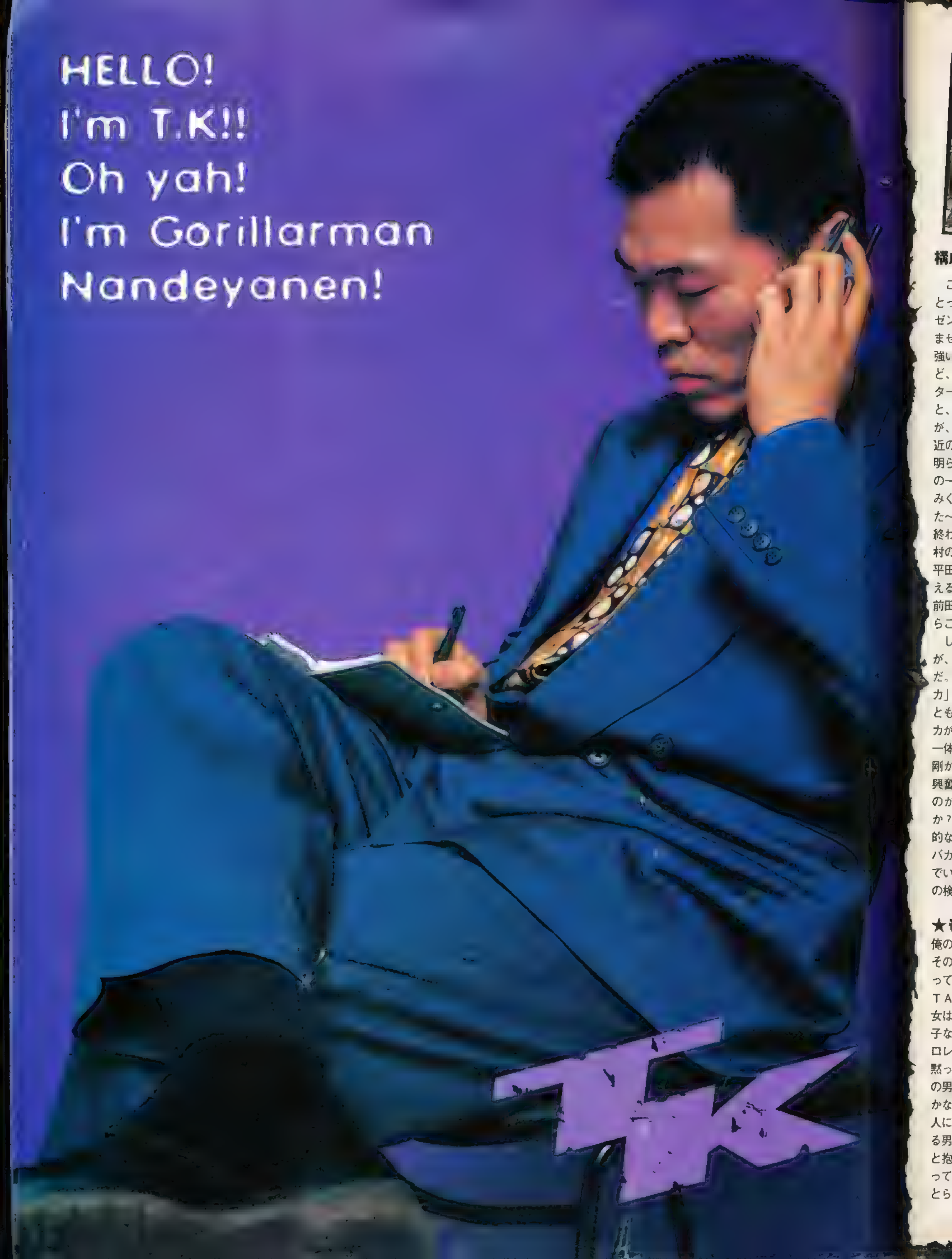
しかし、小学生には難しいし、しかもどの試合も停滞気味。小学生は、しだいに溜息をつきだした。盛り上がりぬまま、ヘンゾvs菊田に。一向に終わる気配のないガードポジションの攻防。さすがに、息子を氣遣ったお父さんは軽いギャグを込めて一言。「この試合はラウンド無制限だから、もしかしたら明日まで続いちゃうかもな」そしたら、息子がムチャクチャ深い溜息を、ハアアア〜。可哀想だった〜

★しかし、極め付けはなんと言っても、4月4日。東京ドーム、否、闘魂導夢（この当て字のアイデアで、田中ケロの字リングアナは社長賞をもらったそうです）。アントニオ猪木の引退興行での、7万人の猪木狂騒曲。猪木の試合が始まるだいぶ前から、テンションが上がり切った客が、あちらこちらで「1、2、3、ダァーッ」と叫んでいる。2、3人のグループの誰かが音頭を取り「ダァーッ」と絶叫。それを何十回と繰り返すうちに、その人数は20人くらいに膨らみ、最後は見も知らない同士が、泣きながら握手をし、なんだか知らないが「ありがとう」などと声を掛け合っている。古着&ヒゲ面の今時のアンちゃん、ネクタイのサラリーマンが、感極まって抱擁する姿は、もはや異常事態だった。ニセ猪木も出現して、スタンドを走り回った。その姿をオーロラビジョンが映し出す。ウェーブは、練習でもしたかのように簡単に波立った。

バカといえば、こんなバカな事態もない。この大騒ぎを、ヤツはどんな気持ちで眺めていたのだろうか？ そう、この世紀の大イベントで、唯一猪木に闘魂注入された男・西村「闘魂伝承」修は!? やはり、バカだというのだろうか？ これをバカというのなら、大昔、ワールドプロレスリングの若手インタビューで、金本、小原、山本（現天山）と共に出演し、辻アナに「入門して今まで、一番苦しかったことは？」と聞かれて、皆、トレーニングのことを挙げたのに、1人だけ「札幌の興行の時、スピード違反で捕まったこと」と答えた、西村、お前もそうとうなもんだと、俺は思うぞ。



HELLO!
I'm T.K!!
Oh yah!
I'm Gorillarman
Nandeyanen!



構

こ
とつ
せん
ませ
強い
ど、
ター
と、
が、
近の
明ら
の一
みく
たへ
終わ
村の
平田
える
前田
らこ
し
が、
だ。
力」
とも
力が
一体
剛か
興奮
のか
か？
的な
バカ
でい
の検

★

俺の
その
って
TA
女は
子な
口レ
黙っ
の男
かな
人
る男
と抱
って
とら

ヒクソンに勝つのは
自分も自信あるし
誰も狙ってる。ふん
闘心

第16回アルティマット大会でキモを喰ったし、ぶちのめな高阪剛

高阪 剛

INTERVIEW

聞き手/山口日昇

Interview by Noboru Yamaguchi

撮影/松永源さん

Photographs by Matsuoka Gen

見てみ、この色(男ぶり)ッ！
見てみ、この面(構え)ッ！！

とにかくゴツくてイカつい「闘う顔」と
いえは高阪剛である。Jリーグやプロ野球
には絶対でない、マッソ界の宝ともいえる
「顔」を持つ男が、「世界の総合格闘技界の
顔」になりつつある。

昨年10月に行われた寝技のみのアルティ
メットとも言われる「コンテナーズ」で、
アメリカのビッグ・ネーム、トム・エリク
ソンと、判定で敗れたとはいえ時間切れの
大接戦を演じ、一気にその名を高めた我ら
がツヨシ。

そして、去る3月13日。アメリカ・ニュ
ーオリンズで開催された「ジ・アルティメ
ット・ファイティング・チャンピオンシッ
プXVI」のヘビー級スーパーファイトで、
怪人・キモに判定ながら圧勝！

これで我らがツヨシは「T・K」として
全米にその名を、いや、顔を轟かせること
となった。

ゴツイ顔に似合わない戦略家としての繊
細な頭脳、修羅場にも動じないビッグ・ハ
ート、言わずと知れたその実力、観る者を
魅了する華麗なるファイトぶり――。

いま注目のこの男が見つめている先は、
流れの早いフリー・ファイトの世界の未来
像である。

これからなにかをしでかすこの「顔」を
キミの細胞に刻み込め！ ヒクソンもしく
はクレイシーに関する初公開衝撃発言も含
めたロング・インタビュー、本日公開！！
見てみイ！！

そういえば最近、会場で「おかん」
の声を聞きましたね(試合会場で「ツ
ヨシッ！！」と熱血的な絶叫声援を送
ることで有名な「高阪の母」のこと)。
高阪 それがですね、兄貴に子供が生
まれたんで、その世話が忙しいらしく

見てみ
この色
(男ぶり)
!!



見てみ
この面
(構え)
!!

「お前のことまで構ってられへん」
って言うんですよ(笑)。アルティメ
ットには付いてこようとはしたんです
わ。でも、それが応援とか心配とかじ
やなくて、まったくの買物目当て
(笑)。

「ガハハハハ！ 息子がオクタゴン
に入るのに、頭の中はショッピンク。
さすが「おかん」ですね(笑)。

高阪 ホンマに信じられないですわ。
去年の大阪大会で前田さんと長井さん
のあの不穏な試合の後、報道陣どころ
か関係者だつて控室に入れなかったの
に、「ちよつとスンマセン」って勝手に
ロープくぐって控室に入つて、呑気
に写真撮ってましたからね。騒然とし
た、あの控室で。たまりませんわ。

「ガハハハ！ さすがに、その顔を
産み落とした「おかん」は胆の座り方
が違うな(笑)。でも、高阪さんはホ
ントにいい顔をしていますね。地から湧
き出るような顔。してますよ(笑)。

高阪 グフフフ、『西遊記』に出れま
すかね(笑)。
「まったくOKです(笑)、『西遊記』
じゃもったいないですよ。リングスつ
て、Jリーグとかプロ野球とか他のス
ポーツ選手にない顔が揃ってますよ
ね。ゴツくて、いかつい顔というか。

高阪 めちゃめちゃバリエーション
ありますよね。同じ顔って、人とい
いですよ(笑)。うちのおかんに言
わせるとリングスで一番男前なのは成
瀬(昌出)さんと田村(潔司)さんだ
って言っていましたね。

格闘家は顔が命ですよ。
高阪 「腹減ってるんじゃないかな

あ、あいつ」って顔ですね(笑)。

——ひと昔前で言うところのハンタリーってやつですか。でも、アルティメットのキモ戦のビデオを見ましたけど、高阪さんもホントにそんなイカつい顔して、しなやかな動きをしますね(笑)。

高阪 ギャップってやつですかね(笑)。でもね、当日は熱があつたんですね。計ったら余計まいっちゃうと思うんで、計んなかったんですけど。前日ぐらいから発熱して、最悪でもないけどちょっと悪いっていう体調だったんで。だから、力が抜けてたんですね、きつとね。

——力といえば、アナウンサーはやけに力入れて「T・K」って連呼してましたね(笑)。

高阪 あれはね、モーリス(・スミス)が、アナウンサーに「ヤツは「T・K」だから。「T・K」は凄エんだぜ」って言ってね。それと「TSUYOSHI・KOHSAKA」っていうのがアメリカ人には発音しにくいんで、「なんかミドルネームみたいなもんはないか?」っていうのもあつたんですよ。その時にたまたまモーリスが自分のことを「T・K」「T・K」って騒いでたんで、だからもう「T・K」でいいじゃねえかって。

——「T・K」でいっちゃえ(笑)。

高阪 いっちゃえ、いっちゃえ(笑)。かまわねえよって(笑)。「向こうはキモなんだから、お前は「T・K」にしなきゃダメだ」って、わけわかんない理屈なんですよ(笑)。

ガハハハハハ！ 実際のところ「T・K」ってなんだ? 「タフマン高阪」の略か? とか思っていましたよ(笑)。

高阪 「テクニカル・KO」の略とかね(笑)。

——ガハハハハハ！ 俺の名前はテクニカル・KOだぜ！

高阪 いただきじゃないですか(笑)。

——バツグンですよ。

高阪 「いつでもどこでも負けてやるぜ」って(笑)。

——いつ何時、誰にでも負けるぜ」

(笑)。

高阪 「間違えねえぜ」「なんだって俺はテクニカル・KOだからな」(笑)。

——毎回毎回、凄絶な負け方をする

(笑)。

高阪 グフフ。よろしいですな。

——しかし、リングスでの最近の高阪さんの闘いぶりを見てるとね、マットに華を咲かすって感じがしますね。

高阪 ホンマですかあ?(笑)。自分は

もう、関西の田舎者を象徴したような男のつもりなんですけどね。

——だけど、成瀬選手とか坂田(巨)選手とかとは「カッコイイ観」の基準は違いますよね。

高阪 どうなんですかねえ?

坂田選手や成瀬選手がカッコイイと感じるもののストライクゾーンってなるとなかわかるような気がするんですよ。たとえば成瀬選手だったら音楽でいうとB、Zだったりとか。

高阪 なるほど、そういうことですか。

それはね、ありますよ。要は人がやりもしないようなこととか、人が避けて通るようなことを好んでやるクセがあったんで、小学校の頃からズーッとそうでしたよ。

——やっぱ(笑)。

高阪 「うわあー！ あいつあんなことやってるぜ」って言われることが快感だったんですよ。だから、ウソコを掴んで投げたりとか、水たまりをコーヒーだって言って飲んだりとか(笑)。そういう変なクセがあつたんですよ、昔から。

——ガハハハハ！ どちらかと言えば変態系ってやつですね。

高阪 変質者ですね(笑)。

——闘うリングの変質者(笑)。

高阪 あと、蜘蛛を捕まえてきて育てたりとか。あとチューチューってわかります。凍らせてボキッと折るやつ。

——アイスの? 高阪 そうそう。あの中に小さいやつをいれて、蠅をいっぱい捕まえてきて食わすんですよ。その食わす瞬間っていろいろの虫に見せたくて「見てみい」ってジッと見せて、パクッと一口と「ほらな」って(笑)。

なるほど、立派な変質者ですね(笑)。アルティメットに出たっていうのは、そういう変なクセの流れの中にあるわけですか。

高阪 あ！ でもね、正直言って、うちの中では誰もまだやってなかったから、一番乗りしたいなっていうのはありました。

——なんか、そういうのがあるような気はしましたね。

高阪 なんか一番でやったら、「おお！」ってなるじゃないですか。だから、そういうクセであるんでしょうね。

モーリスが最初に来た時も、どうしても最初に試合したかったんで「やらしてください」って言いましたから。

——クセでオクタゴンに入った男！ 凄いな、それも(笑)。

高阪 昔からの悪いクセ(笑)。時々、「オレ、なんでこんなところにいるんだろうな」とかって素に戻るんだけど(笑)。「あー！ クセか」って(笑)。

——クセで勝っちゃったようなもんですね(笑)。

高阪 クソみたいなもんですよ！ グフフ。よくわからんですけど。グフ

昔からの悪いクセでU大会に出ちやつたようなもんです

フフフ。

何言ってるんだ、T・Kー(笑)。さつき聞き忘れたんですが、T・Kーっていうのは「T-Kay」という綴りでいいんですか？

高阪 あれはね、すいません、口がすべったんです(笑)。ただの「T・Kー」でいいんです。すいませんでした。グフフ。

なぜだ！(笑)。

高阪 いや、ただの「T・Kー」じゃあつまんねえなって思っちゃっただけなんです(笑)。

——うちの編集部では「T・Kー」が出来だとか、カンカンガクガクでしたよ。

高阪 自分は人の真似するのは大嫌いですからしないで(笑)。

きつとこの「T-Kay」という綴りには何かあるはずだって。

高阪 チッチッチ、ノンノンノン(笑)。違うんですよ。あれは向こうで試合が終わった直後に「お前のTシャツを売ってくれ」って客に言われたんですよ。Tシャツなんか作ってないですからね、当然。でも、向こうの選手

ってのは自分のTシャツを作って会場とかで売ってるんですよ。そういうのがまた喜ばれるんですよ、お客さんには。で、「だったら作ってくれよ」って客に言われて「へ？ 作んなきゃいけねえのか」と思って。で、考えたら「T・Kー」ってただ付けただけだったら、ゴリライモの「ゴ」って書いてあるTシャツと一緒だなあって思って(笑)。

「ゴリライモの「ゴ」！」(笑)。
高阪 だから、なんか細工しなきゃいけねえなと思って。

それで「ay」を出来心で付け足しちゃったと(笑)。

高阪 少なからずTシャツっぽく見えるんじゃねえかな、と思ったんですけど、ダメですね(笑)。

クックック。

高阪 なんだこれって(笑)。前の晩に書いた作文を次の口に見るようなもんで、なんでオレこんなこと書いてるんだよ、カッコ悪いって(笑)。



んですよ。「なんだよお」って『電波少年』じゃないですけど、なっちゃうんですよ(笑)。

さすがフリが細かいですね(笑)。

高阪 関西人なもので(笑)。だから、自分とかは関節取っても「外れたら外れた時」でって感じで試合をやっているんですよ。だけど、それができなかったんじゃなかった。あの一発の失敗でアワ食っちゃったんじゃないかな。見てたら凄い顔してやってきましたからね。「お前、それ疲れるやん」「そんなに力入れたらダメやん」って思ったんですけど、思い切り絞ってましたから、まあ、ちよつと痛かったですね(笑)。でも、あの状態じゃ、まず極まんじゃないと思ったんで。頭の切り替えがうまくできるようなになったら、いい選手だと思うんですけどね。パワーはあるし、ちゃんと(タックルを)切る技術も持ってるんで。

——人は見かけによらないもんですね(笑)。
高阪 いや、最初から自分ねえ、キモ選手は「やれば出来る選手」だと睨んでたんですけどね(笑)。

ガハハハハ！「やればできる子」だと思ってるんですね(笑)。

高阪 「昔から言うてたやろ、あんたのことは。やったらできんねえ」って(笑)。あれはもつたないですよ。練習はちゃんとやっているとゆうんですけど、「ダメだ」とか思うとガクッと疲

れるじゃないですか。そういうのをコントロールできないんじゃないかな。上になった時も、もつと楽しんでパンチを打てばいいのに「当ててやろう、当ててやろう」と思ってるから力が入っちゃって。結構、空振ってるもんねえ。——キモはふだんの顔も凄いですけど、やたら力が入って、さらに凄いとになってましたね。

高阪 凄い！ 下から見てたら凄顔。「うりゃあー」って感じて腕を振り上げますからね。「そりゃ見えるわ」って(笑)。

ガハハハハ！

高阪 こーいーんなに腕を振り上げるんですもの。そりゃ、この腕掴んで止めますよ(笑)。そんなんでも殴らせるアホなんかないですよ(笑)。

——ガハハハハ！ アルティメットに出てみて、「世界の風を感じたぜ」みたいなのはありましたか？

高阪 ある！ でも世界っていうか、アメリカの風ですかね。考え方がもの凄く前向きですよ、主権者にしても選手にしても。一番凄いなあと感じたのが、試合終わって主催者側と選手が集まってミーティングをやったんですよ。内容はこれからどうやったらもっとよくなるかってことなんだけど、試合のあとだから12時とか夜中なんですよ。それでも嫌な顔せず、タンク・アボットとか、マーク・コールマンとかも集まって2時間ぐらいミーティングやってたんですよ。そうやってフリー・ファイトの火を消さないようにしようとか、これからどうやって前進していくかっていうのを考えていて。

けねえなどか思っ

た時の精神的ダメージって凄いデカイ

けど、「ダメだ」とか思うとガクッと疲

ていこうかっているのを考えていて

16回目にしても、まだそうやって、ちゃんと前向きに考えているんだなあっていう。

——選手にしても単なる賞金稼ぎに出てきてるわけじゃないんですね。

高阪 そうですね。その辺は凄いなあって思いましたね。

——それでまあ、試合後の高阪さんの「試合はゲームのつもりでやってる」って言葉につながるわけですけど。このゲームっていうのは一体どういうことかなのかなってという話をしましょうか(笑)。

高阪 ああ、はいはい。例えば将棋だとすると、将棋っていうのはルールは、ついで、駒が揃って「用意スタート」で始めるじゃないですか。フリーファイトを全体で括るといろんな将棋があると思うんですよ。例えば歩だけの将棋だとか、あとは桂馬とか銀とかあいうややこしい動きをする駒がない将棋だとか。今回出たアルティメットっていうのは、そのややこしい動きをしない将棋のようなあって感じたんですよ。単純明快、見たまんまっていうね。それに比べて、うちとかパンクラスのようなスタイル、アメリカに行くとかサブミッション・スタイルって言うんですけど、こういうスタイルは難しいですね。例えば戦略の立て方、つても自分から何か行動を起こさないと絶対に勝てないじゃないですか。そのために絶対に技術が必要なんですよね。ということはややこしい動きをする駒をいっぱいもってなきゃ、ゆくゆくは勝てなくなってくるんですよ。

——戦略的な引き出しをたくさん持つ

怪人・キモを寄せつけないファイトぶりはアメリカのファンの下肝を抜くには十分。PPVのアナウンサーは「TK! TK!」を連呼し、観客は「コーサカ・コール」を送った。日本マノト界が世界に出ていく時に、実に頼もしい存在が高阪剛という男である



オクタゴンから弾き出し、11月28日のNKホール大会のリング上に元気な姿を見せたツヨシ(またはTK) ニコライ・ズーエフを相手に多少戸惑ったものの、シンカリとタップを奪い、タフネスぶりと勢いがあるところを見せつけた! 強いぞ、ツヨシ!! (あるいはTK)



キモは「うりゃ〜」って感じで腕を振り上げるんですもの

てなきゃいけないわけですね。高阪 そうですね。だから、そういうのを考えて、うち以外のフリーファイトを考えた時に、そういう例えがポイントと浮かんで、確かにそうだな、ゲームだなあ。っていうのを感じたんですよ。

——じゃ、リングスの試合も高阪さんにとってはゲーム?

高阪 ゲームですね。

そのゲームって言葉がシックリくるかこないかっていうのが、格闘技を見る方の好みの差になってくるんじゃないかな。

高阪 ああ。でも、そうやっていかざるをえないと思いますよ。技術的に言うて行くとこまで行っちゃってるし、まあ、でも、先の技術があるかもしれないけど、そうなった時に誰が一番強いかっていうと技術を、一番活かせる人間になると思うんですよ。で、結局そういう試合になると、見るからにゲームライクになりますよね。昔みたいにバッチンバッチンやるんじゃないで、互いの微妙な駆け引きをふんだんに使わないと勝てなくなってくると思うんですよ。

当然の如く、戦略が一番重要になってくるわけですからね。

高阪 タクティクスですね。自分が入門した時に前田さんから、「レスリングに、一番必要なのはタクティクスだ」ってオレはゴッチさんに「言われた」って話を聞かされて。まあ、デビューした当時は、タクティクスだなんだって力だねじ伏せられたら終わりじゃんとか思いましたよね。でも、うまく力

を流す技とかもあるし、そういうのも全部身に付けていくと戦略っていうのは凄く重要だと、ここ1、2年ぐらいで感じるようになりましたね。

——そこでね、フリーファイトを高阪さんの釣り仲間でもある、糸井重里さんの得意なモノポリーで考えたらどうなるだろうって思ったんですよ。

高阪 そうー そういうことなんですよ。

——いかに人の考えつかない戦略を編み出せるかという。でも、戦略って一度表に出ると「みんなのもの」になっちゃうじゃないですか。で、選手の戦略なり実力が平均化していくと、見ている方の勝手な言い分としては、非常につまらなくなりそうですよね。

高阪 でも、それはもうね、いや、ある時期を超えたらそれはなくなると思いますよ。ある時期を超えないことには、やっぱり先には進めないゾという。だから、もうちょっと辛抱して見る目を変えれば、もの凄く面白いもんだということがわかんと思うんですよ。

——糸井さんが、モノポリーで世界8位かなんかになったのって知ってます？

高阪 ああ、聞いたことがあります。——で、世界のレベルは感じたんだけども、実は「東京で行われた日本代表選考会の方が戦略レベルでは上だった

と感じた」と言ってるんですね。アルティメットに出て、そういうのは感じました？

高阪 うーん、よく似た感覚は確かにありましたよ。例えば、ちよつと話はそれちゃうけど……。

——どぞ、気の済むまでそれてくださいい(笑)。

高阪 いわゆるオクタゴンってあります



思っただけです。

——はいはい。

高阪 だけど、聞いてくる人は「威圧されました」とか「怖かったですね」とか、そういう感じの答えを聞きたいらしいんです。

——いやあ武者震いが止まりませんでしたとか。

高阪 えーそう。だけど、ですけどです

よ。ハッキリ言って、もう

そういう次元の問題じゃなくなってきたってことが一つあって。で、それと同じに今回のキモ選手なんか入ってきた瞬間に完全に緊張してるっていうか、もう、闘牛場の牛がいきり立ってるって状態で来たわけですね。

——「殴るぞーッ」と(笑)。

高阪 「わかるちゅーねん」ってやつですよ(笑)。だから、逆にこっちが醒めちゃったというか。

——冷静になれたと。

高阪 はい。「なんだ、あいつがああだったら、こっちは楽に行こうかなあ」って感じになっちゃって。

——「力抜けちゅーねん」って逆に心配になったり(笑)。

高阪 そうそう。オレ、心の中でつぶやいてましたもん。「見てみい、アレ」って(笑)。

——ツツコミを入れてた。

高阪 だから、実際自分にとっては、オクタゴンであっても、そういうことな

んですよね。真つ正面からズバツといくものの考え方をするときもありますけど、とくに試合とかになると、周りから周りから見ているちやうというか。

——周り？

高阪 たとえば、タックル行つてあおしてこうしてって考えるんじゃないかって、例えば「レブエリーの鼻から毛が出てるゾ」とか(笑)。

——あ、そういう周りから見ると、もつと深いのかと思いました(笑)。

高阪 試合終わつたら何しようって考えたりとか。要は、どうなっても身体が反応してくれるだろうっていう自分を信用してる、というのがあるんですけどね。まあ、だからレベルがどうのっていうのは、あとから感じるんだと思いますよ。糸井さんも多分、世界大会に行ったときにそう感じたのかも知れないけど、帰ってきて余計そういうふう感じたんじゃないかと思うんですよ。

——「あ、普段やってることで通用したんだ」っていうことですね。

高阪 そうですよ。あとはもう、それができるかできないかの問題なんです。結局あーだこーだ考えてもね、試合中にアガっちゃったとか、一回失敗してアワ食っちゃってダメだとか、そうなのちやたら、もうどうしようもないですからね。

——どこかのキモ選手みたいに(笑)。当然、これからは戦略的レベル、技術レベルも上がっていく。でも、まあ、簡単に言っちゃえばそれはスポーツですよ。

選考会の方が戦略レベルでは上だった　に素で入った時に「あつ、広い！」と

オクタゴンであっても、そういうことな　すよね。

怖いことがヘーキでできる
...言ってみりや変人ですわ



高阪 ですね。

でも、ボクの中の格闘技は、「スポーツ? そんなチンケなものと一緒にしないでくれよ」っていうのがあるんですよ(笑)。

高阪 そんなバカなっていう(笑)。

そうそう(笑)。「ふざけんな、なにがスポーツだ、この野郎! 健康ランドでも行きやがれ!」っていう(笑)。

高阪 自転車でも漕いでろ、この野郎! っていう(笑)。

—そうそう(笑)。そういう昔ながらの心根みたいのがビシッと根を張っちゃってるんですよ(笑)。

高阪 ボクらも「時代だ」って言うのは簡単なんです。でも、確実にプロじゃない選手、アマチュアであつたり、趣味でやってる選手の中にもフリーファイト、トータルファイトって浸透してますよね。まず田村さんとかであつたりとか、ジムがいっぱい出来て、お金さえ払えば習うことが出来る。身体を動かすことが出来る。昔と違うっていうのはそこですよ。何にも知らない人でも、まかり間違えばプロとして闘えるかもしれないという。そういう状態が起こってますよね。

—そういう渦は確実に起こってますね。

高阪 逆にプロよりも遥かに素質がある選手も、ひよつとしたら、そこから生まれてくるかもしれないという、

グレイシーに「ウソだろ?」 って技で勝つのは 近い将来ありえますよ!

そういうプロにとっては恐ろしい時代が来ることもあるし。

—実際に、もういるかもしれないですしね。

高阪 結局そうになると、こっちの商品がいい、あっちの商品がいいという状態になりますわ。全体のレベルアップっていうのは、そういうところからまず起こってくるんで、そういう状態にはなりつつありますね。ただ、自分がいくらゲームだとか言っても、殴られりゃ痛いし、極められればケガするし。っていうことをヘーキでやる……言ってみりゃ変人なんですよね(笑)。「普通喜んでやんねえぞ、こんなこと」って感覚はあるんですよ。

—ああ、なるほど。

高阪 だって「あんなに痛いことをなんでやるの?」って聞かれても。自分が答える時は……。

—クセですか! (笑)。

高阪 そう、クセですから(笑)。まさにそうですね。生活の一部。「しゃべったりすることと同じ感覚なんですよ」っていう風に答えると思うし。でも、それが普通の人にとっちゃあ、わかんない(笑)。まず、絶対にわかんないですよ。だけど、やってる本人は実はイッタイほどよくわかってるんですよ、それは。

—文字通り痛いほどわかってると。高阪さんたちは、俺らがあーだこーだ言える義理じゃない凄いのをやっているのはボクもわかるんですよ。なんたってリングスやアルティメットのリングでやってるんですからね。でも、だからこそアマチュアには出せないプロの凄みを見せてほしいんですよ。前

田さんをはじめとして、高阪さんや田村さんの通ってきた道程とか歴史とかはわかるけど、技術論とかは一切わからねえですからね、ボクは。

高阪 グフフ。だけど、それはね、わかんないようだけど、実はわかってるはずですよ。

—あ、いや。実はその自信はあるんですよ(照)。オレに技術論を語らせるところはないかなとは思ってるんですけど。ただ、やりたくないだけで。

高阪 それを語りだしたら実際にやるしかないですよ。

—そうそう。これは野球でもなんでもそうだけど、ちょこっとやってる人より全然レベルが上の人がプロになってるわけじゃないですか。だから、いくらやっても、プロには「到底かなわないな」って一発でわからせる存在でいてほしいんですよ。

高阪 そりゃそうですね。でも、野球でもサッカーでもそうだけど、まあ、昔のプロレスの流れとはまったく別の流れになっちゃうけども、自分のやってる先に、形としての華やかなゴールがあるっていうのは凄く生きる糧と与えてくれる職業じゃないかなって思うんですよ、別の意味で。オレは対にプロになるんだっていう人からは増えてくるだろうし、そういう意味ではこれからが本場の正念場っていうかね、プロとしてのね。新しいものが生まれる過渡期ですよ。

—なるほど。少しカジった人って「トウシローに何がわかる」って感じの態度取るでしょ。あれがイヤなんです、うるさくて(笑)。黙って見る



からこそアマチュアには出せないプロの凄みを見せてほしいんですね。前

の態度取るでしょ。あれがイヤなんですよ、うるさくて(笑)、黙って見ろ

って(笑)。トウシローは絶対、あいつのヒールホルルドの掛け方はうまいぜ」ってところから入らないですかね。

高阪 まあ、それはね。「見てみい、あのヒールの角度! 艶!」(笑)。艶は関係あらへんって(笑)。「あの入り方見たあ。たまんねえよなあ、あの角度!」っていうのは……

——それはない(笑)

高阪 でも、それは逆におもしろいかもわかんない(笑)

——ああ、それも素敵ですね(笑)。でも、それがトウシローだろうが目の肥えた人だろうが見ている方は、人間の本能に引かれるものがリング上から立ち昇るから格闘技に魅了されるんだと思うんですよ。戦略や技術やゲーム性やスポーツ性を超えた部分、見ているものの細胞が叩き起こされるような闘いを望んじゃうわけです。猪木さんや前田さんにはその生き様や考え方で含めてリング上から見せつけてもらいましたからね。こういう考えは高阪さんがこれから走ろうとしてる道では邪魔なんですかね?

高阪 いや、それはわかる! だから、そういうのはこれからですよ! でもハッキリ言って、まだそこまでは達してないと思うんですよ。いや、技術的には達してるんですけど、やっぱり凄く不安定だし、自分もたまたまUFCでああいう勝ち方ができたけど、相手によつたら逆の立場もありえますからね。何をやっても通用しないっていうこともありえますから。でも、そうだった時に「とっておき」のモノを持つてるのと持っていないとは大きく変わ

ってくると思うんで、でも、その「とっておき」まで行けてないと思うんですよ。だから、もつともつと前進しなきゃそういうものは手に入らないと思うし。窮地に追い込んでいかないとそういうモノは手に入らないと思うんで。だから、これから先、自分がどうすればもつと強くなれるかとか、どうすれば弱点を克服できるかとか。これから先の技術はどうなっていくのかとか、そういうのを考えてばっかりいるんですよ。

——それはわかる!

高阪 でしょ(笑)。

——だから、ボクの言ってることは、要するにとつともなくグレードの高いゼイタクな要求なんですよ。アマチュアには絶対望まない、望むべくもないゼイタクな要求を満たしてくれるのが真のプロだと思うし。

高阪 はいはい。あとね、一つ、これはもう確実に言えることは、ファンもそうやって、かなりフルイにかけられちゃうと同時に、選手もフルイにかけられちゃうんですよ。だから、技術のない選手、プロとしてやっていく資格のないと思われる選手は、ほとんどフルイにかけられて落とされちゃうと思うんですよ。近い将来に、そういうのが見えてきてると思うんで。で、そんな中で生き残るためにはどうしたらいいかっていうのは、個々の選手が考えると思う。で、猪木さんとか、前田さんとかの引退によって、そのスピードがさらに早まると思いますね。今、凄くスピードでフリーファイトとか格闘技の世界が流れているんで、見てる

猪木さんや前田さんの引退で
スピードはさらに早まりますよ



人もついていくのが精一杯だろうし、やってくる本人はもつと大変だし。でも、そういう意味での「熱」っていうのは、もの凄くありますよ。

だから、今がつまらないっていうんじゃないで、きつとリングスやフリーファイトの世界がもつと面白くなるのはこれからだろうなっていうのはわかるんですね。

高阪 (パチンコと手を叩く) そこまでわかってたら、もう十分ですよ。

でも、しかし!

高阪 ほう!

例えば、グレイシーがマサヒコ・キムラという日本人に負けて、日本にリベンジを図るために約30年、誰も考えつかないような戦略を練ってきたというドラマも成り立ちますよね。実際は違うかもしれないけど。

高阪 はいはい。

だから今、ここまできたら見たいのは、またブラジル勢が30年戦略を練って考えなきやならないような、圧倒的な勝ち方なんです。ゲームとして勝ってもらうことじゃなくて、「勝った負けたのシーソー・ゲームになるのは勝負だから仕方ない」って言われたらお手上げですけど、でもズバリ言って、プロ格闘家から、そんなスポーツライクな意見は聞きたくねえんです。なーんて、そんなゼイタクなことまで望んじゃうわけですよ。

高阪 「なんじゃ、あれ?」っていう勝ち方ですよ。(笑)。

そう、「うそお!」いいもん見たなあ「うていね」(笑)。

高阪 でも、それはね、目の肥えた人

てる人にしてみれば、「あつ、あれだろー」っていうような技で、グレイシーにしてみれば、「なんだあれえ?」っていう様な技ですよ。

そうそうそう。

高阪 でもね、それは近い将来ありますよ。なんでかって言うとグレイシー柔術がどういうものなのかっていうのは詳しくは知らないですけど、例えばヒクソン、彼個人にしてみると、ハ



【こうさか・つよし】1970年3月6日滋賀県生まれ。講道館柔道4段。95年には「トーナメント・オブ・J」も制したリングス・ジャパンの核弾頭

ちゃうと、次のアイデアが浮かばないと思うんですよ。あそこまで行ってる人だったら。

はっはー。

高阪 でも、その勝つてことに関し
て言えば、正直言つて自分も自信あるし、誰もがその機会を狙ってると思いますよ。ただ、なかなかチャンスに巡り会えないっていうのがね。正直言つて自分とかがやらしてくれていった

って、あそこまで周りが評価してる人間と、自分なんかを試合させるかって言ったらNOじゃないですか。

いや、だってT・Kと
言えば、アメリカじゃもうビッグネームじゃないですか。トム・エリクソンというアメリカのビッグネームと判定まで持ち込んだT・K!ってことで。

高阪 いや、もうちょっと
頑張らないと。でも、やるんだしたら今すぐにでも試合はやりたいですよ。

—— おお! いいぞT・

K! 頼もしいぞT・K!

高阪 だけど、「やるんだしたら、や
りてえ」ってみんな思ってますよ。当然、あそこまで頭の肥えた人間だから、「なんだこれ?」って技じゃないと勝てないと思うんですよ。逆に。そうなら、さっきおっしゃったような話になると思ってますよ。

エリオ・グレイシーが「わしは15
0歳まで生きて日本人を倒す!」ってい
うような、劇的な勝ち方(笑)。「あれは

日本人にしか、考えつかん技じゃー」とかなったら面白いですね(笑)。とにかく、一度土壌を整備している今の段階を超えたら、ゼイタクなドラマが起ることを期待したいですよ。

高阪 そうですね。なぜ今まで自分
がヒクソンとか柔術関係の連中に対し
てひと言も言わなかったかというのと、
自分にはその資格がなかったんで。ハ
ッキリ言つて彼らのやってる試合の中
では、自分たちのやってるサブミッシ
ョン・スタイルっていうのは別枠とし
て考えられているんで。で、こっちの
スタイルの試合には絶対に上がってこ
ないんですよ。やるんだしたらパー
リ・トゥードのスタイルでやろうって
いう話になると思う。そういうパー
リ・トゥードの形式で試合もしてない
のに、「オレとやらせる」っていうの
は問題外じゃないですか。

はいはい。それでアルティメット
にも出ていったと。

高阪 だから、昔からパーリ・トゥ
ードの試合はやりたいたって。でも、
も、その資格を得るまでは我慢しよ
うと思つてたんです。

—— 我慢強いぞ、T・K! (笑)。

高阪 グフフ。我慢強いし、変な
クセがあるし(笑)。だけど、「オレな
んか、メチャクチャ普通の人間やなあ、
常識的やし」って思うけど、こう言っ
てる方がおかしいかなとも思ったり
(笑)。ま、とにかく、俺らがやってる
ことが面白くなるのはこれからです
わ。期待してください。

「4月2日、六本木アートセンターにて
収録」

単行本発売発表間近!!
寸止めなしの殺戮連載!

5回

人生は語るす

4月4日、アントニオ猪木の引退式に行った。行ってビックリしたのは、あのモハメド・アリが来ているということだった。それを聞いたからには、猪木さんには悪いが、引退式どころの話じゃなくなってきた。さっそく新日本プロレスの企画広報部長の永島さんに「アリのサインを買えないんだったら、猪木さんの引退セレモニーには出ない!」と無理矢理ゴネて、永島さんと通訳のケン田島さんを引きずるようにしてアリの控室に向かった。控室に入ってアリを視線で追うと、俺に背を向けた格好で、家族と彼の親友でもあるカメラマンのハワード・ビンガムさんと談笑している最中だった。アリに近づいていくと、ケン田島さんが「彼は昔、新日本プロレスにいた、とても強いレスラーで、アキラ・マエダというんだ。彼が貴方の熱烈なファンでサインが欲しいと言っている」と紹介してくれた。すると、彼はビンガムさんに耳打ちして、彼の口を通してこう言った。「サインをくれというのは嘘で、俺と聞えと言わんじやないだろうな」と。そして、かすかな笑みを浮かべながらジャブを3発、俺に向かって放った。俺も笑いながら身構えると、アリはニッコリとし、周りの人間たちの空気が一気になごんだ。その機転のきいた機子は、とても一人で歩けないような難病にかかっているのが、まるで嘘のように見えた。

構成/山口日昇

text by Noboru Yamaguchi

撮影/遠藤政文

photographs by Masafumi Endo



その時、俺はフと思った。「本当に身体が悪いんだろうか?」ホラ吹きクレイの異名通り、彼一流のホラで演技をしているんじゃないだろうか」と。『僕は高校生の頃から貴方のファンです』と言うと、アリはサインをしてくれた後に、握手をしてくれた。その手は震えていたが、俺は飛び上がるばかりに喜び、アリに挨拶をするのも忘れ、アリとする永島さんと田島さんに置いてけぼりをくれて、ドアを開けて飛び出した。周りにいた報道陣に向かって、誰彼となく「アリのサインを買ったゾ」と、見せびらかしながら自慢した。そして、ひと通り自慢し終わった後、俺は後悔した。「なんて浅はかだったんだろう。もっとクールにならなければ」と。『クールであれば機転をきかして、俺が持っていたものとアリの私物が交換できたのに』と。――40歳に手が届くという俺を子供のように喜ばせるほど、アリの目はまるで子供の目のように爛々と輝いていた。

Q 先日、新宿で明び込みで働かされるま
まに路地裏のバーに入ったんです。
水割りをお一杯飲んで、暫しけな雰囲気
に気がついて、お金を払って店を出よう
としたら、突然怖いおじさんたちに囲まれ
て、財布の中身を巻き上げられてしまいま
した。こういうときに立ち向かう勇気が欲
しいのですが、どうすれば身に付くでしょ
うか？

(神奈川県・ボヤッキー・22歳・会社員・男)

A この頃、こういうふうなバカな被害
トンボみたいなきがが多い。ア
ホか、コイツは！、こういうの
には鉄則がある。まず、キキ・チャキ・
わゆる悪質なポン引きが、いるような店に
は絶対行かないことやね。俺の友達にも昔
「こんなやうでたヤツがおるけど、話を聞
くと、この子みだいなのを、人補まえて
半分マージンを買って仕組まらして」で
「最高ナンボ払わせたことがあるんや？」
って聞いたたら、350万円やって！、これ
は儲かるで、引、かける方もムキになるで、
これは、ええ商売や、世の中なんてそうい
うボロい落とし穴がいっぱいあるからね。
で、そういう状況になったら、もう暴れ
るしかないやろね。同じ10万払うんでも、
何にもせんで10万払うか、自分も埋れるの
覚悟で店のものをプチ壊して10万払うか
てことでしょ。だから騙されたって気づい
た瞬間にどう腹を括るかやね。腹を括れな
いと暴れることはできない。

何をやるにも、まず覚悟が必要。何かを
しようとすれば、出血が伴うんだよ。出
血のないところの結果は伴わない。
傷をつくるんなら向こう傷や。

まあ、だけとこういう時一番いいのは、
トイレとか行くふりして逃げることやろ
ね。で、逃げるにしても覚悟して逃げる。
覚悟が大事ですよ。覚悟があつたら特攻隊

でもできるけど、覚悟がなければ女の予
人押し倒す、でもできるやから、どう
せ押し倒しても「嫌だ」と言われるんだっ
たら、やることやって「嫌だ」と言われま
しょう。「嫌だ」と言われても「嫌だ」取
てしまえば、こっちのもんでしょ。それが
男子の本懐。
だから、「この子はこれをき、かけに「男
らしさとは何か？」っていう、キンタマが
なせ男の子にブラ下がっているかという疑
問に気づくことやね。男らしさとは覚悟と
いうものが大きな要素を占めている。
勇気を持つ前に覚悟を持つ！、覚
悟があつたら勇気なんていうものはオマケ
でついてくるはずや。グリコみたいな。覚
悟を持てば300メートルくらい一気に走
れるで。

Q ホクは空手を8年やっていて、今まで
町の喧嘩では負けたことがありません
ん。人は不良などと呼びますが、ボク
は将来医者になってアフリカで病気に苦し
んでいる人々を救いたいという夢があり
ます。でも、勉強はしたくありません。喧
嘩が強くて入学できる医大なんかないじや
ないですか？、どうしたらいいでしょう？
(大阪府・コロコロマキマキ・17歳・高校生・男)

A これは典型的な、この頃流行りのノ
ータリンの症状や。こいつは17歳
にしてはなかなか頭が悪い！
空手を8年やっていて、町の喧嘩で負けた
ことがありませんって当たり前。「人は
不良というけど、将来は医者になりたい。
でも勉強はしたくありません」ってね、「こ
れはもうハッキリ言って頭が不良やね。
でも心優しい俺はこいつのために、どう
いう医者になれるか色々考えてあげまし



AKIRA MAEDA

て歩けないような難病にかかっている
のが、まるで嘘のように見えた。

た、うちのマンションで近所の子供が医者
をやっている。そのお医者さんにだったらな
れる！

これを人呼んで、お医者さんこつこつと
いう。どうしても医者になりたいって言う
んだ。たら、俺がその子に頼んで「医者
にしてやってもええで。

それから、頭が不良の人は自分では気
づいてないんだけど、知らず知らずに周り
を苦しめてしまつたよな。意味もなくガ
ンつけられた町の善良な人々とか、意味も
なく殴られたこいつのお父さんとお母さん
とか、意味もなくカッアゲされた友達とか
他の学校の生徒とかね。
身に覚えがあるやろ？

だから、アフリカで病人を救う前に、自
分の周りの人々をまず癒しなさい。それ
ができるうちはアフリカで人を救うなん
て夢のまた夢ちゅーこつちや。
気をつけよう。暗い夜道と空手

ボケ、前田日明は語る。この頃を
人ボケと空手ボケは、日本の社会で大き
な問題になる」とる。

Q 前田さん、こんにちは。17歳の高校
生です。高校の美術教師に悩まされ
ています。人の作品に自分の意見を
押しつけて自分の好みの作品にしてしま
う。ウソツキだわ。そして常識もありませ
ん。「パンフレットに載せるから」と作品
の完成を急がせ、徹夜で絵を描いたのに
実際はそんな話はまったくなく、「こめん
の一言もありませんでした。さらに制作中
に私のフトモモがチラッと見えたと言
い、そのことを校内の機関誌にまで掲載しや
がりました。陶芸の授業時には手を必要以上
に触ってきたので、腹に来て態度を悪くし
たら「そんなんだから成績が悪い」と言わ
れてしまいました。美術には自信を持って

構成/山
text by No
撮影/遠
photograph

自分から助かる
たかずるに解
たかから
逃げるも突
込むと
その

人生は保ちます

「男でも女でも魅力の正体っていうのは、神秘性なんだよ。彼は多分そういう手紙だとかを貰うことによつてこの神秘性を感じるはずよ。よく女の子は「なんでも言い合える仲になりたい」とか言うけど、恋愛で一番やっではないいけないことはそれやねん。なんでもかんでもお互いにわかってしまったら、例えば松たか子でもイヤになつてしまふはずや。松たか子は歌舞伎の名門のお嬢ちゃんや。そういう神秘性があるからいいんだあつて、十までわかつてしまったら、例えばスーパーモデルでも魅力なくすで。ある程度、接近戦になつてきた時に、もうワンランク上の関係に行くためにボロボロと泣くのはいいんだけど、ヘラヘラと語り落ちたらアカンね。語り落ちたら、周りのことが見えなくなつて、自分の世界だけでエロチラオエロチラ踊ることになつちゃうからね。そんな自分勝手な見苦しい踊りを見てもつまらんだけだよ。踊りには神秘性が大事ですよ。この「もし、人をその気にさせる天才オ・アントニオ猪木でもよく研究して、彼氏をその気にさせる踊りを開発する」ってやね。で、彼氏をその気にさせる踊りができるよつになつたら、タクシのところに来なさい。以上」

前田さん、こんにちは。僕は今まで自分を怒らせた奴や自分を裏切つた奴をずっと許せないままです。本当は猪木さんのように、何事も許しきる心を持つことができないから、許せるんだよ。許しきれないんだと。時とともに薄れていく記憶や印象の中で、自分の自尊心とともには、結に解り去る。で、いうのができるよつになる。自分の自尊心とともに解りきれない許しつていうのはできないんだよ。そういうことかというのと、「なんでこんなことを俺が許さなアカンのや」と思つてるうちは許さねえねん。それが、例えば他人に「あいつは器がデカイ」とか言われたら、あんなことでも許したんだ。とか思うでしょ。許しきれないことを許した



「許しきる」なんてことはできない！ みんな基本的に許しきれないんだよ。逆に言えば、許しきる

AKIRA

MAEDA

「私自身厳しすぎるかなと思つたんだ。つたら、相当厳しすぎるんちゃうか。反対に、「これじゃちよつと甘いんちゃうかな」つてぐらいがちよつといいぐらいでしょう。それと、厳しくする時つてタミニングがあるんだよね。わけもわからず厳しくしても、下新人は理解できない。俺らが例えばタミニングを教えるとする。6メートル四方のリングの中で動いてるわ

僕は25歳の若造ですが、会社では新人教育の担当を一任させて貰つています。私自身、厳しすぎるかなと思つこともありますが、当たり前前のことを教えているつもりではいますが、耐えられずに辞めていく人が後をたちません。人材不足の折りだけに甘やかすことも大切だとは思いますが、どうすればいいのでしょうか。日明兄さん、新人教育のポイントを教えてください。さうぞう。

自分」にちよつと厳格する。そうすると許せるようになる。そんなもんですよ。だから、裏切りとかにあつたら、ドン・ドン根に持ったらいんだよ。それで爆発したら爆発したでケロリとする。エネルギー不変の法則で、爆発しようと思つてもうと同じだったら、目いっぱい恨んで、目いっぱい爆発しよう。こうしてやる、あ、あしてやる、と考へてるうちに、ガソリンも底をついてくる。とりあえず「コノヤロ、ブチ殺す」と叫びながら爆発を防ぎましょう。

「前には必要なんだから、黙ってやめてみる」と断言して、とにかくやらせてみるこつちやね。下新人でもなんでも、人間みんな自分が主人公になりたいわけですよ。だから、みんなに注目されたり、俺ってなんて凄

「たから、目的意識がどういふか、なんてそれが必要なのを認識できないうちは、酷しいことを教えてもムダなんだよ。それがそれまでに、厳しものの中に意味を見出せるような経験を積んでたらいんだけど、ない場合はダメやろうね。それから、えてして教える側は、こんなこともできないのか、つて言いがちだけど、それをグツと抑えて「やったじゃないか！」つて言つてやる方が効果的なんだよね。つまり、厳しいことをする時は厳しいことをするぞというムード作り、それが終わつた時は、厳しいことをやり建けたんだ」という達成感を得られるようなムードを作つてやる。それが大切やね。それでもダメだったら、「これが今のお前は必要なんだから、黙ってやめてみる」と断言して、とにかくやらせてみるこつちやね。下新人でもなんでも、人間みんな自分が主人公になりたいわけですよ。だから、みんなに注目されたり、俺ってなんて凄

けだから、逃げるも突っ込むも、その6メートルの中に入るわけですよ。だから、ワンステップで6メートルの範囲を有効射程になるようにステップワークを考えなければいけないわけや。でも、それを教える前にタミニングをやらせると、簡単に相手にステップがクサれて、捕まえきれずに、簡単に首を絞められてオシマオとなる。そういう失敗をして、初めてどうしたら相手を捕まえることができるんだらう」つて悩むわけですよ。そういう時にさつき言つたようなことをバツと教えたら身に付くんだけれど、経験もないうちに、こういうことがあるから、こうせん、ああせん」つて概念的に教えても、そんなもんなのかなあ。で終わっちゃう。

「いんだらう」って思えば、やってることに夢中になって力が伸びるわけじゃない。でも、新人がわけわからずやっていると、「自分が主人公になってない」って感じて、ズネたり退屈しちゃうわけや。俺が小さい頃、近藤さんっていう近所の石屋のおぢやんがいたんだけど、俺らが駆けっこしてると「ボク、足早いなあ」とか声を掛けてくる。それを言われた子はね、目をつぶって息止めていつまでも走ってたね。人間って何歳になってもそういうところがある。

教師と生徒の関係作りっていうのは、共通の部分で作業するっていうこと。感情をさらけ出しても、もう一つ上のステージがあるんだという神秘性で、クラスを取る。ことが肝心やね。

憎まれ口を叩いたとしても、これは憎まれ口じゃないんじゃないかなあ。って相手に思わせる雰囲気を作ってあげる。

アメとムチの法則が生きてくるわけや。でもムチばかり打つてるとそのうち二人で秘密クラブに行く関係になってしまふから気を付けましよう。

II

僕は世の中、食い殺すか食い殺されるかが全てだと思ってますが、下らない連中に食い物にされるのがどうしても嫌で現在無職です。前田さん、僕はこれからどうしたらいいんでしょうか？

（長野県・血に飢えた獣・無職・26歳・男）

III

うーん……こいつは……芸術的な……**アホや**……（この後、しばらく絶句する前田であった）

だいたい「下らない連中に食い物にされるの」がどうして嫌で「まではわからなくともないけど、だから、現在無職です」って、なんやねん！ 全然理由になつてへ

んやんけ。

「このまま一生無職ではいられないんやから、まず何かを始めることやね」とりあえずキミは「ガキの字がもの凄くヘタだから、まず字を勉強することから始めること」

ちや。この字じゃ、この子の言う下らない連中にすら相手にされへん。字を見たら、その人の性格ってだいたいわかるからね。この子はズボラかわけのわからんことに熱中するか、どっちかやな。

それに「食い殺すか、食い殺されるか」って、悪いマンガでも読んだんちゃう？ もっと現実を見ることから始めましよう！ でね、実際「食い殺すぞ！」って言って噛みついてくる連中よりも、「食い殺すなんて人間きの悪い。キミとボクの神は、さあ、かあ」とかうまいこと言ってるやつまで、

連中の方が本当は一番アブナイで。一番大切なことは、キミの言う下らない連中から「こいつは下らなくないぞ」と思われる人間になればいいだけや。それには、まず何かを始めなければ話にならないねん。

塚原ト伝が隠居する時の話がある。でね、三人の子供のうち、誰に秘伝である「ノ太刀」っていう太刀筋を教えるかを試験したんだよ。

襖の間に角材でできた枕を挟んで、襖を開けた瞬間に枕が落ちてくるように仕掛けて、一人ひとり息子たちを呼ぶ。どうそれに対処するかを見る試験。まずは長男を呼んだ。長男は入ってくる前に「さあ、さあ、その枕をとけて、なんでございましょうか」って部屋に入った。次男は、



AKIRA

と開けた瞬間に落ちてきた枕をのけぞりながら避けて、同時に刀に手をかけたんだけど、それが木だと確認できると刀を刺めて部屋に入ってきた。男は襖をバツと開けた瞬間に落ちてきた枕をのけぞると四つに切り分けて部屋に入ってきた。

で、誰に秘伝を授けたかと思うけど、これが長男に継がせたんやね。理由は「見切りの術」でわざわざ余計な事に巻き込まれないことが肝要だということ。剣を抜くのはいつでもできる。いつ剣を抜くかってことが大事であって、その見切りができる者にこそ「ノ太刀」を授けるべきだというト伝の評価だったわけや。でも、もすぐに剣を抜いてしまうのは愚の骨頂で、いくら技術があっても名人、達人でもなんでもない。

これと同じで、いろんな経験をして、いろんなモノの見方、考え方を身につけて、的確に対処できるようにしとかないかん。

無職のまま毎日ブラブラして、AVでセズリばかりこいとるから、こんなアホになつてしまふ。

結果的にチンポばかりでかくなるけど、男に必要な脳味噌の能力は大きくならない。スケコマシでしか有名にならない某男優のように、これは、チンポばかり血が回って、脳には届かないからやな。これを医学的にいうと、**チンポ大虚血症候群**といふ。

田目明の WORLD MEGA-BATTLE 人生相談 人生は語らず

「笑顔を不気味と言われて、言われていいます。それも大好きな子に言われては辛いです。辛すぎます。現在は鏡の前で笑顔の特訓中です。何かいい笑顔の作り方はないでしょうか？」
茨城県・モハメド・会社員・24歳・男

「モハメドは考えようや。反論してあるやろ。アスを養める時に反論を使うやろ。俺たちも。腹の中では「ドラえもんそっくりやぞ」とか笑いながら「手が綺麗だね」とか「爪が綺麗だね」とか。だから、キミの大好きな子は「笑顔がカワイイ」って言いたいけど、照れ隠して「笑顔が不気味」って言うだけかもしれない。それを、いちいち真に受けて悩む方がおかしい。24歳にもなって。言葉っていうのは怖いもんで、心にもないことをよく言うんだよ。みんな。人の悪口を言うだろ。例えばAがBの悪口を言ってる。そうするとAはス、キリするんだ。Bはムカムカする。だから、笑顔AはそれほどBのことを悪く思っている。BはムカムカするからAの悪口を言う。そうやって循環してるんだ。人間のキャッチボールって言うのは。だから、人とコミュニケーションする時は、言葉そのものじゃなくて、なんでもその言葉を言ったのか。言う必要があったのか。言う必要がなかったのか。言う必要がなかったら、言葉に隠された沈黙の意味を考えなきゃいけない。」

「の、素敵ね」って言うのは普通だけど、「不気味ね」って言うのはワンクツシヨ。確実にひねってる。このひねるっていう行為の中に、キミに対する気持ちや好奇心が入ってるはずや。少なくとも「不気味だから近寄らないで」というメッセージは入ってないような気がするね。それに「不気味な笑顔って結構ええで」。普通は「その不気味な笑顔でやっができないから、苦労して「怖そうにするのはどうしたらいいか」って悩んだりするんやから。それが元々できるんなら、こんな楽なことではない。それに、どう見ても不気味なヤツが、ボソッと面白いことを言えるようになる。無理して笑顔の特訓なんかするよりも人を笑わすセンスが身に付く率が高い。キミの大好きな子も、キミにホントに興味なかったらそんなことさもない。だから「キミは不気味に微笑した方がいねえ。生き方としても面白い。自然な姿にこそ、その人の真実のオリジナルがある！不気味さこそがキミの真実の個性になる。ちや、ただ、」



「キミの大好きな子はキミを毛嫌いしてはくけかもしれないから、とりあえずキミは「笑顔が不気味」と俺に言うときの君は「食べなくなるくらい異常にかワイワイ」って食「食つつちやうゾ」と言いながら、俺技に持ち込むべし。」

**人間の魅力を知りたい諸君！
相談、受け付けてやってもええで！**

この華麗なる人生相談は現役バリバリのスパーク中！ 子供のように爛々とした瞳を取り戻したい若人よ（老人でも可。女の子は特に可）、いますぐ日明兄さんに聞け！ 以上、敬礼っ！

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702
（株）ダブルクロス RADICAL編集部
「日明兄さんの暗い夜道と空手ボケ」 係まで。

「日明兄さんの大層さ」
この頃いるんな奴が、この華やかな人生相談に投稿してくる。それはそれでいいのだが、本当に何も考えてない奴が、信じられないくらい多い。またミジンコの方が人生悩んでるんじゃないかとも思えてくる。まず相談をする前に「何を聞きたいのか」ということをハッキリさせてから人に相談しましょう。何が聞きたいのかさっぱりわからないのが多すぎる。何が問題かをよく考える。つまり、上手に聞くということとは、自ずと答えへの近道ということ。ちや。そうすれば、くだらない質問に答える俺の手間が省けて、仕事も少しは楽になる。でも、女の子はそこまで深く考えなくていいけどな。」

アントニオ猪木スペシャル！

引退記念グッズを大放し！

ページ増だ！
セト連盟改め



①アントニオ猪木引退記念 公式写真集INOKI 1名

写真家・原悦生が26年間の活動の中からベストショット50枚を厳選！
オリジナルプリント原版を再現！

<ルー出版提供>



②アントニオ猪木引退興行 記念パンフレット 2名

3万部刷って完売した脅威のパンフ しかも内容は
資料としても貴重 カテ取ってみろーッ！



③新日本プロレスリング 闘魂烈伝3 3名

新日所属27人、他団体選手も含めると
計43人使用可能！ 技も500種を突破！
絶賛発売中！

<TOMY提供>



④燃える闘魂のぼり 5本セット 1名

抜群の造形美を誇るのぼり5本がセットになって
あなたのお手元に！

せぜはわかる
ーッ！



⑤闘魂VスペシャルVol.44

誰も未だ見ぬ猪木 3名

イラク、カンボジア、ソマリアでの闘魂外交の模様など
貴重な映像を満載！ 見てえ！

<ヴァリス提供>



⑥世界最小の格闘技 フィンガー3 3名

プロフェッショナルフィンガーレスリング用の
リングがアントン引退が登場！

<TOMY提供>



⑦迷わず撮れよ！
撮ればわかる！ キャラトル 3名
これで写真を撮ると、猪木直撃闘魂サインと似顔絵がブリ
ントされます！
(TOMY提供)

⑧「天才対決」A・猪木vs 武藤敬司編 1名

猪木vsムタ他、マツの天才同士の激突を収録！ 4月
30日発売

<ヴァリス提供>

⑨「闘魂伝承」
A・猪木vs橋本
真也編 1名
猪木&坂口vs橋本&蝶野他、
猪木と橋本結みを中心に収
録！ 6月30日発売
(ヴァリス提供)



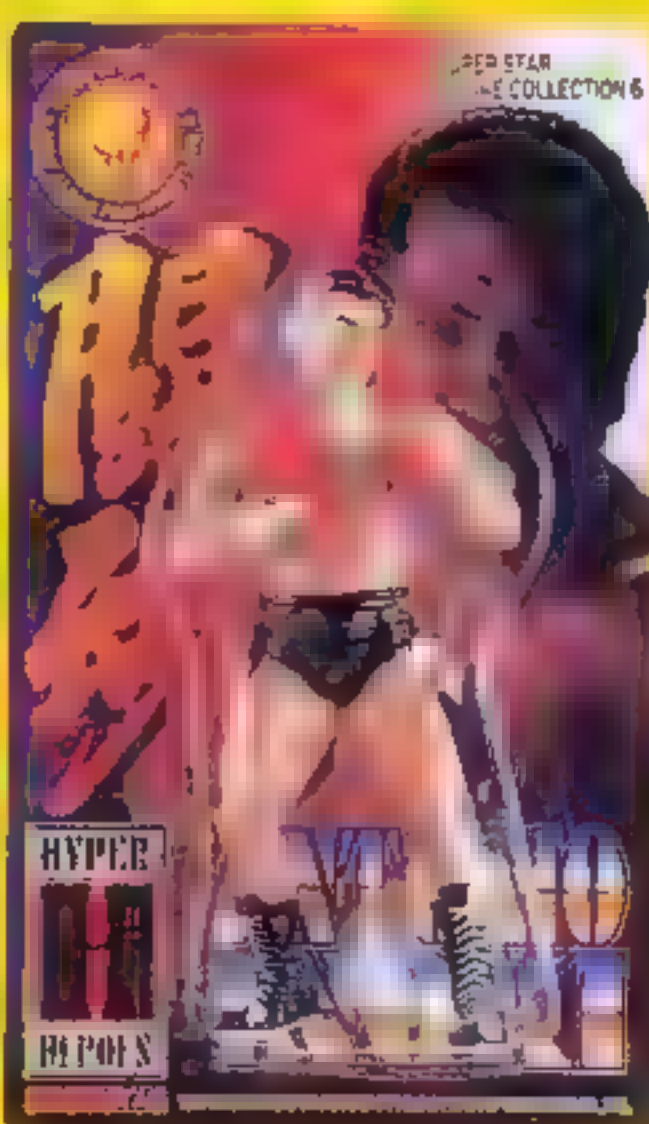
⑩「世界戦略」A・猪木 vs蝶野正洋編 1名

猪木vsフレアーも収録！ 7月30日発売。3巻セ
ットは4月30日に発売！

<ヴァリス提供>



⑪燃える闘魂の名言・奇言
猪木神話の全真相 5名
猪木に密着取材&独占インタビューを敢行！ 真事
実が次々と明らかに！
(KKベストセラーズ提供)



⑫テメー、コノヤロー！
アントニオ猪木ファイギニア 1名
見てみい、この色！ 見てい、この艶！ ポーズも
最高！ 問題なし！

本誌でしか手に入らない激レアグッズを大放出!

●毎度おなじみ

バンバンビガロTシャツ 各1名

今回はシブめ狙いでいい感じ。右上からフリーバース、プロディ、ラシアンズ、アンドレ、タイガー服部です。希望を明記してね。お問い合わせはバンバンビガロ03-3460-1145まで
＜バンバンビガロ提供＞



●日明兄さん直筆 人生は語らずサイン 1名

リクエストサイン 3名

リクエストサインは応募の際に好きな言葉を書いてくれれば、日明兄さんがその言葉を書き込んでくれるゴージャスなプレゼント! <日明兄さん提供>

●高阪剛使用済みラグトップ・Tシャツ 各1名

今号の顔・高阪選手が練習時に使用していたラグトップと、3月のNK大会の入場時に着ていたTシャツにサインを入れてプレゼント。かっこいいぜ、TK! <TK提供>

●石川雄規「情念」Tシャツ&サイン色紙 2名

バトバトの新グッズはトーイの情念Tシャツ、セットでサインもつけちゃおう! かわいいっすよ
＜バトラーツ提供＞



●W★ING Tシャツ1名&ステッカー3名

このTシャツ(サイズはMかL、黒のみ)は通販も実施中! 3500円を現金書留で〒547-0027大阪市平野区喜連3-4-15中川方W★INGフリークスグッズ係まで。送料は着払い。ステッカーは1枚300円。



©新日本プロレスリング
発売販売元 南武興業(株) 造形部
販売代理店 (有)GESSE

●プロレスガレージキット

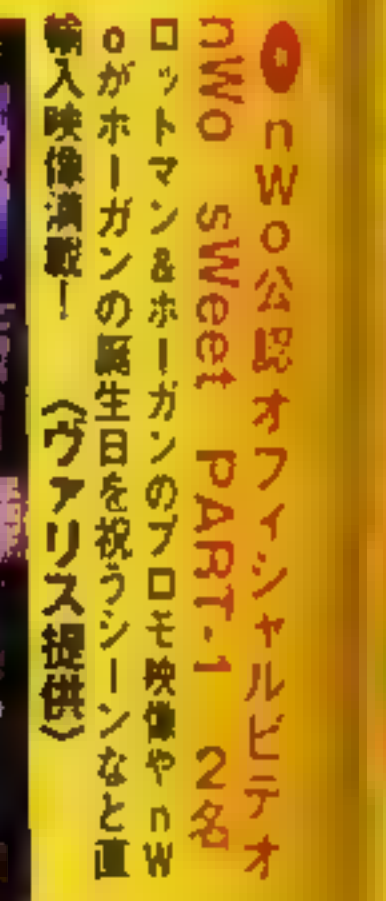
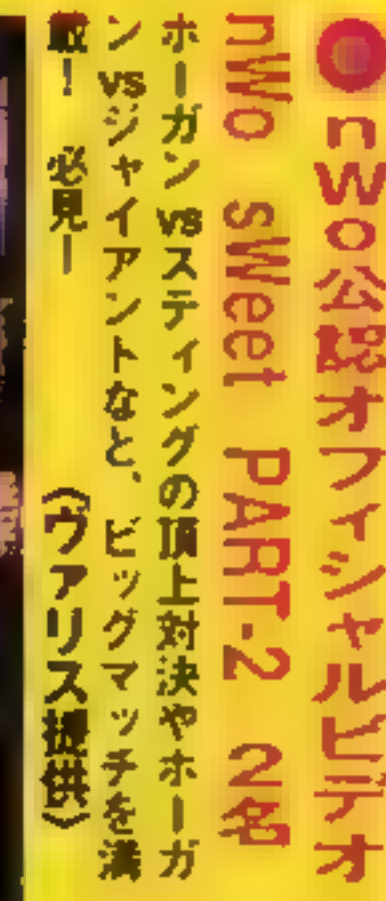
獣神サンダーライガー エル・サムライ 各1名

この商品はガレージキットというもので、組立キットになっております。通販(各7000円)もやっています。お問い合わせ先は(有)GESSE 練馬区春日町3-34-27-101 FAX03-3577-6935まで
＜南武興業(株) 造形部提供＞



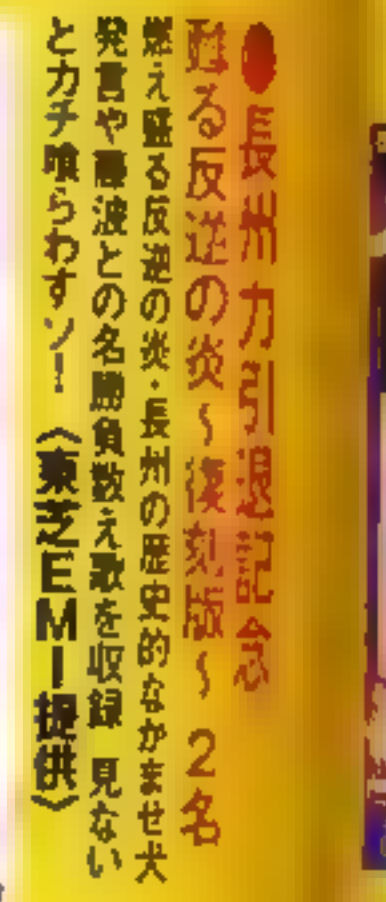
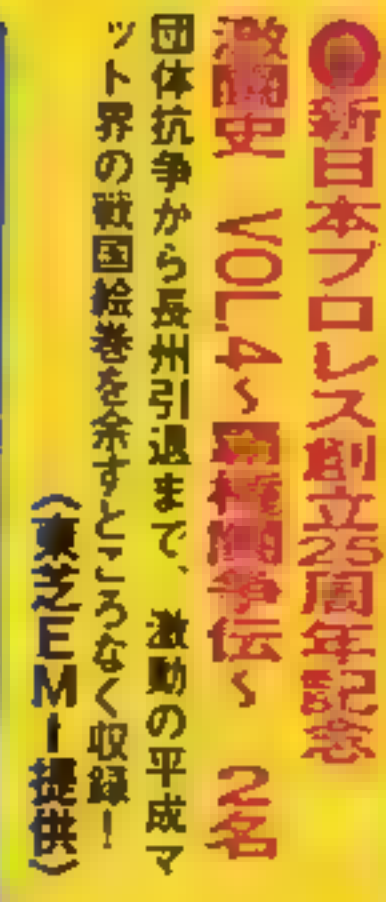
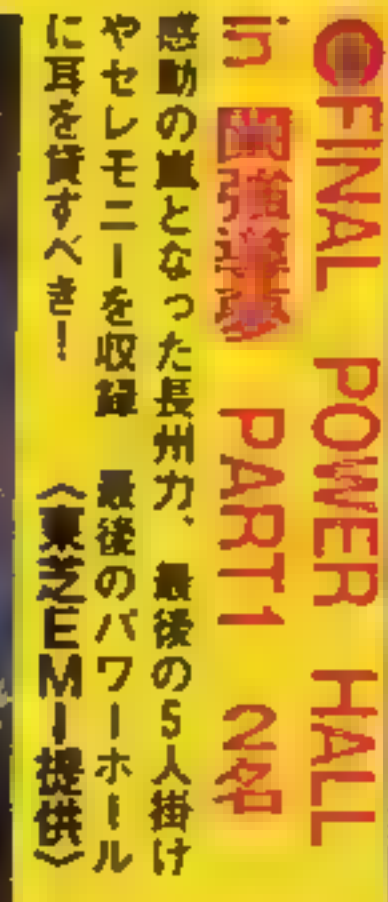
●WGP列伝 PART-8 2名

平成9年8月5日の橋本VS武蔵から平成10年1月4日の健介VS武蔵まで中身の濃いタイトルマッチを満載! (ウァリス提供)



●FINAL POWER HALL PART2 2名

今年1・4東京ドームの試合を収録! 去りゆく師匠・長州に健介が捧げた勝利は涙もの! (東芝EMI提供)



好評につきパー
世界プレゼント

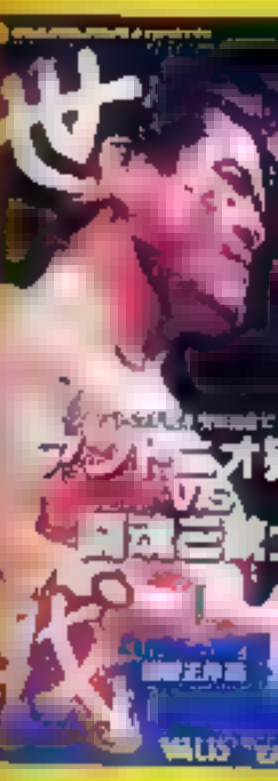


前号の世界プレゼント連盟をさらに発展させたページ——それがユーポー(ユニバーサル・プレゼント・オーガニゼーション)というか。まあ、プレゼントなんてのは風船のようなもので、息を吹き込んで膨らませていてもちよつと手を抜くとシューッとしぼんでしまうんです。私はプレゼントの原点を求めて新しい船出をし……いきますかーッ! い〜ち、にい〜、さあ〜ん、ダアッ!

ハガキを

迷わず 出せよ 出せよ
アリガト

●新日
闘魂
新日所属
計43人使
絶賛発売



RADICAL9号
応募券
貼ればわかる

グッズも人気爆発!

格闘技&女子プロ特集

ダイエットブッチャー 格闘愛パンツ 各1名
 格闘愛のパンツも出た! ダイエット・ブッチャーは直営店「オクタゴン・アストニッシュ・アタック」(渋谷区神宮前5-16-8 TEL.03-3486-5539)で販売中!
 <ダイエット・ブッチャー・スリムスキン提供>



エンセン印 大和魂トレーナー 1名
 どこに行くにもエンセンが着ている大和魂トレーナー。アバンギャルドだね!
 <イーフォース・ジャパン提供>



PUREBRED 富ぶらり十字固めトレーナー 1名
 文句なしの格好良さ! ちなみにこれはバックプリントです。
 <イーフォース・ジャパン提供>

アルシオン 旗揚げ記念パンフレット 2名
 話題を振りまいた史上初のセミヌードパンフレット! 将来、プレミアがつくことは間違いない!
 <アルシオン提供>



府川唯未★ビジュアルブックス 裸のジャングル 5名
 このままじゃプロレスがだめになる! という危機感から府川が筆を取った! 全プロレスファン必読!
 <芸文社提供>

福岡晶写真集 AGeLLe 2名
 福岡晶4冊目の写真集! とりあえず過激さだけなら女子プロレス写真集史上最高だ!
 <ビクターブックス提供>

白鳥智香子写真集 DESIRE 3名
 Jd! プリンセス・白鳥がギリギリ限界まで挑戦しました! リング外での意外な表情がハートをグッと掴みます!
 <英知出版提供>

ラストルーズソックス! 千春ポスター 2名
 女子高生マニアやSPWFマニア、夢の果てにはポスターマニアも喜ぶ一品を放出!
 見えマウス 夢見る キャンペーン

ラス・カチョーラス・オリエンタレス 猛武Tシャツ 各1名
 青い字の三田Tシャツとピンクの文字の下田Tシャツ。こじゃれたデザインが目を引きます。希望を明記してね!
 <ネオ・レディース提供>

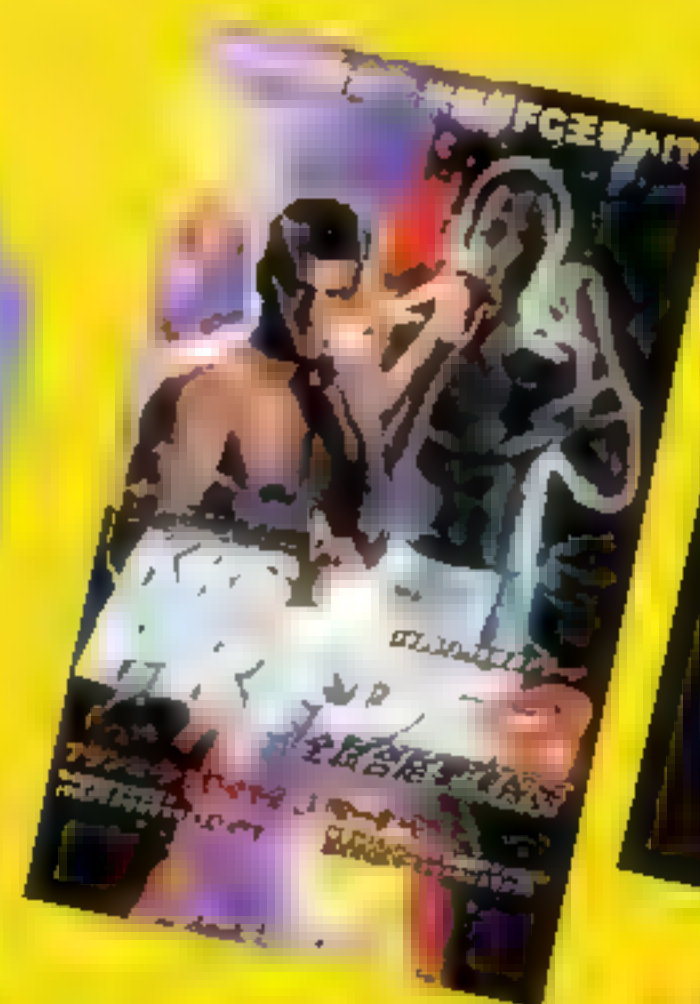
ラス・カチョーラス・オリエンタレス 闘賊パーカー 各1名
 青い字の三田パーカーとピンクの文字の下田パーカー 会場でも販売中! 希望を明記してね!
 <ネオ・レディース提供>



©(株)ナムコ
3D対戦格闘ゲーム 鉄拳3 3名
 バンクラス鈴木みのりの動きをモーションキャプチャーで解析したキャラクターも登場する究極の格闘ゲーム! プレイステーション用のソフトです。
 <(株)ナムコ提供>

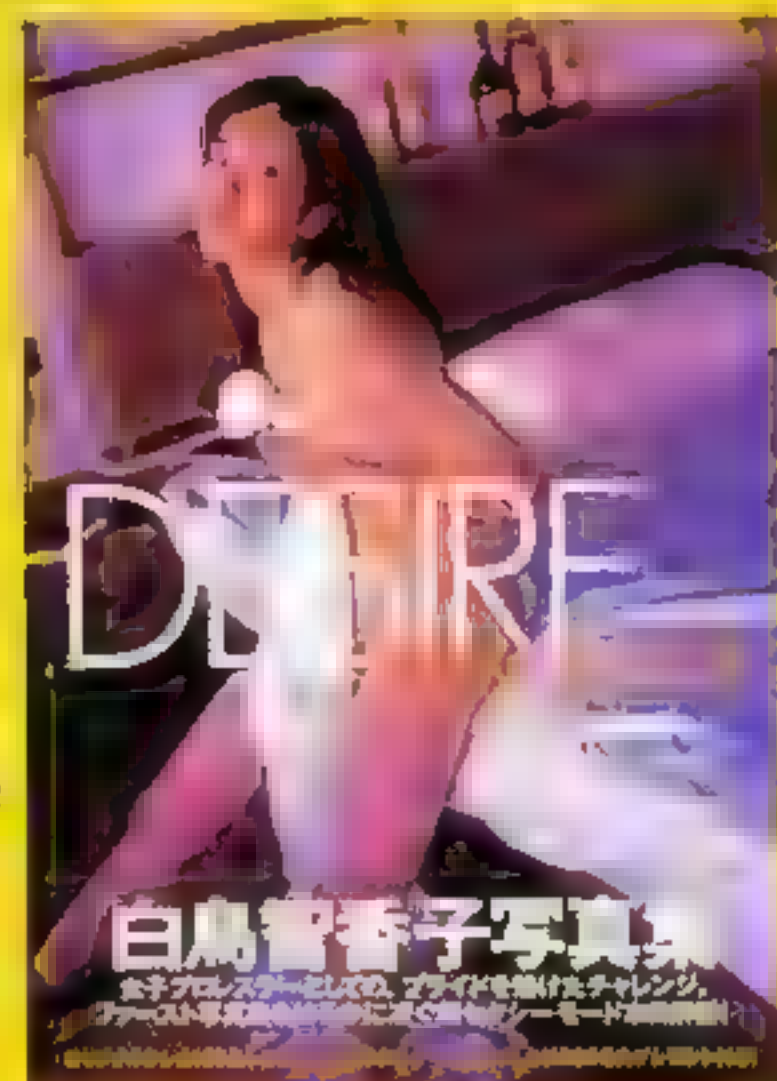


キーチェーンゲーム K-1 GRAND PRIX 各1名
 K-1戦士を育てて鍛えて闘わせてるゲーム。アーツ、フグ、ベルナルド、希望の選手を明記すること。K-1たまごっちだね! ハズブロージャパン株式会社提供>



完全保存版 オフィシャルビデオ PRIDE-2 3名
 ケアーとシカティックの大乱闘を目撃しろ! もちろん全試合を収録!
 <(株)メディアファクトリー提供>

アルティメット・ファイティング・チャンピオンシップ '97イン・ジャパン 2名
 97年12月21日、横浜アリーナの興奮がビデオに! 格闘の歴史的勝利も収録!
 <バップ提供>



全日ドーム大会記念

スペシャル



●全日本プロレス中継30コンプリートコレクション
98エキサイトシリーズ三冠ヘビー級選手権試合 2名
東京ドーム大会も決定した全日本の底力を見せつけた2月28日の武道館大会のビデオ。
＜パップ提供＞

●全日本プロレス中継30コンプリートコレクション
98新春ジャイアントシリーズ三冠ヘビー級選手権試合 2名
今年1月26日、大阪府立体育会館での三沢vs秋山の三冠選手権試合を収録。この熱を感じろ！
＜パップ提供＞

●全女倉庫で眠っていた
奇跡の豊田真奈美グッズ 1名
話題を呼んだ豊田の写真集から作ったTシャツ。一度見たら二度と忘れられない強烈なデザインだ。レオ潭鬼のようなタッチの豊田タオルもセットにして1名様に！
＜全日本女子プロレス提供＞

プロレスファンなら必ずお持ちの激闘ハイビスカス大放出！

マスク作りセット 1名



独自の商品展開をするお店・オフィスTAKA。このような斬新なグッズも販売してます。お店では12800円でマスク3枚入りセットを、6800円でマスク1枚入りの会員限定福袋を絶賛販売中！ 売り切れの場合はご容赦ください。

【所在地】〒207-0012 東京都東大和市新堀1-1435-21 プンカビル
【TEL/FAX】 042-566-5407

オフィスTAKA

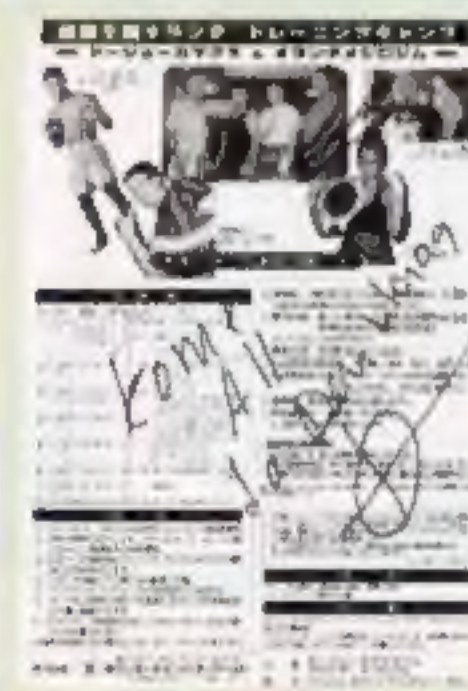
Tシャツ詰め合わせ 1名/ビデオ詰め合わせ 1名



大阪在住プロレスファンのおアシス・バディスラムからは、豪華なプレゼントが届きました。Tシャツ詰め合わせの目玉は、JWPの若手選手のサイン入りTシャツ！ ビデオ詰め合わせの目玉はPRIDE-1もの。Tシャツ希望かビデオか希望を明記してください。お店では各団体の大阪大会のチケットを販売中！

【所在地】〒556-0011 大阪府浪速区難波中3-3-10ナンバ清水ビル2F 8号
【TEL/FAX】 06-645-1378
【営業時間】 平日12:00~21:00 日祝11:00~20:00

バディスラム



ゴルドーのサイン入りちらし 1名

主に空手やキックなどの格闘技グッズが中心のお店。たしかにどこでも手には入らないような貴重なグッズではある。しかも、このツアーは中止になったらしい。ちなみにこのお店は、中村カタブツ君（35歳）の心のオアシスでもある。

【所在地】〒160-0022 東京都新宿区新宿3-3-9伍名館ビルB1
【TEL】 03-3354-1903 【営業時間】 11:00~19:00

ファイター

50

151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷
3113702
(株)ダブルクロス
「紙プロ」編集部
「応援できないよ」係まで

- 1.住所
- 2.氏名
- 3.年齢
- 4.希望商品
- 5.面白かった記事&理由
- 6.つまらなかった記事&理由
- 7.好きなプロレス団体
- 8.好きなレスラー
- 9.P116~PRIDE-0の勝者は？
- 10.ベスト・オブ・プロレスファンの芸能人を1人(1組)だけ挙げて
- 11.やってほしい企画

応募方法

住所、氏名、年齢、ご希望の商品、面白かった記事&理由、つまらなかった記事&理由、好きな団体、レスラー、今号P116~PRIDE-0の勝者は？、ベスト・オブ・プロレスファンの芸能人を1人(1組)だけ挙げて、やってほしい企画を明記し、応募券を貼付して左記宛てに送ってください。

締切は5月23日(当日消印有効)
※応募券のないものは無効となります

「最近、グレート・サスケ劇場がなくて寂しいです。グッスン」(今治市・新澤ありさ・17歳)といった声が、本誌編集部が続々と寄せられています。確かに今号、前号とサスケ&みちプロ情報は少なかつたですが、本誌はサスケ&みちプロを決して忘れてたわけではありません!(ちよつと忘れてたけど)。膝の手術も成功し、サスケ社長も、自身の復帰&みちプロ再興に向けて奮闘努力をしております。サスケの今後はストロング・コンゴウ、なーんつつてな。ということで、猪木さんも「U.F.O」を発進させましたが、サスケ社長も、ことU.F.O好きと「元氣」にかけては、猪木さんにも負けていません。こんな不景気で暗い世の中なのに、なぜか、ますますそのバカさ加減がスケール・アップしているサスケ社長が織りなす、新生「グレート劇場」にどうご期待! それではみなさん、読みますかーッ!!



グレート!!
その電波を、これからどこへ
届けるつもりなんだ!!

次グ
号レ
よりト・サ
再開!! スケ
劇場

紙のポレ
RADICAL

No.9

1998年5月15日発行
定価:本体648円+税

発売元:株式会社ワニマガジン社
〒160-0014 東京都新宿区内藤町一番地
TEL.03-3357-2911(販売・営業)
発行元:株式会社ダブルクロス
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702
TEL.03-3403-5188(編集・制作)

編集兼発行人:山口日昇
編集スタッフ:坂井ノブ/松澤チヨロQ/吉田豪/八木賢太郎(猪木引退試合に感動しすぎたため非番)
デザイン:ツースリー(出田さん、村松さん、ヒサくん、マツ、出前持ち入江、古川ふるーる)
カメラマン:斉藤ユーリ/戸成ぶつぞう/松永源さん
お勘定:林ヘクション一校
天才助っ人:中村カタブツ君(35歳)
フィニッシュ:ツースリー
印刷:図書印刷株式会社
©DOUBLE CROSS 1998
編集内容等に関するお問い合わせは(株)ダブルクロスにね♥

紙のポレ
RADICAL

No.10は
6月中旬
発売予定

※地域によっては多少発売が遅れます

**緊急
CAUTION!
告知!**

アブナイカメラ

のホームページ

ホームページアドレスは…

<http://www.wani.com>

待ちに待ったアクションカメラのホームページが開設されました。雑誌には載せられなかったアブナイ写真やスタッフの裏話が、キミのパソコンで見られるぞ。月2回の更新予定でいつも新しい画像が…? さあアクセス開始!

ワニマガジン社

今の特集は「プロレス・ニンジャ」な「ニンジャ」な。というわけで、猪木さんも「U.F.O」を発進させましたが、サスケ社長も、ことU.F.O好きと「元気」にかけては、猪木さんにも負けていません。こんな不景気で暗い世の中なのに、なぜか、ますますそのハカさが加減がスケールアップしているサスケ社長が織りなす、新生「グレート劇場」にどうも期待! それではみなさん、読みますかーッ!!

紙

19
定価

アントニオ猪木と同じ時代に生きたことを誇りに思います。
東芝EMIは 引退してもアントニオ猪木を応援します!
新日本プロレスリング オフィシャル・ビデオ



メモリアルビデオ続々リリース決定!!

猪木引退

第1弾 5.27 2巻同時発売
『燃える闘魂
アントニオ猪木引退試合』
(1998年4月4日:東京ドーム)

PART.1/TOVH-1346 PART.2/TOVH-1347
VHS各巻:税込¥10,200 約90分収録予定
●4.4 東京ドームで遂に「燃える闘魂」が幕を閉じる。
猪木最後の試合を対戦者決定トーナメントを含め
完全収録/超完全永久保存版/
※2巻同時にご予約の方に店頭にて
「アントニオ猪木 大型全身ポスターAタイプ」
(タテ1,456×ヨコ515%) (非売品)をプレゼント/



第2弾 6.24 3巻同時発売
『不滅の闘魂
アントニオ猪木物語』
第1話/TOVH-1348 第2話/TOVH-1349 第3話/TOVH-1350
VHS各巻:税込¥10,200 約90分収録予定
●新日本プロレス旗揚げから引退試合まで26年間
のアントニオ猪木の激動の歴史を完全ビデオ化。
「猪木イズム」の集大成ここに完結/
※3巻同時にご予約の方に店頭にて
「アントニオ猪木 大型全身ポスターBタイプ」
(タテ1,456×ヨコ515%) (非売品)をプレゼント/



第3弾 7.29 発売
『不滅の闘魂
アントニオ猪木物語』
レーザーディスク[3枚組ボックス]
TOLH-1348~50 税込¥28,350
※ご予約の方に店頭にて「アントニオ猪木 大型全身ポスターBタイプ」
(タテ1,456×ヨコ515%) (非売品)をプレゼント/

W(ダブル)特典

ビデオ全5巻または「引退試合」(2巻)と「アントニオ猪木物語」
(レーザーディスク・ボックス)をお買い上げの方全員に「アント
ニオ猪木 公認 全巻購入認定書(フォト付き)」を進呈。
(詳しくは商品封入の応募券をご覧ください。)

企画:新日本プロレスリング株
発売元:株ビデオバック・ニッポン
販売元:東芝EMI株

インディー matt の制圧そして統一に動き出すか、1998年のFMWには要注意!
ハヤブサ復活/インディー二冠戦挑戦者決定トーナメントを制す!
天使か悪魔か?白い革命戦士たち『ブリーフ・ブラザーズ』がFMW matt を席卷!



WHITE LOVE

FMWオフィシャル・ビデオ14th
～白い革命戦士～
TOVS-1300 税込¥9,990
カラー/ステレオ/Hi-Fi/約144分収録

ビデオ用特別映像特典

★『ブリーフ・ブラザーズ』ストーリー/
(収録内容) '98年1月13日 豊根・出雲ドーム「ブリーフ・ブ
ラザーズ」誕生/ から9月13日 札幌大会での「解散」を賭
けた戦いを結ぶ3月17日 後楽園闘技場までの世間を騒がせる
「お楽しみ」コント名場面と珍シーンを超貴重収録/

(ボーナストラック)

●2月19日 後楽園ホール「冬木軍」興行
ランバージャック・デスマッチ
ハヤブサ vs 冬木弘道 他
●2月28日 (みちのくプロレス 徳島大会)
タッグマッチ (TEAM NO RESPECT)
ハヤブサ vs ミスター・雁之助
新崎人生 金村ゆきひろ

【主な収録試合】(一部を除きダイジェスト収録)
■1月6日 後楽園ホール
「インディペンデント・ワールド世界ヘビー級選手権」
「世界プラスナックル選手権」ダブルタイトルマッチ
(選手権者) (挑戦者)
田中将斗 vs ミスター・雁之助
■「インディペンデント・ワールド世界ヘビー級選手権」
6「世界プラスナックル選手権」2冠選手権
次期挑戦者決定トーナメント 全試合収録
ハヤブサ ノーカット 3/13札幌 3/16岩手
田中将斗 3/7石巻 3/17後楽園
黒田哲広 3/8+和田 3/16岩手 ノーカット
ザ・グラジエーター 3/7石巻
大矢剛功 3/16岩手
金村ゆきひろ 3/7石巻
中川浩二
■3月13日 札幌中島体育センター
フォーコーナー・ハンドカフ・ファッキン・ドッグ
8人タッグマッチ・ロスト・ザ・ブリーフ
[ZEN×TEAM NO RESPECT]
大仁田厚 ミスター・雁之助
中川浩二 金村ゆきひろ
黒田哲広 vs 非道
保坂秀樹 ホーレス・ボウダー 他
その他、控え室でのインタビュー等
衝撃的ドキュメント映像を満載/

4月29日発売

著作・制作:フロンティア・マーシャル・アーツ・レスリング株
発売・販売:東芝EMI株 協力:冬木軍プロモーション/みちのくプロレス

全国のレコード店、書店、プロレスショップおよび各団体試合会場他にてお求め下さい。

●内容についてのお問い合わせは:東芝EMI(株) 映像部 ☎03-5512-1749
●ご注文についてのお問い合わせは:同 販売3部 ☎03-5512-1558

TOSHIBA EMI

過激な闘いの集大成。ここには
新日本プロレスの歴史がある。
新日本プロレス創立25周年記念(復刻版)

激闘史

VOL.1 闘魂伝説

新日本プロレス創立からIWGP構想発表まで
TOVH-1342 カラー/モノラルHi-Fi/90分



■昭和48年10月14日
アントニオ猪木 vs カール・ゴッチ
坂口 征二 vs ルー・テーズ
■NWF戦・昭和49年3月19日
アントニオ猪木 vs ストロング・小林
■北米タッグ・昭和52年4月1日
アントニオ猪木 vs T・J・シン
坂口 征二 vs 上田馬之助 他
●アントニオ猪木・山本小鉄、
徹底インタビュー!!
[平成4年2月収録]

スペシャル
プライス
¥6,200
TAX IN

VOL.2 激闘戦国記

第1回 IWGPから藤波・長州の抗争へ



TOVH-1343 カラー/90分
ステレオHi-Fi(一部モノラル)
■昭和56年4月23日
アントニオ猪木 vs スタン・ハンセン
■昭和56年4月23日
タイガーマスク vs ダイナマイト・キッド
■昭和58年6月2日/第1回 IWGP優勝戦
アントニオ猪木 vs ハルク・ホーガン
■昭和60年4月18日
アントニオ猪木 vs ブルーザー・プロテ
他

VOL.3 超戦士集結

世代闘争、そして闘魂三銃士時代へ



TOVH-1344
カラー/ステレオHi-Fi/90分
■昭和62年10月4日(厳流島)
アントニオ猪木 vs マサ斎藤
■昭和63年8月8日(横浜)/IWGP選手権
藤波 vs 猪木
■平成2年9月30日(横浜アリーナ)
アントニオ猪木30周年フェスティバル
■平成3年8月11日(関国国技館)
Gクラッシュ決戦戦
蝶野 vs 武蔵 他

その他、未発表の試合を含め、各場面の数々を収録!!

4月22日 3巻同時発売

WAR、Uインターとの抗争、超世代闘争、ジュニア統一、4大ドーム
ツアー、nWoの台頭、長州引退まで...全プロレスファンに捧げる!!

VOL.4 覇権闘争伝

激動の団体抗争から長州引退まで('92~'98)

TOVH-1330 ¥10,200(税込)
カラー/ステレオHi-Fi/105分収録 絶賛発売中

1998新日本を占う今年最初の
大一番全11試合!!
札幌 IWGP 3大タイトルマッチ/ 武道館 猪木、大乱闘!!

1998.2.7 SAPPORO & 2.15 BUDOKAN

FIGHTING SPIRIT '98

TOVH-1345 ¥10,200 (税込)
カラー/ステレオ/Hi-Fi/約130分収録

■IWGPジュニア選手権(2/7札幌) ■IWGPタッグ選手権(2/7札幌)
(王者) (挑戦者) (王者) (挑戦者)
大谷 vs ライガー 武蔵 vs 中西
■IWGPヘビー級選手権(2/7札幌) 蝶野 vs 小島
(王者) (挑戦者)
健介 vs 西村
■NWOジャパン・シングル・コンバット7(2/15 武道館)
(NWOジャパン)
武蔵 vs 山崎
蝶野 vs 越中 他
■異種格闘技戦(2/15 武道館)
小川・直也 vs ドン・フライ



NWOジャパン・シングル・コンバット7は全てダイジェスト

4月29日発売 その他はノーカット収録/



9784898295847

ISBN4-89829-584-3

C9476 ¥648E



1929476006486